

ロータリー・リーダーシップ研究会

The Rotary Leadership Institute (RLI)

R L I 参加者テキスト

## 目次

日本語版テキスト発刊にあたり	RLI日本支部委員長	北 清治	4
日本版カリキュラムについて	RLI日本支部カリキュラム委員長	刀根荘兵衛	5
カリキュラムのスパイラル展開について	カリキュラム副委員長	本田 博己	6
第1章 RLIカリキュラムの内容			
パートI			9
1. ロータリーにおけるリーダーシップ			12
2. 私のロータリー世界			14
3. 倫理と職業奉仕			23
4. 財団I 私たちの財団			29
5. 会員の参加を促す			41
6. 奉仕プロジェクトを創造する			48
パートII			53
1. ロータリーの機会			56
2. 効果的なリーダーシップ戦略			63
3. 会員を勧誘する			67
4. チーム作りとクラブコミュニケーション			71
5. ロータリー財団II 目標とする奉仕			80
6. 米山記念奨学事業			88
パートIII			99
1. 戦略計画とクラブの分析			102
2. ロータリー財団III 国際奉仕			115
3. 公共イメージと広報			119
4. 強いクラブを創る			123
5. 規定審議会・決議審議会			139
6. 変化をもたらす			149
卒後コース			153
1. ボランティアを動機づける			155
2. ロータリーのルーツ			171
3. ロータリーと倫理			179

第2章 効果的なファシリテーション・ガイド .....	191
第3章 R L Iの準備と進め方 .....	219
第4章 R L I世界本部 .....	220
第5章 R L I日本支部事務局 .....	222
R L I日本支部役員名簿2018-21年度 .....	223
日本支部事務局機能職務分担2018-21年度 .....	224
第6章 R L I日本支部の会則 .....	225

## RLI 研修テキスト日本語版発刊にあたり

RLI 日本支部委員長 北 清治

この度、RLI 研修テキスト（2018-22 年度）日本語版が発刊できますことを嬉しく思いますと共に、今回の発刊にあたりまして日本支部カリキュラム委員長にご就任頂きました刀根荘兵衛委員長そしてカリキュラム委員会をはじめ関係者各位のご尽力に深く感謝申し上げます。

RLI は 1992 年アメリカ・ニュージャージー州第 7510 地区において、元 RI 理事デビット・リンネット氏の発案で始められた研修組織であります。日本では、2008 年 6 月元 RI 理事南園義一日本支部委員長の下でスタートしております。2011 年 7 月元 RI 理事黒田正宏氏に日本支部委員長が引き継がれ、2015 年 7 月不肖私が日本支部委員長をお引き受けし今日に至っております。

RLI 日本支部は、その目的を、RLI の理念に従ってリーダーシップの研修を通じて、ロータリーの活性化と発展を願い、一人ひとりのロータリアンのロータリーへの理解とモチベーションを高め、リーダーシップを涵養することであるとしております。

現在、日本の 21 地区が参加しており、5 地区が参加意思を表明し準備に入っております。世界では 410 以上の地区が参加しております。日本の全地区の参加によって、ロータリアンの自主性と卓越した指導力を涵養し、クラブの刷新性と柔軟性を育み、一層ロータリーが活性化されることを期待致しております。

2018 年 7 月 1 日に開催されました日本支部会議で、RLI 日本支部会則の一部改訂、ファシリテーター委員会運営細則の承認、2018-21 年度支部役員改選など次のステップへの準備が進んでおります。

特に、地区内におけるファシリテーターやディスカッションリーダー養成の必要性が強く求められております。一日も早くご期待に応えられるよう皆さんと共に力を合わせて行きたいと思っております。

本 RLI は、国際ロータリーの理事会において 2002 年 2 月 RLI の名前にロータリーの名前を使うことを許可し、ロータリーの地区によって管理されている草の根のプログラムとして認められております。

2013 年の規定審議会では RI のプログラムとするよう決議（13-168）されましたが、既に充実したプログラムとして成功していること。もし RI のプログラムに組み込んだ場合、保証を与えるために管理的な重荷を引き受けることになるなどの理由で、現状の姿を求めています。2014-15 年度ゲーリー・ホアン RI 会長はコメントを出し、RLI の成功を評価すると共に同じ認識を示しております。また、RLI 本部も RI 理事会と共通認識を持っております。

## 日本版カリキュラムについて

RLI 日本支部 カリキュラム委員会  
2018-2022 年度 委員長 刀根荘兵衛

この度、カリキュラム委員長を拝命いたしました、2650 地区の刀根荘兵衛でございます。浅学菲才ではございますが、皆様のお役に立てますよう、精一杯努力させて戴きたいと存じますので、何卒よろしくご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

さて、このほど待望の 2018-22 年度テキストがようやく RLI 本部から発表になりました。早速、そのカリキュラムを拝見したところ、プログラム構成は前回の内容とほぼ同じでしたが、いくつかのセクションでは質問内容が大きく変更されたり、参考資料が全く新しいものに入れ替わっている箇所も見受けられました。

ただし今回も、RLI カリキュラムの基本的な考え方は、リーダーシップ、奉仕、会員組織の強化の 3 つのスパイラルであり、この 3 本柱を軸を中心に、各パートが進むにつれて段階的に高度化する内容となっています。実は、この 3 つのスパイラルは RI が戦略計画で示している中核的価値観や優先項目に掲げられた内容と合致しており、この視点でロータリーを考え、議論することはまさに時宜にかなった内容だと言えます。

今回の日本語版テキストでは、従来通り、チームビルディングとコミュニケーションを一纏めに 1 セクションとし、戦略計画もシングルセクションに変更させて戴き、そこに日本独自の米山記念奨学会と規定審議会を挿入させて戴き、全部で合計 18 セクションと致しました。また、卒後コースとして、さらに 1 セクション『ロータリーのルーツ (Roots of Rotary)』を追加し、より新鮮味のあるカリキュラムと致しました。実は、この追加セクションはアメリカのゾーン 33 で試験的に行われているカリキュラムから引用したもので、ロータリーの基本理念とその歴史について学ぶ内容となっております。

ロータリーの基本理念である『ロータリーの目的』の現代的な解釈を議論したり、五大奉仕とロータリーの目的の関連を考えるダイアグラムに書き込んだり、現在 RI が推進している『世界を変える行動人』キャンペーンとロータリーの目的の関連性について考えてみることで、改めてロータリーをもう一度振り返る良い教材になっているのではないかと思います。どうぞこの新しい卒後コースにもチャレンジして戴ければと存じます。

RLI 本部テキストの翻訳にあたってはなるべく原文の意味を尊重し、かつ日本語として理解しやすいように工夫したつもりですが、まだまだ十分でない翻訳もあろうかと存じます。本来、英語と日本語は全く違う言語であり、その考え方や表現が違うため、英語を日本語に翻訳する場合、ぴったりと合う日本語になりにくいところもございますが、今後、皆様からの忌憚のないご意見を頂戴しながら、より日本語らしい翻訳となるよう心がけて参りたいと存じます。

今後とも皆様の温かいご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます、改訂版発行のご挨拶と致します。

2018 年 9 月吉日

## カリキュラムのスパイラル（らせん的）展開について

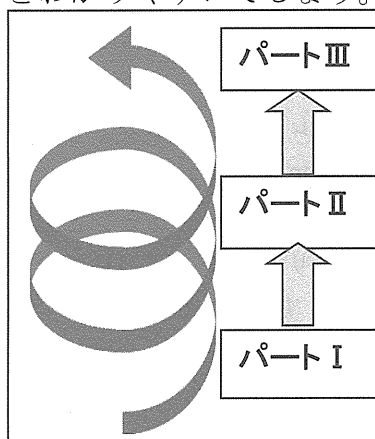
RLI 日本支部 カリキュラム委員会

2018-2022年度 副委員長 本田 博己

RLI テキストの 2012-2015 年 (RLI 創立 20 周年記念) 版では、「カリキュラム・スパイラル」という体系に各セッションが位置づけられていることがその最大の特長でした。

今回の最新版 (2018-2022 年版) では、カリキュラム・スパイラルの図は明示されていませんが、カリキュラム構成に大きな変更はなく、このスパイラルの構造は保たれています。

「スパイラル」の原語 “Spiral” には、「らせん (渦巻き) 状のもの」という語義があります。「RLI のカリキュラム・スパイラル」は、らせん階段に例えるとうわかりやすいでしょう。



らせん階段は、昇ってくる人を真上から見ると、円運動を繰り返しているだけですが、同じらせん階段を真横から見ると、人は 1 階から 2 階、2 階から 3 階へとフロアを上がってきます。

今回のテキストは、1 階 (パート I) では、私たちロータリアン一人一人が学ぶべきテーマが各セッションのテーマとなっています。

2 階 (パート II) では、私たちの所属するロータリークラブが、より効果的クラブに成長するための課題が各セッションのテーマとなっています。

そして、3 階 (パート III) は、「私のロータリーの旅」“My Rotary Journey” とタイトルが付いているように、パート I とパート II での学びを基に、より幅広く奥深いロータリーの世界を学ぶ「旅」となっています。そのゴール (目的地) は、私たち一人一人の、ロータリアンとしての成長とロータリー観の確立です。

「カリキュラム・スパイラル」のもう一つの特長は、カリキュラムが 3 つの大きな「スパイラル」の柱で構成されていることです。すなわち、「リーダーシップ」“Leadership”、「奉仕」“Service”、「会員組織強化」“Membership” の 3 本柱です。“Membership” は、狭義の「会員増強」(会員を増やすこと) だけでなく、会員自身やクラブ組織が成長・強化してゆくための「会員組織」の諸要素を示しています。パート I からパート III までのすべてのセッションは、この 3 つの「スパイラル」の柱のどれかに含まれています。

RLI セミナーに参加される皆様が、このように構造的・体系的に構成されたテキストの「カリキュラム・スパイラル」の展開の流れを意識しながらコースに取り組んでいただければ、より一層ロータリー理解が進むに違いありません。

# RLI カリキュラムのスパイラル（らせん的展開）

## ロータリアンとしての成長 と ロータリー観の確立



## RLI について

RLI はロータリークラブの潜在的なリーダーのためのリーダーシップ開発プログラムを実施する多地区の「草の根連合組織」です。

RLI は 1992 年に設立され、今や世界のすべての大陸に支部を置く全世界的な組織となりました。

RLI は国際ロータリー (RI) の正式なプログラムではありませんが、多くの元 RI 会長や現、元、次期 RI 理事より大きな支援を得ています。

RI 理事会は RLI および同様の地区プログラムを推奨する決議案を採択しました。また、規定審議会では 2013 年に開催された規定審議会を含め、3 度 RIRLI プログラムを賛成多数で可決し、RI 理事会に推奨しています。

RLI のプログラムや歴史については、ウェブサイト [www.rotaryleadershipinstitute.org](http://www.rotaryleadershipinstitute.org) をご参照ください。

## RLI 推奨カリキュラム

RLI はすべての支部にカリキュラムを推奨し、その全概要を提供しています。カリキュラムは絶えず改定され、年々アップグレードされています。RLI の拡大成長に伴って、指導者を養成させるための十分な機会が各ゾーンに与えられ、大きな改定は 4 年ごとに実施されます。またそれぞれのゾーンに必要な翻訳も提供されます。

RI やロータリー財団の重要な変更はすべて、毎年すべての支部に提供されます。

すべてのカリキュラム資料や翻訳は RLI 資料ウェブサイト [www.rlifile.com](http://www.rlifile.com) 上で、全会員に開示され、利用できるようになっています。

## RLI カリキュラム委員会

委員長 Gray Israel、RLI Sunshine 支部

編集長 Bevin Wall ゾーン 33 RLI

### ARGENTINA

### CENTRAL/SOUTH & BOLIVIA

PDG Juan Pedro Torroba, Chair  
PDG Miguel A. Martinez

### ATLANTIC/ ATLANTIQUE

PP Kim Pearson, Chair  
BUENOS AIRES & PERU  
RI Dir-Elect Celia Giay, Chair

### GREAT LAKES (US/ CANADA)

PDG Renee Merchant, Chair

### HEART OF AMERICA (US)

PDG Jane Malloy, Chair  
PDG Bob Malloy

### S. ASIA (INDIA/ NEPAL/ SRI LANKA)

PP Binod Khaitan, Ex.V-Chair

### JAPAN 日本

PRID Seiji Kita, Chair  
(北 清治 元 RI 理事)

### MEXICO

PDG Adriana de la Fuente  
PDG Salvador Rizzo Tavares, Chair

### NORTHEAST AMERICA (US)

PDG Knut Johnson, Training Chair  
PDG Ann Keim, Reg V.Chair  
PRID David Linett, RLI-Int. Chair  
PDG Toni McAndrew, Chair  
PDG Tam Mustapha, RLI-Int V.Chair  
PDG Michael Rabasca, RLI-Int Ex. Director  
PDG Frank Wargo, Materials Chair

### ST. LAURENT (QUEBEC, CANADA)

PDG Yves Fecteau, Chair  
PDG Gilles Gravel  
PDG Claude Martel

### SUNSHINE (SOUTHEAST US/ CARIBBEAN)

DGN Robert "Bob" Arnold  
PDG Jim Henry, Past Chair  
PDG Gary Israel, Chair  
Debbie Maymon, Registrar  
PDG Doug Maymon, Chair-Elect  
Brenda Wendt, Secretary

### ZONE 33 (MID-ATLANTIC US/ CARIBBEAN)

PRID Eric Adamson, Past Chair  
PDG Bevin Wall, Ex. Director  
Pam Wall, Faculty Trainer





世界 400 地区以上に跨る共同プロジェクト

*2018-22*

パート I

## ロータリー・リーダーシップ研究会

### RLI プログラムについて。

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI)は、世界中にある支部に組織化された地区会員のために、草の根で多地区のリーダーシップ開発を行うプログラムです。3年ごとに開催される規定審議会は RLI を、理事会に対して過去3回強く推奨してきました。

RLI は、潜在的クラブ役員候補者や最近クラブに入会したメンバーも含めて他のクラブ会員のために、一連の質の良いリーダーシップ開発コースを実施してきました。

RLI の各コースは、リーダーシップ技能や世界中のロータリーの知識を強調しています。

すべてのコースは、完全に対話型となっています。RLI は、リーダーシップ研修によって、参加者がロータリーに熱中し、ロータリーにもっと取り組むことによって、会員維持にプラスの影響が与えられると信じています。RLI に関する詳細な情報は、ウェブサイトをご覧ください。

([www.rotaryleadershipinstitute.org](http://www.rotaryleadershipinstitute.org))

### RLI 推奨カリキュラム

RLI の拡大により、各支部において、DL (指導者) がカリキュラムに適応したり、また (支部で) 翻訳を提供するのに十分な機会を与えるために、大きな改定が4年ごとに推奨されています。

すべてのカリキュラム資料や翻訳版は RLI ウェブサイトに掲載されています。

([www.rlifiles.com](http://www.rlifiles.com))

### RLI カリキュラム委員会

RLI では世界の様々な地域でカリキュラム委員会を開催することにしています。現在の計画では各4年間のカリキュラムサイクルの中で、2回はアメリカで開催し、1～2回はアメリカ以外の様々な地域で開催されることになっています。

すべての RLI 支部は、このような会議に、支部や地区あるいはクラブの会員が RLI 役員に対して、意見や提案を提出せねばならないと通知されています。世界中で RLI の実践経験が積まれることで、RLI コースの価値は高まります。すべての RLI 支部は世界中で行われるすべてのカリキュラム会議に代表を派遣することが出来ます。

### 2018～2022 年度 カリキュラム委員会

編集長： Ed King, RLI

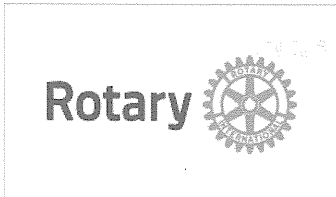
ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) は小グループによるファシリテーション手法によって、ロータリアンを引き込み、ロータリークラブを強化するために開発された多地区リーダーシップ開発およびロータリー開発プログラムです。RLI は RI の推奨プログラムではありますが、公式なプログラムではありません。

**私たちの使命：** ロータリー・リーダーシップ研究会は草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムです。その使命は、質の高いリーダーシップ研修を通して、ロータリークラブを強くすることにあります。

# RLI パート I — ロータリアン 目 次



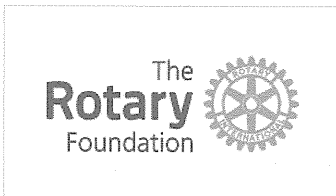
1 ロータリーにおけるリーダーシップ(My Leadership In Rotary) ..... 12  
ロータリアンとして、その定義によれば、私はリーダーです。さあ一緒に、リーダーシップの特徴や組織を動機づける手法やリーダーシップのスタイルを探求しましょう。どうしたら一番うまくリーダーシップを発揮することができるでしょうか？



2 私のロータリー世界(My Rotary World) ..... 14  
ロータリアンとして私は同じ志を持った世界組織の一員です。ロータリーの目的や構成を正しく理解しましょう。これらのリソースは私を支援してくれるでしょうか？



3 倫理と職業奉仕(Ethics - Vocational Service) ..... 23  
私は倫理的な人間です。他人の倫理観を評価し促進させます。自分の職業を通じて奉仕の機会を探ります。私がロータリアンであることをあなたは理解できるでしょう。



4 財団 I 私たちの財団 (Our Foundation) ..... 29  
私は私の住んでいる地域社会や世界で「良い事をしています」。財団に関する基本的な目標やプログラムを学びましょう。私は世界で良い事をする力となるでしょう。

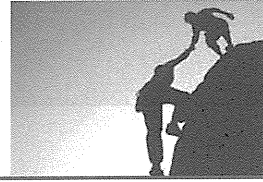


5 会員の参加を促す(Engaging Members) ..... 41  
私が積極的に参加することでクラブをより強くします。クラブに引き込まれている会員は楽しく過ごし、友人を作り、効果的な奉仕活動を行います。これが私がロータリーに入会した理由です。



6 奉仕プロジェクトを創造する(Creating Service Projects) ..... 48  
私は職業人や専門職、更には社会のニーズを満たすボランティア活動のリーダーで構成される世界的な奉仕組織の極めて重要な一員です。私は奉仕事業を企画、運営し、そして奉仕を促進します。

# 1 ロータリーにおけるリーダーシップ



ロータリアンとして、その定義によれば、私はリーダーです。

## セッションの目標

- リーダーシップの特性を探求する。
- ボランティア団体や市民団体におけるモチベーションの高め方を議論する。
- あなた自身のリーダーシップのスタイルを考察する。

すべてのセッション資料は [www.rlifiles.com](http://www.rlifiles.com) 上から利用できます。

## セッションの話題

- 1) ビジネスにおけるリーダーシップとロータリアンにおけるリーダーシップの違いは何でしょうか？ロータリアンにおけるリーダーの役割とは何でしょうか？
- 2) 良いリーダーの特性をリストアップしましょう。リストができれば、どの特性が重要と考えているか議論してみましょう。
- 3) リーダーシップのスタイルは文化や世代によって変わるかもしれませんが、次のリーダーシップの分類（Kurt Lewin と Rensis Likert の研究に基づく）の観点から議論されるリーダー像について分析してください。
  - 参加型：ほかの人々に参加してもらおうと努める。
  - 臨機応変型：状況に応じてリーダーシップのスタイルを変える。
  - 取引型：階層（ヒエラルキー）構造と賞罰制度に基づいて指導する。
  - 転換型：活力と熱意を分かち合いながら、相手の心をつかみ指導する。
  - サーバント型：仕えてもらうより自らが仕える。
- 4) 良いリーダーとは生まれつきの能力でしょうか、それとも学んで身に付けるものでしょうか？
- 5) 職場において卓越した仕事をさせるために、動機づけとなるものは何でしょうか？

- 6) ロータリークラブにおいて、卓越した仕事をさせるために、(会員の) 動機づけとなるものは何でしょうか？
- 7) あなたのクラブの過去 5 年間の会長について考えてみてください。そしてあなたが一番のリーダーだと信じる人を選んでください。(名前を言わないで)  
グループの人になぜそのリーダーがベストであったかを述べてもらいましょう。ロータリークラブのリーダーにおいて、強いリーダーと弱いリーダーの最も大きな違いは何でしょうか。
- 8) 組織やロータリークラブにおいて、リーダーとそれに従う人 (followers) の両方がなぜ必要なののでしょうか。あなたは両方の役をこなせますか。
- 9) 「ビジョン」とは何でしょうか。なぜ、ビジョンがロータリーのリーダーにとって大切なのでしょうか？

要約：

良いリーダーシップの必須条件は、思考、計画、準備、新しいことに取り組む意思、過去にとらわれないこと、及びリスクを取る自信です。

## 2 私のロータリー世界

ロータリアンとして私は同じ志を持った世界組織の一員です。



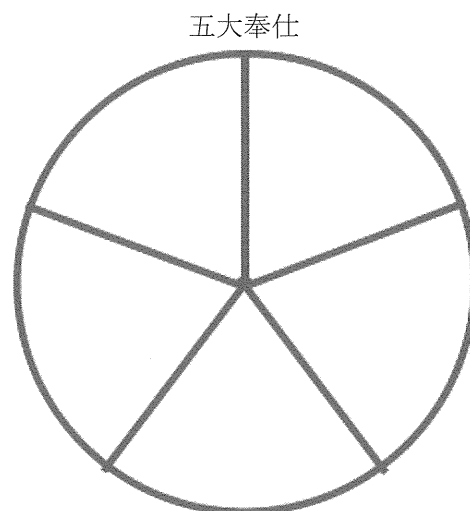
### セッションの目標

- ロータリーの目的について議論する。
- ロータリーの組織構造について理解する。
- ロータリーの組織は、ロータリアンとしての私をどのように支援してくれているかを述べる。

### セッションの話題

#### あなたのロータリークラブ

- 1) なぜあなたはロータリーに入会しましたか？
- 2) ロータリークラブに入って何か良かったことはありますか？
- 3) あなたは、今まで誰かに「ロータリーとは一体何ですか」と尋ねられたことがありますか？  
あなたはどのように答えましたか？
- 4) 私たちの使命は何でしょうか？ —— ロータリーって何ですか？
- 5) 五大奉仕とは何でしょうか？
- 6) ロータリーの組織はどのようになっていますか？



## ロータリーの地区

- 1) なぜ地区があるのでしょうか？
- 2) 地区ガバナーは何をする人でしょうか？ガバナー補佐は？
- 3) なぜ地区はクラブにとって重要なのですか？
- 4) クラブはどのように地区のことを学び、また地区と密接になれますか？

## ロータリーのゾーン

- 1) ゾーンとは何でしょうか？なぜゾーンがあるのでしょうか？
- 2) RI 理事、ロータリーコーディネーター(RC)、ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)、ロータリー公共イメージコーディネーター (RPIC) の役割は何でしょうか？
- 3) ゾーンはクラブにとって重要ですか？ それはなぜですか？

## 国際ロータリー (RI)

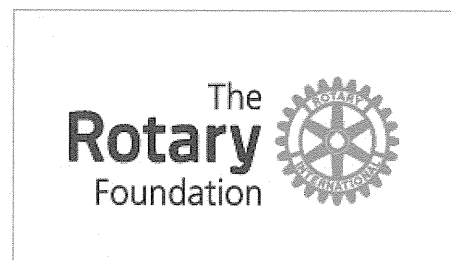
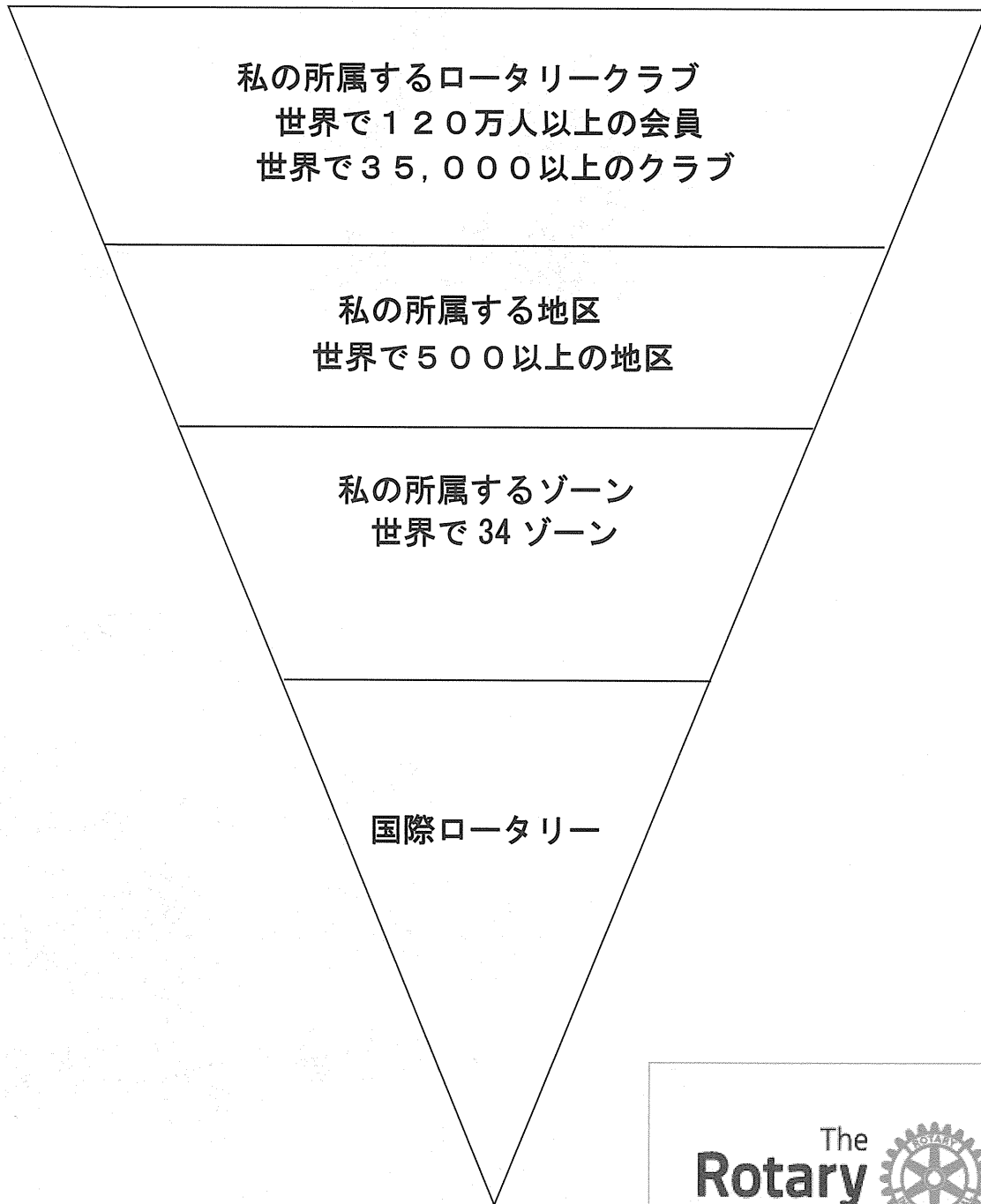
- 1) なぜ RI が必要なのでしょうか？  
クラブだけじゃだめですか？なぜ地区やゾーンや RI に関心を持たないとだめなのですか？  
RI や地区におカネを支払わなければ、安くつくのではありませんか？
- 2) 国際的な組織であることの利点がありますか？
- 3) RI はどのようにクラブを管理していますか？  
クラブには自治権がありますか？  
クラブは何をするように求められていますか？  
RI の戦略計画は一体どのようなもののでしょうか？  
戦略計画はクラブに適用されますか？

- 4) RI とどのようにコンタクトを取るのですか？どんな情報が得られ、支援が得られますか？
- RI ウェブサイト <https://www.rotary.org/ja>

- 国際ロータリー日本支部
- ゾーンウェブサイト
- ロータリー・リーダーシップ研究会 ウェブサイト。RLI 本部（上部組織）ウェブサイト [www.rotaryleadershipinstitute.org](http://www.rotaryleadershipinstitute.org) およびそこに掲載されている、日本支部ウェブサイト [rljapan.com](http://rljapan.com) も含まれる。



## 資料：私のロータリー世界①





## ロータリーの ビジョン声明

私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

ポリオ撲滅まであと一步のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらす、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後5年間の活動を方向づける4つの優先事項が定められました。

### ロータリーの戦略的優先事項と目的

#### より大きなインパクトをもたらす

- ポリオを撲滅し、残された資産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

#### 参加者の基盤を広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリーへの新しい経路を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- 活動成果とブランドに対する認知を築く

#### 参加者の積極的なかかわりを促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築くための新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

#### 適応力を高める

- 研究と革新、および進んでリスクを負うことへの意思を奨励する文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定における多様な考え方を育むために、ガバナンスを見直す

## 資料：私のロータリー世界②続き 戦略計画の優先項目と目標

### 戦略計画委員会からのメッセージ（抄）

ロータリー戦略計画委員会委員長 ステファニー A. アーチック

ロータリーの新しい戦略計画は、力強い未来を協力して築くことへの行動を促す「行動計画」を含んでいます。この計画を通じて、行動人が手を取り合い、価値観を同じくする者同士がつながり、世界と自分自身の中に持続可能な変化を生むために活動することで何が可能となるかを、私たちが認識することができます。

この行動計画はロータリーのビジョン実現に向けた国際ロータリーと組織全体の活動を主眼としていますが、その多くはクラブと地区のレベルにも当てはまります。

このため、各クラブでもこの行動計画と同じ優先事項を掲げていただくことが大切となります。クラブの計画を立てる際には、これらの優先事項とその概念を考慮してください。クラブを、そして会員の体験をできる限りベストなものに近づけるにはどうすればよいか考えてください。

#### 行動計画 Action Plan

私たちは「世界を変える行動人」として、強い目的意識を共有しています。

一世紀以上前、私たちは、人と人とのつながりを礎とする奉仕のリーダーシップという新しいモデルの先駆けとなりました。今日、このつながりは、世界に広がるネットワークとなって文化間、言語間、世代間、地域間に橋を渡し、より良い世界のビジョンを分かち合っています。

私たちは行動人として、このビジョンの実現には計画が必要であることを知っています。

今後5年間のロータリーの計画は、「より大きなインパクトをもたらす」、「参加者の基盤を広げる」、「参加者の積極的なかわりを促す」、「適応力を高める」ことです。

この計画の実現を促すことによって、より力強く効果の高いロータリーの未来を次世代のリーダーと後世の人びとに残すことができます。私たちの計画は、これまでに実証されてきたロータリーの価値観に根づいており、ロータリアンの優れた能力と活力を土台としています。

この計画は、ロータリーと世界が直面する課題を見極め、テクノロジー時代における人間同士のつながりの価値を守るものです。また、この計画を通じて世界各地で可能性が生み出され、優れた

アイデアが生まれます。

この計画は、年度から年度へのビジョンの継続性をもたらし、共通目標の達成に向けた前進を可能とします。

これが私たちの行動計画です。

#### 優先事項 1：

##### より大きなインパクトをもたらす

「世界を変える行動人」は、問題を効果的に解決します。

ロータリアンがこれほどの活動実績を挙げているのはなぜでしょうか。私たちは、人と人との関係に投資します。私たちは、証拠に基づいて決定します。私たちは、持続可能な解決を生み出すためにネットワークを駆使する方法を知っています。そして、プロジェクト、クラブ、職業の経験から絶えず学び続けています。

私たちは、ポリオ根絶活動で強みを結集して何が可能となるかを実証し、人びとが真に必要とする解決を生み出し、成功と失敗から学ぶために評価を重ねてきました。

これは、世界中の子どもへの教育、水と衛生設備の公平なアクセス、地域経済の持続可能な発展といった壮大な目標に向けて、私たちが繰り返し用いてきたモデルです。

地域社会や世界で変化をもたらすために、私たちの専門知識を生かす新たな方法を探りましょう。これからも世界に対するロータリーのインパクトを実証していきましょう。

#### **優先事項 2 :**

##### **参加者の基盤を広げる**

「世界を変える行動人」は、互いに刺激しあい、インスピレーションを与えあいます。

より多くの人が結束すれば世界を変える力が高まることを、私たちは知っています。ロータリーの大きな夢、思いやりの心、寛容の精神を人びとに認知してもらいたいと私たちは願っています。なぜなら、そのような認識があれば、多くの人が求める人間同士のつながりの源がロータリーにあることを理解してもらえるからです。

ロータリーのストーリーを多くの人に、しかも力強く語ることで、世界を変えることへの希望を与え、変化を生み出す一員となることへと聞き手を導くことができるでしょう。

目標を共有する人たちが一緒に活動できるよう、つながりと機会をつくり出しましょう。

#### **優先事項 3 :**

##### **参加者の積極的なかわりを促す**

「世界を変える行動人」は、人びとのニーズを理解しようと努めます。

しかし、私たちが奉仕する人だけでなく、奉仕に参加する人も、自分の存在が認められ、声が聞き入れられていると感じる必要があります。参加者たちは、個人的、職業的に重要で、やりがいのある体験を求めています。キャリアのあらゆる段階でロータリーから何かが得られると分かれば、参加者たちは、ほかに多くのネットワークづくりやボランティア活動の選択肢があったとしても、ロータリーの活動に全力を注いでくれるようになります。

参加者のニーズ、期待、成長を活動の中心に据えることを、再び誓いましょう。

#### **優先事項 4 :**

##### **適応力を高める**

「世界を変える行動人」は、独創性があり、起業家精神にあふれ、困難にもくじけません。

ロータリーの歴史を通じて、持続可能な変化を世界にもたらす新しい方法を見つけることが私たちの得意とするところであることを示してきました。また、私たちは職業を通じて、あらゆる団体を前進させる方法を心得ていることを実証してきました。だからこそ、ロータリーの組織原則に新しいアプローチが取り入れられたとしても、ロータリーの真髄が脅かされることは決してありません。

私たちは、新しい機会を追求し、リーダーとなるためのより多くの道をつくり、多様な声を対話に取り入れ、かつ自信をもって運営する準備が整っています。

自己に忠実でありつつ、今後 115 年間、変化の先を行きましょう。

## 資料：私のロータリー世界②続き 使命と中核的価値観

### 使命

ロータリーの使命は、  
職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて、  
人びとに奉仕し、  
高潔さを奨励し、  
世界理解、親善、平和を推進することです。

### ロータリーの中核的価値観

今日の世界は、1905年の世界と同じではありません。人口動態が変わり、変化のスピードが加速し、テクノロジーによってつながりや奉仕の新たな機会が生み出されています。不変なのは、ロータリーを定義づける下記の価値観に対するニーズです。

#### これらの価値観は：

##### 親睦と国際理解 (Fellowship and Global Understanding)

生涯にわたる友情をはぐくみます。

##### 倫理と高潔性 (Ethics and Integrity)

約束を守りぬきます。

##### 多様性 (Diversity)

さまざまな考え方をつなぎます。

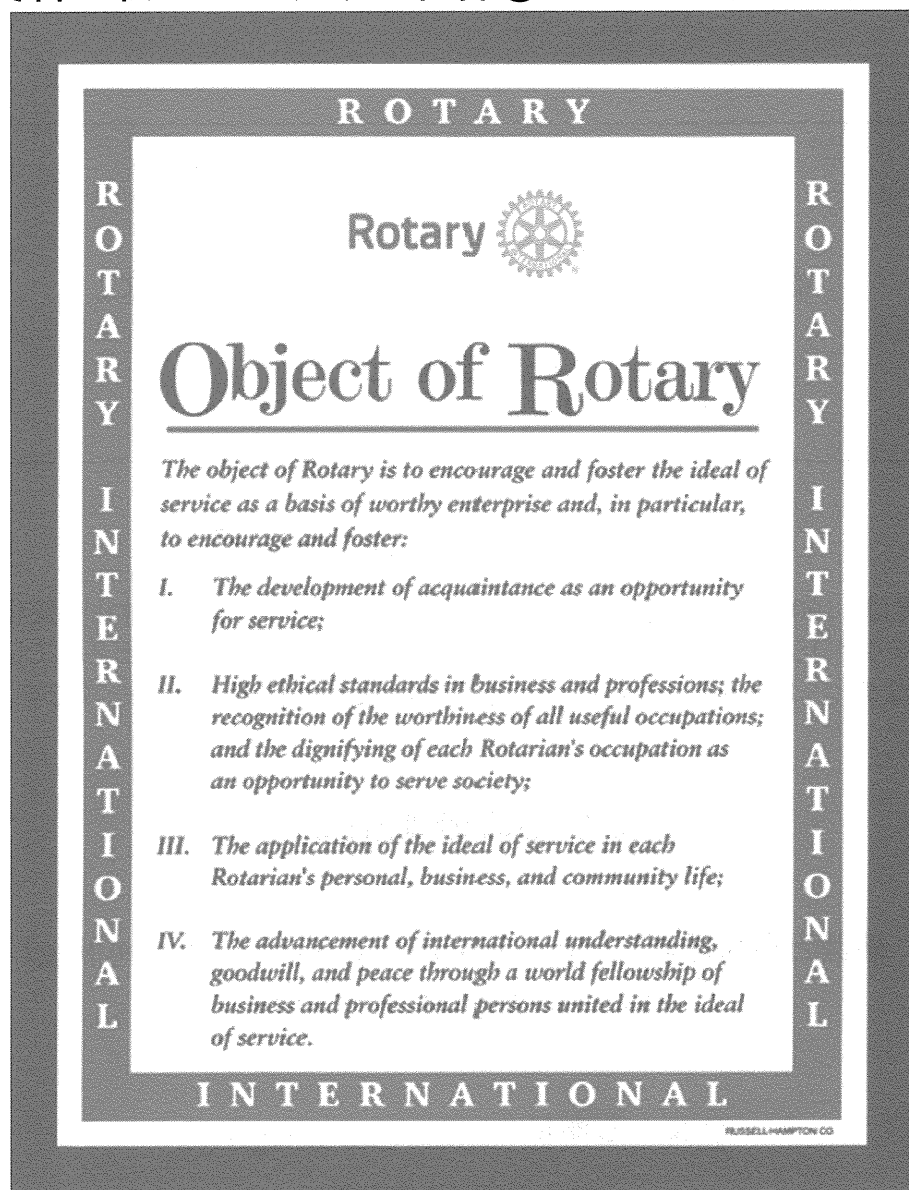
##### 職業の知識とスキル、奉仕、リーダーシップ

##### (Vocational Expertise, Service, and Leadership)

リーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組みます。

過去を敬い、未来を見据えながら、私たちは進化を遂げ、ロータリーを時代に即した組織とするだけでなく、繁栄させることができます。

## 資料：私のロータリー世界③ ロータリーの目的



### ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならぬものであるということで、RI理事会の意見が一致した。

### 3 倫理と職業奉仕



私は倫理的な人間です。他人の倫理観を評価し促進させます。自分の職業を通じて奉仕の機会を探ります。

#### セッションの目標

- ロータリーの倫理的基本理念とは何か。
- 私たちが共有できる価値観は何か。
- これらの価値観が、自分自身や自クラブとどのような関わりがあるか。

#### セッションの話題

1) 次の「ロータリー用語」をどのように定義しますか？

倫理	職業奉仕
職業分類	社会的責任

2) 資料「ロータリーの基本理念」に関連して：それぞれの基本理念に対して、基本理念を説明する3つの「キーワード」を考えてください。下記のボックスにあなたの「キーワード」を記入して下さい。

ロータリーの目的	五大奉仕
四つのテスト	ロータリアン行動規範

3) あなたが選んだキーワードは、1) で定義された「ロータリー用語」とどのように関連していますか。

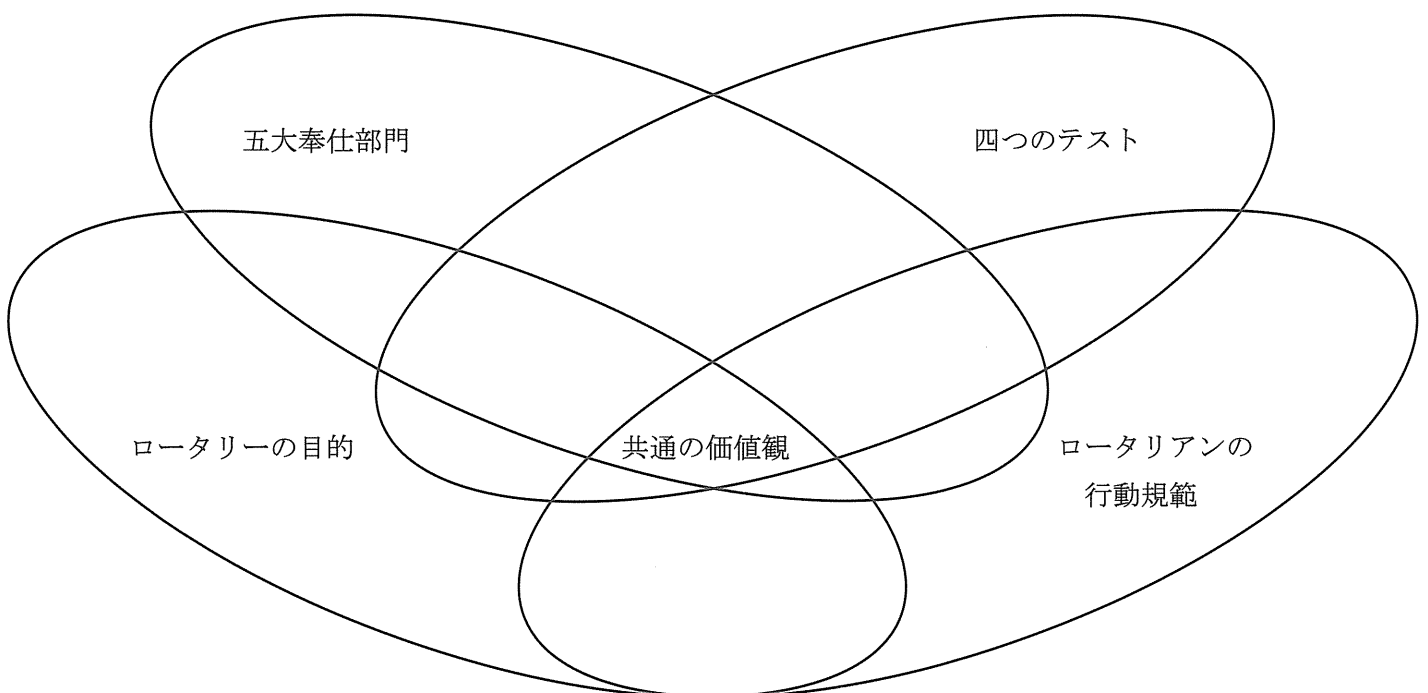
4) あなたが選んだキーワードは、それぞれお互いにどのように関連していますか。

5) 下記の図式（あるいは同様の図式）を使って、あなたが考える関係性を示して下さい。  
この図式はベン図（ヴェン図、英: Venn diagram）ですが、他のセクションでも同様の図式が描けるかもしれません。創造してみてください。

世界で平和を求めて活動することは家族の問題です。もし私たちがすべて同じ家族の一員であると認識するなら、それは大き過ぎて扱えない問題ではありません。

1982-83 年度 RI 会長 向笠廣次\*  
地域社会に友情の橋をかけよう  
1982 年ロータリアン 8 月号

向笠 廣次\* (むかさ ひろじ) (1912~1992) . 日本から出た二人目の RI 会長 (1982-83 年度)。国際的にも著名な精神科医でした。テーマは「人類はひとつ 世界中に友情の橋をかけよう」[MANKIND IS ONE Build Bridges of Friendship Throughout the World]





6) これらの関係性はどんな共通の価値観をもたらしますか。

7) この共通の価値観は自あなた自身に役立ちますか？

あなたのクラブでは？あなたの仕事では？

よい例も悪い例も伝染します。もし、私たちが良い例を作りますと、私たちを見て、他の人たちもそれをまねてそのようにするでしょう。私たちすべては私たちが思う以上に影響力があるのです。

1966~67年度 RI 会長 Richard L  
Evans 物事の現れ  
The Rotarian 1967年5月

## 資料：倫理と職業奉仕① ロータリーの基本理念

<p>ロータリーの目的 (The Object of Rotary)</p> <p>ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：</p> <p>第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。</p> <p>第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする。</p> <p>第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を实践すること。</p> <p>第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。</p> <p>「ロータリーの目的」の4つの項目は、等しく重要な意味を持ち、また同時に行動を起こさなければならないものであるということで、RI理事会の意見が一致した。</p> <p>四つのテスト (The Four-Way Test)</p> <p>ロータリーの初期のころから、ロータリアンは彼らが生活の糧としている職業における高い倫理的水準に引き上げることに関心を持ってきました。</p> <p>世界で最も広く印刷され、引用される職業倫理の声明のひとつに四つのテストがあります。</p> <p>それは1932年にロータリアンである、Herbert J Taylor (後のRI会長) が倒産の危機に直面していた会社を任されたときに、彼によって起草されたものです。</p> <p>実業生活や専門職生活の中で雇用者が実践すべき、この24の単語からなる四つのテ</p>	<p>トは、販売や製造、広告業においても、またその他、販売者と顧客との全ての関係において指導書となりました。そして企業の生き残りはこの簡単な哲学に帰すると言うことになりました。</p> <p>四つのテストは1943年ロータリーによって採用され、百以上の言語に翻訳され、色々な形で出版されています。それは次のような四つ質問を尋ねています。</p> <p>言行はこれに照らしてから</p> <p>1) 真実かどうか 2) みんなに公平か 3) 好意と友情を深めるか 4) みんなのためになるかどうか</p> <p>五大奉仕 (The five Avenues of Service)</p> <p>ロータリーの奉仕部門は全ロータリークラブの活動の指針となる。</p> <p>1) 奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。</p> <p>2) 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理想を生かしていくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。</p> <p>3) 奉仕の第三部門である社会奉仕は、クラブの所在地域または行政区域内に居住する人々の生活の質を高めるために、時には他と協力しながら、会員が行うさまざまな取り組みから成るものである。</p>
---	--

<p>4) 奉仕の第四部門である国際奉仕は、書物などを読むことや通信を通じて、さらには、他国の人々を助けることを目的としたクラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や慣習、功績、願い、問題に対する認識を培うことによって、国際理解、親善、平和を推進するために、会員が行う活動から成るものである。</p> <p>5) 奉仕の第五部門である新世代奉仕は、指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて、青少年ならびに若者によって、好ましい変化がもたらされることを認識するものである。</p>	<p>ロータリアン行動規範 (Rotarian Code of Conduct) (ロータリー章典 8.030.2)</p> <p>ロータリアンとして、私は以下のように行動する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。</li> <li>2) 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。</li> <li>3) 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。</li> <li>4) ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。</li> <li>5) ロータリーの会合、行事および活動においてハラスメントのない環境を維持し、いかなるハラスメントの疑いも報告し、またハラスメントを報告する個人に対する報復が起きないよう保証する。</li> </ol>
--	---

## 資料：倫理と職業奉仕② 職業奉仕のアイデア

1. 職場における高い倫理基準を促進する
  - a. 雇用や研修および手順の復習において誠実、責任、公正、尊敬を議論し強調する
  - b. 内部のコミュニケーションにおいて、就業内外の模範的な行動を称賛し、奨励する
  - c. 顧客や仕入業者や仕事の協力者に対して、高い倫理基準への公約を宣言し、実証する
  
2. 職業分類の原則
  - a. あなたのクラブで職業意識を推進させるために職業分類について話をする
  - b. 若者や従業員に商品価値のある技能を増進させるためのクラブ・プロジェクトを開始する最初の段階で、職業分類の話をする
  - c. 会員企業の職場訪問を計画することはそれぞれの会員の職業の価値を認識するもう一つの方法です。
  - d. 会員の事業所で移動例会を持つ計画を立てる
  - e. 若者を特別な職業奉仕の会合に招待する
  
3. 高い倫理基準へのロータリーの公約を推進する
  - a. 地域社会で目立つ広告掲示板に四つのテストを掲示する
  - b. 四つのテストやロータリアンの職業宣言をあなたの事務所や職場に掲示し、それについて社員に話をする
  - c. あなたの職場や地域社会や家庭における行動が高い倫理基準への公約を実証することで、“有言実行”を実践する
  - d. 四つのテスト・エッセイコンテストを後援する
  - e. 子供たちのための共同“文字ベースの識字率プログラム”を後援する
  - f. 倫理について特に強調する RYLA 事業を指導する
  - g. 職場で高い倫理基準を維持することについて、討論や分科会を開催し、ロータリアンでない経営者たちをその会議に招待する
  
4. 有益な職業の価値を認識し推進する
  - a. あなたのクラブのプログラムとして、職業分類の話や職場訪問を行う
  - b. あなたの職業に関連するロータリー親睦活動に参加したり、新しく組織したりする
  - c. ロータリアンが若者の就職を助けるキャリアデイを後援する
  - d. 専門技能の開発を支援する
  - e. 事業上の連携における指導的役割を会員が取るように奨励する
  - f. 小規模な起業家のためのセミナーを後援する
  - g. 会員が地域の専門職の人と出会い、彼らをロータリーに導く、専門職業人のための非公式なネットワーク・イベントを開催する
  - h. 失業あるいは、不完全雇用の成人に求人市場で競う必要のある技能を持たせるための職業相談プログラムを始める
  
5. あなたの職業におけるボランティア活動をする
  - a. 若い会員を個人指導する
  - b. あなたの特別な職業技能を必要とするプロジェクトを探すために、ロータリープロジェクト・リンクのデータベースを利用する

## 4 財団 I 私たちの財団



私は私の住んでいる地域社会や世界で「良い事をしています」。

### セッションの目標

- ロータリー財団(TRF)の基本的目標、プログラム、および資金調達について理解する。
- クラブにとってのロータリー財団の重要性と価値について議論する。
- 各ロータリアンが TRF へ寄付をする必要性。

### セッションの話題

- 1) ロータリー財団に関して、クラブや地区でどれくらいの役職を担いましたか？  
どのような役割でしたか？
- 2) ロータリー財団とは何でしょうか？またそれは何をしているのでしょうか？どのように、世界でよいことをしてきたのでしょうか？
- 3) あなたのクラブや地区で実施するプロジェクトにロータリー財団がどのように関係できるのかを考えてみましょう。
- 4) これらのプロジェクトにおけるロータリー財団の役割は何でしょうか？

- 5) ロータリーの 6 つの重点分野はこれらの多くのプロジェクトの資金調達にどのように影響を与えていますか？すべてのプロジェクトは 6 つの重点分野の要件を満たす必要がありますか？
- 6) ロータリー財団の資金推進に対して、あなた自身そしてあなたのクラブはどのように貢献していますか？
- 7) ロータリー財団に寄付をするとき、その資金の用途や目的を指定することができるでしょうか？どのような選択肢があるのでしょうか？また、どのように行うことができますか？
- 8) 寄付を増進させるために、財団はどのようなインセンティブを提供できるでしょうか？
- 9) EREY (Every Rotarian Every Year) とは、どのような意味があるのでしょうか？  
(訳者注：“Every Rotarian Every Year” は「毎年すべてのロータリアンが年次基金へ寄付をすることでロータリー財団の活動に参加しましょう！」という寄付による参加を呼びかけるメッセージです)

TRF 寄付と認証	年次寄付	恒久基金
Every Rotarian Every Year (EREY) 1年度中に、年次基金へ少なくとも 25 ドルの寄付をして、一人当たりの平均寄付額が 100 ドルに達しているクラブに贈られます。	年次寄付は、資金受理后、TRF の当座預金口座で、3 年後のプログラムに使われます。	恒久基金は TRF の貯蓄預金です。恒久的な基金です。 (英語の表記が、Permanent から Endowment に変更) 訳者注
100%ポール・ハリス・フェロークラブ すべての会員がポール・ハリスフェロー (PHF) になっているクラブ	「財団の友」会員は毎年、年次寄付に累計 100 ドル以上寄付する人が認証されます。	ベネファクターは恒久基金に累計 1000 ドル寄付するか、誓約した人が認証されます。
100%ポール・ハリス・ソサイエティークラブ 1年度中に会員全員が 1000 ドル以上、年次基金、ポリオプラスあるいは承認された財団の補助金に寄付したクラブに贈られます。	ポール・ハリス・フェロー (PHF) は年次寄付、ポリオプラス、あるいは承認された財団の補助金に累計 1000 ドル以上寄付した人が認証されます。	遺贈友の会は恒久基金に累計 10,000 ドル寄付するか、あるいは誓約することで認証されます。
	ポール・ハリス・ソサイエティーは年次寄付、ポリオプラス、あるいは承認された財団の補助金に毎年、累計 1000 ドル以上寄付する人が認証されます。	ロータリー財団レガシーソサイエティーは、ロータリーの恒久基金に対し、合計で 100 万ドルの誓約を行った個人またはご夫妻が対象となります。
あなたの支払う RI への会費は TRF に使われることはありません。すべて自由意志の寄付金で成り立っています。	ポリオプラスは、ポリオを撲滅するための世界的なキャンペーンのために TRF に寄付される資金を受けるプログラムです。	メジャードナーは TRF への寄付額が累計 10,000 ドルを超える時、認証されます。
		アーチ・クランフ・ソサイエティーは TRF への寄付額が累計 250,000 ドルを超える時、認証されます。

10) なぜ、ロータリー財団は国際ロータリーから分離されたのでしょうか？

11) ロータリー財団を持つことで、ロータリーはどのようなメリットがありますか？

## 資料：財団 I 私たちの財団①A ロータリーニュース

### ロータリーとパートナーが世界からポリオを撲滅するまで「あと少し」

アフガニスタン カブール  
— 2014年1月1日

#### 1. なぜこのプロジェクトか？

フィリピンでのポリオ撲滅プロジェクトが成功裏に終えた1985年に、ロータリーは世界のポリオ撲滅に乗り出しました。今日、素晴らしいパートナーたちの協力を得て100万人以上のロータリアンは、世界のポリオ撲滅まで「あと少し」のところまでになりました。

1980年代より、ポリオ発症が99%低減され、2012年には250症例以下の発症数になりました。そして、紛争中のアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3つの常在国を残すのみとなりました。

#### 2. なぜ今？

現在、122カ国の20億人以上の子供たちがポリオから守られています。しかし、ウィルスの再発生のリスクはまだ現存しています。

小児麻痺(ポリオ)は、世界のある地域では子供たちを脅かす大きなダメージを与える潜在的な致命的疾病です。ポリオウィルスは神経系を襲い、数時間のうちに麻痺を起します。

どんな年齢の人にもでも感染しますが、主に5歳以下の子供たちの罹患率が高くなります。1985年には1日1000人以上の子供たちがポリオに罹りました。もし、ポリオが地球上から完全に根絶されなければ、ポリオは40年後には1000万の発症例まで戻ってしまう可能性があると言われていると専門家は考えて



います。

将来のポリオ発症の公衆衛生や世界経済への影響は甚大です。

ロータリアンに関する限り、ポリオ撲滅のために、25年以上に亘って、クラブ会員は時間と個人的な浄財を提供してきました。毎年、多くのロータリアンはポリオ発症国において、子供たちに予防接種をするために、医療関係者と共に働いています。ロータリアンは、ユニセフのようなパートナーと共に、紛争や地理的条件や貧困のために孤立している人々に、情報を共有するための大量伝達ツールを準備し配布しています。また、ロータリー会員はボランティアを募集し、ワクチンの輸送を援助し、その他の物流支援を提供します。

ロータリーの初期の成功によって、ポリオを世界から撲滅するために必要な素晴らしいパートナーを得ることができました。

1988年に設立された世界ポリオ撲滅イニシアチブ(GPEI)は、ロータリー、WHO、アメリカ疾病予防管理センター、ユ

ニセフ、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、および世界各国政府と官民提携を結んでいます。

#### 3. アドボカシー活動の重要性

ロータリーは、アドボカシー活動、募金、ボランティア活動および意識付けに焦点を当てています。

ロータリアンによる募金は、公衆衛生従事者や子供の親たちのために、多くの需要があるオペレーション支援、医療関係者、実験用具、そして教材を提供するために使われています。

ロータリーは12億ドル以上の寄付と数えきれないくらいのボランティア支援を提供してきました。

更に、ロータリーのアドボカシー活動は、各国政府や法人に働きかけ、90億ドル以上の寄付を決定する役割を演じました。

ロータリアンは、ポリオが撲滅されるまで、努力を続ける事を約束します。



## 資料：財団 I 私たちの財団①B ロータリーニュース

ロータリー平和フェローは、新しい国の建設や既存の国の支援に貢献します

ブラジル ブラジリア  
ー 2013年9月10日

### 1. なぜこのプロジェクトか？

国連開発計画での仕事を通して、2005～07年サルバドル大学で学んだロータリー平和フェローである、イザベラ・ダ・コスタ・ペレイラさんはハイチに於けるプロジェクトの再建と発展を支援する最良策をブラジル政府に助言しました。

「私は想定外のことに對してどう対処するか、また障害をどう克服するかを学びました。私を動機づけているものは、困っている他の民族を助けるために自国に役立つことです」と彼女は言います。以前、ペレイラさんは国際連合東ティモール統合ミッション (UNMIT) と共に民主政府の職員として働きました。国の制度法令を監視すると共に、国民に民主的に最もよくサービスする方法を決定するのを支援しました。

ロータリー平和フェローとしてのペレイラさんの体験は、彼女の経歴にとって良い経験となりました。フェローであった時、彼女はコロンビアやニカラグアにおける米州機構と共に選挙監視員として働きました。また、彼女はセネガルの国連婦人開発基金と共に紛争防止の調査をしました。さらに、コートジボアールにおいて、女性のための国連構築ミッションで勤務いたしました。

### 2. 平和フェローとは？

毎年、ロータリーは平和フェローを選出します。

ロータリー平和センターの一つで、十分に資金提供される学術的な奨学金給費研究員の地位を受け取ります。これらの奨学金給費研究員の地位は授業料、まかない付き貸間、往復の旅費、および実習期間と現地調査のすべての費用を含んでいます。

プログラムは平和と紛争解決と防止についての分野での世界で最高の大学修士課程レベルの奨学金給費研究員の地位を提供します。プログラムは最低15～24か月継続します。また、アカデミックブレイクの間、2～3か月の実際の実習が求められます。毎年、最高50名までの修士課程奨学金給費研究員が認められます。

### 3. なぜ今？

ペレイラさんは、「ロータリー財団は多くのチャンスを与えてくれます。私のアフリカや南アジアやラテンアメリカでの経験はすべて、ロータリー平和フェローとして経験した結果です」と述べています。

最新の国際情勢誌「外交新報」とのインタビューで、彼女は外交政策に対する最も誇れる貢献をこう述べています。「21世紀の最も新しい国の一つの国造りに貢献すること、。国際連合東ティモ

ール統合ミッション (UNMIT) における民主政府の職員として、



ティモールの農村で子供たちと一緒にイザベラ・ダ・コスタ・ペレイラさん。ここで、彼女は国際連合東ティモール統合ミッション (UNMIT) と共に民主政府の職員として働きました

私は民主的な統合や組織強化に関して、直接政治的問題を支援しました、、、。戦略的政策の変更、反汚職、性別、市民サービス、メディア、透明性、地方分権、選挙、そして持続可能な社会経済的發展などに関して。新しい独立民族国家として、民主的統治の文化に対する道を保証することは基本的なことです。そして、民主的統治の文化は平和、社会経済開発、そして紛争後のシナリオの安定性を確認させるものなのです。

国際関係における私の経歴に加えて、私は日常的に、効果的な援助のために、平和、紛争、解決、経済、政治の私の専門分野を利用しています」

また、ペレイラさんは次のように述べています。

「熟練したまとめ役の必要性はかつてないほどに高まっています。より多くのリーダーは、地域や国や国際的な地域において、特に若い専門家を必要としています」

**資料：財団 I 私たちの財団①C ロータリーニュース**  
ロータリーは東アフリカで最初の 24 時間をターゲットにします

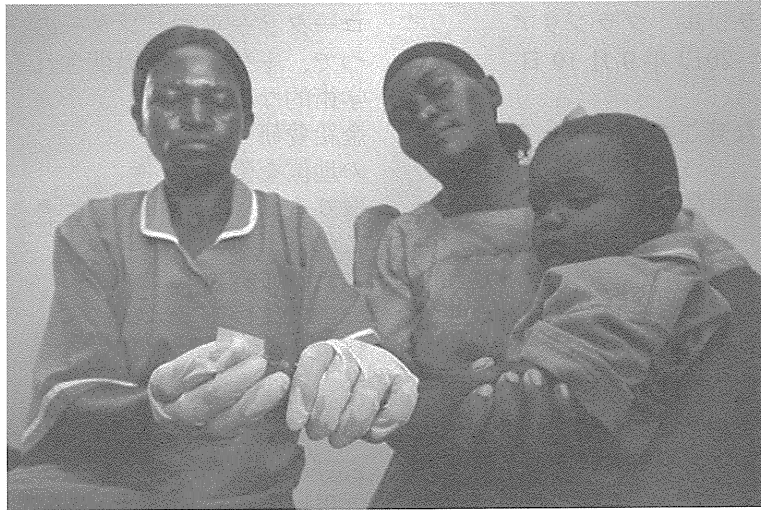
ウガンダ カンペラ  
— 2013 年 11 月 1 日

1. なぜこのプロジェクトか？
2. なぜ今？

世界的人道奉仕団体である国際ロータリーのロータリー財団と私立で且つ特定宗派に属さない大学で、研究、教育及び社会奉仕を通じて人類の発展を目指しているアガ・カーン大学 (AKU) は、東アフリカで母親と子供の健康の向上のためにパートナーシップを結びました。

パートナーシップに基づき、国際ロータリーの慈善に満ちた部門であるロータリー財団は、ケニア、ウガンダおよびタンザニアにおいて AKU の東アフリカキャンパスで、看護能力の専門的向上を支援するため、ボランティアチームを立ち上げる為に、ロータリークラブに補助金を提供します。

国連によれば、妊娠中や出産中における合併症により、毎年、35 万人以上の女性が死亡していますが、その 99% を発展途上国が占めています。先進国では 5,600 名の女性のうち 1 名にそのリスクがあるとされていますが、それに比べて、アフリカ サブ・サハラにおいては、30 名の女性のうち 1 名のリスクがあります。母親の死の半分以上が出血多量(35%)と、高血圧症(18%)が原因となっています。また、発展途上国は毎年、5 歳までに死亡する 760 万人の子供たちのほとんどを占めています。また、東アフリカは最も高い死亡率を記録しています。5 歳までに死亡する子どもは 7 名のうち 1 名であり、ウガンダでは毎年 141,000 名が死亡しています。子供の一番大



きな死亡リスクは生後 28 日間で、5 歳以下の子供の死亡の 40% を占めています。早産、重度感染症そして仮死などが主な原因で、新生児の死亡の半分は最初の 24 時間に起こり、生後 1 週間で 75% となります。

### 3. なぜロータリーが？

東アフリカの国々では、公的健康施設はほとんどなく、政府の財源も限られている。しかし、これらの国にはロータリークラブがあります。この地域の多くのロータリークラブのリーダーたちは、問題を認識しています。そして財政やメンタリングや個人的なアドボカシー活動や参加で支援したいと思っています。アガ・カーン大学 (AKU) はアフリカや中東に多くのキャンパスがありますが、カンペラにその一つのキャンパスと女性のための病院があります。

その大学から何名かのドクターを養成しますが、ほとんどは看護師、助産婦、健康教育者です。彼らの多くは、すでにその仕事に従事しています

が、彼ら自身大変貧しく、長く学校に通っていない、職業やスキルも限られています。

アガ・カーン大学 (AKU) は公衆衛生の現状に、直ちに力を発揮する用意ができています。最近、アガ・カーン大学 (AKU) と世界保健機構 (WHO) は母子の健康について、貴重な資源を最大の効果を与える方法について推奨する研究を発表すると共に、局所的な状況と関連して、パッケージで実行されたとき、命を救うことになる 56 の非常に重要な処置を確認証明する研究を発表しました。

処置のいくつかは次のことが含まれます：  
鉄分を含む母体の貧血、分娩後出血を予防と管理、新生児のための即時の温度管理、小さな早産乳児に授乳をするための特別な支援、そして子供たちの肺炎の治療のための抗生物質

## 資料：財団 I 私たちの財団①D ロータリーニュース

### カンボジアの子供たち「ウェストピッカー」に元気を与える奉仕を提供

カンボジア プノンペン  
— 2014年2月12日

#### 1. なぜこのプロジェクトか？

プノンペンのごみ埋め立て地はフル操業です。多くの発展途上国に見られるように、「ウェストピッカー」（ゴミ拾いの人たち）はごみの中から売れるものを分別しながら、自分や家族のために生計を立てています。

彼らは「ヒチャイ」と呼ばれる町の周辺で手押し車を引いているので、すぐに分かります。

現地の非営利組織である、社会衛生とリサイクル組織

(CSARO)はゴミ拾いの人たちのニーズを扱おうとしています。様々なプログラムを通じて、CSAROは大人たちが彼らの住環境や労働環境を改善する支援をしています。一方また、子供たちに対する教育的な支援活動も提供しています。CSAROは多くの地域発祥の世界的人道プロジェクトの一つで、子供のための世界基金(GFC)から補助金を受取っています。

#### 2. なぜ今？

#### 3. なぜロータリアンが？

GFCはロータリー財団の親善奨学生であったマヤ・アジメラさんの夢から出発しています。彼女は1990年インドを旅行中、鉄道の駅で輪になって座っている子供たちのグループを目撃しました。先生が簡単な問題を出して、子供たちはそれを熱心に聴いて答えていました。その時、



彼女は、子供たちが（そんなところで）生活し、遊び、駅のプラットホームでも教えを請うのだという現実を学びました。

貧困を抜け出す道を探るために、二人の先生は子供たちに無料の授業と衣服と食べ物を提供しているのです。

学校は40名の生徒のために、1年たった400ドルで運営されています。そして彼らにはそれ以外学ぶ機会が無いのです。

このパワフルな事例に刺激されて、マヤは1993年に、小額のお金であっても、革新的な地域社会密着した組織であれば世界の弱い立場の子供たちの一生に影響力を持続できるものとの信念のもと、GFCを立ち上げました。

創立10周年の折に、GFCは更なるプログラムを開始しました。それは、補助金受領者が、成長し、更に発展するための支援であり、マネジメント支援、技術的支援、ネットワークの機会を含んでいます。またGFCは、他の基金団体をその補助金受領者たちの支援に引き込んで、彼らのプロジェクトに対する国際的な理解

を獲得することを支援するための透明度を増加させています。

その結果：世界の一番大きな問題のいくつかに取り組む強い草の根の組織の世界的な団体となりました。

現在、大学教授のマヤさんは、2011年、彼女の最初の夢を世界的発展する組織へと成長させた後になったGFCの代表の座を降りました。

現在まで、GFCは78カ国の500以上の組織に2,500万ドル以上の補助金を授与しました。そして、世界中の700万人以上の子供たちの人生に関わりました。

マヤ・アジメラさんは米国カリフォルニア州の5240地区の親善奨学生となり、インドのSt. Xavier's大学で学びました。

1947年～2013年までに約100カ国からおおよそ38,000人の男女が親善奨学生として学びました。

このプログラムの目的は、世界の人々の国際理解と平和と親善の推進でした。

## 資料：財団 I 私たちの財団② 重点分野

グローバル補助金より資金が出されるすべてのプロジェクトや奨学金、そして職業研修チームは次の重点分野の少なくとも1つ以上にその目的を目指して努力しなければなりません。：

1. 平和と紛争予防／紛争解決



2. 疾病予防と治療

3. 水と衛生

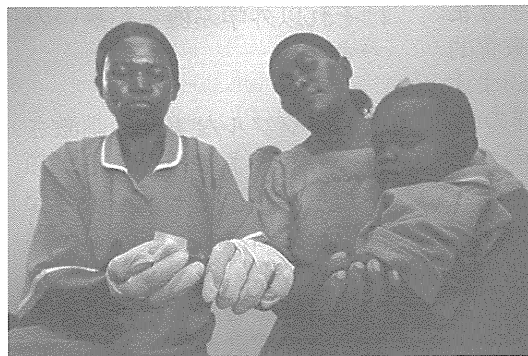
4. 母子の健康



*Izabela da Costa Pereira with children outside a rural village in Timor-Leste where she is a Democratic governance officer with U.N. Integrated Mission in Timor-Leste.*

5. 基本的教育と識字率向上

6. 経済と地域社会の発展



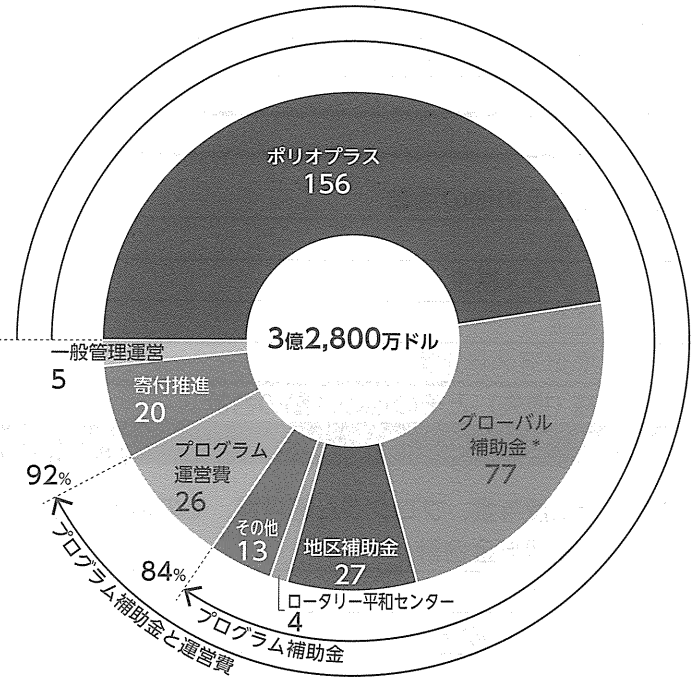
数字で見るロータリー

RIの年会費はどのように使われるか

2017-18年度の年会費 \$60.00

内 訳	プログラムと会員への支援	21.26
	IT・運営・管理業務	12.53
	コミュニケーション	10.18
	国際業務	5.58
	ガバナンスと役員	4.20
	財務	3.88
	人事・法務・監査	2.37

ロータリー財団の支出 (単位：百万ドル)



\*返金その他調整後

国際ロータリーの収支報告

2017年会計年度と2018年会計年度 (6月期、単位1000米ドル)

	会計年度累計	
	2017年実績	2018年実績
<b>収入</b>		
会費	68,784	73,330
投資純益	9,527	3,368
支援業務その他の活動	28,529	27,803
<b>収入合計</b>	<b>106,840</b>	<b>104,501</b>
<b>支出</b>		
運営費	74,117	79,497
支援業務その他の活動	20,819	19,471
一般剰余金	1,577	1,196
<b>支出合計</b>	<b>96,513</b>	<b>100,164</b>
為替差損	(75)	(1,080)
<b>純資産の増加</b>	<b>10,252</b>	<b>3,257</b>
純資産 (期首)	126,587	136,839
純資産 (期末)	136,839	140,096

ロータリー財団の収支報告

2017年会計年度と2018年会計年度 (6月期、単位1000米ドル)

	会計年度累計	
	2017年実績	2018年実績
<b>収入</b>		
寄付	304,375	\$ 341,135*
投資純益	98,052	56,256
補助金その他の活動 (純額)	(2,529)	1,751
<b>収入合計</b>	<b>399,898</b>	<b>399,142</b>
<b>支出</b>		
プログラム補助金	221,204	277,225
プログラム運営費	23,206	25,462
寄付推進	19,888	20,350
一般管理運営	4,753	5,435
<b>支出合計</b>	<b>269,051</b>	<b>328,472</b>
為替差損	(495)	(1,608)
誓約未収入金のための予備費	(1,810)	(440)
<b>純資産の増加</b>	<b>128,542</b>	<b>68,622</b>
純資産 (期首)	930,134	1,058,676
純資産 (期末)	1,058,676	1,127,298

\*予測収入5950万ドルおよびポリオプラス基金振替の額1410万ドルは含まれていません。

\*\*上記は未監査の数字です。監査済みデータはrotary.org/ja/annualreportをご覧ください。

**国際ロータリーのロータリー財団 5年間の収支報告** (単位：100万米ドル)

	2017-18	2016-17	2015-16	2014-15	2013-14
<b>収入</b>					
<b>寄付</b>					
年次基金 (シェアと国際財団活動資金)	129.5	138.7	120.1	122.9	116.6
年次基金：重点分野	1.9	1.5	1.1	0.9	0.8
ポリオプラス基金	143.6	107.9	97.4	98.0	100.3
恒久基金	28.5	28.4	16.7	20.0	23.7
使途推奨冠名指定寄付	15.9	10.6	14.4	9.9	6.1
その他 <sup>1</sup>	21.7	17.3	15.9	17.2	12.1
<b>寄付合計</b>	<b>341.1</b>	<b>304.4</b>	<b>265.6</b>	<b>268.9</b>	<b>259.6</b>
<b>投資収益とその他の活動</b>					
年次基金	20.7	49.9	(3.3)	1.2	62.7
ポリオプラス基金	0.7	0.2	0.6	0.5	0.5
恒久基金	35.1	43.2	(4.4)	0.8	46.2
使途推奨冠名指定寄付	1.5	2.2	(0.4)	0.0	1.4
<b>投資収益 (損失) とその他の活動の合計</b>	<b>58.0</b>	<b>95.5</b>	<b>(7.5)</b>	<b>2.5</b>	<b>110.8</b>
<b>収入合計</b>	<b>399.1</b>	<b>399.9</b>	<b>258.1</b>	<b>271.4</b>	<b>370.4</b>
<b>プログラム授与金、プログラム運営費、その他の運営費</b>					
<b>プログラム授与金合計</b>					
ポリオプラス	156.5	108.3	114.7	123.4	128.9
グローバル補助金	76.9	72.9	70.0	64.9	47.3
地区補助金	27.4	25.8	25.6	23.8	23.5
ロータリー平和センター	4.0	4.5	4.1	4.7	5.3
パートナーシップ補助金とその他	0.3	2.0	(0.4)	(0.6)	(2.0)
使途推奨冠名指定寄付	12.1	7.7	7.2	8.1	8.4
<b>プログラム授与金合計</b>	<b>277.2</b>	<b>221.2</b>	<b>221.2</b>	<b>224.3</b>	<b>211.4</b>
<b>プログラム運営費</b>					
ポリオプラス	2.6	2.7	3.0	2.5	2.4
ロータリー補助金 <sup>2</sup>	22.9	20.5	22.2	18.4	17.7
<b>プログラム運営費合計</b>	<b>25.5</b>	<b>23.2</b>	<b>25.2</b>	<b>20.9</b>	<b>20.1</b>
<b>プログラム授与金・運営費合計</b>	<b>302.7</b>	<b>244.4</b>	<b>246.4</b>	<b>245.2</b>	<b>231.5</b>
<b>運営費</b>					
寄付推進	20.3	19.9	19.4	15.8	16.0
一般管理運営	5.4	4.8	5.2	4.9	5.1
<b>運営費合計</b>	<b>25.7</b>	<b>24.7</b>	<b>24.6</b>	<b>20.7</b>	<b>21.1</b>
<b>プログラム授与金・プログラム運営費、その他の運営費の合計</b>	<b>328.4</b>	<b>269.1</b>	<b>271.0</b>	<b>265.9</b>	<b>252.6</b>
為替の差損	(1.6)	(0.5)	(6.4)	(8.1)	0.6
年金関係の調整額 <sup>3</sup>	—	—	3.4	(3.4)	2.0
誓約未収入金のための予備費	(0.5)	(1.8)			
<b>財団純資産の増加 (減少)</b>	<b>68.6</b>	<b>128.5</b>	<b>(15.9)</b>	<b>(6.0)</b>	<b>120.4</b>

1 「その他」にはグローバル補助金への現金拠出と、グローバル補助金およびロータリー平和センターへの使途指定寄付が含まれます。

2 ロータリー補助金のプログラム運営費には、グローバル補助金、地区補助金、ロータリー平和センター、パッケージ・グラントが含まれます。

3 米国会計基準により、退職金制度の資産が予測給付債務と異なる場合、年金調整を行うことが義務付けられています。

国際ロータリーは、財団の給与経費の比例分に基づき、会計基準コード715 (ASC715) をロータリー財団に適用しています。

2014年12月31日、給付年金は凍結され、年金制度は廃止となりました。年金資産は2016年6月までにすべて配分されました。

## ロータリー財団はチャリティーナビゲーターから最高の評価を受けています。

### 11年連続でロータリー財団に最高の評価

この度、慈善団体の格付けを行う米国の独立機関、チャリティーナビゲーター（Charity Navigator）が、ロータリー財団に11年連続で最高の4つ星評価を与えました。

この評価は、ロータリー財団の健全な財務状況および説明責任（アカウントビリティ）と透明性へのコミットメントが認められたことによるものです。

「このような評価をいただきとても光栄です」とロータリー財団のロン・バートン元管理委員長。「この結果は、世界中の大勢のロータリアンの努力と献身を物語っています。ロータリアンは、寄付が意図された通りに活用されると信じていますし、実際に寄付は世界をより良くするために生かされています」

チャリティーナビゲーターは、財団による寄付の活用、プログラムと奉仕の実施、効果的なガバナンスと組織の透明性を高く評価しました。

Charity Navigator とは米国最大の NPO の第 3 者評価機関

財団への手紙の中で、チャリティーナビゲーターは、次のように指摘しています。

「我々が評価した慈善団体のわずか1%しか10年連続の4つ星の評価を受理していません。その意味で、ロータリー財団はアメリカの他の慈善団体に比べて優れていることを指摘したいと存じます。

ロータリー財団に対するチャリティーナビゲーターからこの特別な指名は、ロータリー財団が他の同様な慈善団体と比べて際立っていることを示すとともに、社会におけるその信頼性を示すものです。」

その評価は、財団が寄付金をどのように使用し、プログラムや奉仕活動をどのように維持し、さらにどのように優れた管理や情報開示を実践しているかに対するチャリティーナビゲーターの評価を反映したものです。

# 自動定期寄付

ロータリーの新しいご寄付の方法



## 定期寄付の利点

- ✓ **時間の節約**：最初の設定を行えば、毎回の寄付の手続きをする必要はありません。
- ✓ **コスト削減**：節約された事務費を活動に当てる事が可能になります。
- ✓ **より多くの人々を支援**：より多くの活動資金で、より多くの人々への支援が可能になります。

### 効率性

寄付金が直接ロータリーに送金されるため、手続きにかかる時間がなくなり、ロータリアンは活動に集中できます。

### 利便性

定期寄付は、個人の認証（ポール・ハリス・フェロー、アーチ・クランフ・ソサエティ、大口寄付）やクラブ・パナーの認証に適用されるため、認証の手続きにかかる時間が節約できます。

### 安全性

ロータリー財団への寄付を行う最も安全な方法です。

## 世界でもっと多くの 「よいこと」をしよう

自動定期寄付はクレジットカードによるご寄付のみとなります。

**ご寄付はこちらから**：[www.rotary.org/ja/give](http://www.rotary.org/ja/give)

定期寄付の設定を変更される場合は、  
日本事務局財団室までご連絡ください。

**Eメール**：[kifu@rotary.org](mailto:kifu@rotary.org)

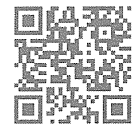
**ファックス**：03-5439-0405

**電話**：03-5439-5805

Rotary



EVERY  
ROTARIAN  
EVERY  
YEAR



ご寄付のページ

### ロータリーダイレクト

ロータリーの定期的寄付プログラム

よいことをすることは簡単にできます！

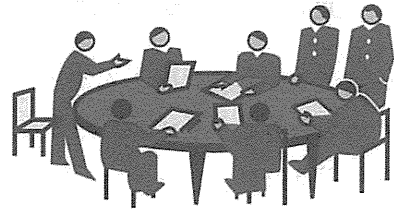
ロータリーダイレクトは時間やお金を節約し、命を救います。

- ✓ **時間** — 1度サインすれば、継続した支援ができます
- ✓ **お金** — 低い管理費用により、プログラムへの資金がより多く投入される
- ✓ **命** — 世界でよいことをするために、ロータリー財団へ寄付を



## 5 会員の参加を促す

私が積極的に参加することでクラブをそしてロータリーをより強くします。



### セッションの目標

- クラブ会員にロータリー活動への参加を促すことの価値と方法（選択肢）を探る。

### セッションの話題

- 1) 新会員に対するオリエンテーションはその会員に参加を促すのにどのように役立ちますか？
- 2) あなたはなぜロータリークラブに在籍しているのですか？
- 3) 何があなたをロータリークラブに留めているのですか？
- 4) 会員の参加を促すことがなぜ重要なのでしょうか？
- 5) 会員の参加を促すためにあなたのクラブはどんな戦略を採っていますか？

## 資料：会員の参加を促す① 会員満足度アンケート

クラブでの日ごろの経験に関する本アンケートへのご協力をお願いいたします。ご回答は、クラブをより良くするための参考とさせていただきます。正しい答え／間違った答えはありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

### 1. 本クラブの会員であることにどのくらい満足していますか。

- 満足している  
 ある程度満足している  
 どちらともいえない  
 あまり満足していない  
 満足していない

### 2. 本クラブの会員、例会、雰囲気について、各項目につき該当するものに印を付けてください。

	そう思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
例会は時間を費やす価値があると思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは、新会員がすぐに打ち解けられるよう配慮している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
会員は互いへの思いやりをもっている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは、地元地域の職業／人口構成を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは、各会員の関心、スキル、スケジュールに応じてできるだけ活動に参加するよう呼びかけている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
寄付・募金活動の量は適切である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

### 3. 例会について、以下の各点を評価してください。

	非常に よい	よい	まあまあ	あまり よくない	よくない	該当せず
国際ロータリー最新情報の紹介	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
長さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
交流に充てる時間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
職業のネットワークづくり	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
主題の多様さ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
場所	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
例会曜日と時間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
食事や飲み物	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
講演者とプログラム	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. 本クラブの奉仕プロジェクトについて、ご意見をお聞かせください。

	ちょうどよい	多すぎる	少なすぎる
奉仕プロジェクト（全般）の数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
社会奉仕プロジェクトの数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
国際奉仕プロジェクトの数	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

	そう思う	そう思わない	特に意見なし
奉仕プロジェクトはよく運営されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは奉仕プロジェクトを通じて世界または地域社会に貢献している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
奉仕プロジェクトへの参加は私にとって意義がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

5. 本クラブのコミュニケーションと対応について、以下の各項目で該当するものに印を付けてください。

	そう思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
会員に十分な連絡が行われている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは会員の声に十分耳を傾けている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは会員からの意見やアイデアを積極的に募っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは会員の意見やアイデアに基づいて運営されている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
本クラブの変化のスピードは適切だと思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブは会員のニーズに合わせて手続きや規定を更新している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

6. 会員であることの価値について、以下の各項目で該当するものに印を付けてください。

	そう思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
私はクラブで歓迎されていると感じる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブを通じて貴重な人脈づくりができる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブでは私の才能・スキルを生かす機会がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
会員としての経験は、会費を支払う価値がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ロータリー会員としての経験は、時間を費やす価値がある	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
私がロータリー会員であることの価値を家族も認めている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
私がロータリー会員であることの価値を友人も認めている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ロータリーを通じて地域のために貢献できる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ロータリーを通じて世界のために貢献できる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

7. クラブへの参加について、以下の各項目で該当するものに印を付けてください。

	そう思う	ある程度 そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない	そう 思わない
私は、クラブの行事に家族、友人、同僚をよく誘う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
私は、資格ある候補者に入会を誘っている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
私は、クラブの活動／プログラムに頻繁に参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
私は、当クラブを誇りに思う	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

8. 会員が払う費用について、以下の各項目に該当するものに印を付けてください。

	低すぎる	ちょうどよい	高すぎる	該当しない
クラブ会費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
例会の食費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ニコニコ／ごめんなさいボックス	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
クラブ賦課金／特別会費	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
奉仕活動用に求められる募金	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ロータリー財団のために求められる寄付	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 資料：会員の参加を促す② 参加を促す方法

### 価値を伝える—ロータリアンの退会防止！

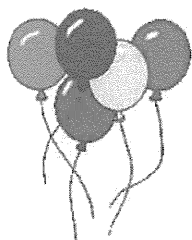
課題：会員数全体が沈滞している中で、ロータリークラブは過去7年間に、世界でおよそ120万人の会員を獲得し、また失っている。—これは会員維持の大失敗である。

不本意に退会したロータリアン（たとえば、死亡、移転）は毎年退会した人数のたった7%に過ぎない。東部アメリカ、カリブ地方、南アメリカの選ばれた地域における、統計によると、自発的に退会した人数は通常、3年未満の会員（新会員）であることが多い。新会員がロータリーに留まるのは、（1）地域に奉仕するため、（2）会員同士の情報交換やつながりのため、（3）自分の職業を代表し、リーダーシップ技能を高めるためであると言われている。

ロータリーに留める： あなたのクラブのための10の簡単に行えるアイデアがこの課題を処理し、新会員の期待に添わせるための目標となります。

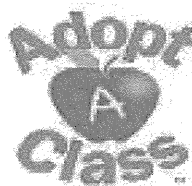
<p>ペアーを組む</p>  <p>クラブのすべての職業分類を再検討し、新会員を経験のある会員とペアーを組ませるために、新会員を新会員職業分類委員会に配置します。</p> <p>ペアリングはクラブ例会で発表されます。所定の例会の間、二人は一緒に席に座ります。少なくとも毎月。毎月のディスカッションの話題は例会で発表されます。たとえば、クラブの歴史、過去のクラブ・プロジェクト、職業的に共通する話題、興味あるメイクアップ、新しい社会奉仕プロジェクトのアイデアなどです。</p>	 <p>人生の一分間</p> <p>新会員は一週間ごとのスケジュールが決められます。仕事あるいは関係した奉仕の経験や提供する製品などについての概要を、クラブ例会で一分間、皆の前で話をします。</p> <p>話は「台本なし」であってはいけませんし、「アドリブもなし」です。新会員の職業のリンクや参照先と共に毎週のクラブ・プログラムやクラブのウェブサイトにて要約をまとめ、知らせます。</p>
<p>ウェブに接続</p>  <p>クラブのすべてのロータリアンの名前が個人や会社の事業所の名称や会社のウェブサイトとともに、クラブのウェブサイトに掲載されるべきです。</p> <p>（自主的に、そして許可を得て掲載）</p> <p>ロータリアンは個人や会社のウェブサイトにロータリーのHPとの連携をとり、クラブのウェブサイトとリンクをすべきです。</p>	<p>RLI 集団</p>  <p>新会員はクラブで会費を負担し、近くの便利で、一緒に通えるRLIにグループで参加させるべきです。そのグループは例会でグループとしての報告をし、変革のための3つの提案やクラブの新しい奉仕活動、あるいは海外での奉仕の活動を提唱しなければなりません。</p> <p>RLIのHPを参照下さい。</p> <p><a href="http://www.rotaryleadershipinstitute.org">www.rotaryleadershipinstitute.org</a></p>

### パーティー・タイム



「会って話をする」社交的な情報交換の会合のために、月に一回、ロータリーではない場所と時間に会う組織をクラブに作る。安い費用とし、クラブはその費用を負担するか、あるいはロータリアンのその都度現金払いで賄う。その交流は、多彩な入場券や会場、「隠れたロータリアン」、あるいは必要ならその他の戦法を使うことで促進されます。

### 学校支援



新会員は小学校や中学校の先生とパートナーとなり、近くの学校で、実地の低コストあるいは無料の奉仕プロジェクトを行います。最初のステップは、学校の管理者側や全職員のニーズの評価です。クラブ全員が招待されることになり、新会員がその先頭に立ちます。

### 「フラッシュ・モブ」プロジェクト



(注：フラッシュ・モブとはインターネットを通じて連絡を取り合った大勢の人々が、突如としてある場所に一斉に集まること) 新会員に最大 2 時間の間、単独あるいは複数のクラブが関わり主導している実地の社会奉仕プロジェクトの委員会の任務を担当させる。ビデオや写真で記録する。例会で結果を発表する。

### 職業経験の共有



新会員を、単独あるいは複数のクラブが関わり主催する「就職フェア」の委員会の仕事を担当させる。地元の中学校、高校、短大での「キャリア・デイ」や「ジョブ・シャドウイング」のイベント。

(注：「ジョブ・シャドウイング」は米国で定着している職業教育の一つです。中学生や高校生が半日程度、企業に赴いて従業員に密着し、職場での仕事ぶりを観察する、というもの)

### インターアクトクラブに関わる



中学校で、現在 12 歳以上の青少年が対象となっている、学校でのインターアクト活動から始める。新会員は率先し、学校後援者と一緒に活動し、インターアクトの例会に出席し、インターアクトクラブに対するロータリアンの後援者として奉仕する。

### 楽しい委員会



その名の通り。大抵は新会員が配置される。

## 資料：会員の参加を促す③ 会員維持のための12のポイント

1. 会員サービス委員会を設置する
2. 会員維持についての過去の経過及び会員保持率を調査測定する
3. 入会前のオリエンテーションプログラムを準備する
4. 歓迎する－ 職務を割り当てる－ 会員に紹介する
5. メンター（助言者、指導者）を育成し、教育プログラムを開発する
6. 新会員の歓迎会を行う
7. 最初の一年間、新会員の活動を記録する
8. 一年後、新会員の活動を評価するとともに新会員から感想を聞く
9. 新会員に活躍の機会を与えるようにする
10. ネットワークを構築し、会員の職業上の発展の機会を提供する
11. 退会の危険な兆候を注目し、的確な対策を講じる
12. 革新的であれ－ 私たちがクラブ会員であり続ける理由を強調する

## 6 奉仕プロジェクトを創造する



私は職業人や専門職、更には社会のニーズを満たす世界的な奉仕組織の極めて重要な一員です。

### セッションの目標

- あなたのクラブの奉仕プロジェクトを見極め、立案し、組織し、要件を満たし、実行することを学ぶ。
- 奉仕プロジェクトのための事業計画を開発する。
- 奉仕プロジェクトの成功を評価する方法を学ぶ。

### セッションの話題

- 1) あなたは委員長に任命され、あなたのクラブの新しい奉仕プロジェクトに取り組むことになりました。
  - a) どのようにそのプロジェクトを始めますか？
  - b) あなたがやるべきステップを描いてください。
  - c) あなたの地域社会のニーズを確認するための手順を設定してください。
  - d) プロジェクトの実行可能性や妥当性をどのように判断しましたか？

我々を必要とする人々に奉仕をするために捧げる時間は、奉仕される人たちの生涯の分岐点だけでなく、我々自身の生涯における分岐点ともなります。

1980～81年 RI 会長 Rolf Klarich  
時間を捧げよう奉仕のために  
The Rotarian 1980年7月



- e) プロジェクトに必要な資金をあなたのクラブはどのように調達しますか？
- 2) 奉仕プロジェクトの「事業計画」を考案してみましょう。質問 1) に基づき、上記で議論した要因について考えてみましょう。
- 3) プロジェクトの成功や失敗をどのように評価しますか？
- 4) 創造的で「独創的な」代替案がないか、プロジェクトを変更することができるかどうかについて、計画を再検討してみましょう。また、どうしたら、そのプロジェクトを「より大きく、より良く、より大胆に」なものにすることができるでしょうか？
- 5) 資金調達と支援者（友人）作り
- a) 社会奉仕活動と純粋な募金集めのイベントの違いを議論する。この二つを合わせることができるでしょうか？
- b) また、どうしたら、募金集めのイベントを、ロータリーの「支援者（友人）作りの」イベントにできますか？募金集めのイベントをすることで、ロータリアンが行う良い仕事をロータリアンではない人たちに知らせたり、教示することができますか？
- c) 奉仕プロジェクトや募金活動プロジェクトに対して私たちはどれくらいリスクを負うのでしょうか、または負うべきだと思いますか？
- d) 実際のプロジェクトの資金募集を助けるために、ロータリーの募金活動のアイデアを皆で共有しよう。

## まとめ：

良いロータリーの奉仕プロジェクトの必要条件：

- ・現在のニーズに合っていること
- ・創造的であること
- ・持続可能であること
- ・リスクをとること
- ・斬新なアイデアであること
- ・あるプロジェクトが現在でも実効性のあるものであれば、そのプロジェクトを継続する。

## 資料：奉仕プロジェクトを創造する① 奉仕プロジェクトについての質問

1. ロータリークラブは何か支援することができますか？
2. もしそうだとしたら、ロータリアンはその支援のためにどんな奉仕の実践ができるでしょうか？
3. どれくらい資金は必要でしょうか？  
資金募集は？
4. プロジェクトはどのように計画されますか？  
何が必要ですか？
5. プロジェクトはクラブの良い広報となりますか？
6. 会員はプロジェクトに「夢中になる」事ができますか？
7. これは単年度のプロジェクトですか、あるいは継続プロジェクトですか？
8. 他の地域社会のリソースが何か利用できますか？あるいは他の組織を巻き込むべきですか？
9. プロジェクトを前進させるために必要な手順は何でしょうか？

## 資料：奉仕プロジェクトを創造する② 奉仕プロジェクトの代替案

### 奉仕プロジェクト A

ロータリアンと地域社会のリーダーは、地元地域社会に 10 代の若者のためのレクリエーション施設や活動がないことを憂慮していました。何もすることもなく、ぶらぶらする場所もなく、10 代の若者たちはショッピングモールや街の広場に集まっており、時々トラブルに巻き込まれたり、年配の人や他の 10 代の若者に嫌がらせをしていました。

ロータリアンたちは市長を訪ねましたが、市長は、10 代の若者のためにもっとレクリエーション施設や活動が必要だが、町の予算からは若者のためのセンターのための、資金を提供できないことを認めました。町には、ある目的のために寄付するか、使用することができる建設用地があると市長は述べました。また、空き家となっている 2 部屋の学校もありました。ただ、10 代の若者が使用するためには、ことによると修理の必要があるかもしれません。つまり、それはもう何年間も使われておらず、あまり良い状態ではありません。

### 奉仕プロジェクト B

あなたのクラブの会員は、可能性のあるプロジェクトについて地域の厚生福利部門の責任者と話をしました。そこで、彼女は、自分の家の前まで、5、6 歩を歩けないために、家での生活を大きく制限されている高齢の夫婦のことを話しました。また、彼らは寝室まで階段を上がれず、しばしばソファや床にまで寝てしまうこともありました。厚生福祉部門の責任者は、何とか、ロータリーにその夫婦を支援してもらえないかと尋ねました。

### 奉仕プロジェクト C

あなたのクラブの会員は、生徒にとっての重要な課題は何かを学ぶために、町の小学校で校長、先生、指導カウンセラーと話し合いました。残念なことに、多くの問題がありますが、教育者たちは、最も重要な問題は 3 年生のある者たちは読解力が著しく劣っており、また全く読むことができない者も何名かいることが最も大きな問題であると信じています。あなたのロータリークラブはこの学校に対して何ができるのでしょうか、またすべきでしょうか？もし、行うとするなら、何をしますか？



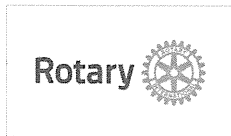
世界 400 地区以上にわたる共同プロジェクト

*2018-22*

パートⅡ



## RLI パートⅡ ー クラブ 目 次



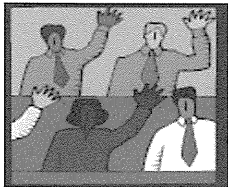
1 ロータリーの機会 (Rotary Opportunity) ..... 56  
ロータリーの旅を進めるとき、個人や地域社会、あるいは職業上の成長や発展のために、ロータリーの中の利用できる多くの機会を探求することができるでしょう。



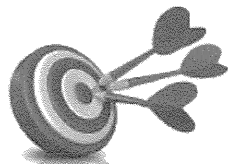
2 効果的なリーダーシップ戦略 (Effective Leadership Strategies) ..... 63  
ロータリーの旅を進めるとき、私は複雑で熟練したリーダーシップ技術の使い方に引き込まれ、そしてリーダーシップの機会をしっかりと身につけることでしよう。



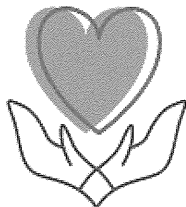
3 会員を勧誘する (Attracting Membership) ..... 67  
あなたのクラブの地域社会における特有の地位や新会員を引付けるクラブ会員の質を再検討し、促進します。  
最良のメンバーと一緒に仕事がしたい。



4 チーム作り (Team Building) とクラブコミュニケーション (Club Communication) ..... 71  
私たちの奉仕の目標達成のために、効果的でモチベーションの高いグループに対して私たちのクラブとの協働を促進することができます。ロータリーとロータリアンの本当のパワーを活用しましょう。  
クラブの内外の聴衆に対する効果的なコミュニケーションを促進します。あなたの技能に磨きを掛けてください。



5 ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕 (Targeted Service) ..... 80  
ロータリー財団のプログラムを通じて、目標としている、ユニークで意義深い奉仕活動の機会へのクラブ会員の参加を促進することができます。財団のプログラムの重要な概念を理解しましょう。



6 米山記念奨学事業 (Rotary Yoneyama Memorial Foundation) ..... 88  
ロータリー米山記念奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生を支援する国際奨学事業プログラムです。奨学制度の基本、及びこの事業の意義を中心に、事業全体の概要を学ぶセクションです。

## 1 ロータリーの機会

ロータリーの旅を進めるとき、個人や地域社会、あるいは職業上の成長や発展のために、ロータリーの中の利用できる多くの機会を探求することができますでしょう。



### セッションの目標

- 国際ロータリーのプログラムのあらましを提供します。
- 世界ネットワーク活動グループ（ロータリアン行動グループ、ロータリー親睦活動グループ）は私たちにどのようなメリットがあるでしょうか。
- それぞれのプログラムとロータリーの目標との関係およびそれぞれのプログラムとロータリアンのロータリーにおける経験との関係について議論する。

すべてのセッション資料は [www.rlifiles.com](http://www.rlifiles.com) 上から利用できます。

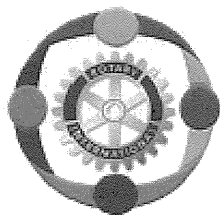
### セッションの話題

国際ロータリーのプログラムとは何でしょうか？次ページのロゴを参考に議論して下さい。

- a) ロータリークラブはこのプログラムをどのように利用することができますか？  
これらのプログラムに参加するためには、クラブは何をしますか？
- b) あなたの地区はプログラムへの参加を奨励していますか？あるいは全地区であるいは複数クラブ合同でそれに参加することを奨励していますか？
- c) これらのプログラムにあなたやあなたのクラブは参加していますか？
- d) あなたやあなたのクラブはこのプログラムに、どのように参加することができますか？



ロータリー活動を示す  
様々なロゴ



- e) これらの国際ロータリーのプログラムについて、「ロータリーの使命」にどのように適合しているか議論してください。

### ロータリー親睦活動(資料:ロータリーの機会②)

- 1) 「ロータリー親睦活動(グループ)」とは何でしょうか?

共通の趣味・スポーツ、職業、職業に関連した趣味を土台としたロータリーメンバーの集まり。

- a) ロータリーはこれらの組織をどのように評価し、また支援していますか?  
b) これらのグループはどのように活動しているのでしょうか?  
c) これらのグループの活動領域はどのようなものなのでしょうか?それは活動にどれくらい影響を与えますか?

- 2) 「ロータリー親睦活動(グループ)」はクラブ奉仕の価値を損なうことはありませんか?

- 3) 「ロータリー親睦活動(グループ)」への参加することは、会員維持に繋がりますか?

### ロータリアン行動グループ

(資料:ロータリーの機会③、④)

- 1) 「ロータリアン行動グループ」とは何でしょうか?

- 2) 「ロータリアン行動グループ」への参加によって、地域の奉仕プロジェクトや国際奉仕プロジェクトは支援を受けますか?

- 3) その代表的なプロジェクトと思われるものについて議論して下さい。

- 4) ロータリアンがこれらの活動に参加することによって得るものは何でしょうか?  
そして、彼等はロータリーの使命を推進しますか?

### その他

- 1) これらのグループの一つに加入してはいかがでしょうか?  
2) 新しい5つの親睦活動や行動グループを提案してください。  
3) これらのグループはどのようにロータリーを向上させることができますでしょうか?

## 資料：ロータリーの機会① 国際ロータリーのプログラム

国際ロータリーのプログラムと奉仕の機会については、下記にリストアップされています。それらは、ロータリアンが自分自身の地元社会のニーズを知るため、さらに、世界規模で人々を支援するための助けとなるように作られています。

世界ネットワークグループは「ロータリー親睦活動（職業的又はレクリエーションに関心のあるグループ）」と「ロータリアン行動グループ（奉仕活動に焦点を当てたグループ）」からなっている。90以上の世界ネットワークグループがすべてのロータリアンやロータリアンの夫婦やローターアクターのために用意されている。

インターアクトは12～18歳の青少年のために、ロータリークラブによって結成され、提唱されている奉仕組織です。121カ国に10,900以上のクラブがあります。

ローターアクトはロータリークラブによって提唱され、18～30歳までの若者にリーダーシップと専門的職業技能と奉任意欲を高めることを目的としています。162カ国に7,000以上のクラブがあります。

ロータリー地域社会共同隊 (RCC)は地元地域社会の生活の質を向上するために活動する、ロータリアンではないグループです。90カ国に8,500以上のRCCがあり、ロータリークラブによって結成され、提唱されています。

ロータリー友情交換はロータリアンとその家族が、他の国へ相互の訪問をし、お互いの家庭に滞在し、直に違った文化を学ぶことを奨励しています。

ロータリー・ボランティア (2011年6月30日をもって廃止)

ロータリー青少年交換は15～19歳までの青少年に一週間から1学年度までの範囲で文化交流するために海外で研修ないしは留学する機会を提供します。ロータリークラブと地区は毎年、約9,000人以上の青少年を提唱し、受け入れをしています。

ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)は14歳以上の若い人に指導者としての資質を認め、また伸ばすために、クラブと地区によって提唱されるセミナーです。

世界社会奉仕 (WCS) (2011年6月30日をもって廃止)

※訳者注 世界社会奉仕 (WCS)とロータリー・ボランティア・プログラムが2011年6月30日をもって廃止されました (RIの常設プログラムではなくなった)。戦略計画の優先項目と目標を促進するために「リソースとサポートのモデル」への転換をRI理事会が承認したことを受け、現在はクラブ同士の結びつきと協力を促すリソースの拡大を目指して、新しいモデルに移行しています。

## 資料：ロータリーの機会② ロータリー親睦活動一覧表

最新のロータリー親睦活動の情報、役員、ミッションは下記HPを参照ください。：

[http://www.rotary.org/RIdocuments/ja\\_pdf/729ja.pdf](http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/729ja.pdf)

Amateur Radio (アマチュア無線)	<a href="http://www.ifroar.org">www.ifroar.org</a>	Italian Culture (イタリア文化)	<a href="http://www.icwrf.org">www.icwrf.org</a>
Antique Automobiles (アンティーク自動車)	<a href="http://www.achafr.eu">www.achafr.eu</a>	Jazz (ジャズ)	<a href="http://www.rotaryjazz.com">www.rotaryjazz.com</a>
Authors and Writers (作家と著者)	<a href="http://www.authorsandwriter.org">www.authorsandwriter.org</a>	Latin Culture (ラテン文化)	<a href="http://www.rotarioslatinos.org">www.rotarioslatinos.org</a>
Beer (ビール)	sRIF.org	Lawyers (弁護士)	<a href="http://rotarianlawyersfellowship.org">rotarianlawyersfellowship.org</a>
Bird Watching (バードウォッチング)	<a href="http://www.ifbr.org">www.ifbr.org</a>	License Plate Collecting (ナンバープレート収集)	<a href="mailto:mccrotts@crottsandsaunders.com">mccrotts@crottsandsaunders.com</a>
Bowling (ボーリング)		Literacy Providers (識字向上推進者)	<a href="http://www.literacyproviders.org">www.literacyproviders.org</a>
Bridge (ブリッジ)	<a href="http://www.ifbpr.org">www.ifbpr.org</a>	Magicians (手品師)	<a href="http://rotarianmagician.org">rotarianmagician.org</a>
Canoeing (カヌー)	<a href="http://sites.google.com/site/canoeingrotarians">sites.google.com/site/canoeingrotarians</a>	Magna Graecia (マグナグラエシア)	<a href="http://fellowshipmagnagraecia.org">fellowshipmagnagraecia.org</a>
Caravanning (キャラバン式旅行)	<a href="http://rotarianscaravanning.org.uk">rotarianscaravanning.org.uk</a>	Marathon Running (マラソン・ランナー)	<a href="http://www.rotarianrun.org">www.rotarianrun.org</a>
Carnival, Parades & Festivals (カーニバル、パレード、祭典)	<a href="http://www.ifcpf.org">www.ifcpf.org</a>	Motorcycling (バイク愛好家)	<a href="http://www.ifmr.org">www.ifmr.org</a>
Chess (チェス)	<a href="http://www3.sympatico.ca/brian.clark">www3.sympatico.ca/brian.clark</a>	Music (音楽)	<a href="http://www.ifrm.org">www.ifrm.org</a>
Computer Users (コンピューター・ユーザー)	<a href="http://www.icufr.org">www.icufr.org</a>	Old and Rare Books (希少古本)	<a href="http://www.rotaryoldbooks.org">www.rotaryoldbooks.org</a>
Cooking (料理)		Past District Governor (パストガバナー)	
Convention Goers (国際大会参加者)	<a href="http://www.conventiongoers.org">www.conventiongoers.org</a>	Photographers (写真)	<a href="http://www.photofellowship.org">www.photofellowship.org</a>
Cricket (クリケット愛好家)	<a href="http://www.rotarycricket.org">www.rotarycricket.org</a>	Police and Law Enforcement (警察関係)	<a href="http://www.polepfr.org">www.polepfr.org</a>
Crusing (クルージング)		Pre-Columbian Civilizations (コロンブス到来以前の文明)	<a href="mailto:jaime.jimenez.castro@gmail.com">jaime.jimenez.castro@gmail.com</a>
Curling (カーリング)	<a href="http://www.curlingrotarians.com">www.curlingrotarians.com</a>	Quilters and Fiber Artists (キルトおよび織物手芸家)	<a href="http://www.rotariansquilt.org">www.rotariansquilt.org</a>
Cycling (サイクリング)	<a href="http://www.cycling2serve.org">www.cycling2serve.org</a>	Railroads (鉄道)	<a href="http://www.ifrr.info">www.ifrr.info</a>
Doctors (医師)	<a href="http://www.rotariandoctors.org">www.rotariandoctors.org</a>	Recreational Vehicles (キャンピング・カー)	<a href="http://www.rvfweb.org">www.rvfweb.org</a>
Doll Lovers (人形愛好家)	<a href="http://www.rotarydlf.org">www.rotarydlf.org</a>	Rotary Global History (ロータリー世界史)	<a href="http://www.rotaryhistoryfellowship.org">www.rotaryhistoryfellowship.org</a>
E-Clubs (Eクラブ)		Rotary Heritage and History (ロータリー歴史と伝統の会)	<a href="http://rotaryhistoryfellowship.org/fellowship">rotaryhistoryfellowship.org/fellowship</a>
Editors and Publishers (編集者・出版者)	<a href="http://www.ifrep.org">www.ifrep.org</a>	Rotary on Stamps (ロータリーの切手収集)	<a href="http://www.rotaryonstamps.org">www.rotaryonstamps.org</a>
Environment (環境)	<a href="http://www.envirorotarians.org">www.envirorotarians.org</a>	Scouting (スカウト)	<a href="http://www.ifsr-net.org">www.ifsr-net.org</a>
Esperanto (エスペラント語)	<a href="http://www.radesperanto.org">www.radesperanto.org</a>	Scuba Diving (スキューバダイビング)	<a href="http://www.ifrsd.org">www.ifrsd.org</a>
Fine Arts and Antiques (美術と骨董品)	<a href="http://espanol.groups.yahoo.com/group/AGRUPACIONBAA">espanol.groups.yahoo.com/group/AGRUPACIONBAA</a>	Shooting Sports (射撃スポーツ)	<a href="http://www.rotaryclayshoot.com">www.rotaryclayshoot.com</a>
Fishing (釣り)	<a href="http://www.fishrotary.org">www.fishrotary.org</a>	Singles (シングルス)	<a href="http://www.rsinternational.org">www.rsinternational.org</a>
Flying (飛行)	<a href="http://www.iffr.org">www.iffr.org</a>	Skiing (スキー)	<a href="http://www.isfrski.org">www.isfrski.org</a>
Geocaching (宝探し)		Social Networking (ソーシャル・ネットワーキング)	<a href="http://www.rosnf.net">www.rosnf.net</a>
Go	<a href="http://www.gpfr.jp">www.gpfr.jp</a>	Tennis (テニス)	<a href="http://www.itfr.org">www.itfr.org</a>
Golf (ゴルフ)	<a href="http://www.igfr-international.com">www.igfr-international.com</a>	Total Quality Management (総合品質管理)	<a href="http://www.rotarytqm.it">www.rotarytqm.it</a>
Home Exchange (住まい交換)	<a href="http://rotarianhomeexchange.com">rotarianhomeexchange.com</a>	Travel Agents (旅行代理業)	<a href="http://www.rotarytravelfellowship.org">www.rotarytravelfellowship.org</a>
Honorary Consuls (名誉領事)	<a href="mailto:franz.gillieron@highspeed.ch">franz.gillieron@highspeed.ch</a>	Travel and Hosting (旅行と歓待)	<a href="http://www.ithf.org">www.ithf.org</a>
Horseback Riding (乗馬)		Wellness and Fitness (健康とフィットネス)	<a href="mailto:kappenberger@gmail.com">kappenberger@gmail.com</a>
Internet (インターネット)	<a href="http://www.roti.org">www.roti.org</a>	Wine (ワイン)	<a href="http://www.rotarywine.net">www.rotarywine.net</a>
		Yachting (ヨット)	<a href="http://www.iyfr.net">www.iyfr.net</a>

## 資料：ロータリーの機会③ ロータリアン行動グループ

ロータリアン行動グループについての最新の情報、連絡先、役員、およびミッションは下記のHPを参照ください。：

<https://www.rotary.org/myrotary/ja/document/714>

Alzheimer's/Dementia (アルツハイマー/認知症)	<a href="http://www.adrag.org">http://www.adrag.org</a>
Blindness Prevention (失明予防)	<a href="http://www.rag4bp.org">http://www.rag4bp.org</a>
Blood Donation (献血)	<a href="http://www.ourblooddrive.org">http://www.ourblooddrive.org</a>
Child Slavery (児童労働虐待、児童奴隷)	<a href="http://www.roisight.org/cs/">http://www.roisight.org/cs/</a>
Dental Volunteers (歯科ボランティア)	<a href="http://www.ragdv.com">http://www.ragdv.com</a>
Diabetes (糖尿病)	<a href="http://www.ragdiabetes.org">http://www.ragdiabetes.org</a>
Disaster Assistance (災害援助)	<a href="mailto:barry@rassin.org">barry@rassin.org</a>
Endangered Species (絶滅危惧種)	<a href="http://www.endangeredrag.org">http://www.endangeredrag.org</a>
Family Health & Aids Prevention (家族の健康とエイズ予防)	<a href="http://www.rffa.org">http://www.rffa.org</a>
Food and Plant Solutions (食物栽培の手法)	<a href="http://www.foodplantsolutions.org">http://www.foodplantsolutions.org</a>
Health Fairs (保健フェア)	<a href="http://www.worldhealthfairs.org">http://www.worldhealthfairs.org</a>
Hearing (聴覚)	<a href="http://ifrahl.org">http://ifrahl.org</a>
Hunger and Malnutrition (飢餓・栄養失調)	<a href="http://www.alleviatehunger.org">http://www.alleviatehunger.org</a>
Literacy (識字)	<a href="http://www.litrag.net">http://www.litrag.net</a>
Malaria (マラリア)	<a href="http://www.remarag.org">http://www.remarag.org</a>
Microfinance and Community Development (小口金融と社会発展)	<a href="http://www.ragm.rotaryglobal.net/">http://www.ragm.rotaryglobal.net/</a>
Multiple Sclerosis (多発性硬化症)	<a href="http://www.rotary-rfmsa.org">http://www.rotary-rfmsa.org</a>
Peace (平和)	<a href="http://www.rotarianactiongroupforpeace.org">http://www.rotarianactiongroupforpeace.org</a>
Polio Survivors and Associates (元ポリオ患者)	<a href="http://www.rotarypoliosurvivors.com">http://www.rotarypoliosurvivors.com</a>
Population Growth & Sustainable Development (人口増加および持続的開発)	<a href="http://www.rifpd.org">http://www.rifpd.org</a>
Preconception Care (プリコンセプションケア、妊娠の準備)	<a href="mailto:knijff44@gmail.com">knijff44@gmail.com</a>
Water and Sanitation (水と衛生)	<a href="http://www.wasrag.org">http://www.wasrag.org</a>

## 資料：ロータリーの機会④



# ロータリアン行動グループ

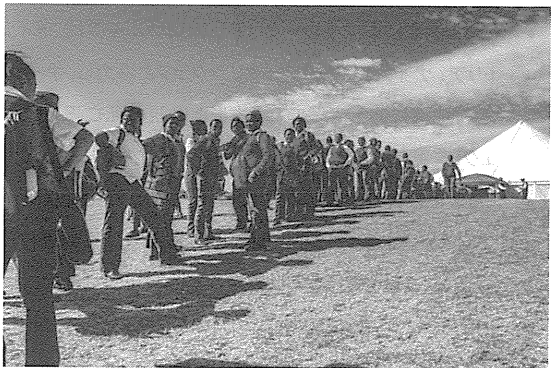
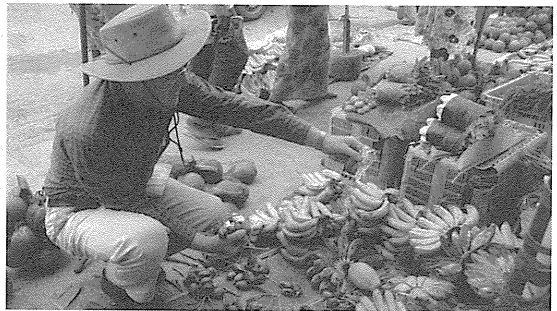
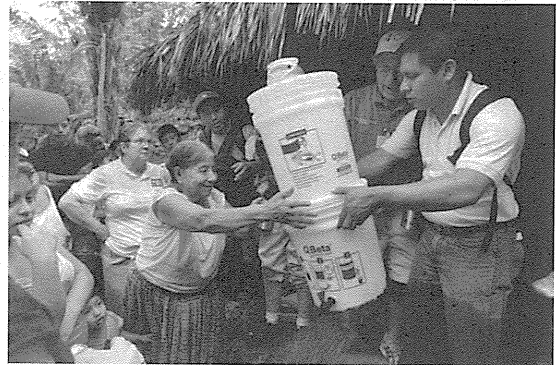
「ロータリアン行動グループ」は、特定の奉仕分野に関する専門知識と熱意を持ったロータリアンとその家族、ローターアクターによって組織されています。各グループは、ロータリークラブと地区が地域社会の発展や人道的奉仕のプロジェクトを計画し、実施する上での支援を提供しています。

## ロータリアン行動グループのしくみ

- グループ独自の規定、会費、管理体制を持ち、国際ロータリーとは独立して運営されます。
- ロータリアン行動グループのメンバーとなれるのは、ロータリアンとその家族、および、国際ロータリーまたはロータリー財団のプログラムの参加者／元参加者です。
- 国際ロータリーが定めた標準細則を採択し、ロータリーの方針に沿って運営されなければなりません。
- それぞれに専門の分野で、奉仕プロジェクトを行うクラブや地区に協力します。
- クラブや地区が、奉仕プロジェクトにおいて資金やリソースを確保するのを助けることができます。

## ロータリアン行動グループに参加するメリット

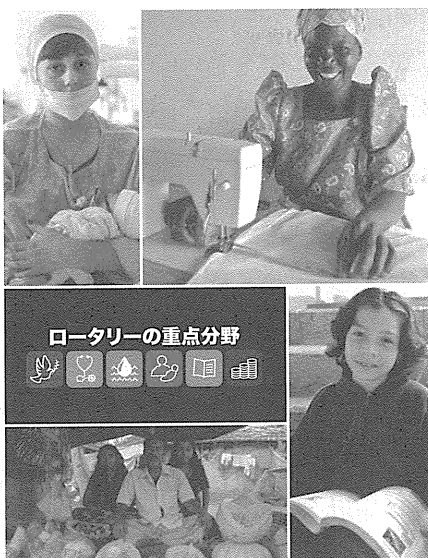
- グループのメンバーは、クラブ、地区、国を超えて、同じ志を抱くロータリアンと協力しながら意義ある奉仕活動に参加します。
- ロータリークラブや地区は、行動グループとの協力を通じて、奉仕プロジェクトの計画や実施に関する専門的なサポートを受けられます。



行動する: [www.rotary.org/ja/actiongroups](http://www.rotary.org/ja/actiongroups)

## ロータリアン行動グループ

特定の奉仕分野に関心のある方、また専門知識や経験をお持ちの方は、それぞれのロータリアン行動グループのウェブサイト  
で詳細をご覧ください。



### 新しいグループを結成するには？

関心のある奉仕分野の行動グループが存在せず、新しいグループを結成したいとお考えの場合は、結成に関する詳しい情報をロータリー職員にお問い合わせください（Eメール [actiongroups@rotary.org](mailto:actiongroups@rotary.org)）。すべてのグループは RI理事会の承認を受ける必要があります。

### ロータリアン行動グループの活動例

- 人口と開発に関するロータリアン行動グループは、ドイツ、オーストリア、ナイジェリアのロータリークラブと協力し、ナイジェリアの農村地域にある病院で、新生児と母親の死亡率を減らすプロジェクトを実施しました。
- エイズと家族の健康のためのロータリアン行動グループは、毎年アフリカで保健イベントを開催し、多くの住民を対象にHIV検査とカウンセリングも行っています。
- 小口融資と地域発展のためのロータリアン行動グループは、クラブや地区と小口融資金融機関とを結びつけ、貧しい人々が収入を得るための仕事や活動をできるよう支援しています。

薬物中毒防止	<a href="http://www.rag-ap.org">www.rag-ap.org</a>
エイズと家族の健康	<a href="http://www.rfha.org">www.rfha.org</a>
アルツハイマーと認知症	<a href="http://adrag.org/">http://adrag.org/</a>
失明予防	<a href="http://www.rag4bp.org">www.rag4bp.org</a>
献血	<a href="http://www.ourblooddrive.org">www.ourblooddrive.org</a>
児童労働虐待	<a href="http://www.racsrag.org">www.racsrag.org</a>
内反足治療	<a href="http://www.rag4clubfoot.org">www.rag4clubfoot.org</a>
糖尿病	<a href="http://www.ragdiabetes.org">www.ragdiabetes.org</a>
災害支援	<a href="http://www.dna-rag.com">www.dna-rag.com</a>
家庭内暴力の防止	<a href="http://www.ragfamsafe.org">www.ragfamsafe.org</a>
絶滅危惧種	<a href="http://www.endangeredrag.org">www.endangeredrag.org</a>
環境持続可能性	<a href="http://www.esrag.org">www.esrag.org</a>
食用植物の栽培	<a href="http://foodplantsolutions.org">http://foodplantsolutions.org</a>
保健教育と健康	<a href="http://www.hewrag.org">www.hewrag.org</a>
聴覚	<a href="http://www.ifrahl.org">www.ifrahl.org</a>
肝炎撲滅	<a href="https://ragforhepatitiseradication.org">https://ragforhepatitiseradication.org</a>
識字	<a href="http://www.litrag.org">www.litrag.org</a>
マラリア	<a href="http://www.remarag.org">www.remarag.org</a>
メンタルヘルス	<a href="http://ragonmentalhealth.org">http://ragonmentalhealth.org</a>
小口融資と地域発展	<a href="http://ragm.org">http://ragm.org</a>
多発性硬化症	<a href="http://www.rotary-rfmsa.org">www.rotary-rfmsa.org</a>
平和	<a href="http://www.rotarianactiongroupforpeace.org">www.rotarianactiongroupforpeace.org</a>
ポリオ経験者	<a href="http://www.rotarypoliosurvivors.com">www.rotarypoliosurvivors.com</a>
人口と開発	<a href="http://www.rifpd.org">www.rifpd.org</a>
妊娠前のケア	<a href="http://www.raghphc.org">www.raghphc.org</a>
水と衛生	<a href="http://www.wasrag.org">www.wasrag.org</a>

### リソース

- ロータリーの重点分野ガイド  
[www.rotary.org/myrotary/ja/document/589](http://www.rotary.org/myrotary/ja/document/589)
- ロータリアン行動グループ一覧  
[www.rotary.org/myrotary/en/document/714](http://www.rotary.org/myrotary/en/document/714)
- ロータリアン行動グループ年次報告  
[www.rotary.org/myrotary/en/document/713](http://www.rotary.org/myrotary/en/document/713)
- 地域調査の方法  
[www.rotary.org/myrotary/ja/document/578](http://www.rotary.org/myrotary/ja/document/578)
- プロジェクトの流れ(ライフサイクル)  
[www.rotary.org/myrotary/ja/take-action/development-projects/lifecycle-project](http://www.rotary.org/myrotary/ja/take-action/development-projects/lifecycle-project)

### お問い合わせ

[actiongroups@rotary.org](mailto:actiongroups@rotary.org)

JA—(1117)

## 2 効果的なリーダーシップ戦略

ロータリーの旅を進めるとき、私は私自身のリーダーシップスタイルを考察し、複雑で熟練したリーダーシップ技術の使い方を実践し、そしてリーダーシップの機会をしっかりと身につけることでしよう。



### セッションの目標

- パートⅠ及びⅡで学んだ「リーダーシップ」、「チーム作り」と「クラブコミュニケーション」に対する洞察力の上に構築する。
- グループの中での指導力やコミュニケーション能力を向上させる。
- 我々の目標や提案に対する支援を得る方法を確認する。

### セッションの話題

- 1) あなたのロータリークラブにおいてプロジェクトの承認を得るための練習。  
添付の効果的なリーダーシップ戦略シナリオ（資料：効果的なリーダーシップ戦略①  
効果的なリーダーシップ戦略シナリオ）を参照。
  - a) あなたの戦略を展開してください。どこから始めますか？
  - b) プロジェクトにおける連携をどのように構築しますか？
    - i) 連携とはどのようなもののでしょうか？
    - ii) 連携を構築することは社会の経験の中でどのように働きますか？  
たとえば、仕事上の提案、地域社会のプロジェクト、政治問題や選挙の立候補に対する支援を得ようとする時などの連携です。
  - c) プロジェクトの支援を得るために、クラブ理事会に対して一席弁じる練習をしてください。



2) なぜ、ある人が「影響力」があり、他の人はないのでしょうか？

a) カリスマ性は大切ですか？—— それはいったい何でしょうか？

b) たとえば、「ボス」、「クラブ会長」、「ボランティア」と言った「肩書き」は影響力がありますか？

3) どのようなリーダーシップの特質（癖）がそのプロジェクト成功や懸命な努力の成果の足かせとなりますか？

また、どうしたらこのような特質（癖）を避けることができますか？

あなたなら、そうすべきと思いますか？

4) 混乱したロータリークラブについてのシナリオ。

資料：効果的なリーダーシップ戦略① 効果的なリーダーシップ戦略シナリオ、シナリオ2を参照。

a) このクラブの真の問題は、もしあるとすれば、何でしょうか？

b) このような場合、リーダーシップは解決のために、どう役立つでしょうか？

c) あなたなら、どんなリーダーシップ戦略を提案しますか？

5) 質問とコメント



## 資料：効果的なリーダーシップ戦略① 効果的なリーダーシップ戦略シナリオ シナリオ1

ロータリークラブの副会長 マルビン・モントロース (Marvine Montrose) はクラブの25名の会員に、美術工芸展を開催することを提案しています。最近の記憶では、その町にそのような展示会はありませんでした。彼は、その作品を展示して、作品を即売する目的で、その地域で手工芸をする人を招待したいと思っています。彼はまた、画家にも同じような事をする目的で、招待したいと思っています。

彼は出展者に、ディスプレイ・テーブルの料金を請求しようと思えばできます。

また、お金を稼ぐために、クラブ会員がソーダ水を買ったり、プレッツェル<sup>※</sup> (※ねじ巻き形で塩味のビスケット) を販売することもできるでしょう。

展示会の場所は、町の中心地にある町営の公園を予定していました。そこは基本的に草の生えた原っぱです。すべての会員にそのイベントにお手伝いをしてもらう必要がありました。1500名ほどの町では、クラブは今までそのような大きなイベントはしたことがありませんでした。

マルビンはクラブ委員会は「詳細」を詰めることができるだろうと言っています。

問題は何でしょうか？計画を立案し、グループでどのような結論になったかを議論します。

どうしたら彼らの計画に承諾がえられるのか、そして、どうしたらそれがクラブによって実施されるかを議論します。

## シナリオ2

ミルトン・クロッシング (Milton Crossing) ロータリークラブはメンバーの中に数名の活動的な会員がいます。しかし、ほとんどの会員は、無関心です。彼らは昼食を食べに来るだけで、しばしば卓話プログラムが始まる前に退席し、他に何も活動はしません。

会員数は33名。3年前の62名から減少しています。

2、3の活動的な会員はクラブを維持しようとしていますが、彼らもクラブ活動にもう疲れてきている。

Myron 会長は理事会のメンバーと会談し、理事会はいくつかの問題をリストアップしました。

- (1) 例会でいつも一緒に座り、他の会員を無視するエリート主義者がいる。彼らと一緒に座りたいと思う人はすっかり暗然たる気持ちになってしまいます。
- (2) 不活発な会員の何名かは大風呂敷であるが、何かするように頼まれると、途端に消え失せてしまいます。
- (3) ある会員はもう何カ月もの間、例会に出てきません。しかし、クラブは、もし出席をうるさく催促すると、退会するのではと恐れています。
- (4) ある会員は大きな声でこう発言します。:『私たちはもうこれ以上の会員は必要ない。私たちは現在、楽しい親しいグループだ。これ以上の他の会員が入会するとそれが乱されます。』
- (5) 二人の会員が新しい会員をスポンサーするように頼まれた時、彼らは次のように言い返しました。:『私たちは質の良い会員のみを求めています。とても用心深くなければなりません。』
- (6) 会長は、「私は委員会のメンバーを埋めることに苦労しています。というのは、ほとんどの人が仕事が忙しくて、参加できないと言うからです」と発言しました。

問題は何でしょうか？計画を立案し、グループでどのような結論になったかを議論します。

どうしたら彼らの計画の承諾が得られるのか、そして、どうしたらそれがクラブによって実施されるかを議論します。

## 資料：効果的なリーダーシップ戦略② 合意（コンセンサスの）形成

### 合意（コンセンサスの）形成

コンセンサスを形成することは、特に、違った観点を持っている人たちの間では、全員のニーズを満足させる解決を見つけようとする行動です。：それは妥協や強制による放棄を意味するものではありません。他人を合意（コンセンサス）に導くことは、結果的に、実行可能で持続可能な決定になります。

#### 話のポイント

- ・コンセンサスを定義し、あなたが他人をまとめなければならなかった時の話を共有します。
- ・問題をより良い解決へと導くことができ、そして、すべての当事者が彼らの意見を表明することが許される、「率直な異議」の利点を説明します。
- ・たとえば、全員にプロジェクトの所有者意識を感じてもらおうような、そして新しい解決策を発見するような、合意形成の利点を議論します。
- ・合意形成のプロセスの概要：
  1. それぞれの当事者が自分の立場から、望むことをリストアップする。
  2. それぞれの人にとって何が重大な事か、重大な事でないかをもう一度よく吟味する。
  3. 新しい解決策をブレインストーミングする。
  4. これらの解決策の成果を議論する。
  5. 重大なニーズを満たすように解決策や他の決定について手直しをする。

#### 議論のための質問

あなたの職業においてコンセンサスはなぜ必要なのですか？ロータリー・クラブではどうでしょうか？  
コンセンサスは妥協の結果ではないことを、どのようにして確認しますか？  
関係する全員に、どのようにして満足させますか？

#### 提案された行動

グループ討議：参加者を小さなグループに分けて、ケース・スタディーを勉強します。  
違った観点のグループ会員を割り当てて、一人の参加者がモデレーターとなり、必ず合意を形成するようにします。

個人作業：参加者に合意形成に参加しなければならない時間を考慮するように依頼します。彼らが参加したそのプロセスをどのように考えるのか、また、その結果にどのように満足したのでしょうか。

### 3 会員を勧誘する

私たちのクラブが所在する地域社会における、クラブの特徴を再点検していくと共に、新会員を勧誘し、クラブ会員の質を高めていきます。



#### セッションの目標

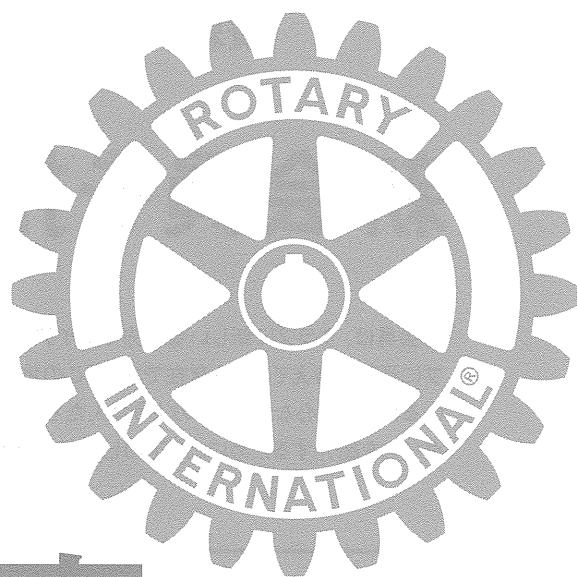
- よいロータリアンの特性を定義する。
- どうしたら、私たちのクラブがよいロータリアンを勧誘することができるかを探る。

#### セッションの話題

- 1) 潜在的な「よいロータリアン」を私たちの住む地域社会のどこで見つけ出すことができるでしょうか？
- 2) あなたのクラブの構成を議論しましょう。  
あなたのクラブの構成は、年齢、性別、人種、宗教、そして職業分類に従って、地元地域社会を反映していますか？あなたのクラブはどのようにして人口統計学的あるいは職業分類的に欠けている部分の会員を勧誘することができますか？
- 3) 会員増強運動（会員獲得運動）をどのように実行するかを議論して下さい。  
（その会員獲得運動によって）どのように新メンバーを獲得しますか？  
あなたはどのように新会員を勧誘しますか？
- 4) あなたのクラブは将来会員となる可能性のある人を歓迎していますか？どのように歓迎していますか？

## 資料：会員を勧誘する① 会員を増強するための必要知識

- 『会員を勧誘する』ためには、ロータリークラブは元気があり、地域社会でよく認知されていること、つまり将来会員となる可能性の人にとって魅力的であることが必要です。
- ロータリークラブの会員になるためには、会員の推薦とクラブの承認が必要です。
- ロータリークラブは国際ロータリーと呼ばれる組織の会員であり、会員資格に関して、RI の認証条件や RI 細則などに従わなければならない。(変更がなければ)
- ロータリークラブは自らの会員を自由に選ぶことができます。しかし、会員資格に関する規定やロータリーの方針に従わなければなりません。
- 2016年の規定審議会で、『ロータリーの審議会』は会員を増強するために、最も効果が出る方法をクラブが自由に決定できるようになる変化を承認しました。それらの変化は次のような点です：
- クラブは例会開催日時を自由に変更できる。
- クラブは実際に顔を合わせる例会でも、オンラインの例会でも選択することが出来る。
- 1ヶ月に最低二回以上の例会を開催すれば、クラブはいつでも例会をとりやめることができる。
- クラブは奉仕活動やその他のクラブの催しを例会と見なすことができる。
- クラブは会員資格に柔軟性を選択できる。
- かつて RI 定款に規定された会員資格の6つの基準が廃止され、簡潔な要件となった。つまり、職業上や地域社会でよい評判を受けており、地域社会において奉仕する意欲のある成人となった。
- ロータリーは、ロータリー会員をより身近で、手が届くような存在にすることも含めて、若い人をロータリーに導くことを目標に定めた『新世代』の方針を継続している。
- 1989年以来、女性がロータリーに入会することが認められています。2018年7月現在、女性会員の割合は世界のロータリアンの22%未満です。



# 会員増強 委員長の仕事

会員増強委員長の役割は、新会員の勧誘と既存会員の維持のための行動計画を立て、実行することです。「クラブを成功に導くリーダーシップ:会員増強委員会編」には会員増強委員会と委員長の仕事が詳しく説明されています。

## 責務

### すべての委員会に共通

地区研修・協議会に出席する。

会長エレクトと協力して委員の人選と研修を行う。

必要に応じて小委員会を設ける(例:入会見込者、会員の積極的参加、新会員オリエンテーション、メンタリングなど)。

定期的に委員会会合を開き、活動を計画する。

クラブ目標を支える委員会目標を立て、目標に向けた委員会の活動状況を随時確認する。

委員会予算を管理する。

クラブのほかの委員会と協力する。複数クラブでの合同活動において地区委員会と協力する。

委員会の活動状況について、会長、理事会、クラブ全体に報告する。

そのほかにクラブが委員会に割り当てている役割を担う。

### 会員増強委員会

新会員勧誘の方法を会員に紹介し、会員維持策を実践する。

会員の職業分類を調べる。

現在の例会、プロジェクト、その他の活動を見直し、新会員にとって魅力的なクラブであるかどうかを評価する。

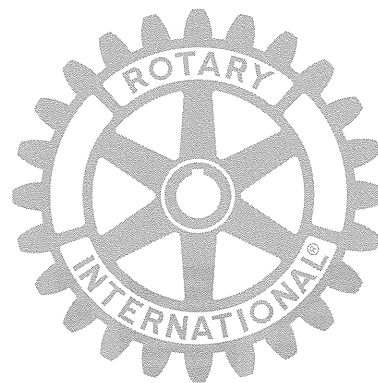
会員の満足度を高めるための行動計画を立てる。

会員増強と会員維持の成果を調べる。

必要に応じて、地区内で新クラブのスポンサー(親クラブ)となる。

## 資料：会員を勧誘する③ 新会員を推薦しよう

# 新会員を推薦しよう



新会員は、クラブに新しい考え方やアイデアをもたらし、ネットワークを広げ、クラブに活気を与えてくれる存在です。どこの地域社会にも優れた会員候補者が必ずいるはず。肝心なのは、そのような人たちを探し出すことです。会員候補者にロータリーを紹介するために、以下のヒントを参考にしてください。



### 自分にとっての ロータリーの良さを伝える

- ロータリーの会員だからこそ味わえる経験
  - ・ 同じ関心をもつ仲間と交流できる
  - ・ ボランティア活動を通じて地域に貢献できる
  - ・ 海外の会員と親交を深められる
- 職業人としての学びと成長の機会
  - ・ ビジネス仲間と知り合い、職業人のネットワークを広げる
  - ・ 職業のスキルと知識を磨く
- ソーシャルメディアでロータリーの活動の動画や写真を共有し、ネットワークを拡大
- ロータリーの襟ピンを身につけて会話のきっかけに



### クラブやロータリーの 情報を共有する

- ロータリーへの関心を示した人にはクラブのウェブサイトやRotary.orgを紹介
  - クラブの最近の活動やイベントを紹介するクラブのパンフレット
  - 例会または会員候補者を対象とした説明会をクラブで開催
  - 友人、家族、同僚と一緒にクラブの奉仕活動やイベントに参加
- 入会への関心を示した人には、会員に期待されること（会費など）を事前に説明しましょう



### 新会員を推薦する

入会候補者が見つかったら、クラブが定めている新会員推薦の手続きに沿って推薦しましょう

#### ウェブサイトで

クラブのパンフレット作成には、ロータリーのブランドリソースセンターにあるテンプレートをご利用ください

新会員を迎え入れるための資料やツールは[www.rotary.org/ja/membership](http://www.rotary.org/ja/membership)をご覧ください

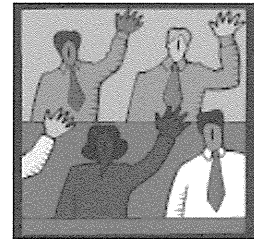


リーダーのネットワークへ：[www.rotary.org/myrotary/ja](http://www.rotary.org/myrotary/ja)

254-JA—(515)

## 4 チーム作りとクラブコミュニケーション

私たちの奉仕の目標達成のために、クラブ会員の協力を効果的に促進し、グループのモチベーションを高めることを推進していきます。クラブ会員に対する効果的なコミュニケーションを促進するよう努める。



### セッションの目標

- チームとチーム作り（チームビルディング）がロータリークラブの中でどのようになされているのか調べてみましょう。
- チームの強みと弱みを議論しましょう。
- リーダーシップのツールとして、チームというものを考察してみましょう。
- あなた自身のリーダーシップのスタイルを考察してみましょう。
- 効果的なコミュニケーションの基本的な要素について理解する。
- 効果的なコミュニケーションの方法をロータリーのリーダーシップに応用する。

### セッションの話題

- 1) なぜ、私たちはロータリークラブにおいてチームを作り、委員会組織を作るのでしょうか？委員会は常にチームになり得るのでしょうか？
- 2) 委員会チームを構築する上で、『元気なクラブづくりのために』（クラブリーダーシッププラン）はどんな支援を提供しますか？
- 3) 委員会における委員長の役割は何でしょうか？

クラブ会長の役割は？

幹事の役割は？

4) リーダーやすべてのロータリークラブ会員が他のクラブ会員とコミュニケーションを取るためには、どのような機会があるでしょうか？

5) あなたのクラブと効果的なコミュニケーションを取る上での問題は何でしょうか？

ロータリーの一番大きな力はいつも、一人ひとりのロータリアンである。他のどんな組織もこのようなパワフルな人的資源を持っていない。

元 RI 会長 Glen W. Kinross

会長メッセージ

The Rotarian 1997 年 7 月

6) 多くの地域社会では、ロータリーの存在はあまり知られていません。私たちのクラブはどうしたらより良い広報を行うことが出来るでしょうか？

7) どうしたら、クラブ会員が広報戦略の一員になってくれるでしょうか？



### コミュニケーションの練習：口頭

同僚ロータリアンの前であなたの代りにスピーチをする人がいません。このセッションでは、あなたに練習の機会が与えられます。

### コミュニケーションの練習：書かれた文章

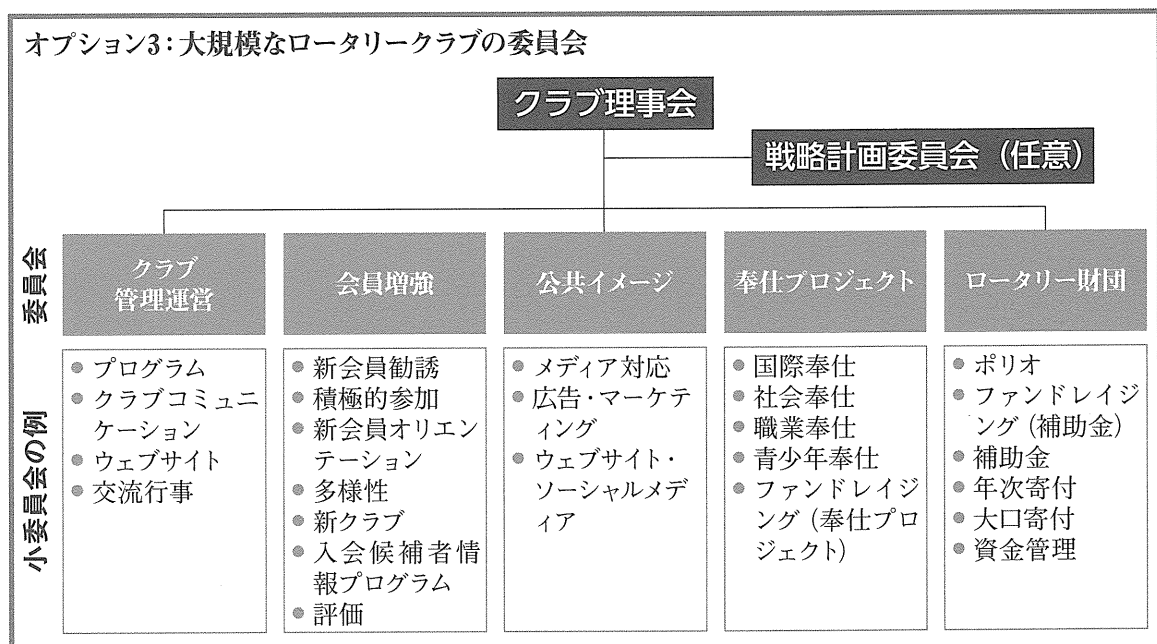
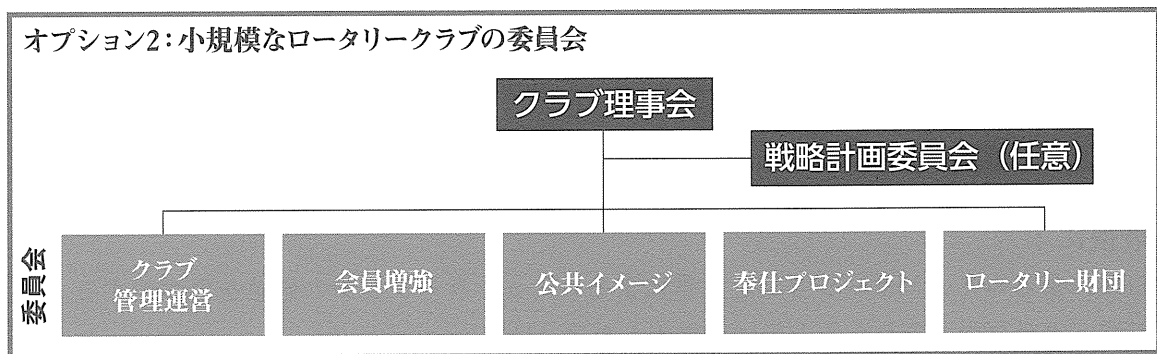
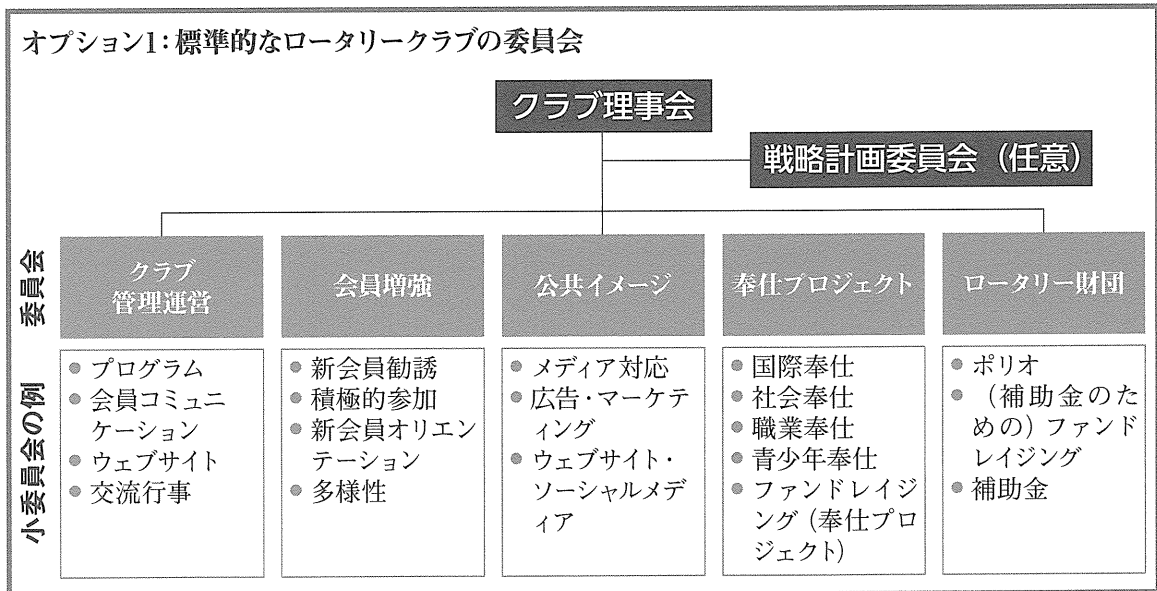
ロータリークラブでは書かれた文章による情報伝達（ソーシャルメディア等に掲載されるものを含む）も、度々必要となります。

### 最後に：

口頭によるコミュニケーションと文章によるコミュニケーションの価値を再検討する。そして、クラブ内でそれらを上手に出来る人を見つける。

## 資料：チーム作り① クラブ委員会構成例

ロータリーは5つのクラブ委員会を推奨しています。クラブの関心や活動、会員数に応じて、委員会を追加、削除や統合することができます。どのような小委員会が適しているかは、ガバナー補佐または地区ガバナーと相談して決めることもできます。



## 「元気」の秘訣をご紹介します

### ビデオ会議

仕事や私用で出張中、子育て・介護中の会員が、自宅や出張先からインターネットを利用して、例会、理事会、協議会にビデオ参加できるようにしています。これによって、出席率が上がるだけでなく、マイクを通じて意見発言もできるため、参加への積極性が向上しました。おかげで、会員一人ひとりがクラブ運営に携わっているという意識が高まっています。

ビデオ会議の導入は、会員の退会防止に加え、多忙な入会希望者にとって例会参加の選択肢が広がるので、会員増強の有効な手段ともなっています。今後はパソコンに不慣れな会員もビデオ会議に参加できるようにするためのオリエンテーションを行うなど、積極的な利用を勧め、参加率をさらに上げていきます。

### 柔軟なクラブ運営

事務局をおかないことで、会員が事務的業務をすることによってロータリーの知識を深めたり、事務所や事務局員にかかる経費の大幅な削減につながっています。

例会では食事をとらない形式を用いているため、例会後に有志による親睦食事がよく企画開催され、異文化交流の雰囲気を楽しむことができます。

### 独自の活動で公共イメージアップ

クラブの特色を生かした奉仕活動は、口コミだけでなく、地元紙・メディアにも取り上げられ、公共イメージ向上につながっています。現在、国連ユニタールとの活動に参加しており、今年度

(2017-18年度)初めてグローバル補助金を活用して、米国のクラブと一緒に広島の原因を生き延びた被爆樹木を世界に植樹するプロジェクトを実施しています。

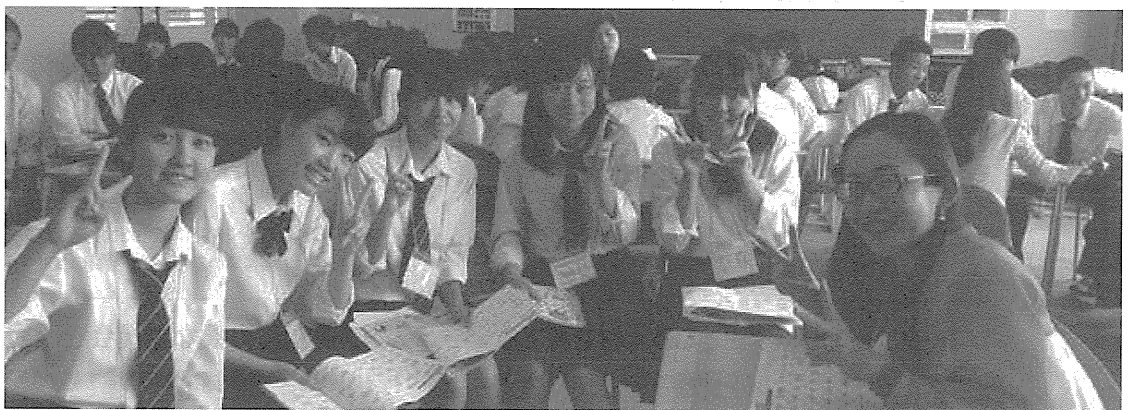
### 会員ネットワークの活用

ロータリーファミリーや友人の紹介が多いのもこのクラブの特色です。会員の家族、友人、大学の後輩などを奉仕活動に誘って、ロータリーの活動理念をともに学び、体験し、それが入会につながっています。日本にいるとなかなか体験できない活動を、ロータリーを通じて体験でき、世界中に仲間ができることを大いに謳歌できます。会員出身国の学友会活動の活性化も、奉仕活動の一環として取り組んでいます。

学友が多いクラブの強みは、会員が入会前からロータリーの活動に参加した経験をもっていることです。特に米山奨学生は、「米山学友」としての誇りを胸に、民間大使として日本と母国との懸け橋として、さまざまな分野で活躍しています。このような会員の個性こそがクラブの財産だと強く思います。

### リーダーシップの育成

米山学友が日本社会で道を拓き、幹部職として活躍できるような人材として育つことができるよう、RYLAプログラムなどをヒントにした企画にも取り組んでいます。会員には独立して起業した人も多く、海外のビジネス事情について情報交換をするなど、職業奉仕にも役立っています。



## 元気なクラブとなるためのステップ

あなたのクラブでは、会員が積極的に参加し、実りあるプロジェクトを実施し、新しいアイデアを試していますか？楽しく、活気に満ちていますか？

以下のアイデアを参考にして、会員の積極性と地域の人の関心を引き出し、入会を促すためのプランを立てましょう。

### クラブの3～5年後の姿を思い描く

- 年に1度、クラブのビジョンについて話し合う。クラブの健康チェックを使ってクラブの強みと改善点を探る。
- 戦略計画立案ガイドを使って長期目標を立てる。

### 年次目標を立て、ロータリークラブ・セントラルに入力する

- クラブが得意とする活動や分野を見つけ、その長所をさらに伸ばす。
- 月1回、目標に向けた進捗状況を各委員会に伝える。

### 会員が積極的に参加でき、情報豊かな例会とする

- クラブの良い点、改善点を探るために会員満足度調査を実施する。調査の結果を基に、今後の実行項目を決める。
- 従来型例会、オンライン例会、奉仕プロジェクト、親睦の集まりなど、さまざまな例会形式を取り入れる。

### クラブ内でオープンなコミュニケーションを図る

- 例会、クラブのウェブサイト、ソーシャルメディアで情報を共有する。
- 定期的に会員の声を聞く機会を設ける。
- ブランドリソースセンターから入手できるテンプレートを活用し、クラブのパンフレットと会報をつくる。

### 後継者を育て、スムーズな引き継ぎを図る

- 継続性を図るため、次年度以降のリーダーも任命する。各委員会には現委員長のほか、次期委員長と元委員長も含める。
- 次期役員のために「OJT（オンザジョブトレーニング）」を行う。各役員の責務内容を文書にまとめる。

### クラブの運営方法を反映させて、細則を独自に修正する

- 会員とともにクラブ細則を毎年見直す。
- 推奨ロータリークラブ細則のテンプレートに手を加え、クラブの新しい手続きや運営方法が反映されるようにする。

### 会員同士の交流を深める

- 「新会員オリエンテーション：ロータリーでの第一歩を踏み出してもらうために」を参考にする。
- 毎回の例会で違う会員と同席するようにする。

### 会員が心から関心をもてる活動に参加できるようにする

- 会員の関心を調べるアンケートを実施し、その結果を基にプロジェクトや活動を計画したり、会員が満足できる例会を企画する。
- 新会員の関心を調べ、各自に合った役割をクラブで担当してもらうことで、入会后早い時期から新会員の参加を促す。

### ロータリーのリーダーとなる人材を育てる

- クラブの研修リーダーまたは研修委員会を任命し、研修プランの立案と実施を担当してもらう。
- 「実践リーダーシップ」の研修を実施し、会員のリーダーシップスキルを磨く。

### クラブ運営に必要な委員会を設置する

- 小規模クラブ：委員会の活動を統合する方法を検討する。
- 大規模クラブ：全会員が参加できるように、追加の委員会を設ける。



## 資料：クラブコミュニケーション① スピーカーを紹介する 考慮すべきこと

### ● 準備

- ◇ あらかじめスピーカーを訪問する。もしできなければ、ある程度の調査をする  
(Googleなどで)
- ◇ 紹介に使うために、スピーカーについての個人的なちょっとした情報を得る
- ◇ スピーカーやその演題と関係するあなた自身の経験から何か共有できるものを考えておく
- ◇ 印刷された短い略歴から利用するための関連事項をいくつかピックアップする。しかし、とりわけ大切なことだが、略歴を読んではいけません

### ● アプローチ

- ◇ 60～90 秒が適当
  - 自分自身で練習し、時間を測る
- ◇ 陳腐な表現は避ける（例えば、「この方は紹介するまでもない方ですが」…）
- ◇ 聴衆とのアイコンタクトの練習する；頻繁に顔を上げてメモから目を離す
- ◇ 熱烈にそして陽気に

### ● 紹介

- ◇ もしも誰かがあなたを紹介していないのであれば、自己紹介する
- ◇ スピーカーと演題を確認する
- ◇ スピーカーがこの話題について話をする資格がある理由を説明する（経歴：現在や過去の経歴）
- ◇ この演題が聴衆にとって重要である理由を話す
- ◇ スピーカー（とあなた）についての個人的な情報を共有する
- ◇ 声や身振りで高い調子で紹介で終わる。たとえば、「皆様にご紹介できるのは、私にとっても誠に光栄なことです、...」
- ◇ スピーカーを演台に迎え、握手をし、スピーカーを聴衆に「披露する」

## 資料：クラブコミュニケーション② 人の前で話す10の秘訣

スピーチをするときに少し神経質に感じるのは普通のことですし、有利な事さえあります。しかし、余りにも神経質になりすぎると却って有害となります。あなたの人前での「あがり」をコントロールし、そして更により発表が出来るために、検証済みの秘訣があります。

1. スピーチ資料を勉強しなさい。あなたが興味ある話題を取り上げる。あなたがスピーチで話すことよりも、その内容についてもっとよく勉強すること。ユーモアや個人的な話や会話型言語を使いなさい。——言う事を容易に忘れない方法です。
2. 練習。練習。練習！あなたが使おうとしている全ての備品も使って、大声でリハーサル。必要に応じて修正する。無駄なつなぎ言葉\*を使わないようにしなさい。練習しなさい、小休止しなさい、呼吸をしなさい。  
タイマーで練習し、予想しないことへの時間を見込みなさい。  
\*(あの一、その一、え一等)
3. 聴衆を知る事。到着した聴衆の何名かと挨拶する。見知らぬ人達に話をするよりも友だちのグループに話をする方が容易です。
4. 場所を知る事。早く到着し、スピーチをする場所の周りを歩く。そしてマイクrophonや（スライドなどの）視覚教具を使って練習。
5. リラックス。聴衆に公式の挨拶から話を始めます。それで時間を稼いでくれますし、あなたの神経も静めます。一呼吸、微笑み、何か言う前に3つ数えます。（1つの1千、2つの1千、3つの1千。一呼吸。そして始める）神経質なエネルギーを情熱へと変換させる。
6. あなたがスピーチをしている姿を心に描いてみる。あなた自身がスピーチをしている姿、あなたの声の大きさ、はっきりと自信に満ちた様子を想像します。そして、聴衆が拍手をする様子を心に描いてみます。——それはあなたの自信を高めるでことでしょう。
7. あなたが成功することを皆が願っていることに気付きましょう。聴衆はあなたの話が、興味深く、興奮し、有益で、面白いことを期待しています。彼らはあなたの味方です。
8. 自分の不安や緊張に触れる必要はありません。——聴衆はおそらく決して、気がついていないでしょう。
9. 手段ではなく、メッセージに集中しましょう。あなたの注意をあなた自身の不安から引き離して、あなたのメッセージと聴衆に集中させましょう。
10. 経験を得ましょう。大概、あなたのスピーチは——その分野の専門家としてのあなたを象徴する事でしょう。経験は効果的なスピーチのカギとなり、自信を築いてくれます。

### 資料：クラブコミュニケーション③ 内部文書におけるコミュニケーションの事例研究

何年もの間、大人の識字能力は米国 ミズーリ州 カンザスシティにおける大きな問題でした。ある時期、カンザスシティの大人の約5人に1人は、機能的に、読み書きができませんでした。そのため、このグループは貧困、失業、ホームレスに陥り易い状況となっていました。

カンザスシティのロータリークラブの会員はこの問題を何とかしなければならないと考え、大人の識字問題に対処するために何をすべきかを決定するために、社会を調査しました。新しい識字プログラムを開始するためには、費用、専門的知識技能、そして時間が必要であると言う調査結果が明らかになり、それはクラブの資力を優に超えたものでした。

しかし、くじけずに、クラブは、寄付された教室で約50名の生徒を抱え、ボランティアのスタッフで運営しているラウバハ識字評議会を含めて、大人の生徒を教育するために活動している地域社会の組織を調査し始めました。クラブ会員は地域の教会に新しい教室を改装・設置し、評議会スタッフを拡充し、そのセンターでの生徒の数を増加させることを望みました。

センター設立と拡張の募金活動を行うために、クラブはスペリングコンテスト団体を組織することを決定しました。ロータリアン、地域社会の労働者、地域社会のメンバーは10組の4名からなるチームを結成しました。そして、地域の企業がそのチームをスポンサーし、格安価格でイベントのサービスを提供します。

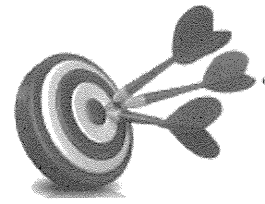
#### グループ1：

- 1) あなたは、クラブ会員が何をする必要がありますか？
- 2) クラブはクラブ会員の支援を得るために、クラブのウェブサイトや Facebook ページをどのように活用しますか？
  - a. どんな情報が必要ですか？
  - b. どんな一連情報が提供されるべきですか？
- 3) クラブの誰が、これが成し遂げられることを見届ける責任者になりますか？

#### グループ2：

- 1) あなたは、クラブ会員が何をする必要がありますか？
- 2) 会員の支援協力を得るために、(クラブのウェブサイトや Facebook ページ以外で) どのような文書による情報手段が利用できますか？
  - a. クラブ例会で何を提供すべきですか？
  - b. どんなソーシャルメディアが利用できるでしょうか？
  - c. コミュニケーションをそれぞれ図る中で、どんな情報が必要ですか？
- 3) クラブの誰が、これが成し遂げられることを見届ける責任者になりますか？

## 5 ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕



ロータリー財団のプログラムを通じて、目標としている、ユニークで意義深い奉仕活動の機会へのクラブ会員の参加を促進することができます。

### セッションの目標

- ロータリー財団の補助金モデルを復習する。
- クラブにとって補助金モデルが重要であることを議論する。
- ロータリーの『6つの重点分野』の役割について学ぶ。
- 『持続可能性』の重要性について理解を深める。

### セッションの話題

- 1) ロータリー財団の使命について、(ざっと)振り返ってみましょう。

Part I の復習：私たちの財団  
ロータリー財団の使命は、ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

- 2) ロータリー財団の補助金モデルはどのような種類がありますか。  
それぞれのタイプの補助金はどのように使われますか。

- 3) クラスを二つのグループに分けて、挿入資料「目標とする奉仕⑤ 目標とする奉仕事例研究」の奉仕事例研究について議論してください。グループディスカッションでは、事例研究に提示されている質問について議論してください。各グループは質問に対するディスカッション結果について報告し、続いて、クラス全体でディスカッションしてください。



4) 6つの重点分野について再点検してみましょう。なぜ6つの重点分野が重要なのでしょうか。

5) 事例研究の中での質問：『その補助金は持続可能ですか？』の『持続可能』とは、どのような意味でしょうか？プロジェクトにおける持続可能の価値は何でしょうか？

6) グローバル補助金の要件の一つは地域調査（地域社会のニーズ調査）を実施することです。なぜ、地域調査（地域社会のニーズ調査）が必要だと思いますか？それは重要ですか？あなたのクラブから何千マイルも離れた国での実施するプロジェクトに対して、どのように地域調査を実施しますか？

7) 小グループに分かれて、事例研究（資料:ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕⑤ 目標とする奉仕事例研究）を検討してみましょう。

8) 補助金によってどのようにロータリアンに財団への寄付やプログラムに参加を促すことができますか。

9) 補助金モデルは公共イメージ向上に役立ちますか。

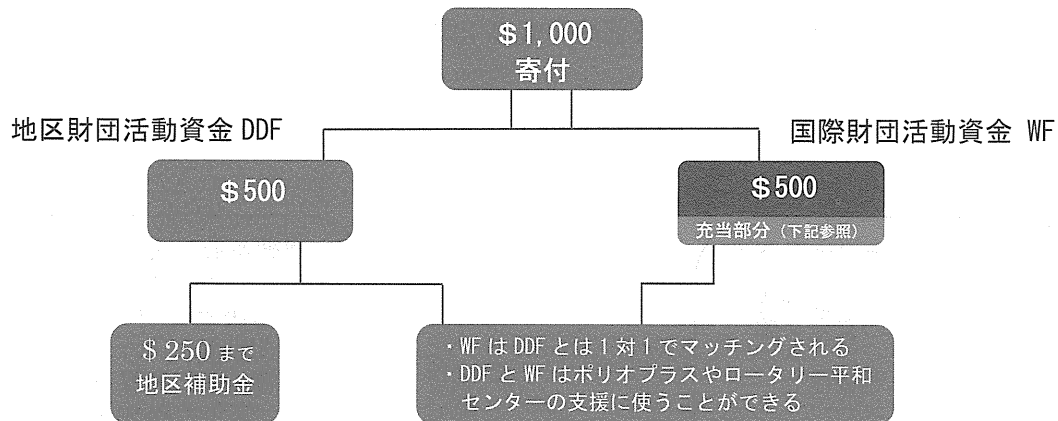
資料：ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕① 補助金モデル

		<b>財団補助金</b>	
		<b>地区補助金</b>	<b>グローバル補助金</b>
<b>概要</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あなたの地域や海外の地域において小規模で短期的な活動をするための資金。</li> <li>各地区はこの補助金を利用して行う活動を選ぶことができます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>六つの重点分野における持続可能且つ測定可能な、大規模で国際的な活動を支援します。</li> <li>(補助金を必要とする) 地域のニーズに応える、国際的なパートナーシップからの補助金。</li> </ul>	
<b>事業の種類</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査や検証のための旅行や災害復興支援を含む人道的プロジェクト、任意の研究範囲あるいは研究期間の奨学金、職業研修チームや研究グループ交換。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホストとスポンサーの2ヶ国のクラブが必要です。</li> <li>奨学金、人道的プロジェクト及び職業研修チーム。</li> </ul>	
<b>要件等</b>	<ol style="list-style-type: none"> <li>地元および国外でのプロジェクトと活動。</li> <li>国際ロータリーの以下のプログラム：財団章典第 10.030 節「利害の対立に関する方針」を順守するインターアクト、ロータリーアクト、RYLA、ロータリー青少年交換、新世代奉仕交換、およびロータリー友情交換。</li> <li>教育的および人道的研修を中心とするロータリー行事（奨学生オリエンテーションセミナーや補助金管理研修セミナーなど）</li> </ol>	<p><b>全般</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>活動が実施される国（実施国）に所在するクラブと外国（援助国）に所在するクラブの二つのロータリークラブまたは地区が提唱する活動を支援する。</li> <li>対象事業：3万ドル（ロータリー財団の国際財団活動資金から授与される補助金は15,000米ドル）以上の事業。</li> <li>国際財団活動資金の上乗せ：現金拠出に対しては50パーセント（半額）、DDFの寄贈に対しては100パーセント（同額）を上乗せして支給。</li> </ol> <p><b>人道的プロジェクト (Humanitarian Projects)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>土地や建物の購入及び建設は原則として対象外であるが、ロータリー財団のガイドラインに規定された低廉簡易住宅あるいは簡易校舎は対象となる。</li> </ol> <p><b>職業研修チーム (Vocational Training Teams)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>チームリーダーはロータリアンであることが望ましい。ただし、補助金申請書にその利点十分に説明されている場合は、ロータリアンではない人がチームリーダーを務めることができる。</li> <li>職業研修チームは経験豊富なチームリーダーと少なくとも2名のメンバーから構成されなければならない。チームメンバーの総数の上限はない。</li> </ol> <p><b>奨学金用グローバル補助金 (Global Grants for Scholarships)</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>奨学金の支給期間は1～4年間とし、大学院または同等レベルでの学業または研究活動に充てる。</li> <li>地区補助金またはグローバル補助金を受給する個人は、ロータリー平和センター提携大学において、ロータリー平和フェローが専攻するのと同じ、または類似した専修プログラムで学ぶために留学することはできない。</li> <li>奨学生は、補助金申請時に大学院の入学許可証、または大学院レベルの研究を行うための招待状をロータリー財団に提示しなければならない。</li> </ol>	

詳細は、「ロータリー財団章典」或いは「地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件」を参照願います。

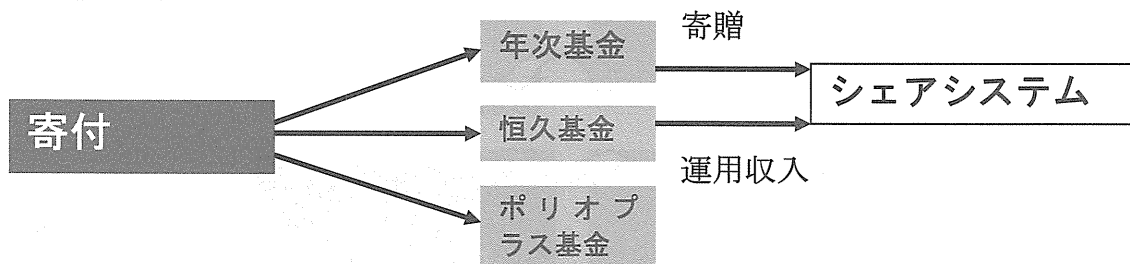
資料:ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕② シェアシステムと基金寄付

シェアシステム 2015年7月1日から有効



- ・ ここでは恒久基金の運用による収入はDDFに含まれていません。
- ・ 未使用DDFは次年度へ繰り越し
- ・ 投資収益が不足する場合、寄付額の5%は財団の運営費を賄うために充当されます。(充当部分)

基金寄付

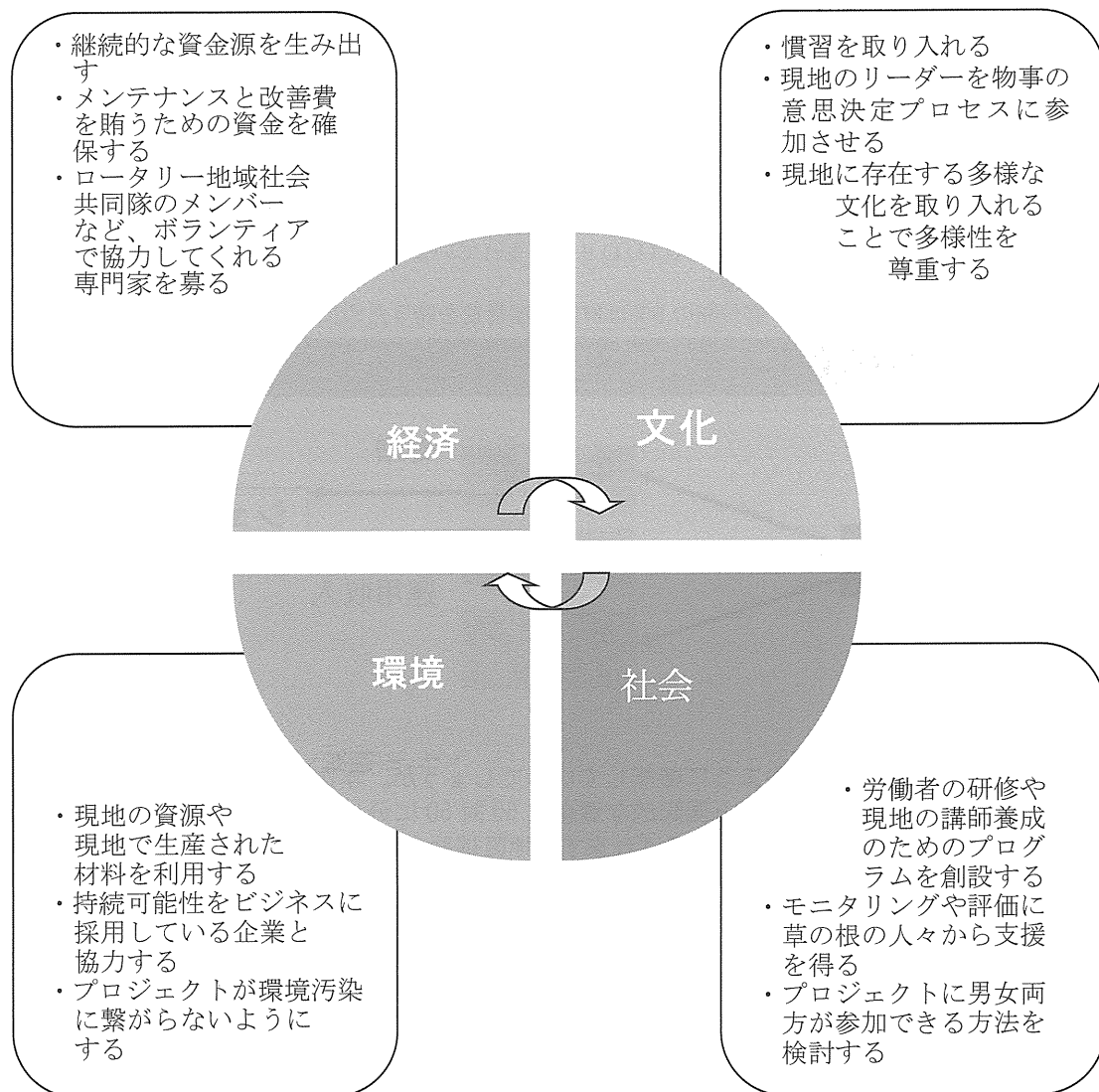


詳細：シェアシステムはどのように機能しているのでしょうか。年次基金は3年間投資されます。この3年間に資金は地区の資金と国際的な資金に50対50に分けられます。この基金の地区の部分は、「地区財団活動資金」(DDF)と呼ばれます。地区補助金を通じて、地区はクラブと地区のプロジェクトのために、そのDDFの50%までを使うことができます。残りのDDFは、グローバル補助金やポリオプラス、ロータリー平和センター、あるいは、他地区への寄贈として使われます。もし、DDFが支給された年度に使われなければ、地区の残高に累積され、その後は、グローバル補助金にしか利用できません。国際財団活動資金寄付は、グローバル補助金とのマッチングに使われます。そして、以前はパッケージ・グラントの資金供給のためにも使われました。\* 国際財団活動基金はDDFとは1対1でマッチングされ、現金とは1:0.5となります。地区補助金は、どのような額でもかまいませんが、グローバル補助金は3万ドル以上でなければなりません。2015年7月1日からは資金モデルに数々の変更が生じますが、これらの変更はDDFには影響を及ぼしません。これらの変更の下では、財団運営費や運営準備金のために、国際財団活動資金(WF)は、年次寄付の5%、グローバル補助金への資金給付のための現金拠出の5%、そして一定企業からの寄付の10%が削減されます。ただし、余剰が出る場合は、その余剰金は、毎年、恒久基金(Endowment Fund)へ回されます。

## 資料：ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕③ 持続可能性とは何か？

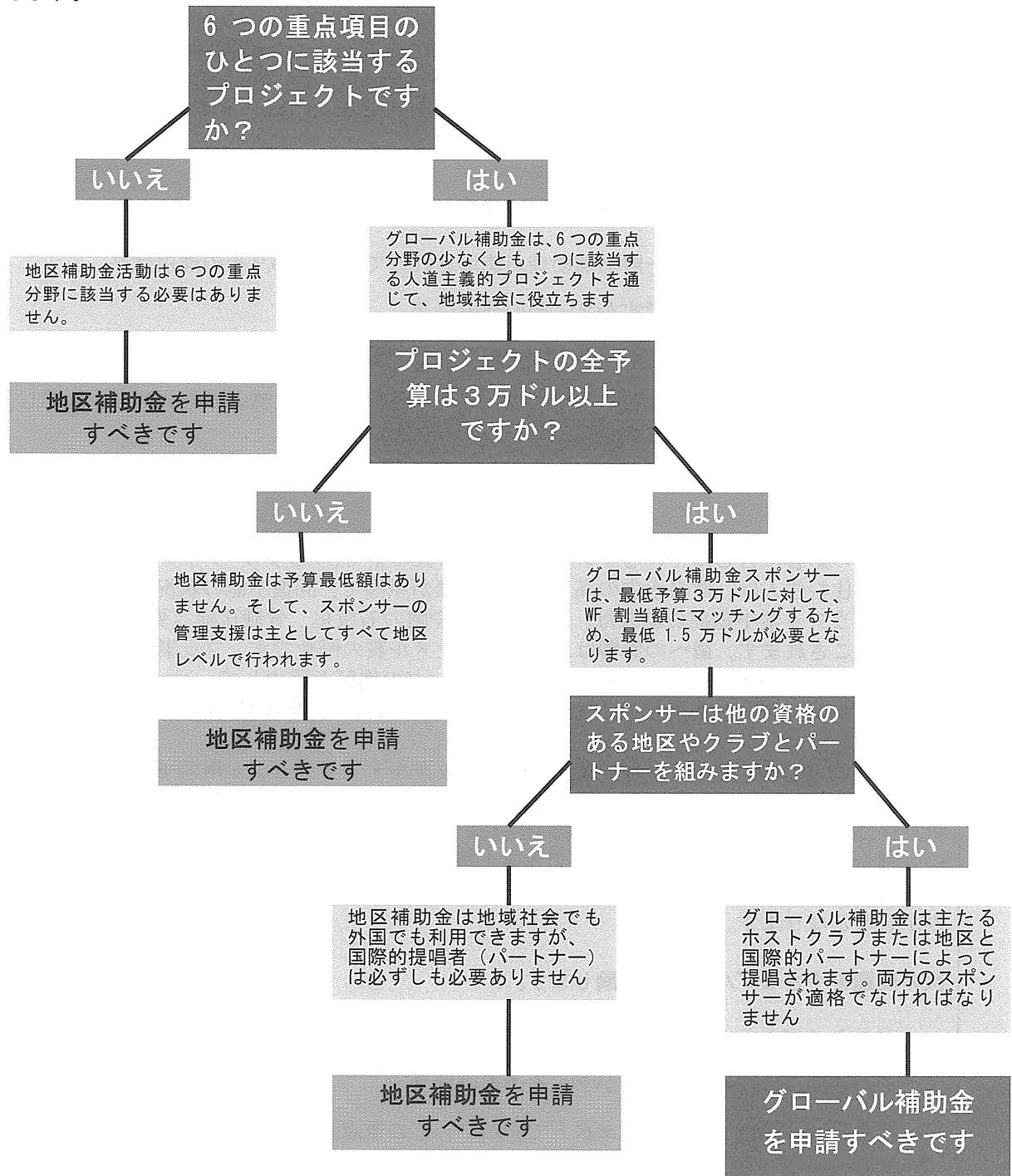
持続可能性という言葉はしばしば、「環境にやさしい」という意味で用いられます。しかし、環境問題は持続可能性の単なる一面に過ぎません。経済、文化、そして社会的要因も同様に重要です。これらの4つの分野すべてにおいて持続可能性に取り組めば、人道的プロジェクトを実施した地域社会の利益を長期的なものにする良い機会となります。各分野で持続可能性をプロジェクトに採用する方法を、以下にいくつかご紹介します。

(The Rotarian 2012年2月)



## 人道的プロジェクトの補助金のタイプを決定する

地区/クラブは人道的プロジェクトに関心があります。次の質問は、ロータリアンのスポンサー（援助提供者）が、グローバル補助金に申請するのか、地区補助金にするかを決定する時に役立ちます。



## 資料：ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕⑤ 目標とする奉仕事例研究

### 事例研究 A

ジョンとメリーは言葉の通じない新しい国に住むことになりました。彼らは地域社会に溶け込むことは難しいと感じています。彼らは地元の学校に通いますが、個人的な語学研修のための材料（リソース）は限られています。彼らの両親は母国語しか話せないことが、家族全体の孤立感を増しています。

これはひとつの家族の例ですが、地域社会においては同じような問題を持つ家族が多くあります。ロータリークラブは地元のすべての学校で必要としている二国語辞書を提供することを決定いたしました。5 学年の学校で 300 名の生徒がいることが分かりました。辞書は 1 冊 5 ドルです。

次の問題について小グループで議論を行います。：

- ・ どのタイプのロータリー財団補助金を使用されるでしょうか？その理由は？
- ・ その補助金は持続可能ですか？ その理由は？
- ・ 重点目標に該当したプロジェクトですか？ どの重点目標に該当していますか？

それぞれのグループは、これらの質問について自分たちの考えた答えやその理由を説明し、グループ全体への報告とします。

### 事例研究 B

フッ素症の影響に苦しんでいるインドの 2,500 万人の中で、ウッタル・プラデーシュ州の バタリ村に住む住人は、飲料水中の高レベルフッ素が原因で、回復不能の状況にあります。痛みを伴うフッ素中毒症の結果は、奇形、靭帯や腱の石灰化、骨硬化症（異常な骨密度）が引き起こされます。歯への影響は、斑紋とエナメル質の侵食です。フッ素は歯を腐らせ、骨を破壊する力があります。あなたの地区はインドの地区と協力して、ロータリー財団の補助金プロジェクトを利用して、パラリ村の 60 家族に対して濾過器を提供したいと考えています。

また、この 40,000 ドルのプロジェクトは、ウッタル・プラデーシュ州の 8 つの学校の約 2,300 名の生徒たちに、トイレ、安全な飲み水、そして衛生研修も提供します。

世界保健機構は、世界の疾病のうち約 10 分の 1 は水の供給、衛生設備、保健衛生、水資源の管理を改善することで防ぐことができると推定しています。インドの村が示すように、問題解決には、それぞれの地域社会のニーズを評価することを含む、目標を絞った取り組みが必要となります。

次の問題を小さなグループで議論します。：

- ・ どのタイプのロータリー財団補助金を使用されるでしょうか？その理由は？
- ・ その補助金は持続可能ですか？ その理由は？
- ・ 重点目標に該当したプロジェクトですか？ どの重点目標に該当していますか？

それぞれのグループは、これらの質問について自分たちの考えた答えやその理由を説明し、グループ全体への報告とします。

## 資料:ロータリー財団Ⅱ 目標とする奉仕⑥ ロータリー財団6つの重点分野

私たちは地域社会や世界で最も大きな影響を与えるために目標となる特別な根拠を確認しました。同時に、私たちは、それぞれの地域社会が独自のニーズや懸案事項を持っていることも理解しました。

グローバル補助金や他のリソースを通じて、私たちは各クラブが下記の分野における奉仕活動に焦点を当てる事を支援します。

### 平和の促進（平和と紛争予防／紛争解決）

今日、6500万人の人々が、武力紛争または迫害によって現在故郷を追われています。いくつかの優れた大学との関係により、ロータリー平和フェローは技能を磨き、平和への努力を強化し、紛争を予防し仲裁するために地域のリーダーを研修し、紛争によって影響を受けた地域での長期間の平和構築を支援します。私たちはロータリー平和センターに毎年、最高100人までの平和フェローシップ（奨学金）を授与しています。

### 疾病との戦い（疾病予防と治療）

毎年1億人以上の人々が医療費のために貧困に追いやられています。私たちは、開発途上国における低コストで無料の医療に向けて改善、拡充することを志しています。私たちの会員はポリオ、エイズ、マラリアなどの主要疾患の拡大を防止するために、地元社会の人々を教育し、動員しています。私たちの多くのプロジェクトは、医療研修整備を、労働者が生活している場所に必ず設置するようにしています。

### きれいな水の提供（水と衛生）

25億人以上の人々は適切な衛生設備を利用することができません。少なくとも毎日3000人の子供が安全でない水による下痢性疾患で亡くなっています。私たちのプロジェクトは、持続可能な水と衛生システムを開発・維持する能力を地域社会に与え、そして水と衛生に関する研究を支援することです。

### 母子の健康（母子の健康）

少なくとも700万人の5歳以下の子供が毎年、栄養不良、貧しい医療、および不適切な衛生で亡くなっています。この数値を下げるために、私たちは赤ちゃんに対する予防接種や抗生物質を提供し、基礎的医療サービス状況を改善し、母子のために研修を受けた医療供給者を支援しています。私たちのプロジェクトは、地域社会に医療研修プログラムを自分のものにする権限を与えることで、持続可能性を補償することです。

### 教育支援（基本的教育と識字率向上）

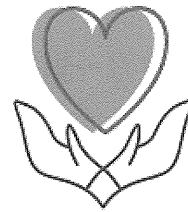
世界で6700万の子供達は教育を受けていません。そして15歳以上の7億7500万人以上の人たちは読み書きが出来ません。私たちの目標は、基礎的教育と識字率向上を支援し、教育における性的な不平等を低下させ、大人の識字率を高めるために、地域社会の能力を高めることです。

### 地域経済の発展（経済と地域社会の発展）

約14億人の労働者は一日1.25ドル以下で暮らしています。私たちは経済と地域社会の発展を促進し、若い人も年老いた人も、きちんとした、生産的な仕事に就ける機会を開発するプロジェクトを実施しています。私たちはまた、発展途上国において地域の起業家や地域のリーダー、特に女性を支援しています。

## 6 米山記念奨学事業

(米山記念奨学事業の基本と事業の意義)



### セッションの目標

ロータリー米山記念奨学事業は、日本で学ぶ外国人留学生を支援する国際奨学事業プログラムです。1952年にスタートし、1967年、現文部科学省を主務官庁とする「財団法人ロータリー米山記念奨学会(現在は公益財団法人)」が設立されました。全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給する、世界で類を見ない日本独自の34地区による「多地区合同活動」として、全国のロータリークラブ、地区が米山記念奨学会の活動を支えています。このセッションでは、奨学制度の基本、及びこの事業の意義を中心に、事業全体の概要を学びます。

### セッションの話題

1. ロータリーには外国人学生に対する支援プログラムが幾つかあります。どのようなプログラムがあるでしょうか? 対象となる学生はどのような学生ですか? そのプログラムの提唱者は誰でしょうか?
2. 年間の奨学生採用数は凡そ852人、事業費は14億円(2017-18年度実績)、国内では民間最大の奨学事業です。ご存じでしたか?  
支援学生数は累計で20,396人(2018年7月現在)です。  
米山記念奨学生と接したことがありますか?
3. この事業の意義について伺います。どんな意義があるのでしょうか? 留学生の出身国における意義、日本における意義、国際社会における意義はどのように違うのでしょうか? あるいは同じでしょうか? では、ロータリーそしてロータリアンにとっての意義はどうでしょうか?





# 米山記念奨学事業基礎知識

(「ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典」より流用、一部加筆)

## 1 ロータリー米山記念奨学事業とは

ロータリー米山記念奨学事業とは、全国のロータリアンからの寄付金を財源として、日本で学ぶ外国人留学生に奨学金を支給し、支援する国際奨学事業です。

### 事業の使命

将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これは、ロータリーの目指す「平和と国際理解の推進」そのものです。

### 60年にわたって受け継がれている事業

日本のロータリーの創始者、故・米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたい――。

1952年、東京ロータリークラブが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨学事業、「米山基金」の構想でした。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい…という、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」

(「ロータリー米山記念奨学会史」より)

### 日本のロータリーによる多地区合同活動

クラブ単独事業として始まったこの事業は、わずか5年で日本全国の共同事業へと発展。1967年には文部省(当時)を主務官庁とする(財)ロータリー米山記念奨学会が設立されました。歴史的にも世界に類を見ない日本のロータリー独自の多地区合同活動となっています。

### 特長その1 世話クラブ・カウンセラー制度

奨学生一人ひとりに対して、地域のロータリークラブから「世話クラブ」が選ばれ、ロータリーとの交流の起点となります。さらに、世話クラブ会員の中から「カウンセラー」が選ばれて日常の相談役となり、奨学生が安心して留学生活を送れるよう配慮しています。

米山奨学生は例会や地域の奉仕活動、日本の実業人・専門職業人であるロータリアンとの交流を通じて、より深く日本を知り、ロータリーが求める平和の心を学んでいます。ロータリアンにとっても、奨学事業の意義を実感し、視野を広める機会となっています。

### 特長その2 日本最大の民間奨学事業

年間の奨学生採用数はおよそ800人、事業費は14億円(2017-18年度決算)と、国内では民間最大の国際奨学事業です。これまでに支援した奨学生数は、累計で20,396人(2018年7月現在)。その出身国は、世界125の国と地域に及びます。

## 2 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会のあゆみ

- 1946●米山梅吉氏逝去
- 1952●東京 RC が奨学事業の構想を立案
- 1953●「米山基金」の募金開始
- 1954●奨学生第 1 号のソムチャード氏がタイより来日
- 1957●全国組織とすべく、財団法人化を前提とした「ロータリー米山奨学委員会」を結成
- 1958●新組織初の奨学生 8 人を採用
- 1959●世話クラブ制度設置
- 1960●「ロータリー米山記念奨学会」と改称
- 1967●文部省から財団法人の許可を得て「財団法人ロータリー米山記念奨学会」設立
- 1971●カウンセラー制度設置
- 1972●米山功労者制度の設定
- 1978●特別寄付金への免税措置の認可を得る
- 1981●CY 奨学金（現：クラブ支援奨学金）制度開始
- 1983●台湾米山学友会（扶輪米山会）正式発足
- 1985●国内初の米山学友会（関東）が誕生
- 1989●韓国米山学友会正式発足
  - 4 月採用から元ロータリー所在国へ門戸を開く
- 1999●4 月採用から全ての国・地域が対象となる
- 2001●日本政府から留学生交流功労団体として表彰される
- 2002●4 月採用から指定校・大学推薦制度を全国で施行
- 2004●大阪国際大会に初ブース出展
  - RI 理事会で米山記念奨学事業が賞賛を受ける
- 2005●4 月採用から採用数・奨学金額を縮減
- 2006●制度改編・新制度発足「現地採用奨学金」、「地区奨励奨学金」
- 2007●日本全地区によるロータリーの多地区合同奉仕活動としての手続が完了
- 2008●ホームカミング制度がスタート
- 2009●中国米山学友会正式発足
- 2010●第 2750 地区に東京米山友愛 RC 創立
  - 中国・韓国の学部生に応募資格が与えられる
- 2012●「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」となる
  - タイ米山学友会設立
  - タイ・バンコク国際大会にブース出展
- 2013●ロータリー世界平和フォーラム広島にブース出展
  - ネパール米山学友会設立
  - よねやま親善大使制度スタート
- 2014●モンゴル米山学友会設立
- 2016●ソウル国際大会にブース出展、初の分科会開催
  - スリランカ米山学友会設立
  - マレーシア米山学友会設立
- 2017●ミャンマー米山学友会設立
  - ロータリー米山記念奨学会、財団設立 50 周年
- 2018●財団設立 50 周年記念式典

### 3 決算のご報告

皆さまの寄付金はすべて奨学事業に

米山記念奨学事業は、皆さまから毎年いただく寄付で支えられています。2017-18年度の寄付金収入は14億3,300万円（前年度13億7,300万円）でした。奨学金や地区・世話クラブ・学友会への補助費など、事業にかかった費用は14億円で、前年度に比べて1億円増加しています。

2017年度決算（2017年7月1日～2018年6月30日）

収入(単位:百万円)

普通寄付金	特別寄付金	利子・配当収入	合計
428	1,005	121	1,555

支出(単位:百万円)

奨学金	その他事業	管理費	合計
1,168	237	50	1,455

### 4 寄付について

クラブから定期的に送金いただく「普通寄付金」と、個人・法人・クラブから任意でいただく「特別寄付金」があります。米山奨学事業は皆さまのご寄付だけで成り立っています。継続的なご支援をお願いします。

#### 普通寄付金

日本の全ロータリアンからの定期寄付で、各クラブで決定した金額×会員数分を半期に一度ご送金いただいています。

2017年度平均：4,797円

#### 特別寄付金

個人・法人・クラブからの、普通寄付金以外の任意寄付。

金額に決まりはなく、ロータリアン以外の方からもお受けします。

2017年度平均：11,271円

### 税制上の優遇措置について

米山記念奨学会への寄付金には税制上の優遇措置が受けられます。

ロータリー米山記念奨学会は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当会への寄付金には、①所得税（個人）、②法人税（法人）の税制優遇が受けられます。また、③相続税も非課税となります。

#### ▶寄付金の「税額控除」適用法人です

2012年1月以降の寄付金から、従来の「所得控除」に加えて「税額控除」のどちらか有利な方式を選択できるようになりました。

#### ▶普通寄付金分も申告用領収証を発行できます

クラブ事務局から会員氏名等のデータ提供が必要です。詳細はホームページをご覧ください。

## ① 個人が特別寄付をした場合（A or B で選択）

A. 税額控除 ～所得税額から直接差し引かれます～

(寄付総額-2千円) 上限は年間所得の40%	×40%＝	控除額 上限は所得税額の25%
---------------------------	-------	--------------------

B. 所得控除 ～（寄付総額-2千円）が所得から差し引かれます～

税額で見た場合、所得控除額×所得税率が税額からの控除額となります。即ち、

(寄付総額-2千円) 上限は年間所得の40%	×所得税率*＝	控除額
---------------------------	---------	-----

\*所得税率は課税所得額によって異なります。

課税所得	税率
330万円超～695万円以下	20%
695万円超～900万円以下	23%
900万円超～1,800万円以下	33%
1,800万円超～4,000万円以下	40%
4,000万円超	45%

従って、課税所得額が4,000万円以下の場合は、一般的には税額控除の方が有利となります。

（例）課税所得総額750万円の方が10万円を寄付した場合

A. 税額控除の場合 98,000円×40%＝39,200円 が税額から控除されます。

B. 所得控除の場合 98,000円×23%＝22,540円 が税額から控除される効果になります。

\*寄付金控除を受けるためには確定申告が必要です。

\*他の控除等により変動しますので、計算例は参考にとどめてください。

②及び③については「ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典」をご覧ください。

## 5 よくある質問

Q 米山への特別寄付金には税制優遇が受けられますが、普通寄付金は対象外ですか？

A 普通寄付金にも申告用領収証を発行できます。ただし、クラブ事務局から会員氏名を当会指定の書式で送信いただく必要があります。詳細はホームページをご覧ください。特別寄付金については自動的に申告用領収証を発行し、翌1月下旬にクラブへお送りしています。

Q 普通寄付金も個人の実績に加算できますか？

A 個人実績は、当会においては表彰対象となる特別寄付金のみを記録しています。普通寄付金分も申告用領収証を発行することができるようになりましたが、特別寄付金とは別の取り扱いとなり、個人の実績には加算されません。

Q 他のロータリー関連で支援している外国人留学生との違いがわかりません。

A いずれのプログラムも、国際交流によって異文化への理解を促し、ロータリーの願う世界平和を追求するという点では一致しています。

#### ロータリー平和フェロースhip【ロータリー財団】

世界平和の実現を目指して、毎年 100 名までを選出し、全世界 7 校の大学に設置された 6 つの「平和と紛争解決における国際問題研究のためのロータリー平和センター\*」のいずれかで、修士課程または専門修了証プログラムに参加する資金を援助するもの。\*日本では国際基督教大学（ICU）

#### ロータリー奨学生【ロータリー財団】

グローバル補助金や地区補助金による奨学金を提供し、グローバル補助金では、6 つの重点分野（平和と紛争予防・紛争解決、疾病予防と治療、水と衛生、母子の健康、基本的教育と識字率向上、経済と地域社会の発展）の専門家を育て、地区補助金ではそれ以外の分野の専門家を育てる。

#### 長期青少年交換学生【国際ロータリー】

高校生を主とした「異文化体験」「ロータリー親善大使」を目的とする 1 年間の高校留学とホームステイ。来日学生・派遣学生ともに毎年 100 人以上、全体では毎年 8,000～10,000 人の学生が参加。

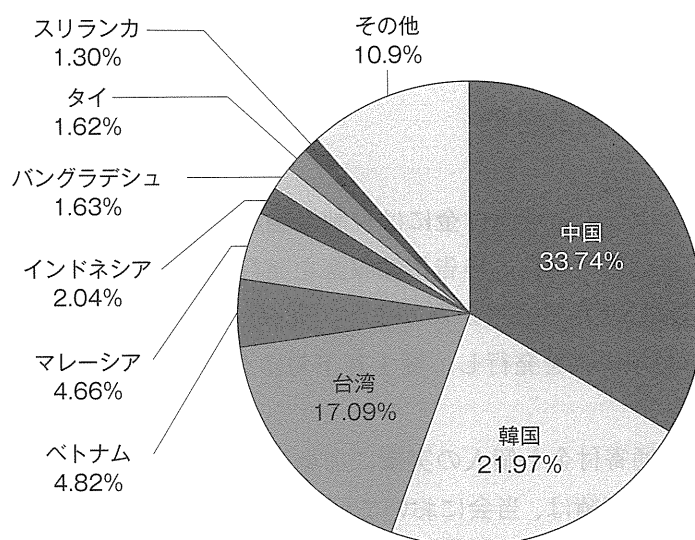
#### ロータリー米山奨学生【ロータリー米山記念奨学会】

上記 3 つとは異なり、日本独自の多地区合同活動として、在日外国人留学生の支援を行う（日本人留学生の派遣はない）。毎年約 700 人を超える留学生が採用され、日本のロータリアンとの交流によって、将来、日本と世界とを結ぶ懸け橋となる人材を育てる。

## 6 データでみる米山学友

### 出身国・地域別奨学生・学友割合（当初から 2018 学年度累計）

国籍	人数	割合 (%)
中国	6,881	33.74%
韓国	4,481	21.97%
台湾	3,486	17.09%
ベトナム	984	4.82%
マレーシア	950	4.66%
インドネシア	417	2.04%
バングラデシュ	332	1.63%
タイ	331	1.62%
スリランカ	266	1.30%
その他	2,268	11.13%
合計	20,396	100.00%



## 博士号取得学友数：3,671名

順位	出身	人数
1	中国	1,333人
2	韓国	1,315人
3	台湾	628人

## ロータリアンになった学友：231名

順位	出身	人数
1	台湾	80人
2	韓国	67人
3	中国	44人

※中国出身は中国以外の国で入会。

### 学友を中心に発足したクラブ

※台北東海 RC (第 3480 地区)

加盟承認：1995年1月31日 例会：木曜 ※例会は日本語で行われます。

※台中文心 RC (第 3460 地区)

加盟承認：2007年3月16日 例会：水曜 (夜間例会)

※例会は中国語で行われます。日本語対応可。

※東京米山友愛 RC (第 2750 地区)

加盟承認：2010年3月16日 例会：水曜 19:30 (第 1・3・5) 土曜 10:30 (第 2・4)

※東京米山ロータリーEクラブ 2750 (第 2750 地区)

加盟承認：2012年6月21日 例会：日曜 (ウェブサイト上で実施)

※さいたま大空 RC (第 2770 地区)

加盟承認：2013年11月25日 例会：土曜 18:30 ※米山学友と R 財団学友により設立。

## 7 2018/7～2020/6 年度よねやま親善大使

2018年7月より、下記3人の学友が第3代「よねやま親善大使」として米山記念奨学事業の魅力を PR します。(但し、ボロルトヤさんの任期は2019年8月末まで)



エンフボルド, ボロルトヤ (ENKHBOLD, BOLORTUYA)

出身：モンゴル

奨学期間：2010-12 (山形大学)

世話クラブ：米沢 RC (第 2800 地区)

一言メッセージ：

米山学友のジャンチブ先生が作った新モンゴル高校出身でリケジョです。親善大使に選ばれたこの機会を通して、約2万人の米山奨学生を代表し、ロータリアンのみなさまたちに感謝の気持ちを伝えつつ、米山奨学事業の魅力を日本全国に発信していきながら、皆さまと楽しく交流して参りたいと思います。



アブデルアール、アハメド・マハムード・ムハンマド (ABDELAAL, AHMED MAHMOUDMOHAMED)

出身：エジプト

奨学期間：2013-15（関西大学大学院）

世話クラブ：大東中央RC（第2660地区）

一言メッセージ：

古代ギリシャの哲学者デモステネスは、かつて「偉大な仲間は、小さな機会から始まる」と言いました。私も、いただいたこの親善大使という機会をもとに、世界中に「米山さんが私たちをつくってくれた」ということを広め、偉大な仲間づくりに貢献していきたいです！



李英愛 (イヨンエ) (LEE, YOUNG-AE)

出身：韓国

奨学期間：2002-05（北海学園大学大学院）

世話クラブ：札幌幌南RC（第2510地区）

現所属クラブ：札幌幌南ライラックロータリー衛星クラブ

一言メッセージ：

よねやま親善大使に選ばれて奉仕の機会を与えられたことに感謝しています。メールより電話が好きなアナログ人間です。北海道から日本各地を回る(rotate)ことがとても楽しみです。2年間お世話になります。

※各親善大使の紹介動画があります！

米山奨学会HP→米山奨学会紹介ビデオ→2015-16年度よねやま親善大使

## 8 奨学生の選考

地区の奨学生数はどうやって決まる？

1. 寄付金収入予測に基づき、全体採用数を決める。  
(2018学年度は743人。海外関係等の84人を除いた人数)
2. 全体採用数(743人)を下記4要素に分ける。
  - (1) 寄付金総額50% (372人)
  - (2) 個人平均寄付額30% (223人)
  - (3) 特別寄付者割合\*10% (74人)
  - (4) 有資格者数10%\*\* (74人)

\*特別寄付者割合とは、各地区における特別寄付者の割合を%で教示した数です。

\*\*有資格者数とは、各地区で米山奨学金に応募資格のある留学生のことで。

3. 各要素ごとに、地区の対全国比で人数を算出し、合計する。

$372 \times (1) \text{の割合} + 223 \times (2) \text{の割合} + 74 \times (3) \text{の割合} + 74 \times (4) \text{の割合} = \text{地区の割当人数}$

寄付を頑張った地区ほど、たくさんの奨学生を採用できます！

※2018年度の地区割当数は、2015-16年度の寄付実績をもとに算出しています。

### 奨学生の募集・選考方法

- 指定校から推薦された候補者を、各地区のロータリアンが面接選考します。
- 指定校は、地区選考委員会が決定します。
- 地区選考委員会では、奨学生としてふさわしい学生を推薦してもらうため、指定校説明会を開いたり、要望を伝えるなどの努力をしています。



## 選考スケジュール

- 7月 地区で指定校決定
- 8月 指定校・募集要項発表（HP掲載）
- 10月～11月 指定校からの申込期限（10月15日）（Web申込み）  
書類審査（奨学会）▶書類審査（地区）
- 12月～1月 地区にて面接試験実施（12月初旬～）
- 1月～2月 合格通知（地区からの報告順に送付）
- 4月 オリエンテーション

## 9 ホームカミング制度で学友を招待しよう！

ホームカミング制度は、元米山奨学生（学友）の里帰り制度です。活躍する学友を地区で毎年2人まで招待できます。地区大会などで現在の活躍を披露していただくことで、「寄付の成果が実感できる」と大変好評です。海外・国内在住いずれも対象で、他地区出身の学友でもOK！費用は米山記念奨学会から補助されます（上限あり）。

詳細は米山記念奨学会HPをご覧ください。<http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>



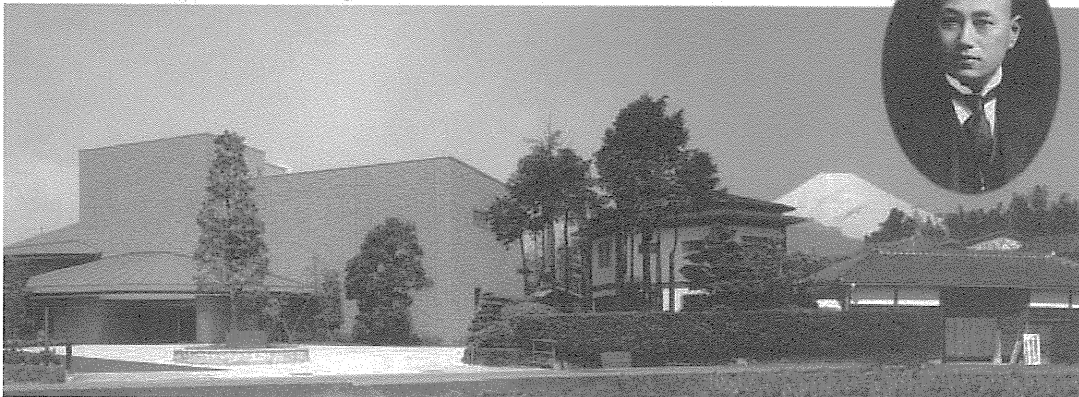
米山も Facebook の公式サイトを持っています。皆様も Facebook を利用して情報交換し、仲間との交流を深めてください。

## 10 公益財団法人 米山梅吉記念館

米山梅吉記念館は米山記念奨学会とは別法人で、独自の理事会により運営されています。



公益財団法人 **米山梅吉記念館**  
Yoneyama Umekichi Memorial Hall



米山梅吉氏の遺徳を偲び、その偉業を顕彰することを目的として、昭和44年、静岡県駿東郡長泉町に開館された。館内は梅吉氏の生涯と日本のロータリーの歩みが展示されているほか、ロータリーの文献資料を備えている。

〈事業内容〉

米山梅吉記念館の運営／ロータリーの文献を蒐集、整理、保管／研修室の運営

URL (<http://yoneyama-umekichi.jp/00houshi.html>)

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1

Tel : 055-986-2946 Fax : 055-989-5101





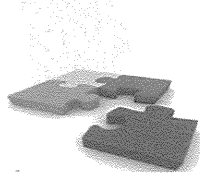
世界 400 地区以上にわたる共同プロジェクト

2018—22

パートⅢ

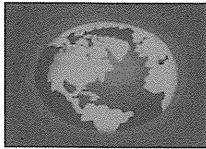


## RLI パートⅢ — 私のロータリーの旅 目 次



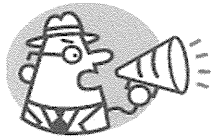
### 1 戦略計画とクラブの分析 (Strategic Planning & Analysis) ..... 102

洞察に満ちたクラブの戦略計画とその分析を進めていくことで、クラブを強くすることができます。自クラブを良く見ることによって、問題の改善にどのように関わることができるでしょうか。



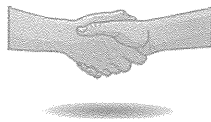
### 2 ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕 (International Service) ..... 115

ロータリーの旅を進めるとき、様々なニーズに出会い、その問題を解決し、平和の支援を通して、世界中にコネクションを築くことができます。



### 3 公共イメージと広報 (Public Image & Public Relations) ... 119

ロータリーの旅を進めるとき、地元地域社会や世界が受ける恩恵に対して、クラブとロータリーのイメージを高める機会を確認することでしょう。



### 4 強いクラブを創る (Building A Strong Club) ..... 123

あなたのクラブの活動に関連する職業の新しい側面（そして伝統的な側面）。

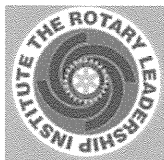


### 5 規定審議会・決議審議会

(The Council on Legislation & Council on Resolutions) ..... 139

3年に一度開かれる規定審議会は、ロータリーの管理運営プロセスの重要な部分です。

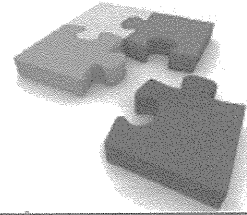
参加者はオープンマインドで、ロータリーにとって何がベストなのかを考えることが求められています。



### 6 変化をもたらす (Making a Difference) ..... 149

ロータリーの旅を進めるとき、RLI の研修によって私自身の経験や成長を自己評価することができるでしょうし、また後輩のロータリアンのために改善のお手伝いができるでしょう。

# 1 戦略計画とクラブの分析



洞察に満ちたクラブの戦略計画とその分析を進めていくことで、クラブを強くすることができます。

## セッションの目標

- あなたのロータリークラブを分析する。
- 戦略計画に対する価値と立案過程を理解する。
- 改善すべき分野を再検討する。
- 如何にして、特定の改善がなされるかを議論する。

すべてのセッション資料は [www.rlifiles.com](http://www.rlifiles.com) 上から利用できます。

## セッションの話題

### クラブ分析

- 1) ロータリークラブの自己評価がなぜクラブにとって大切なのでしょうか？また、それがクラブ内のロータリアンにとって、大切な実習となるのでしょうか？
- 2) 示された自己評価調査表（資料：戦略計画とクラブの分析① ロータリークラブ自己評価表）を完成させましょう。
- 3) 自己評価調査について、あなたはどの受け止めましたか？

- 4) 自己評価が完成したあと、改善すべきどんな領域（項目）が明らかになりましたか？  
これらの改善すべき点は、あなたのクラブに特有の問題ですか。あるいは他のロータリークラブに広く当てはまる問題でしょうか？

ビジョンのない行動は浪費であり、行動のないビジョンは単なる夢である。  
ビジョンのある行動は世界に希望をもたらす。

1996~97年度 RI 会長  
Lui Vicente Giay  
1996年カルガリー国際大会 アドレス

- 5) 国際ロータリーは国際戦略計画を持っています。計画の主要項目を復習しましょう。  
a. ロータリーの地区戦略計画とはどのようなものでしょうか？  
b. あなたのクラブは戦略計画を持っていますか？

6) クラブ分析がそのクラブにとって重要なのは何故ですか？クラブ分析がクラブの会員にとって重要な演習であるのは何故ですか？

7) 指示の通りにクラブ分析を完成してください。

8) クラブ分析に対して、あなたはどのように感じられましたか。

9) 自己評価を行ってみて、どんな改善すべき分野が明らかになりましたか？この改善すべきこととはあなたのクラブに限定されるものですか？それとももっと広く他のローリークラブにも当てはまるものですか？

## 資料：戦略計画とクラブの分析① 戦略計画ガイド

あなたのクラブの目標が地区や国際ロータリーの戦略計画の目標をどのように反映しているか見てみましょう。一般的には、戦略計画を持ったロータリークラブは戦略計画を持たないクラブよりも強いと言えます。戦略計画を持っているクラブの会員は満足度が高く、また全般的に、肯定的な見解を持っているとの調査結果が出ています。

このガイドはあなたのクラブのビジョンを支える長期的な優先事項と目標を設定するのに役立ちます。このガイドはクラブのために作られたものですが、地区でも使用することができます。戦略計画を作成する場合、以下の項目を[ヒント]を考慮してください。

### 戦略計画立案ワークシート

#### 1. クラブの現状はどうか

あなたの地域社会が直面する『機会』と『課題』を書き出しましょう。

あなたのクラブの現状をチェックするに当たって、あなたのクラブが上手く運営されているか或いは改善すべき何かがあるかを知るために、ロータリークラブセントラル、ロータリークラブ健康チェック、会員評価ツール、そして地域版の「元気なクラブになるために」を利用してください。

クラブの強み	クラブの弱み
地域社会における会員増強の機会(新しいビジネス、人口の増加など)	地域社会が直面する課題(経済の悪化、競合する団体の奉仕活動など)



## 2. クラブは何を目指しているのか

今後3～5年間で、あなたのクラブが持つて欲しいと思う特性を5～10点挙げなさい。

次に、簡潔な「ビジョン声明」を準備しなさい。必要に応じて皆でそのビジョン声明を改訂してください。それから、会員がそれを支持しているかどうかを確認してください。

(あなたの地域に他の奉仕団体とあなたのクラブを差別化できる点を含めて。例えば、「私たちのビジョンは、地域社会の中で最も国際的に多様性のあるクラブになることです」あるいは「私たちのビジョンは地域社会の中で最も青少年を支援するクラブになることです」といったように)

## 3. どのように目標を達成できるか

- 以下のことを考慮して、あなたのクラブがそのビジョンを達成するための戦略的優先事項を設定しなさい。
  - クラブの強みと弱み
  - 国際ロータリーが掲げる目標、あなたの地区の目標、そしてあなたと同じ地域のクラブ会員の目標
  - 国際ロータリーとロータリー財団のプログラムと使命
  - あなたの地域に存在している「機会」と「課題」
  - 会員の意見
  - 3～5年間で達成可能かどうか
- チームに最も重要な戦略的優先事項を選ばせなさい。あなたのクラブがビジョンに向けて行動するような最も大きなインパクトを持ったものを。
- それぞれの最重要の戦略的優先事項を支えるような毎年の目標を設定しなさい。
- それぞれの戦略的優先事項の中の毎年の目標を達成するための課題、活動、日程、リソース（資源）、そして人的資源をリストに挙げなさい。
- 目標を設定し、その達成を見守る(監視する)ためにロータリークラブセントラルを利用しなさい。

戦略的優先事項 1: \_\_\_\_\_

年間目標	任務/活動	達成期日	必要なリソース	担当する会員

戦略的優先事項 2: \_\_\_\_\_

年間目標	任務/活動	達成期日	必要なリソース	担当する会員

戦略的優先事項 3: \_\_\_\_\_

年間目標	任務/活動	達成期日	必要なリソース	担当する会員

#### 4. 目標に向けての進捗はどうか

- クラブの戦略計画チームが定期的に、戦略計画の目標に到達するための進捗度合いをチェック（モニタリング）するようにしてください。また、必要に応じて計画の変更を提案してください。
- ビジョン声明と優先事項を含めて、計画の見直が必要かどうかを確認するために、毎年クラブメンバーと共にクラブの戦略計画を再検討してください
- クラブの決定が戦略計画の目標を支えるものになるようにしてください。また、進捗結果については、戦略計画チームと議論してください。
- 計画を達成するために十分なリソース（資源）を割り当ててください。
- 新しい計画を立てるために、あるいは現状の計画を維持するために、3年から5年ごとに、戦略計画の立案ステップを繰り返します。

戦略計画の経過を追跡するためにクラブが取るべきステップを時系列を含めてリストアップしてください。例えば、毎月の理事会での報告、クラブ協議会での協議、そして年次報告。

## 資料：戦略計画とクラブの分析② ロータリークラブ 自己評価表

この書式は自己評価を行い、あなたのクラブの現在の実績(成果)と運営を再検討するためのものです。決して、あなたのクラブの「採点」するためのものではありません。むしろ、あなたのクラブの強みを発見し、改善できる余地を確認するメカニズムを提供することで、多くの質問によって、合理的な評価が得られます。質問に対して、四つのテストに従って最適な判断でお答えください。

クラブ管理について 1～47まで スコア

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

1. 私の所属するクラブはクラブリーダーシッププランを導入している \_\_\_\_\_
2. 各会員の閲覧が可能な細則がある \_\_\_\_\_
3. クラブ理事会のメンバーは定期的に会議を開いている \_\_\_\_\_
4. クラブは短期・長期の活動計画を持っている \_\_\_\_\_
5. クラブはメールアドレスを持っている又は最新の情報を載せたウェブサイトを持っている \_\_\_\_\_
6. 国際ロータリー公式名簿がある \_\_\_\_\_
7. 役員・会員・委員会・委員長の名簿がある \_\_\_\_\_
8. クラブは年度を通じて会員とパートナーの為にイベントを計画している \_\_\_\_\_
9. 欠席の続いている会員や病気の会員に積極的に連絡を取っている \_\_\_\_\_
10. 過去3年の間に会長賞を受賞した \_\_\_\_\_
11. 会員が承認した年間予算がある \_\_\_\_\_
12. 最低年1回は収入支出に関する報告書を受け取っている \_\_\_\_\_

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

13. クラブ例会の開催場所や開催地域は \_\_\_\_\_
14. 例会中に出される食事は \_\_\_\_\_
15. 通常の例会のスピーカーやプログラムの質は \_\_\_\_\_
16. 例会は定刻に始まり、定刻に終わり、例会プログラムの使用は \_\_\_\_\_
17. 理事会はクラブに対し理事会報告をする \_\_\_\_\_
18. 会員に対する重要なロータリーの情報伝達は \_\_\_\_\_
19. 会員のクラブ負担金の支払いは \_\_\_\_\_
20. 地区や国際ロータリーの負担金の支払いは \_\_\_\_\_
21. クラブニュースレターやクラブ会報の情報とその内容は \_\_\_\_\_
22. クラブの使用する音響システム、講演台、装飾、旗、バナー、その他ロータリーの備品は \_\_\_\_\_
23. 定期的な会合や、理事会あるいは会員への報告に関するクラブ委員会システムの運用は \_\_\_\_\_
24. 地区研修協議会、地区大会、国際大会や特別な会議についてのクラブのプロモーションは \_\_\_\_\_
25. RI テーマや RI 会長のメッセージと強調事項のクラブでの活用は \_\_\_\_\_

26. 来訪ロータリアンに対する挨拶やもてなしは \_\_\_\_\_
27. 例会時のゲスト紹介は \_\_\_\_\_
28. クラブ協議会での情報と話題の質は \_\_\_\_\_
29. 地区ガバナーの公式訪問時のクラブの待遇と歓迎は \_\_\_\_\_
30. ロータリー・ソングの歌唱は \_\_\_\_\_
31. クラブ内でのロータリー精神や友愛の程度は \_\_\_\_\_
32. 出席表彰などの個人表彰に対するクラブの努力は \_\_\_\_\_
33. 会員は毎週異なるテーブルに座る \_\_\_\_\_
34. 会員の特別なイベントや誕生日に関するクラブの配慮は \_\_\_\_\_
- 当てはまるものに、○をしてください：
35. 私たちのクラブはスピーカーを [ 毎週(5点)、毎月(3点)、一度もなし(0点) ] 迎えている \_\_\_\_\_
36. クラブニュースレターは [ 毎週(5点)、2週間に1回(3点)、毎月(1点)、一度もなし(0点) ] 発行している \_\_\_\_\_
37. クラブ協議会を [ 毎月(5点)、年に4回(3点)、年に2回(1点)、一度もなし(0点) ] 開催している \_\_\_\_\_
38. 国際ロータリーの「出席」に関する規定を [ 常に(5点)、たいてい(4点)、時折(3点)、たまに(2点)、一度もなし(0点) ] 守り、実施している \_\_\_\_\_
39. 会員は欠席に対するメイクアップを [ 常に(5点)、たいてい(4点)、時折(3点)、たまに(2点)、一度もなし(0点) ] 実施している \_\_\_\_\_
40. クラブは出席率100%の会員に対する表彰を [ 定期的に(5点)、時折(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] 行っている \_\_\_\_\_
41. 私のクラブは地区ガバナーの候補者を [ 過去1~5年の間に(5点)、6~10年の間に(4点)、11~15年の間に(3点)、16年以上前(0点)、知らない(DK) ] 輩出している \_\_\_\_\_
42. 私のクラブはガバナー補佐を [ 過去1~5年の間に(5点)、6~10年の間に(3点)、一度もなし(0点)、知らない(DK) ] 輩出している \_\_\_\_\_
43. 前回の国際大会に私のクラブから次の会員が出席した。 [ 5名以上(5点)、3~4名(4点)、1~2名(2点)、0名(0点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_
44. 前回の地区大会に私のクラブから次の会員が出席した。 [ 10名以上(5点)、5~9名(4点)、2~4名(3点)、1名(2点)、0名(0点) ] \_\_\_\_\_
45. 直近の地区研修協議会に私のクラブから次の会員が出席した。 [ 5名以上(5点)、2~4名(3点)、1名(1点)、0名(0点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_
46. 地区の主催する特別なイベント(例;セミナー、奉仕活動)に [ 私のクラブから通常10名以上(5点)、5~9名(3点)、1~4名(1点)、0名(0点) ] 出席している \_\_\_\_\_
47. 会長エレクトはPETSに [ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] 出席している \_\_\_\_\_

※Q1~47までの点数を計算して下さい(各5点)

クラブの管理 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

会員について 1~33まで \_\_\_\_\_

スコア \_\_\_\_\_

当てはまるものに、○をしてください：

1. 例会の月平均出席率は [ 90-100%(5点)、80-89%(4点)、70-79%(3点)、60-69%(2点)、50-59%(1点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_
2. 会員の平均年齢は [ 35-40歳(5点)、41-50歳(4点)、51-60歳(3点)、61-70歳(2点)、71歳以上(1点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_

3. 昨年の会員数は [ 増加した(5点)、同じ(3点)、減少した(0点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_
4. 今年の会員数の見込みは [ 増加する(5点)、同じ(3点)、減少する(0点)、知らない(DK) ] \_\_\_\_\_
5. 新クラブ設立の支援を [ 過去1~3年以内(5点)、4~8年以内(4点)、9~12年(2点)、知る限りない(0点)、知らない(DK) ] 行った \_\_\_\_\_
6. 会員が他の土地に転勤したときは [ いつも(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点) ] 転勤先近くのロータリークラブに知らせている \_\_\_\_\_
7. 新会員がクラブで活動し易いように [ いつも(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点) ] 支援している \_\_\_\_\_
8. クラブは会員候補者を発掘するために [ しばしば(5点)、時折(4点)、たまに(2点)、一度もなし(0点) ] 茶話会や飲み会などの特別な親睦会を行っている \_\_\_\_\_
9. クラブは [ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] ロータリーの際、ロータリーに基金集めやイベントの際、ロータリーに参加する情報や資料を持っている \_\_\_\_\_

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

10. クラブに対して定期的に報告を行う会員増強委員長がいる \_\_\_\_\_
11. クラブは会員の職業分類制度を利用している \_\_\_\_\_
12. クラブには会員の関心事項調査の用紙がある \_\_\_\_\_
13. クラブは新会員の関心のある事項に基づき、委員会への配置を行う \_\_\_\_\_
14. クラブは達成可能な無理のない会員増強の目標を毎年定めている \_\_\_\_\_
15. クラブは「指導」プログラムを利用している(新会員に対して教育役をつけている) \_\_\_\_\_
16. 新会員用の入門パッケージがある \_\_\_\_\_
17. 新会員が歓迎されたと感じるクラブ特有のプログラム(レッド・バッジ、歓迎会など)がある \_\_\_\_\_
18. 新会員のためのオリエンテーション会合を行う \_\_\_\_\_
19. クラブは新会員が RLI に出席する際、経費を負担する \_\_\_\_\_
20. クラブは退会する会員に対し「インタビュー」を行って理由を聞いている \_\_\_\_\_
21. クラブは通常新会員に対し友人などをロータリークラブに紹介してもらうよう依頼している \_\_\_\_\_
22. 会員でないスピーカーを招き、ロータリーについての情報を提供している \_\_\_\_\_

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

23. 会員増強に対するクラブのプロモーションは \_\_\_\_\_
24. クラブの職業分類リストの活用は \_\_\_\_\_
25. 地域における事業種別と人口に対するクラブ会員のバランスは \_\_\_\_\_
26. クラブの人種や性別或いは民族を問わず、質のよい会員を加入させる努力は \_\_\_\_\_
27. 新会員のためのオリエンテーション会議の内容は \_\_\_\_\_
28. 新会員入会時の入会式の内容は \_\_\_\_\_
29. クラブの指南役(教育役)プログラムの内容は \_\_\_\_\_
30. クラブは会員維持のための特別なプログラムを持っている。その内容は \_\_\_\_\_

31. 地区会員増強セミナーへのクラブの出席は \_\_\_\_\_
32. すべての会員に向けての RLI 参加への奨励は \_\_\_\_\_
33. 総合的にクラブの会員増強と退会防止への取り組みは \_\_\_\_\_

※Q1～33 までの点数を計算して下さい (各 5 点)

クラブ会員 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

ロータリー財団について 1～21 まで \_\_\_\_\_ スコア \_\_\_\_\_

評価：はい—5 点 いいえ—0 点 わからない—DK

1. クラブは財団の委員長を有し、会員に定期的に財団活動の報告を行っている \_\_\_\_\_
2. 毎年、寄付金の目標を設定し達成している \_\_\_\_\_
3. 各会員にポール・ハリス・フェローになることを奨励している \_\_\_\_\_
4. 会員のロータリー財団への寄付にクラブがマッチングをする \_\_\_\_\_
5. 新しくポール・ハリス・フェローになった人のために特別のプレゼンテーションを行っている \_\_\_\_\_
6. ポール・ハリス・フェロー全員の名簿を配布している \_\_\_\_\_

当てはまるものに、○をしてください：

7. [ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点)] の会員は、R 財団に送る寄付金が 3 年後に地区に還元されることを知っている \_\_\_\_\_
8. ロータリー財団の情報は [毎月(5点)、3ヶ月に1回(3点)、半年に1回(1点)、一度もなし(0点)] 報告されている \_\_\_\_\_
9. [すべての(5点)、ほとんどすべての(4点)、多くの(3点)、何人かの(2点)、ほとんどない(2点)、0名(0点)] の会員はポール・ハリス・フェローのことを知っており、どのようにしてその一員になるのかを知っている \_\_\_\_\_
10. [ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点)] の会員は、EREY プログラムに参加し寄付を行っている \_\_\_\_\_
11. 私のクラブは、[過去 1～3 年(5点)、過去 4～6 年(3点)、知る限りない(0点)、知らない(DK)] の間に GSE 又は VTT チーム、国際親善奨学生、大学教員または世界平和奨学生の支援を行った \_\_\_\_\_
12. 私のクラブは来訪 VTT チームを [過去 1～5 年(5点)、過去 6～8 年(3点)、知る限りない(0点)、知らない(DK)] の間にホストした \_\_\_\_\_
13. 私のクラブは国際パートナーと共にグローバルグラントの申請を [過去 1～3 年(5点)、過去 4～6 年(3点)、知る限りない(0点)、知らない(DK)] 行った \_\_\_\_\_
14. 私のクラブは地区補助金の申請を [過去 1 年以内(5点)、過去 2～3 年(3点)、知る限りない(0点)、知らない(DK)] 行った \_\_\_\_\_
15. クラブ会員の [ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点)] は、ポール・ハリス・フェローである \_\_\_\_\_
16. クラブ会員の [ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点)] は、ポール・ハリスメンバーを継続している \_\_\_\_\_
17. クラブ会員の [ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点)] は、R 財団の遺贈友の会のメンバーである \_\_\_\_\_
18. クラブ会員の [ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点)] は、R 財団の遺贈友の会のメンバーである \_\_\_\_\_

- い(2点)、0名(0点) ] は、R財団のベネファクターである \_\_\_\_\_
19. クラブ会員の [ ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点) ] は、ポール・ハリス・ソサエティのメンバーである \_\_\_\_\_
20. クラブ会員の [ ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点) ] は、メジャー・ドナーである \_\_\_\_\_
21. クラブの現 PHF の [ ほとんどすべての(5点)、多くの(4点)、何人かの(3点)、ほとんどない(2点)、0名(0点) ] は、引き続いて R 財団に寄付を行っている \_\_\_\_\_

※Q1～21 までの点数を計算して下さい (各 5 点)

R財団 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

奉仕プロジェクト 1～23 まで \_\_\_\_\_ スコア \_\_\_\_\_

評価：優秀—5 良い—4 ほぼ満足—3 中位—2 おそまつ—1 わからない—DK

1. 職業奉仕を推進するクラブの姿勢は \_\_\_\_\_
2. クラブと地域における 4 つのテスト (4-Way Test) の推進は \_\_\_\_\_
3. 地域の学校において学生が職業選択をする場合、これを支援するクラブの職業開発プログラムの活用は \_\_\_\_\_
4. クラブと地域において、高い倫理基準、専門職の尊厳または奉仕活動の実践を進めるクラブの努力は \_\_\_\_\_
5. 毎年新しい地域社会奉仕活動を行っているクラブの努力は \_\_\_\_\_
6. 毎年新しい国際奉仕活動を行っているクラブの努力は \_\_\_\_\_
7. 奉仕活動への会員の資金・人材・資源の活用は \_\_\_\_\_
8. 奉仕活動へのコミュニティーリーダーからの資金・人材・資源の活用は \_\_\_\_\_
9. 地域や国際的な奉仕活動に対するクラブの活動について \_\_\_\_\_
10. クラブが過去 3 年の間に行ったプロジェクトがあった場合、3 点を加えて下さい。クラブは次の分野のプログラムやプロジェクトを行った。

- 薬物使用の予防とリハビリに関する支援 \_\_\_\_\_
- ポリオ根絶と地域の免疫に関する活動 \_\_\_\_\_
- 環境保護活動 \_\_\_\_\_
- 識字に関するプロジェクト \_\_\_\_\_
- きれいな水に関するプロジェクト \_\_\_\_\_
- 飢餓問題に関する支援 \_\_\_\_\_
- 障害者・高齢者サポートに関する支援 \_\_\_\_\_
- 地域や世界に対する保健・医療に関する支援 \_\_\_\_\_
- 地域再建に関する支援 \_\_\_\_\_
- 貧困地域に関する支援 \_\_\_\_\_
- 地域社会における経済的、社会的な生活の質の向上 \_\_\_\_\_
- 職業訓練に関する支援 \_\_\_\_\_
- 青少年指導育成に関する支援 \_\_\_\_\_
- ローターアクトあるいはインターアクトの設立と支援 \_\_\_\_\_
- 通常プロジェクトで他の奉仕団体との共同活動 \_\_\_\_\_

- 通常のプロジェクトで他の RC との共同活動 \_\_\_\_\_
- 学力向上に関する支援 \_\_\_\_\_
- 交通安全や高速道路の安全に関する支援 \_\_\_\_\_
- 動物保護に関する支援 \_\_\_\_\_
- 災害援助プログラムやプロジェクト \_\_\_\_\_
- その他 \_\_\_\_\_

Q10 合計点 \_\_\_\_\_

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK

11. 財団の奉仕プログラムを支援するため、クラブは種々の募金活動を行っている \_\_\_\_\_
12. 財団の奉仕プログラムへの募金は主に会員の寄付に頼っている \_\_\_\_\_
13. クラブは過去 2 年間に国際奉仕プロジェクトに参加している \_\_\_\_\_
14. クラブは青少年交換プログラムに参加している \_\_\_\_\_
15. クラブは青少年交換の学生を例会に招いている \_\_\_\_\_
16. 通常、会員は来日の青少年交換学生に対してホストペアレントのように振舞っている \_\_\_\_\_
17. クラブは青少年交換プログラムの新しく義務付けられた「Back Ground Checks『人物経歴調査』」を制定する計画がある \_\_\_\_\_
18. クラブは優秀な学生またはリーダー的な学生を顕彰している \_\_\_\_\_
19. クラブは毎年少なくとも 1 つの国際奉仕プロジェクトを支援している \_\_\_\_\_
20. クラブは国連本部で行われる Rotary UN (国連) day に参加している \_\_\_\_\_
21. クラブは過去 3 年の間、ロータリー友情交換に参加している \_\_\_\_\_
22. クラブは過去 3 年の間に、世界で 1 つ以上のロータリークラブとのツイン都市または姉妹クラブ又はマッチングクラブなどに参加した \_\_\_\_\_
23. クラブは過去 3 年の間に、RYLA に学生を派遣した \_\_\_\_\_

※Q1～23 までの点数を計算して下さい (各 5 点)

クラブ活動 \_\_\_\_\_  
DK(わからない) \_\_\_\_\_

ロータリーの広報 1～11 まで \_\_\_\_\_ スコア \_\_\_\_\_

1. クラブは地元メディアに対し、[ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] ロータリー活動の記事や写真などを提供している \_\_\_\_\_
2. クラブは [ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] ロータリー活動を広報するため公共のメディアを利用している \_\_\_\_\_
3. 会員は [ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] ロータリーピンを着用している \_\_\_\_\_
4. クラブは例会の日時や場所を書いた [ 多くの(5点)、いくつかの(3点)、1つの(1点)、なし(0点) ] 看板を設置している \_\_\_\_\_
5. 他の組織に資金提供をする際、相手に [ いつも(5点)、時々(3点)、たまに(1点)、一度もなし(0点) ] 地元メディアに寄付を公表するよう要請している \_\_\_\_\_

評価：はい—5点 いいえ—0点 わからない—DK



6. クラブは例会場に「ロータリー例会場はここです」という看板を置いている \_\_\_\_\_
7. クラブは過去2年の間に看板・新聞・地域パンフレットなどを利用し、広報活動を行っている \_\_\_\_\_
8. 昨年、会員は地元のラジオやテレビの取材を受けたことがある \_\_\_\_\_
9. クラブにはメディアの職業分類をもつ会員がいる \_\_\_\_\_
10. クラブは、広報用のクラブの紹介とその活動を記載した小冊子がある \_\_\_\_\_
11. 地域奉仕プロジェクトが完了した際、ロータリーロゴとクラブ名がわかるものを設置している \_\_\_\_\_

※Q1～11までの点数を計算して下さい (各5点)

ロータリーの広報 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

- | ボーナス質問  | 1～11まで (1～6まで評価：はい—5点 いいえ—0点) | スコア   |
|---|-------------------------------|-------|
| 1. 私は毎月「ロータリーの友」を購読している   | _____                         | _____ |
| 2. 私はガバナー月信を受け取りこれを読んでいる  | _____                         | _____ |
| 3. 私は過去2年の間に新会員を紹介した  | _____                         | _____ |
| 4. 私はR財団のシェア・システムを理解している  | _____                         | _____ |
| 5. 私はポール・ハリス・フェローであり、継続して寄付している                                       | _____                         | _____ |
| 6. 私は過去2年の間に奉仕活動に参加するか、または奉仕活動への寄付を行った                                | _____                         | _____ |
| 7. 私はクラブ又は地区又はRIウェブサイト [ 毎日(5点)、毎週(4点)、毎月(3点)、時に(2点)、一度もない(0点) ] 見ている | _____                         | _____ |
| 8. 私は例会欠席時のメイクアップを [ 毎回(5点)、時々(3点)、一度もなし(0点) ] 行っている                  | _____                         | _____ |
| 9. 私は地区委員を [ 過去1～5年(5点)、過去6～10年(3点)、それ以前又は一度もなし(0点) ] の間に務めた          | _____                         | _____ |
| 10. 地区大会・国際大会に [ 昨年(5点)、過去2～5年(3点)、5年以上前(1点)、一度もなし(0点) ] 出席した         | _____                         | _____ |
| 11. R財団に [ 昨年(5点)、過去2～3年(3点)、4年以上前(1点)、一度もなし(0点) ] 寄付を行った             | _____                         | _____ |

※Q1～11までの点数を計算して下さい

ボーナス質問 \_\_\_\_\_

DK(わからない) \_\_\_\_\_

### 各合計

クラブ管理 (質問 47)	_____ / 235 点	DK 数 _____ / 38
クラブ会員増強 (質問 33)	_____ / 165 点	DK 数 _____ / 29
R財団 (質問 21)	_____ / 110 点	DK 数 _____ / 10
奉仕活動 (質問 23)	_____ / 173 点	DK 数 _____ / 22
ロータリー広報 (質問 11)	_____ / 55 点	DK 数 _____ / 6

ボーナス質問 (質問 11) \_\_\_\_\_ / 55 点

総合計 \_\_\_\_\_ / 793 点

総 DK 数 \_\_\_\_\_ / 105

#### 評価

700 点以上	最優秀
600 点～699 点	優秀
500 点～599 点	普通
400 点～499 点	努力が必要
300 点～399 点	注意：クラブとして援助が必要かもしれません
300 点以下	早急な援助が必要です

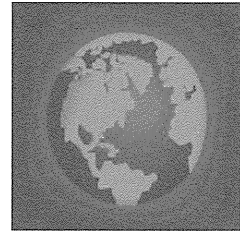
DK (Don't Know) が多くても自分で点数を調整したりしないでください。点数はあくまで参考です。

1-10 DK's	普通
11-20 DK's	注意—もう少し自身のクラブに注意を向けましょう
21-35 DK's	危機—自身のクラブについてもっと知る必要があります
36 以上	絶望—新加入の会員であれば別ですが、自身のクラブについて全くといっていいほど知識がありません。しっかり勉強してください

これはあなたのクラブに対する非科学的で加重調整していない分析結果で、この結果はあなたやあなたのクラブが欠けているものを確認するためのみに使用してください。クラブやロータリアンの活動にマイナスの影響を与えると捉えるべきではありません。

## 2 ロータリー財団Ⅲ 国際奉仕

ロータリーの旅を進めるとき、様々なニーズに出会い、その問題を解決し、平和を構築することを支援することによって、世界中にコネクションを築くことができます。



### セッションの目標

- 国際奉仕の機会について学ぶ。
- 私たちの職業上の技術を国際奉仕プロジェクトに活用する。
- ロータリアン行動グループが如何に私たちの活動を広げるかを学ぶ。
- 国際奉仕に関するアイデアを探求する。

### セッションの話題

1) 国際奉仕とはどのようなものでしょうか？

2) 世界を旅行しているロータリアンが、あるロータリークラブを訪れて、その地域が抱える問題を解決することに関心を持ちました。

そのクラブがその問題に取り組む約束を取り付けた後で、そのロータリアン（とそのクラブ）は事業を実現するためにどのように進めますか？

3) 国際奉仕事業はロータリー財団の支援を受けて実施することもできますし、財団の支援を受けなくてもすることができます。それぞれの長所を議論しなさい。

4) 国際奉仕において、私たちは職業上の技術をどのように役立たせることができますか？

5) グローバル補助金演習－資金調達の流れを含めて、国際的なグローバル補助金事業を創造し実施する手順に取り組んでみましょう。

## 資料：ロータリー財団Ⅲ国際奉仕① 国際奉仕プロジェクトとは何でしょうか？

かつて世界社会奉仕 (WCS) と呼ばれた、国際奉仕プロジェクトは 2 つ以上の国のロータリークラブを含めて、結束して彼らの地域社会の一つに奉仕するプロジェクトです。国際的な支援を探しているクラブは、世界中のクラブとウェブサイトを通じて、彼らのプロジェクト・ニーズを公表することができます。同様に、国際的奉仕活動を支援したいと思っているクラブは、ウェブリソースを利用することで、適当な候補者を見つけることができます。

奉仕を通じて、国際理解と善意を促進することによって、国際奉仕プロジェクトはロータリーの心を映し出し、そして、わくわくするような、挑戦的な、満足感を体験する機会をロータリアンに提供します。

プログラムの歴史とゴール：WCS プログラムは 1967 年に正式に開始されました。それ以来、何千もの WCS プロジェクトが完遂され、それらを支援するための、ロータリークラブによって毎年、何百万ドルの資金と支給品が寄付されました。国際奉仕プロジェクトを支援するために、「リソースとサポートのモデル」への転換を RI 理事会が承認したことを受け、世界社会奉仕 (WCS) は 2011 年 6 月 30 日をもって廃止されました。

国際奉仕プロジェクトの目的は、

1. 国際奉仕活動を通じて援助を必要としている人々の生活の質を改善する。
2. 国際的な奉仕活動を実行するため、他の国のクラブと地区の間の協力を促進する。
3. プロジェクト・ニーズと支援に関して、情報交換のための効果的な枠組みを作る。
4. 人々の自助努力を助けるプロジェクトを実行することの重要性と同様に、国際的な発展と文化的な問題についてロータリアンの認識を増加させる。
5. 国際ロータリーとロータリー財団に関するプログラムの参加者を支援する。
6. 財団や他のリソースを通じて、利用できるプロジェクトに資金を提供する機会について、ロータリアンを教育する。
7. 他のロータリアンとプロジェクトの成功経験を共有する。
8. 国際理解と親善と平和を促進させる。

RI 理事会は、クラブが国際奉仕に関して少なくともひとつのプロジェクトを構築することを推奨しています。

プロジェクトは次の範疇を必ず守るものとする。

1. プロジェクトは実際に人道主義的である。
2. 二カ国以上のロータリアンが関与している。
3. プロジェクトはこれらの国の一つに位置している。

### 奉仕活動を始めるに当って

プロジェクトを行うロータリークラブは、プロジェクトによる利益は、プロジェクトが行われる地域をはるかに超えて、広がっていることを理解することができます。

クラブは (1) クラブに更に野心的なプロジェクトに着手させる、(2) すべての参加者に奉仕のために奮闘する能力を与える、(3) 海外のロータリアンとのより緊密な結びつきを促進する、(4) 国際理解と親善を深める、そして (5) 世界的な関心事を扱う機会を持ちます。

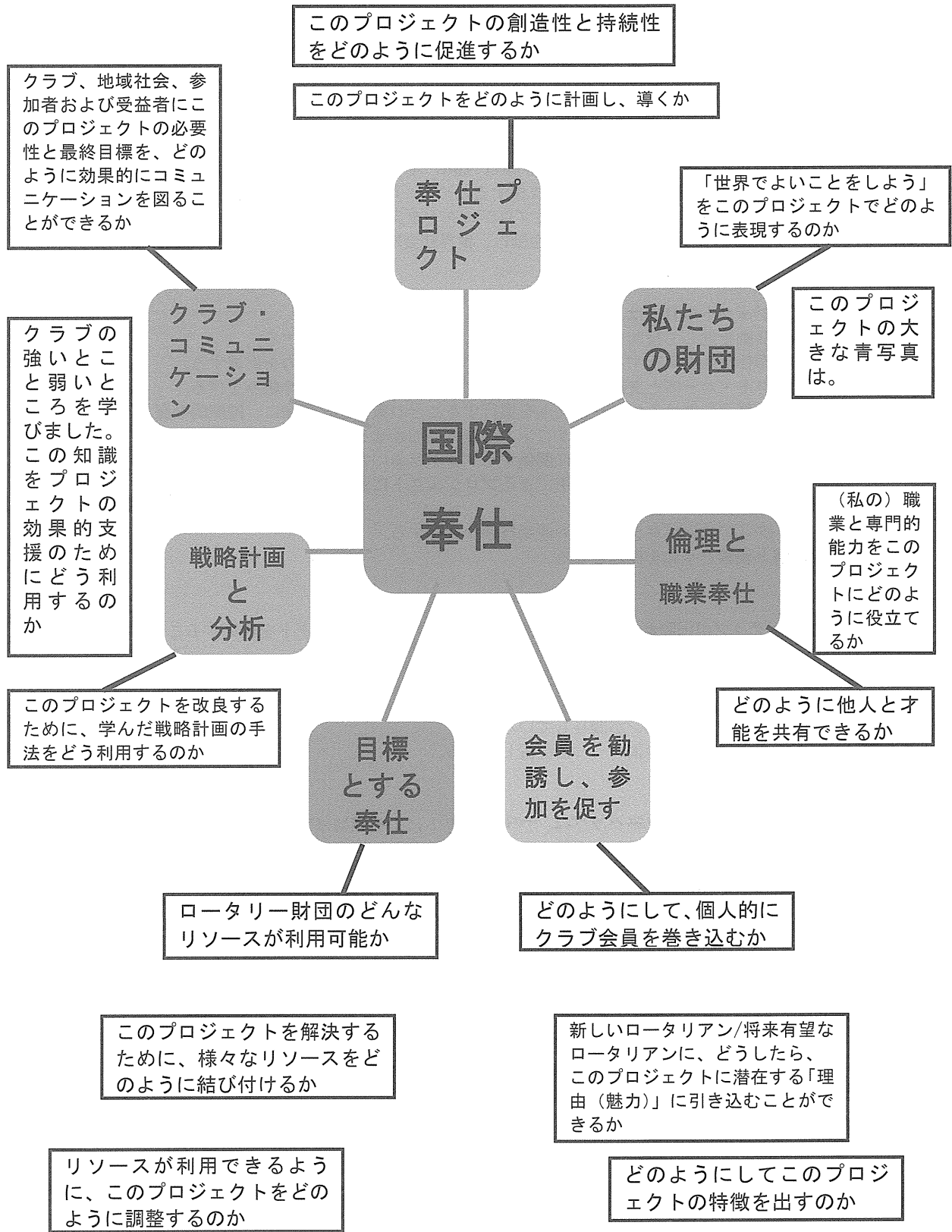
多くのクラブはロータリアン間の非公式な触れ合いから、国際奉仕プロジェクトへの参加を開始します。ロータリー・ショーケースはロータリアンが国際奉仕プロジェクトに参加することができるもう一つの方法です。

ウェブサイト ([www.rotary.org](http://www.rotary.org)) に掲載されている、この検索可能なデータベースは、世界中での何百ものクラブや地区の社会奉仕活動が含まれています。

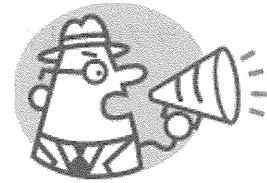
それはまた、ベスト・プラクティス (最も効率のよい手法や活動) の源泉ともなるモデル・プロジェクト例も提供してくれます。

(RI 資料：世界社会奉仕のハンドブック：行動への手引き 742-EN- (908) から引用)

資料：ロータリー財団Ⅲ国際奉仕②  
 国際奉仕の関係を纏めてみましょう



### 3 公共イメージと広報



ロータリーの旅を進めるとき、地元地域社会や世界の享受する恩恵に対して、クラブとロータリーのイメージを高める機会を確認することでしょう。

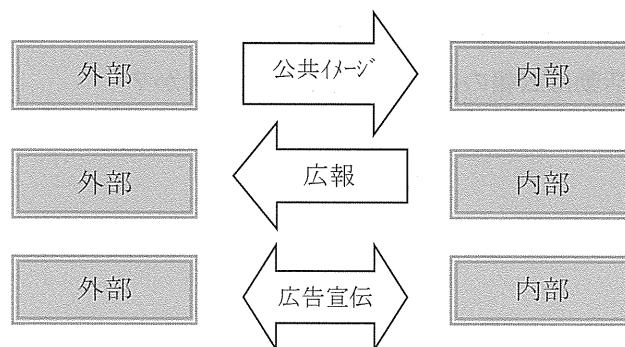
#### セッションの目標

- ロータリーとクラブ会員や所属ロータリークラブに関する公共イメージと広告宣伝について議論する。
- 広報戦略によって、所属するクラブがどのような利益を得られるかを探求する。
- 自クラブが広報しようとする対象の人々を確認し、その人々に対して、どうしたら効果的に広報できるかを確認する。

#### セッションの話題

1) ロータリークラブが広報しようとする対象の人々は誰でしょうか？

2) 広告宣伝、広報および公共イメージの違いは何でしょうか？そのうちどれが一番コントロールできるものなのでしょうか？



- 3) クラブ内の広報とクラブ外へ向けての広報のツールについて議論しましょう。
- 4) ケーススタディー（資料：公共イメージと広報① 広報ケーススタディー）
- 5) あなたのクラブには、地域社会の人々がクラブの存在を認識するようなものが何かありますか？それは国際ロータリーのブランドとは違っていますか？あらゆる情報伝達において、新しいロータリーのロゴやそのロゴを使用することの価値について議論しましょう。
- 6) 多くの地域社会では、ほとんどの人がロータリークラブの存在を知りません。  
どうしたら、私たちのクラブは広報活動をうまく行うことができるでしょうか？
- 7) クラブにはPR委員長（広報委員長）が任命されていますか？その役割は何でしょうか？  
あなたのクラブはPR（広報）戦略がありますか？  
プロジェクトや活動は広報の心で立案されていますか？  
クラブ会員をどのように広報戦略の一員とすることができるでしょうか？



## 資料：公共イメージと広報① 広報ケーススタディー

次のケース・スタディーを読んで、Royal Gardens ロータリークラブの広報計画を作成して下さい。クラブがメディアや地域社会とプロジェクトを共有するために、彼らと率直に心を通わされるような、3ないしは4つの方法に焦点を当てて下さい。

あなたが計画を推進する上で、下記の質問を考慮に入れて下さい。

Royal Gardens ロータリークラブは人口35,000人の裕福な町にあります。40名のクラブ会員は Royal Gardens の町の実業界の断面図となっています。クラブが長期継続し、最も成功している奉仕プロジェクトは地域社会の増加する高齢者の支援に関するものです。

この継続しているプロジェクトを通じて、クラブ会員は高齢者のために、食事を準備し配達したり、家の修理の段取りをしたり、病院を訪問したりします。

クラブは地区のロータリー財団親善奨学生候補者を選ぶために地域の学校と協力しています。ある奨学生は地球温暖化の影響による海面上昇の研究をしています。そして、彼女の現状をクラブ会員に報告することで、定期的にクラブと連絡しあっています。

クラブの毎週のプログラムは地域の有名な方を卓話者に呼び、地域社会が直面している重要な課題について話を聞いています。会員の出席率は高く、また非常に熱心です。

クラブによる非公式の調査が行われました。その結果、地域社会のほとんどの人がこのロータリークラブの活動を知らないことが明らかになりました。ある回答によれば、ロータリーを老人が集まる社交クラブとして認識していたという報告がありました。

何名かの会員は、新会員を勧誘する困難さと同様に、クラブが行う地域社会への奉仕活動が認識されていないことに苦情を申し立てました。クラブの活動は過去5年間一度もメディアの取材を受けていません。

1. クラブはどのようにしたらメディアに対して、国際ロータリーや自クラブの情報を伝えることが出来るでしょうか？
2. 現在のクラブの奉仕活動の中で、メディアが関心がある活動は何でしょうか？そのためにはどの種のメディアが一番最適でしょうか？またそれは何故ですか？
3. どのようにしたら、クラブのプログラムが地域メディアに興味を持たれますか？
4. どうしたら、将来、会員になる見込みのある人にプロジェクトの内容を直接知らせ、会員になる機会を提供できるでしょうか？

## 資料：公共イメージと広報② 広報 文書作成

文書を簡単に、論理的に、かつ簡潔に作成する能力は広報の基本です。PR文書作成の目的は、読者の注意を捕え、情報を即時に伝え、そして、あなたの物語に表紙を付けるためメディアを招待するためです。

### 逆さピラミッド

ほとんどのメディア向けの新聞発表や他の文書化した情報伝達は、逆ピラミッドの様式を使っています。つまり、トップに最も重要な関連のある情報をもってきて、徐々に重要性の少ない情報が続きます。見出しと最初の文章の2つは新聞発表の中で一番重要な部分です。それらが、編集者やレポーターを引き付け、十分迫るものでなければなりません。

### 5つのW

最初の節に5つのWを含めなければなりません。理想的には最初の文章に：

- ・誰が？ あなたの物語の一番の中心は； その物語の中心にいる人物やグループ
- ・何を？ あなたのクラブが関与したイベントやプログラムは
- ・どこで？ 通りの住所なども含めて、イベントの場所
- ・いつ？ 日時、イベントの開催日あるいは、人やプロジェクトが関与する時間
- ・なぜ？ イベント、人物、あるいはプロジェクトが市民に意義深い理由

そのあとの文節の中で、イベントやプロジェクトの詳細を述べるか、あるいは、中心人物やグループがどのように驚くべきことを達成したかを述べる。

### 新聞発表を超えて

ロータリアンはメディアに対して、次のような、もっといろんな別の方法でコミュニケーションを図らねばなりません。

たとえば、

・ **メディアアラート\***。 時間に追われている編集局はメディア警報、つまり、新聞発表の濃縮版を高く評価しています。5つのWを箇条書きで答えを書いた、近日中のイベントや注意喚起のための打って付けの情報。その警報をメディア関係者に送ります。

(\*訳者注：プレスリリースのようなもの。全ての情報を提供する代わりに、もっと現実的に、その見出しのみを掲載する。)

・ **編集者への手紙**。 新聞の最もよく読まれる欄の一つは社説であり、手紙は多くの人に届けることができます。まず始めるにあたり、RIからのひな型(テンプレート)を使ってみましょう。

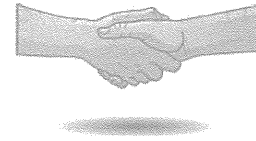
・ **Op - Eds**。 op-ed は新聞社の部員ではない個人によって書かれる意見記事です。あなたが新聞の op-ed を書く前に、地元社会で何が興味のある話題かを良く学びましょう。

(注： op-ed《主に米国で用いられる》(新聞の社説の向かい側のページにある)署名入り記事[論評]のページ。[opposite editorial page の短縮形])

・ **メディア・キット (道具一式)**。 イベントに合わせた道具と同じように、ロータリーとあなたのクラブについての一般大衆の情報を収めた特別なフォルダーを用意しましょう。

・ **ファクト・シート**。 ファクト・シートは記者が正確な背景情報をきちんと理解できるように、ロータリーのプログラムについての詳細を提供します。

## 4 強いクラブを創る



私のロータリーの旅を進めるに従い、私はロータリーの約束を実現することに手を貸すことが出来ます。

セッションの目標：

- 時代によって変化するロータリーに対する期待を調査する。
- 結果的に、期待に応えられたもの、応えられなかったものを調査する。
- ロータリーの約束を果たすために、どのような支援ができるかを考える。

セッションの話題：

1) 「ロータリーの約束」といった場合、それは何を意味しますか？議論してください。

2) あなたのクラブの中では、ロータリーにどのような特別な期待、あるいは一般的な期待がもたれていますか？前の問い（問い1）で確認された事項についてこの問題を議論してください。そして、「期待と成果」表を完成してください。

3) あなたのクラブは五大奉仕を通じてこれらの期待に対してどのように対応するか、考えてみてください。これを実行するに当たりあなたの役割は何ですか？

4) 期待されていることと実施されたこととの間に乖離がありますか？

5) あなたのクラブにとって重要な団体の期待に応えるためにあなたのクラブが現実的にできる活動を3つ挙げなさい。

6) この議論を踏まえて、あなたはあなたのクラブをどのようにしてより強くすることができますか？

## 資料：強いクラブを作る① ロータリーの基本理念

ロータリーの基本理念は、ロータリアン共通の目的や指針として、長い年月をかけて形づくられたものです。互いの関係や行動の土台として、世界中のロータリアンがこれらの理念を大切にしています。

### ロータリーの目的 (OBJECT OF ROTARY)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること (RI 定款第4条、標準ロータリークラブ定款第5条)。

### 四つのテスト (THE FOUR-WAY TEST)

ロータリアンが生活や仕事の場面で常に覚えておくべき4つの問い、それが「四つのテスト」です。政治や宗教に関係なく、すべての人びとの倫理的指針となるこのテストは、100カ国語以上に翻訳されています。

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

四つのテストは、1932年にロータリアンのハーバート J. テイラー（後の国際ロータリー会長）により考案された（ロータリー章典 33.070.）\*。

### 五大奉仕部門 (Avenues of Service)

私たちは、クラブ活動の土台となる5つの奉仕部門を通じて、地域社会や海外での奉仕に力を注いでいます。

・クラブ奉仕は、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。

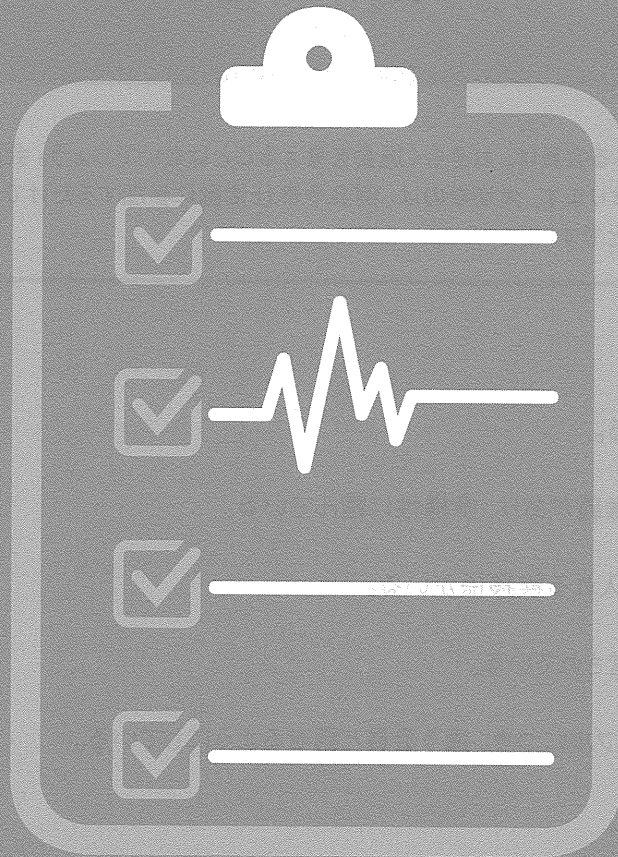
・職業奉仕は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることです。詳しくは、「職業奉仕の手引き」と「行動規範」を参照ください。

・社会奉仕は、すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。詳しくは、「活動する地域社会：効果的なプロジェクトのための指針」を参照ください。

・国際奉仕は、国際的なプロジェクトで資金を提供したり、ボランティアをしたり、海外のパートナーとの協同活動を通じて、平和と相互理解を推進することです。

・青少年奉仕は、ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)、ロータリー青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。





# クラブの健康チェック

健康を維持し、病気を予防するには、定期的な健康診断が欠かせません。これと同じように、クラブが地域社会にとって大切な存在であり続けるためには、クラブを定期的に診断して問題点を見つけ、その対処法を探ることが極めて重要です。

各健康チェックポイントについて当てはまるものに印をつけ、まずはクラブの健康度をチェックしてみましょう。

## 健康チェックポイント1:クラブでの経験



クラブで充実した時間を過ごしている会員は、おそらく退会を考慮することはないでしょう。会員に熱意があれば、周りにもそれが伝わり、クラブ全体の活気が高まります。大切なのは、例会や奉仕活動に参加するだけでなく、会員が仲間との交流を楽しみ、ロータリーへの誇りを抱くことです。

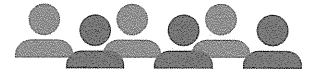
私たちのクラブでは……

- 私は例会を楽しみにしている。
- 例会の内容は、興味深く、意義があり、多様性に富んでいる。
- 例会で会員やゲストを迎え入れる挨拶係がいる。
- 例会はしっかりと企画、運営されている。
- 例会で会員が毎週違うテーブルにつき、違う会員と話せるようにしている。
- 「親友」と呼べる仲間がいる。
- 役員だけでなく、ほかの会員も地区や国際的なロータリー行事に参加している。
- ほとんどの会員がロータリーのポリオ撲滅活動とその進展について知っており、ロータリーの一員として貢献していることに誇りを抱いている。
- 会員はロータリー財団に寄付している。
- 会員は自分が支援したいと望む活動や分野に寄付している。
- 毎月、会員や地元市民の貢献を称えたり、紹介したりしている。
- ロータリーを通じて、海外とのネットワークを築いている。
- 常に新しいことに挑戦している（活動、例会の内容や形式、親睦など）。

診断は次のページへ







「例会の時間や場所の都合がつかない」など、やむを得ない事情で退会する会員がいる一方で、クラブへの不満が原因で退会する会員も少なくありません。その原因は、会員間の不和や考え方の相違、リーダーへの不満、期待したような活動ができないなど、クラブでの経験と関係しています。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、その処方箋を検討してみましょう。

問題のある分野	処方箋
例会	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 例会の内容や形式に変化を取り入れる。</li> <li>⊕ 「クラブを成功に導くリーダーシップ：会長編」第2章、「元気なクラブづくりのために」（「アイデア：クラブでやってみよう」）からアイデアを得る。</li> <li>⊕ 会員の期待に沿うために、「会員満足度アンケート」で会員のニーズや要望を調べる。</li> <li>⊕ リーダーシップ研修を実施して会員のスキルを高める（参考資料：「指導力育成：プログラムを始めるための手引き」）。</li> </ul>
クラブの枠を超えたロータリーでの経験	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ インターアクトクラブまたはローターアクトクラブを提唱する。RYLAのイベントを実施する、奨学金を提供する、交換留学を実施する。</li> <li>⊕ ロータリー親睦活動グループまたはロータリアン行動グループに参加する。</li> <li>⊕ 全会員が参加できる地区行事への出席を奨励する。地区行事に出席した経験のある人に、出席のメリットを話してもらう。</li> <li>⊕ 例会でロータリーの動画やロータリーショーケースの写真や情報を見せることによって、ロータリーが世界中で実施している活動（ポリオ撲滅を含む）を紹介する。</li> </ul>

## 健康チェックポイント2: 奉仕と親睦



ロータリーに入会する理由、および会員であり続ける主な理由となっているのは、「地域への貢献」と「仲間との親睦」です。会員がさまざまな方法でクラブに参加できるよう、バラエティーに富んだ親睦行事や奉仕活動を企画し、楽しく、意義ある形で地域に貢献できるようにしましょう。

私たちのクラブでは……

- 親睦や交流を目的とした集まり（例会以外）を定期的に行っている。
- 家族同伴で例会や行事に出席することを奨励している。
- 会員がリーダーシップを発揮する機会や、職業的に成長できる機会がある。
- ローターアクト、インターアクト、青少年交換学生を例会に招いたり、インターアクトやローターアクトへの支援や指導に熱心である。
- ローターアクト／インターアクトクラブを提唱している。または、青少年交換学生の派遣／受入れをしている。または、RYLA参加者を支援している。
- 実施するプロジェクトを決める前に、地元のニーズについて地元リーダーや市民の声を聞くようにしている。
- 新しいプロジェクトを選ぶ際に、プロジェクトのアイデアを得ることのできる「ロータリー アイデア応援サイト」を参照するようにしている。
- 奉仕プロジェクトが進行中である。
- 奉仕活動や親睦活動について会員が要望や意見を述べる機会を設けている。
- ロータリーの重点分野や奉仕部門に沿った奉仕プロジェクトを実施している。
- 奉仕プロジェクトのためにロータリーの補助金を申請または活用した。



人と人とのつながりを通じて奉仕活動ができることは、ロータリーの大きな魅力の一つです。親睦と奉仕活動に参加できる機会が少なければ、退会につながるリスクがあります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、その対処方法を検討してみましょう。

問題のある分野	処方箋
奉仕の機会	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ インターアクトクラブまたはローターアクトクラブを提唱する。RYLAのイベントを実施する、奨学金を提供する、交換留学を実施する。ロータリアン行動グループに参加する。ロータリー平和センターを支援する。</li> </ul>
プロジェクトの質	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 「地域調査の方法」「グローバル補助金ガイド」、ロータリー アイデア応援サイトを参照して、プロジェクトの質を高める。</li> </ul>
親睦	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 親睦を目的とした行事の企画を担当する会員を1～2名決める。</li> <li>⊕ ロータリー親睦活動グループに参加する。</li> </ul>
リーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ リーダーシップ研修を実施する。</li> </ul>

## 健康チェックポイント3: 会員増強



健康的なクラブは、変化しながら発展します。会員の多様な考え方や経験は、革新を促し、地域のニーズを見極める上で欠かせないものです。ロータリーが実施した調査によると、よくある退会理由の一つは「リーダーが新しいアイデアに耳を傾けてくれない」というものであることが分かっています。会員の積極性を高めるには、クラブに対して会員がどう感じているのかに配慮し、方針や方向性を定める際に会員の声を取り入れることが重要です。

私たちのクラブでは……

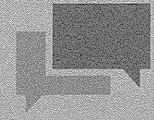
- 過去1年間に会員が純増した。
- 過去1年間に女性会員が純増した。
- 過去1年間に40歳未満の会員が純増した。
- まだ会員がいない職業分類の新会員を募ることに力を注いでいる。
- ロータリー学友（元ローターアクター、元青少年交換学生、元平和フェロー、ほかのプログラムの元参加者）との関係を維持している。
- ロータリー学友を積極的に勧誘している。
- 最近退職した人を積極的に勧誘している。
- 毎年、少なくとも90%の会員を維持している。
- 会員の少なくとも75%が、奉仕プロジェクトに直接参加したり、リーダー的役割、そのほかのクラブの役割にかかわっている。
- 会員からの意見を集める方法を定めている。
- クラブに紹介された入会候補者情報を確認し、候補者に連絡する担当者を決めている。
- 例会ゲストに自己紹介してもらい、またの出席を促している。
- 新会員と既存会員の両方に対し、会員であることの恩典を説明している。
- 新会員へのオリエンテーションを実施し、クラブに参加できる機会を提供している。
- 先輩会員が新会員とペアになって助言を提供する仕組み（メンタリング）を取り入れている。
- 職業や関心事について会員が例会で卓話をする機会を設けている。



地域社会との密なつながりを保ち、常に新鮮な考え方を取り入れるには、新会員や多様な会員の存在が必要不可欠です。会員基盤の発展に役立つさまざまな**会員増強のための評価ツール**や資料があります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、その対処方法を検討してみましょう。

問題のある分野	処方箋
会員の多様性	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <b>会員の多様性調査</b>を実施して、会員基盤の多様化を促進する。</li> </ul>
職業の多様性	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <b>職業分類調査</b>を実施して、地元の職業を反映したクラブになる。</li> </ul>
会員数の停滞や減少	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 「<b>会員増強ガイド：地域に合った計画を立てよう</b>」を参考にして会員増強計画を立てる。</li> <li>⊕ <b>入会候補者情報プログラム</b>でクラブに紹介された候補者に連絡を取り、入会候補者情報を管理する。</li> <li>⊕ <b>ワークシート</b>を使って入会候補者の情報を集める。</li> <li>⊕ 自分のクラブに<b>新会員を推薦</b>する方法を会員に説明する。また、ほかのクラブへの入会者を紹介できることを会員に説明する。</li> </ul>
会員の退会	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <b>会員満足度調査</b>を実施して、クラブに対する会員の満足度を知る。</li> <li>⊕ <b>会員維持調査</b>を実施して、退会の傾向や関心維持の方法を探る。</li> <li>⊕ <b>退会者アンケート</b>を活用して、退会理由を理解する。</li> <li>⊕ 退会する会員に対し、<b>再入会</b>や<b>移籍</b>の機会があることを知らせる。</li> </ul>
オリエンテーションとロータリーの知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ <b>新会員のためのオリエンテーション</b>と<b>指導力育成セミナー</b>を実施したり、ロータリーの<b>ラーニングセンター</b>の活用を勧める。</li> </ul>

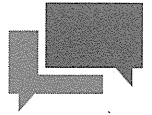
## 健康チェックポイント4: 公共イメージ



楽しみながら地域に貢献しているクラブは、誰の目にも魅力的に映るでしょう。地域社会や入会候補者との関係を築く上で、クラブのイメージはとても重要です。奉仕活動を実施する際にはクラブの存在を認知されるようにし、地域に根ざしてニーズに取り組むクラブの活動をアピールしましょう。

私たちのクラブでは……

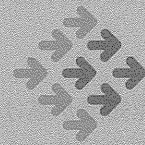
- 公共向けの情報を含め、魅力的なデザインのウェブサイト、フェイスブックページ、その他のソーシャルメディアページをつくり、クラブの活動や入会のメリットについて情報を発信している。
- 公共イメージの向上や地元市民へのロータリー紹介に努めている。
- 昨年、地元メディアで数回にわたりクラブが取り上げられた。
- 地元のメディアを通じて、クラブやロータリーを紹介している。
- 奉仕活動にメディア関係者を招き、報道してもらっている。
- クラブで使用している資料は、ロータリーの新しいブランドガイドラインに沿っている。
- ロータリーのブランドリソースセンターからダウンロードしたロゴ入り資料やテンプレートを活用している。
- 国際ロータリーから提供される広報用素材（公共奉仕広告、動画、写真、ロゴなど）を活用している。
- 例会場にロータリーの標識やバナーを掲げている。
- 地域社会でクラブの存在が知られている。
- 地元の人びとや入会候補者に渡すためのパンフレット（クラブ用にカスタマイズしたパンフレット）を用意している。
- 完了したプロジェクトを紹介するためにロータリーショーケースを活用している。



地元での認知度が高ければ高いほど、クラブの奉仕活動の効果が高まり、活動に対する人びとの反応も好ましいものとなります。クラブの公共イメージ向上にロータリーのさまざまなリソースを役立てましょう。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、その対処方法を検討してみましょう。

問題のある分野	処方箋
地域での認知度	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ ロータリーメディアセンターのリソースを、地元メディア用に活用する。</li> <li>⊕ 認知度を高めるようなイベントを企画する（ロータリーのブランドリソースセンターからダウンロード可能なイベント計画ガイドが参考になります）。</li> </ul>
古くなった資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ ロータリーのブランドリソースセンターからダウンロード可能なテンプレートをカスタマイズして、クラブのパンフレットをつくる。</li> <li>⊕ クラブが資料を作成する際に「ボイス」とビジュアルアイデンティティのガイドを参照する。</li> <li>⊕ ロータリーのフォトライブラリとビデオライブラリからダウンロードした写真や動画、または自分たちを写した写真や動画を資料に活用する。</li> </ul>
インターネット上の存在感	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ ITに強い会員を探し、この会員にクラブのウェブサイトとソーシャルメディアページの管理をしてもらう。</li> <li>⊕ ラーニングセンターでソーシャルメディアのコースを利用する。</li> <li>⊕ ロータリーのフォトライブラリとビデオライブラリからダウンロードした写真や動画、または自分たちを写した写真や動画を活用する。</li> <li>⊕ クラブの活動をロータリーショーケースに掲載する。</li> </ul>
広報・メディア担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 「クラブを成功に導くリーダーシップ：広報委員会編」からアイデアを得る。広報の経験がある会員を広報委員会に任命する。</li> <li>⊕ 入会候補者情報ワークシートを活用して、広報やマーケティング分野の新会員を勧誘する。</li> <li>⊕ ブランドリソースセンターからダウンロードできるソーシャルメディアキットを利用して、ソーシャルメディアに強くなる。</li> </ul>

## 健康チェックポイント5：運営



クラブの未来について真剣に考えるリーダーのいるクラブは、円滑に運営され、発展していくものです。元気なクラブづくりにおいては、リーダーの育成が極めて重要となります。

私たちのクラブでは……

- 戦略計画があり、定期的に更新している。
- 年次目標を定め、これをロータリークラブ・セントラルに入力している。
- 各種活動を支える委員会を設け、これらの委員会がクラブ目標に向けた進展を理事会に定期的に報告している。
- 理事会は、改善すべき点には随時変更を取り入れ、これに基づいてクラブ細則を更新している。
- リーダーシップの継続性を維持するようにしている。これには、各役職に就くための研修、文書や記録の引き継ぎ、現・元・次期役員による合同決定などが含まれる。
- 会長がPETSに出席し、そのほかの役員やリーダーも地区研修・協議会に出席している。
- 会員が各自の関心と関連しているロータリーの地区セミナーや行事に出席している。
- 新会員の正式な入会式を行い、適切な資料一式を渡している。
- 会員の半数以上がMy ROTARYにアカウント登録している。
- 役員はMy ROTARYを使ってロータリーの手続きを行っている。
- 次年度予算の作成と承認を行い、会計を任命し、運営と寄付（または奉仕プロジェクトの資金）のための口座をそれぞれ別個に設けている。
- 募金目標を定め、さまざまな募金活動を通じてこの目標を達成している。
- 毎年、会員満足度調査への記入を会員にお願いしている。
- 会員が学び続けられる機会を提供している。





リーダーのスキルや熱意が足りない、または会員のニーズが考慮されないクラブでは、会員の意欲や活動の効果が薄れ、時代遅れとなり、会員の減少を招くこととなります。健康チェックで印がつかなかった項目を確認し、その対処方法を検討してみましょう。

問題のある分野	処方箋
戦略計画と目標設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 戦略計画立案ガイドを活用して、クラブのビジョンを描き、長期計画と年次計画を立てる。</li> <li>⊕ ロータリークラブ・セントラルに年次目標を入力し、進捗を随時確認する。</li> <li>⊕ 会員増強ガイドを活用して、会員増強計画を立てる。</li> </ul>
革新性	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 会員満足度調査を活用して会員の声を集め、新しいアイデアを試行する。このアイデアが成功したら、クラブ細則を適宜変更する。</li> <li>⊕ ブランドリソースセンターのテンプレートを活用して、独自の資料をつくる。</li> </ul>
手続き	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 新会員、紹介された入会候補者への連絡、新会員の推薦、リーダーシップの引継ぎなど、諸々の標準手続きを確立する。</li> </ul>
リーダーシップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 「クラブを成功に導くリーダーシップ」シリーズ（会長編、幹事編、会計編）からアイデアや情報を得る。</li> <li>⊕ リーダーシップ研修を実施したり、ラーニングセンターの利用を奨励する。</li> </ul>
資金管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ 「ロータリー財団参照ガイド」で寄付の種類を調べる。</li> <li>⊕ 「クラブを成功に導くリーダーシップ：会計編」でベストプラクティスを学ぶ。</li> </ul>
My ROTARYでのクラブ管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>⊕ My ROTARYの「クラブの運営」のセクションから各種レポートを見たり、会員情報の追加・更新・削除を行ったり、入会候補者の情報を管理する。</li> </ul>

## 次のステップ



「クラブの健康チェック」は、元気なクラブづくりの第一歩です。印が最も多くついた分野、最も少なかった分野を確認し、これを基にクラブの健康診断をして、対処方法を検討しましょう。

病院では、健康診断で医者がアドバイスをしたり、問題があれば薬を処方してくれます。このアドバイスを無視したり、処方薬を飲まなかったりすると、せっかくの健康診断も意味がありません。これと同じように、診断結果を真剣に受け止め、対処方法を考えて、問題のある分野に早期に取り組みましょう。

ポール・ハリスは「願わくは、私たちの幸せがさらなる奉仕をもたらすように」と述べました。地域社会とそのニーズは時代とともに変化しており、ロータリークラブが地域に貢献し続けるには、この変化に対応していかなければなりません。クラブの健康を定期的にチェックし、常に新鮮な気持ちで元気なクラブを築きましょう。

### その他のリソース

#### 会員増強のための評価ツール

#### 会員増強ページ

#### ブランドリソースセンター

#### ラーニングセンター

#### ロータリーのビデオ



## 5 規定審議会・決議審議会

### The Council on Legislation & Council on Resolutions



3年に一度開かれる規定審議会（COL）は、ロータリーの管理運営プロセスの重要な部分です。

決議審議会（COR）は毎年、電子的コミュニケーションを通じて決議案を審議されます。採択された決議案は、後日、理事会あるいは財団管理委員会で検討されます。

#### セッションの目標：

理事会が国際ロータリーの方針を決定する一方、規定審議会ではロータリークラブが組織の運営に関して発言する機会が与えられます。審議会には地区からの代表議員が派遣され、ここで法案の審議が行われます。全クラブと地区には審議会へ立法案を提出する権利があり、審議会の決議がロータリーの最も重要な活動に影響を与えることもあります。1989年規定審議会の決議によってロータリーに初めて女性が入会し、1986年審議会の決議からは「ポリオ・プラス」が誕生しました。参加者はオープンマインドで、ロータリーにとって何が一番ベストなのかを考えることが求められています。

規定審議会は、ロータリー世界の各地から集まる500名以上の代表議員によって構成されます。投票権を有する議員には、各ロータリー地区から1名ずつ選出された代表議員が含まれます。投票権を有しない議員は、規定審議会の議長および副議長、RI会長、RI理事会のメンバーと元RI会長です。

#### セッションの話題

1. もしあなたが、ロータリーに関して何かを変えたとしたら、何を変えようと思いますか？  
具体的に、そしてその理由
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
2. あなたの提案でどのようにロータリーは変わりますか？
  - a. クラブや地区
  - b. RI理事会
  - c. 規定審議会

3. 規定審議会とは何でしょうか？決議審議会とは何でしょうか？

a. 規定審議会が改正することができる規則は次の3つです。

1. 国際ロータリー定款
2. 国際ロータリー細則
3. 標準ロータリークラブ定款

b. 規定審議会はクラブ細則を変更することはできない。

1. クラブ理事会のみがクラブ細則を変更できる。

注：上記は RLI テキスト原文を翻訳したものです。「推奨クラブ細則第 11 条」の規定はこれとは異なり、「定足数を満たす例会で 3 分の 2 の賛成があればクラブ細則を変更できる」とされています。詳細は「推奨クラブ細則第 11 条」をお読みください。また、あなたのクラブ細則ではどのように規定されていますか？

c. 規定審議会は国際ロータリーの方針を変更できない。

1. RI 理事会のみが RI の方針を策定できる。
2. 規定審議会では、クラブ、地区大会、RIBI 審議会または大会、規定審議会、および理事会は制定案を提案できるが、見解表明案は理事会のみが提案できる。

d. 決議案

決議審議会の意見の表明である案件を決議案という。決議案は、ロータリー世界全体に影響を与える案件に適している。決議審議会が採択された決議案のみが理事会や管理委員会で検討される。このため、理事会等で確実に検討してもらいたい場合には、決議案の代わりに、請願書として提出する方法もある。

## 2019年規定審議会提出立法案一覧表

活動：実際の2019年規定審議会に上程された提案を研究、分析してみましょう。

クラスを小さなグループに分けて、10分間でその提案に賛成するための準備をして、その提案に対する賛成意見を述べます。他のメンバーはその提案に反対します。

そして、投票によって、賛否を決めます。

R 定款：国際ロータリー定款  
R 細則：国際ロータリー細則  
標準：標準ロータリークラブ定款

採択：A、 修正案として採択：AA、 否決：R、 撤回：W、  
撤回とみなされる：CW、理事会付託：RB

### 制定案

奉仕部門、ロータリーの目的、中核的価値観				
番号	案件	提案要旨	対象規定	結果
19-01	五大奉仕部門の前文を改正する件 第2580地区（日本）	クラブ定款第6条の前文に、『「四つのテスト」は、全ロータリアンが生活や仕事の関係で使う倫理的指針である』を追加	標準6	R 213:282
19-08	ロータリーの目的を改正する件 敦賀ロータリークラブ （日本、第2650地区）	ロータリーの目的を全面改訂し、RI戦略計画と整合性を確保すると共に、ロータリーの奉仕理念の定義とモットーを明記する	R定款4 標準6	R 111:396
19-10	ロータリーの目的の前文を改正する件 千葉ロータリークラブ （日本、第2790地区）	「意義ある事業の基礎として」の中の「事業（enterprise）」を「活動（activities）」に変更する	R定款4 標準6	R 320:184 （3分の2のため）
19-17	ロータリーの中核的価値観をRI定款と標準ロータリークラブ定款に追加する件 第2840地区（日本）	定款に、「第5条 中核的価値観」を新設し、中核的価値観として、親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップを規定する。	R定款 標準 に追加	R 218:285
クラブ運営				
19-24	クラブの年次会合において予算と年次報告の発表を求める件	年次総会に、クラブの収入と支出を含むクラブの年間予算と年次報告を発表することを規定する。今年度の予算執行状況（中間報告）を審議することを追加修正。	標準8-2	審議延長後 AA 408:102
例会と出席				
19-33	クラブが少なくとも年に40回、例会を行うことを規定する件 神戸須磨ロータリークラブ （日本、第2680地区）	月2回以上の例会開催の規定を改定し、「クラブは少なくとも年40回、例会を行わなければならない」とする。	標準7	R 122:384
19-35	欠席のメイクアップに関する規定を改正する件	メイクアップの仕方として、「例会の定例の時の前14日または後14日」の規定を、「同年度内」に変更する	標準12-1	A 286:217

会員				
19-38	会員資格を改正する件 第 2760 地区 (日本)	会員資格条件の、「職業上および (または) 地域社会でよい評判を受けており」の中の、「(または)」を削除する。	R 定款 5-2 標準 10-1	R 120:376
19-39	クラブの構成を改正し職業分類の制限を廃止する件 (RI 理事会)	「専門職務」とは異なる職業を持つ会員もいることを反映するため、「職業」という語を追加する。 また、現行の職業分類による会員数の制限(同一職業分類に属する会員数が、5名或いは正会員の 10パーセント以下、とする規定など)も廃止する。	R 定款 5-2 R 細則 2.020. 4.030. 4.060. 16.070.2. 標準 10,11,15	A 403:108
国際ロータリー (一般)				
19-61	理事会の任務を改正する件 第 2740 地区 (日本) 第 2840 地区 (日本)	理事の役割に、「会員に対して、理事会の決定や理事としての活動について定期的に報告する」任務を追加する。	R 細則 5.010.	A 403:106
19-62	事務総長は国際ロータリーの最高経営責任者であると規定する件	事務総長の呼称を、実態を踏まえて、RI の最高執行責任者 (COO Chief Operating Officer) から RI 最高経営責任者に (CEO Chief Executive Officer) 変更する。 (日本から修正動議が出されたが否決)	R 細則 6.140.3.	A 306:214
19-70	クラブの加盟終結に関する規定を改正する件	会員数が 6 名未満となったクラブは、ガバナーの要請により理事会がそのクラブを終結させることができるとする。	R 細則 3.030.3.	A 302:205
国際ロータリー (会員)				
19-72	ローターアクトクラブが RI 加盟を求められることを明確にする件 (RI 理事会)	ローターアクトクラブの RI加盟を規定し、ロータリーファミリーに迎え入れようとするもの。RI加盟により、ローターアクトクラブの RI との所属関係がより高い位置づけとなる。ローターアクターは引き続きロータリアンと明確に異なる権利、特権、代表を維持することになる。また、ローターアクトクラブは、その会員のおのおのにつき、理事会により定められた通りに人頭分担金を支払うものとする。 (注：口頭での説明では、当面は会費は徴収しない、個人番号も登録しないとのこと)	R 定款 1,2,3,5,8,11,13. R 細則 2.010. 2.040. 3.010. 3.030. 3.050. 4.060. 7.050. 6.060 18.020. 18.030. 18.040. 19.010. 19.020	再審議 AA 381:134
RI 財政および人頭分担金				
19-82	人頭分担金を増額する件 (RI 理事会)	2020-21年度から 2022-23年度まで、人頭分担金を年に 1 ドルずつ増額する 20-21年度 69ドル、21-22年度 70ドル 22-23年度 71ドルへ増額する。	R 細則 18.030.1	A 333:174
審議会 (会議前の手続き)				
19-102	審議会の直接会合の前に立法案の検討を許可する件 (RI 理事会)	(シカゴでの) 規定審議会の直接会合の前に、代表議員は立法案を電子投票し、その 20パーセント未満が賛成の場合、(シカゴでの) 規定審議会の直接会合で審議しない。この投票は決議審議会の一部とすることができる。	R 細則 7.050.5.	A 450:65

審議会（その他）				
19-113	ロータリー研究会で審議会の報告を行うことを定める件 第 2740 地区（日本） 第 2840 地区（日本）	ロータリー研究会の招集者は、各規定審議会および決議審議会で審議され、決定された立法案について報告するものとするを規定する。	R 細則 20.020.	A 343:153
19-114	審議会の決定に反対するための手続きを改正する件 堺おおいずみロータリークラブ （日本、第 2640 地区）	事務総長は、規定審議会の決定に対して反対の意思を表示したクラブから正規に提出されたすべての書式を調べ、一覧表にし、RIのWEBサイトで公開する。	R 細則 9.150.3.	A 323:180
特殊な立法案				
19-117	RI 理事会に RI の課税上の地位を変更するための適切な措置を講じることを許可する件（RI 理事会）	RIはRIH（ホールディング）と合併して、米国内国歳入法第501条(c)(3)項の免税資格認定を申請する（現在は、TRFは第501条(c)(3)項、RIは第501条(c)(4)項が適用されている）。このことにより、年間100万ドル程度の費用削減或いは利益の増大が期待できる。	見解表明案	A 374:120

## 参考資料 規定審議会とは

**規定審議会は、3年に1度開催される国際ロータリーの立法機関となっている。**

規定審議会では制定案と見解表明案(見解表明案はRI 理事会のみ提出できる)のみが審議される。ロータリーの組織規定(RI 定款と細則・標準ロータリークラブ定款)を改正する権限を持つのは規定審議会だけである。

### 立法案の種類

規定審議会で審議される立法案は、制定案と見解表明案に限るものとする。組織規定を改正しようとする提案は**制定案**と称する。RI の立場を表明しようとする提案は**見解表明案**と称するものとする。

### 立法案の提出者

制定案は、クラブ、地区大会、RIBI審議会または大会、規定審議会、および理事会が提案できる。見解表明案は理事会のみが提案できる。理事会は、管理委員会の事前の承諾なしには、ロータリー財団に関する立法案を提出しないものとする。

### クラブ提出の立法案を地区で承認

クラブの制定案は必ず地区大会、地区立法案検討会、またはRIBI地区審議会において、地区内のクラブの承認を受けなければならない。地区大会、地区立法案検討会、またはRIBI地区審議会に制定案を提出する時間的余裕がない場合、ガバナーの実施する郵便投票を通じて地区内クラブの票決を求めることもできる。いかなる地区も、1回の規定審議会につき5件より多くの制定案を提案もしくは承認すべきではない。

### 制定案と見解表明案の締切日

制定案は、すべて規定審議会の開かれるロータリー年度の前年度の12月31日までに、RI事務総長に提出されなければならない。理事会は、緊要性があると判断した制定案を、規定審議会の開かれるロータリー年度の12月31日までに、事務総長に提案、提出することができる。理事会の提出する見解表明案については、規定審議会が閉会するまでこれを受理し、その票決を行うことができる。

### 審議会における立法案の審議

規定審議会の直接会合の前に、代表議員は、正規の手続で提案され、審議のため審議会運営委員会によって提示された立法案について、通知を受け、意見する機会を与えられた後で、電子投票をすることができる。この投票は決議審議会の一部とすることができる。制定案に賛成したのが投票権を有する代表議員の20パーセント未満である場合、規定審議会の次の直接会合で審議されないものとする。また、制定案に賛成したのが投票権を有する代表議員の80パーセントを超える場合、その制定案は次の直接会合の同意議題において検討されるものとする。

### 制定案の採択

#### RI 定款：

規定審議会において、出席し、かつ投票を行う者の投票の3分の2によって改正できる。

#### RI細則・標準ロータリークラブ定款：

臨時審議会の規定を除き、規定審議会に出席し投票した人の過半数によってのみ改正することができる。規定審議会の臨時会合で制定案を採択するには、出席し、投票した人の3分の2の賛成投票が必要とされるものとする。



## 決議審議会とは

決議審議会は、毎年、電子的コミュニケーションを通じて決議案を審議する機関となっている。採択された決議案は、後日、理事会あるいは財団管理委員会で検討される。

### 決議案

決議審議会の意見の表明である案件を決議案とする。決議案は、ロータリー世界全体に影響を与える案件に適している。決議審議会で採択された決議案のみが理事会や管理委員会で検討される。このため、理事会等で確実に検討してもらいたい場合には、決議案の代わりに、請願書として提出する方法もある。

### 決議審議会の会合

決議審議会は、毎年開催されるものとする。決議審議会は電子的コミュニケーションを通じて招集されるものとする。

### 決議案の提出者

決議は、クラブ、地区大会、RIBI審議会または大会、および理事会が提案できる。

### クラブ提出の決議案を地区で承認

クラブの決議案は必ず地区大会、地区立法案検討会、またはRIBI地区審議会において、または、第14.040.節の手續にできるだけ沿った形でガバナーの実施する郵便投票を通じて、地区内のクラブの承認を受けなければならない。事務総長に送達される決議案には、地区大会や地区立法案検討会やRIBI地区審議会での審議、または、郵便投票の票決により承認されたことを明記したガバナーの証明書を添付するものとする。

### 決議案の締切日

決議案は、その案件が審議される決議審議会の開催年度の前年度6月30日までに、事務総長に書面で提出されなければならない。理事会の提出する決議案については、決議審議会が閉会するまでこれを受理し、その票決を行うことができる。

### 決議案の採択

決議案は、決議審議会での投票する代表議員の少なくとも過半数の賛成票で、採択することができる。

### 審議会のサイクル

	規定審議会	決議審議会
頻度	3年に1度	毎年
開始日	4月、5月または6月	特定なし
場所	世界本部の近く 直截を顔を合わせる	オンラインフォーラム
投票者	代表議員	代表議員
審議される立法案	制定案と見解表明案	決議案
立法案締切日	審議会前年度の12月31日	審議前年度の6月30日
修正	可	不可
緊急性のある理事会からの制定案	審議会前年度の12月31日	該当せず
理事会からの見解表明案の締切日	審議会閉会するまで	該当せず
理事会からの決議案の締切日	該当せず	審議会前年度の12月31日
立法案集の発行	審議会開催年度の9月30日	特定なし

## 規定審議会の歴史

- ・1911～29年 代表議員が年次大会で審議  
当初は、組織規定を変更するには、国際大会の決議委員会に立法案を提出、国際大会で審議をしていた。
- ・1930年 25周年大会（シカゴ）で、参加者が11000人を超え、審議が困難に。  
多量な立法案数、国際大会の規模の大きさのため、国際大会に立法案と推奨決定をあらかじめ提言する機関が必要となった。（大会5日間のうち審議に3日間を要した。）
- ・1932年 シアトル国際大会 規定審議会発足案が提案
- ・1933年 ボストン国際大会 国際大会開催にあわせて毎年規定審議会を招集することを採択。  
規定審議会は年次大会に先立って立法案を審議する「諮問機関」となる。
- ・1934年 デトロイト国際大会 第一回規定審議会が立法案を審議して、国際大会に提案  
当初は毎年開催  
1970年まで規定審議会は国際大会に先立って立法案を審議、大会に提案する「諮問機関」となる。
- ・1954年 偶数年で開催することを採択。
- ・1970年 立法機関を規定審議会一本化することを採択。  
規定審議会がRIの正式な立法機関となり、国際大会は規定審議会決定の再審議機能を有するようになる。
- ・1972年 立法機関を規定審議会に一本化
- ・1974年 3年毎に開催
- ・1977年 開催日時期と場所について理事会が決めることを採択。
- ・1983年 単独の規定審議会として始めてアメリカ国外、モナコで開催。初めて規定審議会は、カナダのトロント（1964年）、メキシコのメキシコシティ（1968年）で開催された国際大会とは別に、その後もアメリカ国外では3度、89年シンガポール、95年ベネズエラ・カラカス、98年インド・ニューデリーで開催された。  
その後、規定審議会は15年間、3年に一度、世界各地で開催されてきました。  
86年シカゴ、89年シンガポール、92年アナハイム、95年カラカス、98年ニューデリー、2001年シカゴと続いた。
- ・1992年 別の国で2回開催されるまで同一国での開催はないことを採択。
- ・1998年 国際大会はRIの立法事項を審議しないことを採択。  
国際大会の規定審議会決定の再審議機能はなくなり、再審議は全クラブによる郵便投票によるものとなる。
- ・2001年 国際ロータリー世界本部の近隣地域において開催することを採択。  
はじめて賛成反対の決議の電子投票が始まる。
- ・2004年 クラブ提出立法案は、地区大会または郵便投票による承認を要する。
- ・2007年 立法案の提出が、1地区最大5件までとする。
- ・2010年 同じロータリアンが代表議員として規定審議会に3回を超えて出席できない。
- ・2013年 地区大会のほかに地区決議会を創設し、立法案の決議を行える。
- ・2016年 決議案について、決議審議会を毎年オンラインで開催する。  
「いかなるロータリアンも、代表議員として審議会に3回を超えて出席してはならない」という規定が削除。
- ・2019年 規定審議会の直接会合の前に、代表議員は立法案を電子投票し、その20パーセント未満が賛成の場合、規定審議会の直接会合で審議しない。また、80パーセントを超える場合、その制定案は直接会合の同意議題として検討される。  
クラブ提出の決議案を地区で承認する手続に、郵便投票の票決できる規定を追加。  
決議審議会は、その開催年度の前年度6月30日までに理事会より提出された緊急制定案を審議し、決定する。

2018 決議審議会採択決議案の理事会結果

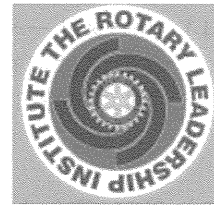
採択決議案結果

	決議案	案件	決 定	備考
92	18R-01	ロータリーの目的における奉仕の重要性を再確認することを検討するよう RI 理事会に要請する件	○	再確認する
93	18R-17	ロータリアンの事業と職業において職業奉仕を強調することを検討するよう RI 理事会に 要請する件	×	既に強調している
94	18R-02	中核的価値観の順序や解説を採択当初の表現に戻すことを検討するよう RI 理事会に 要請する件	×	
95	18R-31	女性、若いリーダーおよびさまざまな人種や民族の人びとが地区、ゾーンおよび RI で指導的役割を果たす機会を増やすことを検討するよう RI 理事会に要請する件	○	継続して支援する
96	18R-30	ロータリーでの女性会員の促進を検討するよう RI 理事会に要請する件	×	既に事務総長に要請済
97	18R-28	該当地域（ゾーン）のロータリー雑誌に各理事が理事会関連の活動を掲載することを義務づけることを検討するよう RI 理事会に要請する件	○	
98	18R-32	性的虐待およびハラスメントに関連する国際ロータリーの規定の拡大を検討するよう RI 理事会に要請する件	○	
99	18R-04	クラブが順守しなければならない事柄とクラブ裁量に委ねられる事柄に関する手引きを提供することを検討するよう RI 理事会に要請する件	×	既に組織規定で示されている
100	18R-06	ロータリークラブ・セントラルへのクラブデータの正しい入力方法を説明する手引きの発行を検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	×	既にオンラインで提供されている
101	18R-05	クラブによる「四つのテスト」の掲示を推奨するよう RI 理事会に要請する件	×	推奨しない
102	18R-08	ボランティアの総時間数を報告することをクラブに認めることを検討するよう RI 理事会に要請する件	○	実施する方法を検討する
103	18R-10	クラブの加盟終結前にクラブの義務遂行状況に関する報告の要請を検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	×	
104	18R-15	地区のインターネットコミュニケーションオフィサーの役職を正式に認めることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	×	
105	18R-16	地区幹事の役割および責任の承認を検討するよう RI 理事会に要請する件	△	奨励する
106	18R-27	ローターアクト、インターアクト、およびインターホイルクラブが rotary.org 上でウェブページを維持できるようにすることを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	×	

107	管理委員会に対する決議案			
	18R-41	重点分野に環境保護を追加することを検討するよう管理委員会に要請する件	管理委員会	
	18R-45	平和と紛争予防／紛争解決の分野においてロータリーアクターへの資金提供が可能となるようグローバル補助金の方針を改訂することを検討するよう財団管理委員会に要請する件	管理委員会	
	18R-46	地区補助金とグローバル補助金への地区財団活動資金の配分の変更を検討するよう 管理委員会に要請する件	管理委員会	
	18R-47	地区補助金に使用可能な地区財団活動資金（DDF）の増額を検討するよう管理委員会に要請する件	管理委員会	
	18R-48	地区補助金をより柔軟に使用するため補助金モデルの変更を検討するよう管理委員会に要請する件	管理委員会	
149	18R-37	各理事会後に公式言語にてロータリー章典を発行し、改定版に編集上の印を追加することを検討するよう RI 理事会に要請する件	×	改訂情報は提供済。章典は要研究
150	18R-38	ロータリー財団管理委員会の構成の見直しを検討するよう国際ロータリー理事会に要請する件	×	COL に提案すればよい
151	18R-50	人頭分担金の増額に関する立法案を規定審議会に提出する場合、その根拠となるデータを提供することを検討するよう RI 理事会に要請する件	×	R 研究会で発表している
152	18R-51	規定審議会をオンラインで開催しないことを検討するよう RI 理事会に要請する件	×	計画なし
153	18R-53	2019 年度の規定審議会に向けて国際ロータリー定款第 10 条第 6 節（「採択された決議」）の規定の復活を提案することを検討するよう RI 理事会に要請する件	×	既に G や代表議員に通知している
154	18R-54	RI 組織規定の改訂文書の変更箇所を削除線・下線を追加することを検討するよう RI 理事会に要請する件	×	決定報告書に明示している
155	18R-55	ロータリーの方針と手続きの簡潔な概要を「手続要覧」に再び盛り込むことを検討するよう RI 理事会に要請する件	×	ウェブサイトに掲載済

【参考資料】（刀根作成）

## 6 変化をもたらす



ロータリーの旅を進めるとき、RLIの研修によって私自身の経験や成長を自己評価することができるでしょうし、また後輩のロータリアンのために改善のお手伝いができるでしょう。

### セッションの目標

- 他の後輩ロータリアンのために、RLI参加者としてRLIの経験を改善するためにはどのようなことができますか？
- RLIの議論の中から出たアイデアを、ロータリークラブ、他の市民団体、社会生活、あるいは職業において、どのように利用することができるでしょうか？
- あなたの経験からRLIプログラムの強みと弱みを分析し、RLI改善のための提言をしてください。

### セッションの話題

- 1) あなた個人として、RLIのどのセッションが一番心に残りましたか？  
また、それはなぜですか？
- 2) RLIはあなたのクラブに「変化をもたらし」ましたか？もし、変化がないのであれば、それはなぜですか？そして、RLIがあなたのクラブに変化をもたらすためには、どのような改善がなされるべきですか？
- 3) ロータリーやあなたのクラブが直面している問題の中で、RLIで学んだ技能やテクニックを利用することで、改善されるものはありますか？

4) ロータリーやあなたの所属するロータリークラブは何を改善することができますか？そして、RLIは何かお手伝いできますか？

5) RLIは変化をもたらしますか？

6) あなたはRLIの経験から何を学びましたか？次回に参加される人が変化をもたらすために、RLIはどんな改善が出来るのでしょうか？

7) あなたはあなたの所属するロータリークラブとは違う環境、たとえば、仕事や市民のボランティア活動において、RLIで学んだリーダーシップの技能を利用する機会がありましたか？

8) それぞれのセッションの目標に到達するには、どのような活動（や演習）が一番効果的でしたか？それはなぜでしょうか？

9) 今後のRLIの改善にどのようなことが必要だと思いますか？たとえば、教材、発表方法、コースの順番、開催場所、あるいはその他。

10) 個人的な行動計画（資料:変化をもたらす② 私のRLI 個人別行動計画）を作成してみてください。

ロータリーは高い質の会員に恵まれています。しかし、すべてのロータリークラブは、私たちの会員の才能や技能を利用して、高いレベルの成果業績へと導いてくれる傑出したリーダーシップに依存しています。

年一回のクラブ会長や他の役員交代は、毎年クラブの高いレベルを維持しようとすれば、クラブに大きなプレッシャーを掛けることとなります。

ロータリーとリーダーシップの技能の卓越した教育を通じてのみ、私たちは、ロータリーを世界の奉仕組織の最前線に保つために必要なリーダーシップの質を向上させることができるのです。

元RI理事&RLI創始者  
David Linett

## 資料:変化をもたらす① RLIコース

	2018～2022年 RLIカリキュラム	2018-22年 日本版 RLIカリキュラム
パートⅠ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロータリーにおけるリーダーシップ</li> <li>・私のロータリー世界</li> <li>・倫理と職業奉仕</li> <li>・財団Ⅰ：私たちの財団</li> <li>・会員の参加を促す</li> <li>・奉仕プロジェクトを創造する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロータリーにおけるリーダーシップ</li> <li>・私のロータリー世界</li> <li>・倫理と職業奉仕</li> <li>・財団Ⅰ：私たちの財団</li> <li>・会員の参加を促す</li> <li>・奉仕プロジェクトを創造する</li> </ul>
パートⅡ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロータリーの機会</li> <li>・効果的なリーダーシップ戦略</li> <li>・会員を勧誘する</li> <li>・クラブコミュニケーション</li> <li>・チーム作り</li> <li>・財団Ⅱ：目標とする奉仕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロータリーの機会</li> <li>・効果的なリーダーシップ戦略</li> <li>・会員を勧誘する</li> <li>・チーム作りとクラブコミュニケーション</li> <li>・財団Ⅱ：目標とする奉仕</li> <li>・<b>米山記念奨学会</b>（日本版で追加）</li> </ul>
パートⅢ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略計画と分析 (ダブル・セッション)</li> <li>・財団Ⅲ：国際奉仕</li> <li>・公共イメージと広報</li> <li>・強いクラブを創る</li> <li>・変化をもたらす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦略計画と分析 (シングル・セッション)</li> <li>・財団Ⅲ：国際奉仕</li> <li>・公共イメージと広報</li> <li>・強いクラブを創る</li> <li>・<b>規定審議会</b>（日本版で追加）</li> <li>・変化をもたらす</li> </ul>

## 資料:変化をもたらす② 私のRLI 個人別行動計画

目標：私がこの研修の結果として、今までとは違う行動をしようと計画していることを一つ挙げて下さい。

\_\_\_\_\_

スマート (SMART)な目的： \_\_\_\_\_

S pecific 特別な： \_\_\_\_\_

M easureable 測定可能な： \_\_\_\_\_

A chievable/Agreed to 達成できる： \_\_\_\_\_

R ealistic/Result-oriented 現実的な： \_\_\_\_\_

T ime-framed (goal attainment date) 達成日が決まっている： \_\_\_\_\_

この目標を達成するための行動ステップ：

1. \_\_\_\_\_

2. \_\_\_\_\_

3. \_\_\_\_\_

支援してくれる人、あるいは支援ツール：（目標達成のために誰が／何が支援しますか）

\_\_\_\_\_

私の必要とする追加的な研修や知識：

\_\_\_\_\_

目標達成をどのようにお祝いしたら良いでしょう！ \_\_\_\_\_

署名： \_\_\_\_\_ 日付： \_\_\_\_\_

## ご卒業おめでとうございます！

もっと学びたいですか？RLIでは卒業生のために特別な卒後コースを用意しています。

ウェブサイト [www.RotaryLeadershipInstitute.org](http://www.RotaryLeadershipInstitute.org) を訪ねて戴き、最新の講義科目についての情報をご確認ください。



# RLI 卒後コース

ロータリー・リーダーシップ研究会  
2018－2022



ボランティアの動機づけ

(Motivating Volunteers)

ロータリーのルーツ

(The root of Rotary)

ロータリーと倫理

(Rotary and Ethics)

## RLI 卒後コース 目 次

ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) は小グループによるファシリテーション手法によって、ロータリアンを引き込み、ロータリークラブを強化するために開発された多地区リーダーシップ及びロータリー開発プログラムです。RLI は RI の推奨プログラムではありますが、正式なプログラムではありません。従って RI の管理下にはありません。

**私たちの使命：** ロータリー・リーダーシップ研究会は草の根の多地区リーダーシップ開発プログラムです。その使命は、リーダーシップ研修を通して、ロータリークラブを強くすることにあります。

### ボランティアの動機づけ (Motivating Volunteers)

ボランティア活動の重要性を再確認する。いろいろなタイプのボランティアを調査し、彼らと信頼関係を構築し、それぞれのタイプのボランティアを動機づける方法を考察する。

### ロータリーのルーツ (The root of Rotary)

### ロータリーと倫理 (Rotary and Ethics)

# 1 ボランティアを動機づける

あなたや私を含めて誰もが、他人のやる気を起こすことはできないことは、よくお判りの通りです。本人がやる気にならなければなりません。

ところで、ロータリアンをどうしたらやる気にさせるかについて議論するのは何故でしょうか？その理由は、ロータリアンをプロジェクトやプログラム、そして人を惹きつける奉仕活動に参加させるために、私たちが出来ることが数多くあるからなのです。

その結果、彼らは鼓舞され、それらへの参加や活動にやる気を起こすことになります。

必要時間：半日（3－4時間）

## セッションの目標：

- A. 私たちの社会におけるボランティア活動と、ボランティアの役割を定義する。
- B. ロータリーにおけるボランティアの重要性と必要性についてのより深い理解を促進する。
- C. 私たちのクラブにおいて、効果的にロータリアンを動機づけ、引き込む方法を立案する。
- D. あなたのクラブにおいてボランティアを表彰し、感謝する方法を立案する。

1. あなたのクラブにおいて行われている最も魅力的な活動は、何が起因しているのでしょうか？
2. 何名のボランティアが参加されていますか？
3. どうしたらもっと多くのボランティアの参加を得られますか？
4. 今日、なぜあなたはここへ参加されましたか？
5. なぜあなたは、ロータリーの奉仕活動に進んで参加しますか？
6. ボランティアをすることは、あなたにとってどんな意味がありますか？
7. 「ボランティア活動」とは何でしょうか？
8. ボランティア活動が、ロータリーにとってなぜそれほど重要なのでしょうか？
9. (どんな組織の活動でも結構ですが) あなたが知っている最も活動的で没頭しているボランティアについて考えて下さい。なぜ彼等はその活動をするのでしょうか？
10. 「完璧なボランティア」の資質とは何でしょうか？

## 最初のブレイクアウト (小グループによるディスカッション)

具体例に進みましょう：

いくつかの小さなグループに分かれます。

実際の問題が提起され、ボランティア活動のメンバーをもっと集めるための計画を決定します。

- 1 1. もしもあなたが無職であったり、家族が十分な食事ができないような状況であったならば、他人を支援するためにボランティアをすることが出来るでしょうか？それは何故でしょうか？
  
- 1 2. 人をボランティア活動に最も駆り立てるものは何だと思えますか？
  
- 1 3. 仕事で給料を貰っている人と一緒に仕事をするのとボランティアと一緒に活動することではどのように違うでしょうか？
  
- 1 4. あなたは、仕事とボランティアをどのように調和させますか？
  
- 1 5. どうしたら若い専門職の人たちをロータリーに入会させ、ボランティア活動に参加させることができるでしょうか？
  
- 1 6. 任務に就く時、ボランティアはどんなことを知っておくべきですか？

17. その結果、要約するに、ボランティアにやる気を起こさせるためにはどうしたら良いでしょうか？

## 2回目のブレイクアウト

(小グループによるディスカッション)

18. 可能なクラブの奉仕活動を選択しましょう。あなたが委員長です。どうしたらメンバーを鼓舞し、参加させることができますか？
19. ボランティアたちの活動を認め、表彰するための方法は何でしょうか？  
RIはボランティアに対する表彰のための方法を十分提供しているでしょうか？
20. 今日、私たちが議論したことは何でしょうか？  
それはあなたのクラブにおいて、もっと多くのボランティアを参加させ、熱心に活動させることに役立ちますか？  
セッションの目標を達成できましたか？

## グループ討議のためのシナリオ

- I. 過去数年間、あなたのクラブの年次基金推進委員長 (major annual fund raiser) は募金活動を成功に導いています。しかし毎年、プロジェクトに参加するロータリアンは減少し続け、ほんの一握りの人しか活動していません。もっと多くの会員をボランティア活動に参加させるために、どのようなことが可能でしょうか？
- II. あなたのクラブでは、毎年、クラブ会長や他の重要な委員会委員長を引き受ける人を探すのに苦労しています。会員がやる気になって、リーダーの役割を引き受けてもらうためにはあなたは何をすべきでしょうか？
- III. あなたはホンジュラスでの水プロジェクトを実施したいと思っています。しかし、あなたのクラブは伝統的に地域での奉仕活動しか行っていません。そのプロジェクトを支援してくれるボランティアにやる気になってもらうにはどうしたらよいのでしょうか？
- IV. あなたはクラブ会員増強委員会の委員長です。過去一年間、たった一名しか新会員を入会させていません。どうしたら、もっと多くの優秀な人たちがやる気になって、ロータリーに入会してくれるのでしょうか？
- V. あなたは地区大会委員会の委員長です。手頃な距離にある素敵なホテルを確保し、素晴らしいプログラムを立案しました。ロータリアンに興味を持って地区大会に参加してもらうためにはどうしたらよいのでしょうか？
- VI. あなたのクラブは、寝たきりの人たちに食事を、毎週月曜日に配達する地域のミールズオンホイールズ・プログラム (ボランティア食事配達プログラム) に参加することを決定しました。委員長として、毎週必要となる8名のボランティアを確保することが予想以上に困難であることが分かりました。より多くのロータリアンをやる気にさせ、毎週の活動に参加させるためにはどうしたらよいのでしょうか？
- VII. あなたのクラブでは、毎年6月地方の大学のキャンパスで開催される RYLA に6名の学生を派遣しています。しかし今年は、すべての参加者の両親が仕事のため、5日間の RYLA に学生たちを送迎することができません。委員長として、学生たちと荷物を運ぶためのミニバンと数名の人が必要です。しかし、あなたが依頼した人は全て、仕事や休暇のため無理な状況です。2名以上のミニバンの運転手を確保するために、あなたは RYLA 前の例会で、クラブのボランティア志願者に向かってどのように訴えますか？

## 付属資料 A : マズローの欲求ピラミッド

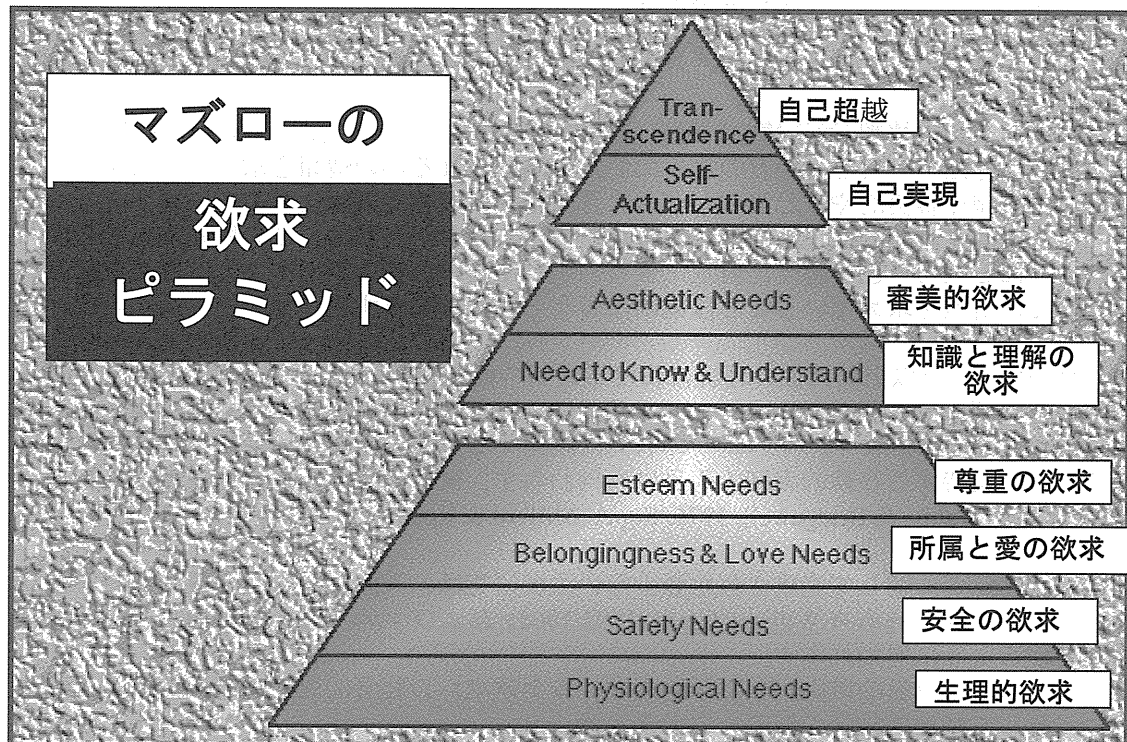
### マズローの欲求ピラミッド

引用 : Huitt, W. (2007) マズローの欲求ピラミッド。教育心理学インタラクティブ、ジョージア州 バルドスタ、バルドスタ州立大学。 <http://www.edpsycinteractive.org/topics/regsys/maslow.html> から引用。

アブラハム・マズロー (1954) 人間のモチベーション (意欲) に関連した膨大な研究成果を統合しようと試みました。マズロー以前には、一般的に研究者は、たとえば生物学の要素、成果を挙げる要素、あるいは人間の行動を鼓舞し、指示し、維持することを説明するためのある種のパワーの要素などについては個別に焦点を当てていました。マズローは2つのグループに基づいて人間の欲求ピラミッドの仮説を立てました。つまり、**欠乏欲求**と**成長欲求**の二つのグループです。欠乏欲求においては、次の高いレベルに移行する前に、低い欲求がそれぞれ満たされねばなりません。これらの欲求が満たされた時、未来のある時期に欠乏が発見された場合、人はその欠乏を取り去るために行動を起こすのです。

最初の4つのレベルは次のようになります。：

- 1) 生理的欲求： 空腹、のどの渇き、身体的快適など
- 2) 安全欲求： 危険からの回避
- 3) 社会的欲求： 仲間を持ちたいこと、他人から受け入れられるなど
- 4) 尊重の欲求： ものごとを達成すること、有能であること、他人からの賛同を得て認められること



マズローによると、個人は欠乏欲求が満たされた場合にのみ、成長欲求が働くようになります。マズローの最初の概念では、成長欲求として「自己実現」という一つの成長欲求のみが含まれていました。自己実現を達成できた人は、次のような特徴があります。：すなわち、

- 1) 問題があることに焦点を当てること；
- 2) 人生の評価を前向きに新鮮に捉えること；
- 3) 個人的な成長への関心；
- 4) 至高体験を持つことができること。

マズローは、後に「自己実現」という成長欲求を更に細分しました。特に、始めの2つ成長欲求を「自己実現」のもっと一般的なレベルに置き、そしてもう一つ、自己に向けられた成長を超えた成長に焦点を当てられた、即ち、一般的なレベルを超越した成長とに細分しました。

(Maslow & Lowery, 1998 マズロー&ロウリー、1998)

それらは、次の通りです。：

- 5) 認識： 知り、理解し、探求すること。
- 6) 審美的： 対称性、秩序、美；
- 7) 自己実現：自己達成を確認し、自分の可能性を実感すること。
- 8) 自己超越：自我を超えた何かに結びついたり、あるいは他人が自己達成したり、自己の潜在能力を実感できるように支援すること。

マズローの基本的な考え方は、人間がより自己実現および自己超越になるに従って、人間はより賢明になり、自然にさまざまな状況の中で何をすべきかが分かるようになるということです。ダニエルズ (2001) は、自己実現の最高のレベルは人間の自然な姿を超越したものであるというマズローの究極の結論は、人間の行動やモチベーションの研究に対する最も大きなマズローの貢献の一つであろうと述べています。

ノーウッド (1999) は、マズローのピラミッドが、成長の異なった段階で人が求める様々の情報を描写するために利用できると述べています。たとえば、低い段階の人間は、彼らの基本的な欲求を満たすために、対処情報を求めます。

人が自分たちの欲求を、大変短い期間で満たすことに直接つながらない情報は、単純に放置されます。安全欲求段階の人は、援助情報を求めます。どうしたら安全で安心でいられるかを分かるようにして欲しいと求めています。

理解情報は、所属欲求(集団に属したい欲求)を満たすことを求めている人によって求められています。このことは頻繁に、対人関係発達に関する書物やその他の参考資料にも書かれています。

エンパワーメント情報(湧活情報)は自尊欲求段階の人によって求められています。

彼らは、自分たちの自尊心がどのようにしたら満たされるかの情報を求めています。

最後に、認識や審美的や自己実現などの成長段階の人は啓発情報を求めています。

ノーウッドは、具体的に超越段階には言及していませんが、私は、この段階の人たちは、どのようにしたら自己を超えた境地に至るのか、あるいは他人がどのように啓発されたかについての情報を求めていることは確かな事だと考えています。

マズローは、50年以上前に彼の理論における最初の概念を発表しました。(マズロー、1943)以来、その概念は人間のモチベーション理論についての最も一般的で、よく引用される理論の一つとなっています。マズローの研究に関連する興味ある現象は、マズローの欲求ピラミッドを支持する経験的実証の不足にも拘わらず、欲求ピラミッドは広く受け入れられています。(Wahba & Bridgewell, 1976; Soper, Milford & Rosenthal, 1995).

欲求ピラミッドに関して完成された数少ない主要研究は、人間の欲求は3段階あると言うウィリアム・ジェームス William James (1892/1962) およびマテス Mathes (1981)の提案を支持しているように思われます。

ジェームスは、物質的段階(生理学的欲求、安全欲求)、社会的段階(所属欲求、自尊欲求)、そして精神的段階の仮説を立てました。

マテスは、3つの段階は生理的欲求、所属欲求および自己実現であると提案しました。；

つまり、彼は安全欲求と自尊欲求は是認しませんでした。アルダファー Alderfer (1972)は彼のERG理論(存在 E:existence、関連性 R:relatedness、そして成長 G:growth)に基づく類似の欲求ピラミッドを開発しました。彼の研究は、システム理論の概念を個性についての研究に組み入れたゴードン・オールポート Gordon Allport (1960, 1961)の研究に基づくマズロー理論を修正したものでした。



付属資料 B:  
私たちの会員の特徴

	沈黙の世代 1925－1944年 年齢 70-85	ブーマー世代 1945－1965年 年齢 50-70	X世代 1965－1980年 年齢 35－50	ミレニアル世代 1981年－ 年齢 20－35
展望 見解	絶滅危惧種	理想主義的	懐疑的	悲観的
職業道徳	献身的	駆り立てられる	均衡のとれた	マルチタスク、 成果に基づいた
権威に対する考 え	敬虔な容認	愛／嫌悪 命令の連鎖	無感動 憎悪主義 規則	個人指導されたい、 意見を自由に話 したい
リーダーシップ	階級的による	意見の一致によ る	適格性による	達成による
考え方、見方	公共心のある	チーム志向	独立独行	グローバル

会員関連事項

ネットワーク	個人対個人	個人対個人	Eメール チャット	技術：My Space You Tube, Cell
参加形態	テーブル座席で	テーブル座席で	アクセス料金を 払う	グループ活動
関与行為基準	ネットワーキン グ（人脈作り） の価値	ネットワーキン グ（人脈作り）の 価値	教育的価値 講義は嫌う	経歴構築 興味ある仕事を 要請
優先順位	私の予定表	私の予定表	何でも	より良い仕事へ の転職
出席	通常	通常	時々	個々の信念に従 って約束

\* この資料は、ASAE、ASAE 基金、および Marlyn Moats Kennedy/Career Strategies, Inc. より報告された調査結果に基づいて編集されています。

\*\*このモデルは広くアメリカで使用されています。期間、種類、年齢層は国や地域によって異なるかもしれません。

## 付属資料 C:

### 若い専門職の人を引き込み夢中にするための 10 のアイデア

#### 1. 学生会員制度を見直し

学生会員を再活性化するか、または学生会員を創設する

- 学生会員資格と学生に対する価値に注目する特別委員会を任命する。(注意：ネットワークは恐らく要求事項の中で高い。— あなたはネットワークで伝えていきますか?)
- 学生が組織のすべてのレベルに参加できるようにする。— 彼らは未来の委員会のリーダーや理事会メンバーです。それを練習場と考えましょう。
- 学生が関係する現状の組織プログラムについて新しいアイデアや新しい見方を提供できるような学生の活動グループを創設する。

#### 2. 若い専門職の会員分類を創設する

- 若い専門職の会員分類/料金設定を創設する。このことによって、彼らが入会することは評判が高く、特別なことと思われる。
- 30 歳以下(どのような年齢であっても)の事業オーナーやスタッフのため
- 手が届くようなものとする — 彼らは自分のキャリアを開始したばかりである事を忘れないように。

#### 3. 若い専門職の人に特別(専門)委員会を立ち上げる

- 若い専門職の人に特別(専門)委員会を立ち上げる
- 若い事業オーナーやスタッフに彼らにとって特別なプログラムや活動の開発を任せると。これは、考えさせるようと言うよりむしろ、彼らがやりたいことを彼らに知らせることになる。
- 長年の企業の一員であった人たちによって、若い専門職の人は頻繁に、手ほどきを受けることになるため、特別(専門)委員会は、彼らにとって他の同じ意見の人たちとアイデアを自由に発表するはけ口となる。

#### 4. 役割を与えてモチベーションを高める

- 調査結果によれば、若い専門職の人たちは、開始時間と終了時間が明確になっている献身的な活動を行いたいと考えているという結果になっている。
- 委員会の終身メンバーとなることが求められる組織内で、モチベーションを高める体制作りを始める。(たとえば、ゴルフイベント特別委員会、メンターシッププログラム開発特別委員会など)

#### 5. コミュニケーションは必須

- 「世代間の多様性」を管理することは部分的に知識に関するのみである。そしてそれはほとんどがコミュニケーションについてである。
- 若い世代の人たちを勧誘する、あるいは維持することについての会話は、しばしばテクノロジーの話題に代わってしまいます。(たとえば、Web2.0、フェイスブックなど)そして、私たちはメッセージそのものを見過ごしてしまいます。
- 組織が彼らのために何ができるのかというメッセージに焦点を当てて下さい。:  
あなたのキャリアを向上させる支援をします  
変革推進者としての組織です

#### 6. リーダーシップの役割を再考する

- 現状の組織に挑戦する。: 頭でっかち
- 多くのボランティアのリーダーは変化を管理する方法を知らない。(新しい考えや今までとは違った行動を行う新しいメンバーを迎えようと思う時に、何を彼らにお願いするのかということ)
- 多くのボランティアは、未だに命令や指示制御の方法を使っている。— そのような手法は、長年委員会のメンバーにいるよりも問題解決の一員でありたいと願っている

今日のボランティアには通用しない。

- 多くのボランティアのリーダーは殉教に基づく文化を支持します。最も価値のあるボランティアは今年の殉教者賞を受賞しています。もし他の人をボランティアに参加させ、意義ある影響を受けさせようとするならば、そのリーダーは自身の偉大な賞に対する名声を失うことになることでしょう。  
なぜ彼らは人を巻き添えにしたいのでしょうか？
- 未来：水平(横型) — 全ての人に責任がある
- 直線的進行のリーダーシップ(一つの世代が次の世代を制御する)は、すたれかけているのかもしれませんが。
- X世代(歴史の中では一番小さな世代)はベビーブーマーを引き継ぐことが求められるだけの人数はいません。複数の世代に跨る新しいリーダーが近い将来生まれることでしょう。今はその準備を始めれば、これは現在のリーダーからの抵抗に遭遇することでしょう。
- 若い世代の人たちは、下働きを10年しないで指導者になることができる方法を知りたいがっています。これらの役割を早急に備えるために、若い専門職の人たちに研修の機会を提供します。  
リーダーシップの機会を与えることは、彼らの心に訴えることです。しかし、彼らをオオカミの群れに投げ込んではいけません！

#### 7. 社会的責任が鍵となります。

- 若い専門職の人たちはより大きな善意(大義)に寄与したいと思っています。彼らにそうできるように機会を作りなさい。そうすれば、彼らはあなたに従うでしょう。
- 彼らが支持することができる社会奉仕プロジェクトや環境イニシアチブを考慮しなさい。

#### 8. 彼らのスキルに焦点を当てなさい。: 問題解決

- 学習変化
- X世代やY世代は質問をすることや、批判的に考えることで学びます。従って、彼らはあなたが物事を行う方法について質問をするかもしれません。— 無礼からではなく、それが彼らが教えられた学習のやり方なのです。
- 若い専門職の人たちに、あなたが直面している問題を解決するのを手伝ってもらいなさい。— 彼らは問題に関するプロジェクトチームを創設して、自由にさせて欲しいと考えます。
- 彼らに挑戦させなさい。— 彼らはその要求に応えるために努力するでしょう。
- しかし、必ず、組織のリーダーは彼らのアイデアを真剣に取り上げる用意がなければなりません。そうでないと、あなたは彼らを失う結果になるでしょう。

#### 9. 楽しむ

- 若い専門職の人たちが、あなた方の会合に出席した場合、彼らは画面に登場する話し手によって退屈させられたくないと思っています。彼らは学習経験の一部としたいのです。若いメンバーは、学びながら、お互いに影響しあいたいと考えています。
- これらの世代の人たちを引き付けておくために、会議の形式を、逐一の議事日程方式よりもむしろフォーラム形式に変更することを考慮しましょう。
- 会議に双方向のツールを利用する。— ビデオ会議など。
- スピードネットワーキングのような楽しい活動を取り入れる。野外の野球ゲーム、勤務終了後の憩いの時などであり、会議ではありません。

#### 10. 上から下への世代変更を喜んで応じる

- 世代間の関わり合いによってもたらされた変化を受け入れることについてディスカッション始めるように理事会に奨励しなさい。もし、リーダーが変化を受け入れないのであれば、どのような段階においても戦うことになるでしょう。

「X世代とY世代のボランティアと一緒に活動する」Cassie Larson著, Minnesota Nursery and Landscape Association  
上記はthe Nursery and Landscape Association Executives of North Americaのウェブサイト( at [www.nlae.org](http://www.nlae.org))に掲載されており、転載許可済みである。

## 付属資料D：ロータリアンを動機づける

### ロータリアンを動機づける

ボランティア活動に没頭する動機は何でしょうか？

5つのカテゴリーがあります

1. 達成感
2. パワー(能力)
3. 親和欲求(所属欲求)
4. 人から認められる
5. 利他の心



達成感に動機づけられたボランティアは、彼らが卓越している最高の技能を要求される状況を求めています。この人は、素晴らしい成果を挙げることで、他人より優れた活動がしたいと思っているし、また高尚な目標に向かって努力することを楽しんでしています。彼らは、仕事をより上手く完成したいと思っているし、障害を取り除くための方法を解決したいと思っています。

パワー(能力)に動機づけられたボランティアは、プロジェクトに強い影響力があって欲しいと願っており、また彼らのアイデアで他の人に影響を及ぼしたいと思っている。彼らは議論に勝ちたいと思っており、また他の人を自分たちのやり方に従わせたいとも思っています。彼らはコミュニケーションを通じて、影響を与えようと努力しています。

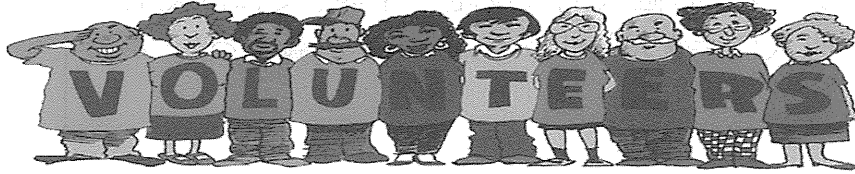
親和欲求(所属欲求)に動機づけられたボランティアは、他の人たちと一緒にいるのが好きです。ボランティア活動の社会的側面は彼らにアピールすることです。彼らは友情を築き、大切にされたいと願っています。他人と一緒にいるのが好きな彼らは、他人を助けてその人の想いを気遣ってあげたいと思っています。

人から認められることを動機にしているボランティアは、名声やステータスが好きです。彼らはハッキリとした目標や短期間のプロジェクトを好みます。彼らは広報を楽しみ、大衆好みのプロジェクトに関わりたと思っています。彼らは新しいプロジェクトを推進したいと思っていますし、またタイムリーなプロジェクトの完成を願っています。

利他の心に動機づけられたボランティアは、公益のために、その達成を追い求めます。彼らは、高い理想と価値観を持っています。彼らは世の中に役立つことに大きな関心があります。彼らは責任能力について関心があります。

## ロータリアンを動機づける

なぜ、あなたのクラブにとってボランティアが重要なのですか？



ボランティアはあなたのクラブにどんなメリットをもたらしますか？

あなたの組織にとって、なぜボランティアが重要なのですか？

1. 彼らの時間的貢献
2. スタッフとして支援
3. 財政的な支援

ボランティアはあなたのクラブにどんなメリットをもたらしますか？

1. 信用性
2. 貴重な広報資産
3. リフレッシュされたエネルギー — 新しい血
4. 専門化された技能と才能
5. 新しいアイデア
6. 特別な仕事や問題に焦点を当てる
7. 建設的な評価やフィードバック
8. 相対的仕事量を減少させる能力
9. 奉仕活動を広げる能力

## ロータリアンを動機づける

ボランティア活動は、組織や地域社会のニーズに合わせて支援し、問題を解決し、他の人たちを支援するために、ボランティアの個人的な技能や才能、更には関心をもって、他人に手を差し伸べる人たちと定義することができます。

なぜ人々はボランティア活動をするのでしょうか？

1. 他人を助け社会に貢献するため
2. 技能や才能を違った環境で発揮するため
3. 新しい友達や新しい結びつきを見つけ出し発展させるため
4. 達成感や自尊心を増進するため
5. 新しい技能や才能を学ぶため
6. 自分自身へのチャレンジのため
7. 自分の主義主張に従って活動するため
8. 彼らの能力に対して認めてもらうため
9. 楽しみのため
10. 社会の重要な人たちと会うため
11. 人望のあるグループの一員となるため
12. 社会に何か貢献したり、還元するため
13. 道徳的あるいは宗教的な義務を果たすため
14. 人の役に立つためや家から外に出るため
15. 友人になるため

付属資料E: ボランティアを惹き付ける

彼らに依頼しなさい

新しい人々に対してオープンに

活動を魅力的に

彼らを育てる

楽しくする

彼らの関心事を知る

彼らの関心と活動をマッチさせる

付属資料F: ボランティアを動機づける鍵  
(ボランティアのやる気を起こす鍵)

活動を楽しくする

障害を取り除く

(奉仕活動の) 価値を証明する

リーダーにする

面白くする

適応させ、訓練する

彼らを育てる



付属資料G: ボランティアにまた戻って貰う鍵

彼らに感謝する

彼らを認める

彼らが成功できるように支援する

彼らに「報酬を支払う」

仕事は関連があつて、興味深く、実行可能なものであることを保証する

彼らを育てる

## 付属資料H: 認めてあげる

認めてあげない、さもないと、。

認められたいという欲求は大変重要です。もし、ボランティアがそれを受け止めることがなければ、悪いことだけが起きます。

頻繁に認めてあげなさい。

ボランティアがいつも口にする不満は、あまり認めてもらえない、あるいは全く認めてもらえないと言うものです。

正直に認めてあげなさい。

あなたがそれを理解するまで、称賛してはいけません。

仕事に対してではなく、人を認めてあげなさい。

誰でも自分の名前を聞くことが好きです。だから、必ず、ボランティアの名前とプロジェクトとを結び付けなさい。

達成を適切に認めてあげなさい。

小さな成功を大げさに褒めたり、逆に大きな成功を過少に評価してはいけません。

首尾一貫して認めてあげてください。

もし、2名以上のボランティアがあるプロジェクトに関わった場合、決して依怙鼻眞（えこひいき）の印象を与えてはいけません。

タイムリーに認めてあげなさい。

達成後、できるだけ早く活動に対して称賛しなさい。

個人的に認めてあげなさい。

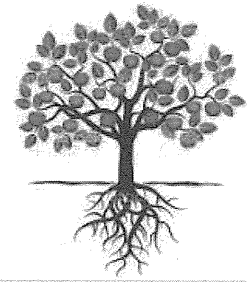
あるボランティアは社会的な称賛を好みますが、別のボランティアはそうではありません。効果的な承認称賛を行うために、あなたはボランティアをよく知る必要がありますし、また、どうしたら彼らがポジティブに反応するかを見つけ出す必要があります。

あなたがもっと沢山して欲しいと望むことに対して、称賛し認めてあげなさい。

サブパー（sub-par 標準以下の）のボランティアを無視してはいけません。— 必ず、仕事に携わった人たち（すべて）の努力を称賛することを忘れてはいけません。

## 2 ロータリーのルーツ

ロータリアンとして私は、奉仕の歴史的遺産の受益者です。  
奉仕の歴史的遺産は、今日のロータリーの約束に繋がっています。



### セッションの目標

- 初期のロータリーの基本理念を議論する。
- 今日におけるロータリーの基本理念の意義は何かについて、共通の理解を深める。
- ロータリーの基本理念に対する理解があなたの役割にどのような影響を及ぼすか、さらに、地域社会や世界における共同体の役割にどのような影響を与えるかを熟慮する。

## セッションの話題

### 現在の「ロータリーの目的」に関する演習

#### 1) 原理

##### a) 過去 資料-2:歴史の要約

- i) 歴史的なルーツを議論する
- ii) ロータリーの目的に関連付ける

##### b) 現在 資料-3: 解釈図表

- i) ロータリーの目的の主文を解釈する
- ii) ロータリーの目的の付帯条項を解釈する

ロータリー生活とは、自分の仕事に、社会奉仕活動と良き親睦を合理的に混ぜ合わせたようなものである。

ロータリー創始者  
ポール・ハリス  
合理的ロータリアニズム  
1911年1月  
The National Rotarian

2) 応用

a) クラブ活動 資料-4: 相互関係図表

i) 五大奉仕

ii) ロータリーの目的に関係付ける

b) この図表に、あなたのロータリークラブの実際の活動をいくつかを関連付けることができますか？またその理由は为什么呢？

3) 110年以上(の世界に変化をもたらした活動を)経過して、資料-5 はロータリーの「世界を変える行動人」キャンペーンの説明文が掲載されています。このキャンペーンはロータリーの目的と一致していますか？また、その理由は何でしょうか？

4) ロータリーの目的を勉強することによって、「ロータリアンである意味」についてのあなたの認識が変化しましたか？

## 資料-1：『覚えておいて損はない』 ロータリーのルーツ

- 1905年 シカゴの弁護士 ポール・ハリスと3名の仕事上の知人が、お互いの仕事の機会と親睦の促進を求めてロータリーを創設した。
- 1906年 地域社会のニーズに取り組むために、シカゴロータリークラブに入会して、内部からクラブを変革することを決意した  
弁護士 ドナルド・カーターの入会が認められた。
- 1906年 シカゴロータリークラブは最初の3つの目的（綱領）を取り入れた。：すなわち、それは、
  1. 会員の仕事上の利益の促進、
  2. シカゴ市の最大利益の促進、
  3. 市民としての誇りと忠誠心の普及であった。
- 1911年 ロータリーの目的1-3を含めた全米ロータリークラブ連合会綱領が採択された。
- 1912年 ロータリーの目的1-5（下記）を含めた国際ロータリークラブ連合会の綱領が採択された。この目的の中には現在のロータリーの目的の1-3が含まれている。
  1. すべての合法的職業は尊重されるべきであるという認識を助長し、かつ各会員の職業を社会への奉仕の機会を提供するものとして品位あらしめること
  2. 実業および専門職業の道徳的水準を高めるよう鼓吹すること
  3. 構想や事業運営方法の交換により各会員の能率を増進すること
  4. 奉仕の一つの機会として、又成功を助長するものとして、情理ある交友関係を推進すること
  5. 公共の福祉に対する会員各自の関心を刺激し、かつ市の発展のために他の人々と協力すること

（ロータリー情報研究会「ロータリー情報ハンドブック」より引用）
- 1916年 社会奉仕活動は、団体ではなく個人の責務として採択された。
- 1927年 クラブ奉仕、社会奉仕、職業奉仕（翌年四大奉仕となる）を含む目標設定計画が国際大会で採択された。
- 1928年 目標設定計画に『国際奉仕』が加えられた。
- 2010年 規定審議会第五の奉仕部門として、『青少年奉仕』が採択された。

## 資料-2：歴史の要約

1. ポール・ハリスはバーモントの小さな町で育てられた。他者への奉仕、倫理および勤勉という考え方は祖父を手本としたものだった。  
ポールは大都会シカゴへ移り、誰ひとり知人がいない地域社会に一人で弁護士事務所を開業した。彼はロータリーによってネットワークを手に入れ、また人間関係を築き上げた。
2. 『買い手自己責任』という消費者保護や労働者保護法が進展する以前あるいはその過程にあった 20 世紀の前半、ロータリーは発展した。実業界、販売組合、労働組合が提唱した『規則』は基礎的要素であり、また彼らはその法的保護の推進者でもあった。ロータリークラブやロータリアンはしばしば、実業界において、道徳と倫理の代弁者として働いた。
3. ロータリーが発展した時、奉仕活動を行う非宗教的なボランティアのグループはほとんどなかった。それは比較的に新規な考え方であった。退役軍人や未亡人のための僅かな『年金』を除いては、政府によるプログラムは存在しなかった。『超我の奉仕』というロータリーの哲学やそれ支持するポール・ハリスの著作は「社会的奉仕」運動の枠組みを提供した。
4. 世界は急激に変化し、工業化と技術革新の影響が広く及ぼされるようになった。旅行はより容易になり、レジャーはより普及するようになった。1893年のシカゴ万博には2600万人の人が押し寄せ、リグレーガム、ファスナー、スプレー容器入りの塗料、パブストブルーリボン・ビール、食器洗い機、インスタント・ケーキミックス、フェリス観覧車など、多くの新しい国際的に入手できる製品や技術が紹介された。  
第一次世界大戦以前から、平和と繁栄の新しい時代が起こっているという共通の思想があり、それは国際連盟の設立で最高潮に達した。それは国際社会という新しい感覚であり、何でもすべて実現可能であるという楽観主義が行き渡った時代でもあった。

### 資料-3：ロータリーの目的 解釈図表

主文		
ロータリーの目的	歴史的事実（箇条書き）	現在の解釈

#### ロータリーの目的（OBJECT OF ROTARY）

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

## ロータリーの目的資料

### ロータリーの目的 (Object of Rotary)

[ロータリーの目的] は国際ロータリーおよび標準ロータリークラブ定款に規定され、その原文が Object of Rotary であり、ロータリー運動の目的を簡潔に表したものです。

ロータリーが創立された当初から [ロータリーの目的] は定款に定められ、その後幾度も改訂され、1951 年に開催されたアトランティック・シティ大会において、Object of Rotary と改められ、現在の一条の本文と四つの付随項目になり、今日に至っています。また、このロータリーの目的は、標準ロータリークラブ定款第 18 条 (ロータリーの目的の受諾と定款・細則の順守) により、その順守が入会の必須条件となっています。つまり、ロータリーの目的を受諾し、定款・細則を順守することを誓約した人だけが、ロータリアンとしての特権が与えられ、いかなる理由があろうとも、そのことを知らなかったとか、そのことが書かれた印刷物を受け取っていないという言い訳は認められません。目的受諾を条件に入会を認めると言うこの取り決めは、おそらく他の団体にはないロータリークラブ独特の方法だと言えます。

## ロータリーの目的 (綱領) 小史

1905 年— 最初のロータリークラブが 1905 年 2 月にシカゴに創設されました。

1906 年— シカゴロータリークラブは最初の 3 つの目的 (綱領) を取り入れた。

- 第1. 本クラブ会員の事業の利益の増大。
- 第2. 通常社交クラブに付随する親睦及びその他の特に必要と思惟する事項の推進。
- 第3. シカゴの最大の利益の推進、及び市民の誇りと忠誠とを市民の間に広めること。

1912 年— ダルースにおける国際大会でロータリーの目的 (綱領) を改定:

- 第1. すべての合法的職業は尊重されるべきであるという認識を助長し、かつ各会員の職業を社会への奉仕の機会を提供するものとして品位あらしめること。
- 第2. 実業及び専門職業の道徳的水準を高めるよう鼓吹すること。
- 第3. 構想や事業運営方法の交換により各会員の能率を増進すること。
- 第4. 奉仕の一つの機会として、又成功を助長するものとして、情理のある交友関係を推進すること。
- 第5. 公共の福祉に対する会員各自の関心を刺激し、かつ市の発展のために他の人々と協力すること。

1935 年— メキシコ シティーで開催された 1935 年国際大会において、6 カ条より成るロータリーの綱領が 4 カ条に言い換えられ、かくしてロータリーの目的 (綱領) と目標と目的に対する計画との直接関係が明示されました。

4 カ条に改められた目的 (綱領) は次の通りであります:

ロータリーの目的 (綱領) は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成することにある:

1. 奉仕の機会として、知り合いを広めること;
2. 実業及び専門職業の道徳的水準を高めること;あらゆる有用な職業は尊重されるべきであるという認識を深めること;そしてロータリアン各自が職業を通じて社会に奉仕するためにその職業を品位あらしめること;
3. ロータリアンすべてがその個人生活、職業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること;
4. 奉仕の理想に結ばれた実業人と専門職業人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

1951 年— 米国ニュージャージー州アトランティック・シティで開催された 1951 年国際大会で、「Objects of Rotary」を「Object of Rotary」に改定。一条の本文と四つの付随項目となる。

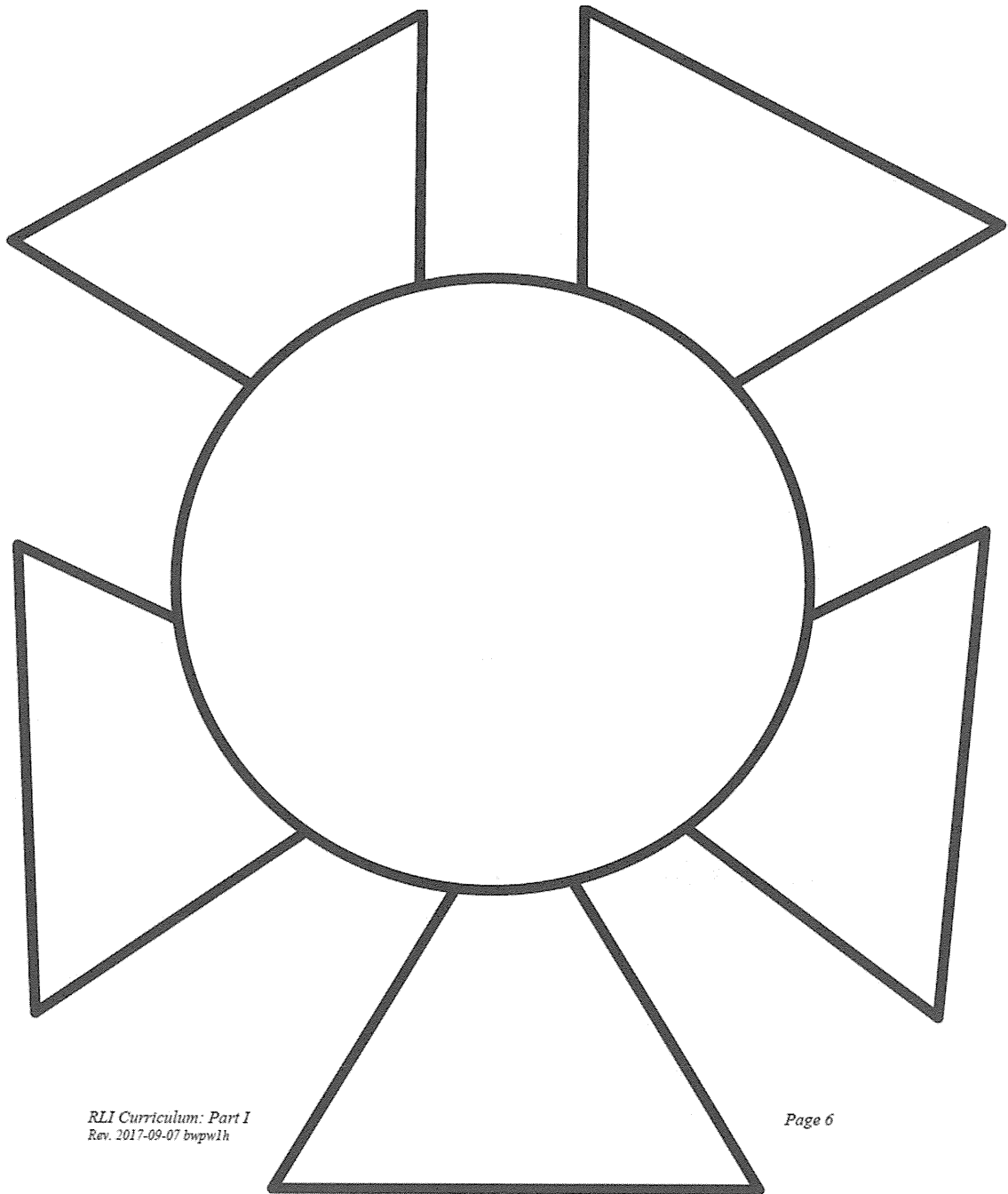
2014 年 手続要覧 (日本語版) に正式に「ロータリーの綱領」が「ロータリーの目的」となる。



五大奉仕部門 (FIVE AVENUES OF SERVICE) :

クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕

資料-4 : 相互関係図表



## 資料-5 世界を変える行動人キャンペーン

私たちは何者？— ロータリーは、120 万人の隣人であり、友人であり、リーダーであり、問題解決者である人たちの世界的なネットワークです。

私たちは一緒になって、地域社会や世界で、建設的で持続可能な変化をもたらします。

真の問題解決によって真の約束を果たし、ビジョンを実現できます。110 年以上に亘り、持続可能なプロジェクトを実行するために、ロータリー会員は情熱を傾け、エネルギーを使い、知力を活用してきました。識字率と平和の問題から水と健康の問題に至るまで、私たちは常に、より良い世界の実現を目指して努力しています。そして、その問題が解決するまで約束を果たし続けます。

私たちのモットーは超我の奉仕

100 年以上、私たちの基本理念は、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップという中核的価値観を根幹にしてきました。

私たちは何を実践しているのか？ :

私たちロータリー会員は、世界の困難な問題に行動を起こす責務を共有していると信じています。35000 以上のクラブは共に活動しています。:

- 平和の促進
- 疾病との戦い
- きれいな水、下水処理、公衆衛生
- 母子の健康
- 教育支援
- 地域経済の発展

<p><b>私たちは行動人—</b> 私たちは多様性の視点で、アイデアを交換し、生涯に亘る友情を作り上げるために、情熱を持った人々と連絡しています。なかんずく私たちは世界に変化をもたらすために行動しています。</p>	<p><b>私たちは問題解決者—</b> 全世界の健康と安定と反映を増進させるための新しい効果的な方法を探求するとともに、地域社会の困難な問題に取り組むために、私たちは協力して、自分の専門的な経験を応用し、また個人的な約束を果たしています。</p>
<p><b>私たちは適切な機会を創造します—</b> ロータリー会員は、今日の私たちの地域社会を改善するため、そして未来に向けて新しい世代に投資する機会を探しています。</p>	<p><b>私たちはコミュニティービルダー —</b> 私たちは、人々の生命に持続可能な影響をもたらすプロジェクトに取り組みたいと考えている地域社会のリーダーと共に活動します。</p>

私たちは独自の素晴らしい活動をしています。

- 私たちは従来とは違った見方をしています : 私たちの多彩な専門的見地によって、私たちは独自の方法で挑戦します。
- 我々は違った考え方をしています : 社会の問題に、リーダーシップや専門的ノウハウで取り組み、独自の解決法を見出します。
- 私たちは責任を持って行動する : 私たちの情熱と忍耐力は永続する変化を創造します。
- 私たち地元でも世界でも変化をもたらしている : 私たちの会員は、地域社会はもとより世界においても活躍しています。

### 3 ロータリーと倫理

#### セッションの目的：

このセッションの目的は、ロータリーにおける「高い倫理基準」の発展と、今日、それをどのように適用すべきかを探求することです。このセッションは倫理について議論しますが、倫理そのものではありません。曖昧な領域が多くあり、正しくない答えや間違った答えもあります。ファシリテーターは、参加者の意見とそれらの表現の正確さに敏感になる必要があります。

ロータリーの目的には「ロータリーの目的は、事業及び専門職の道徳的水準を高めること」と述べられています。これはあなたにとって、何を意味しますか？

#### 1. 倫理とはなんでしょうか？

- a. 行動の基準
- b. 善悪を判断できる — 善悪の区別をわかまえる
- c. 個人や集団の価値観や習慣を研究する
- d. ある種の状況下でどう行動すべきかを教えてくれる

#### 2. 倫理と道徳の違いは何ですか？

- a. 道徳は倫理と呼ばれている哲学の一部分です
- b. 道徳や道徳的行動は、ある行動様式を取らせる神性な、より高いパワーのある信念を反映したグループの決定に基づくものです。倫理は是認される行動がグループによってなされた同意を反映したグループの決定に基づくものです。
- c. 道徳は宗教に起因し、宗教によって誘導されます。倫理は人間の相互作用から導き出された一連のルールです。
- d. 倫理は、宗教的な訓練や考え方に基づかない一連の行動規則を持った社会を象徴し、どんな信念のもとでも消失することのない枠組みを意味している。

#### 3. どのような状況のとき、倫理的な行動の必要性があり、倫理的な選択に直面しますか？

- a. 事業
- b. 医学／生命倫理
- c. 工学
- d. 環境
- e. 人権／動物の権利

- f. 法律
- g. マスコミ／マーケティング
- h. 戦争
- i. 宗教

4. 倫理を否定するとはどういうことですか？

- a. 感情 — 悪いことをしているにも拘らず、人は“気分良く”感じるものだ
- b. 宗教 — 多くの人あまり信心深くはないが、倫理は皆に適用される
- c. 法律 — 法的であるからと言って、必ずしも倫理的というわけではない。
- d. 文化的に受け入れられてきた規範 —  
確信していた倫理の盲点(南北戦争前のアメリカの奴隷制度) その当時はみんなやっていた — だから問題なかったに違いない。
- e. 科学 — 科学は我々がどのように行動すべきかを教えてはくれない。  
科学的に可能な事であっても、それは倫理的とは言えません。

5. 倫理基準を特定するのはなぜ困難なのですか？

- a. いつも容易に、常識的で予想される行動様式を選択できるとは限らない
- b. 行動に対して明確な分かりやすい説明をすることは容易ではない
- c. 我々が直面する特定の状況に対して、明確な倫理基準を適用することは難しい

6. なぜ、ロータリーの結成時に倫理的な行動が重要だったのですか？

- a. 1905 年は事業に対する政府の規制はほとんどなかった
- b. 会員間のよい親睦を推進する必要があった
- c. 正直であることは、会員間ではもっとも重要な方針だった

創立当初のシカゴロータリークラブのスローガン  
正直（誠実）、道徳、禁酒であった。  
『職業奉仕はいかにして生まれたか』（チェスリー・ペリー）  
1955年 The Rotarian

1911年にモットー「最も多く奉仕する者、最も多く報いられる」が導入されましたが、当時これは何を意味していましたか？そしてそれは今日何を意味していますか？

「超我の奉仕」は倫理的な行動で何を意味しますか？

ロータリーには「倫理訓（行動規範）」がありますか？—（はい）

それは四つのテストですか？—（いいえ）

ロータリー道徳律はもともと 1911 年に提案されたが、あまり広がらず、1915 年になってようやく採択されました。1932 年までは、道徳律の言葉や解釈を変えることが難しかったために、綱領の方が道徳律を超えて支持されていました。

1939 年にはハーバート・テラーによって四つのテストがロータリーに導入された。

1943 年理事会は四つのテストをロータリープログラムの職業奉仕をより促進する手段として採用しました（1954 年ハーバート・テラーが著作権を RI に移譲した）。

1952 年には道徳律の配布が中止されました。道徳律は要請されれば、そのコピーが提供されることになりました。

1977 年には規定審議会は 1915 年の道徳律をクラブに再配布し、広めることを要求しました。しかしながら、理事会は道徳律の大幅な改定に同意したものの、それは実施されませんでした。

1980 年には、道徳律という言葉が RI 細則から削除されました。

とはいえ、1915 年に国際ロータリーのための公式な道徳律として書かれた道徳律は、理事会からも規定審議会からも一度も排除されたことがないことは留意すべきです。

ただそのかわりに、道徳訓は推奨もされず、広く配布されることもありませんが、個々のロータリアンやクラブが自由意思に基づいて利用することができます。

一方、国際ロータリーを含む多くの出版物や、ウェブサイト、あるいは世界中のクラブは、四つのテストをロータリーの道徳律と見做しています。さらに、ロータリーの公式道徳律として四つのテストを認定したと言う記録はありません。

ファシリテーター（DL）は参加者に公式の道徳律のコピーを配布し、道徳律のいろいろな条文の解釈をしてもらったり、道徳律と四つのテストの比較をしてもらいましょう。

## パート 2 – 倫理的な決定をする

倫理的なジレンマに陥っているとき、倫理的問題を解決する方向で、良い決定をしていくことがなぜ重要なのでしょうか？

- あらゆる局面を想定した質問を考えることができるから
- 倫理的な問題により敏感になるから
- 系統だった方法で、状況に応じた活動ができる実践計画を持つことができるから
- 問題が難しければ難しいほど、それについて議論することが重要となるから

倫理的な決定をするためにとる必要のある、いくつかのステップは何でしょうか？

- 認識と倫理的問題
- 状況に関しての情報を収集する
- 様々な倫理的観点から代替的な行動を試す
- 最も良い判断に基づいて、一貫した行動をする
- 行動した後で、その決定について振り返る
- あなたの倫理的判断に従う

ロータリー (R-O-T-A-R-Y) は倫理的な決定をするためのアプローチとして 6 つのステップを踏みます。

倫理的な問題を認識する (Recognize) のに、何が関係していますか

- その決定には善か悪かの選択が関係しています
- その決定が人々や地域社会に有害となる場合があります
- 期待されることを行うことが、ベストな行動でない場合があります
- その決定が、人々の尊厳や権利や、より良い生活を目指さそうとする希望に影響を与えるかもしれません。
- あなたがしたいことと、他の人々がして欲しいと思うこととの間には違いがあります。

なぜ情報を得る (Obtain) ことが重要なのですか

- 関係する事象の真相を知って、理解するため
- 未知の事実が何かを明らかにするため
- 感情的、心理的、財政的、法的なことを含めて、それらの情報に含まれる利点を正しく評価するため
- その事象に関して、あらゆる特別な必要性や義務を見出すため
- 有益な他の選択肢を見出すため
- 議論を進めるため、あるいは影響を与える人やグループと相談するため

倫理的な決定を試す (Test) ために、どんな種類のアプローチを開発すべきですか

- 実用的なアプローチ — どの選択肢が最善で、危害が最小か
- 権利からのアプローチ — たとえ皆が自分が欲しものをすべて得ないまでも、皆の権利や尊厳はそれでも尊重されるでしょう。
- 公正又は正義からのアプローチ — どの選択肢もすべての利害関係者に公正であること
- 公益からのアプローチ — 家族、近隣、地域社会と言った公共の生活の質を最

も高めるような行動

- e. 美徳からのアプローチ — 勇気、同情、正直、清廉さといった人間の価値と習慣を最高までに具現化した行動

倫理的な決定に役立つと同時に問題となるこれらの五つのアプローチを、なぜ考慮しなければならないのですか

- a. アプローチは全く別々のものや異なったものではありません— しばしば重なり合っています
- b. それぞれのアプローチから起こる質問に対する答えに同意しかねることもあるかもしれません。— 何が有益であるかについて同意しかねるかもしれません — 何が有害かあるいは何が公益かについて同意しかねるかもしれません。
- c. 異なったアプローチでは持ち上がる質問には答えられないでしょう
- d. あるアプローチはある問題を解決するには良いかもしれませんが、他の問題には上手くいきません。

どのようにしたら、最も良い判断で一貫した行動 (Act) を取ることができますか

- a. あなたが実際に関係する当事者の事情や見解を理解したあとで、決定を実行してください。
- b. 新しい事実が展開する可能性があることを積極的に受け入れてください。— あなたの考えと行動を調整しなければならないかもしれません。

あなたが倫理的な決定をした後に、なぜ振り返って反省 (Reflection) することが重要なのですか

- a. すべての関係者のために、そういう結論になった理由を知る必要があるため。
- b. 他の人がどのような行動をとり、その結果どうなったかを説明することを知るため
- c. あなたが今後違った風に行動できるような決断を助けるため
- d. その状況により良い影響を与える行動様式を確認することを助けるため

あなたが倫理的な判断に従う (Yield) 目的は何でしょうか

- a. あなたの人間としての、地域社会において、事業において、政治において、そして社会において倫理的であるというあなたのイメージを作り出します
- b. あなたが倫理的に判断すればするほど、人間としてより良くなります。

## パート 3

事例研究— グループを 4 つグループに分けてそれぞれに事例研究の課題を割り当てます。少なくとも 30 分の時間を与え、様々な結論について分析し議論します。個人的に倫理的に行動することや倫理的な組織や政府や社会を築くことに関して、ロータリーにおける倫理はどう対処すべきでしょうか。

### 事例研究 1

あなたは外国での N I D (NID とは National Immunization Day 全国免疫接種日) の一員となりました。あなたは農村地域の子供たちのためのポリオワクチン投与の容器を配布されました。その地域はポリオ発生事例が平均より高い地域です。村の出席者は予想よりも少ない状況でした。その地域の市長によれば、薬は“不浄”であり、子どもを殺す策略なのだとの理由で、イスラム教の導師がイスラムの子供たちにポリオワクチンの投与を禁止しているとのことのためでした。

あなたは、両親と一緒にではなく、遊び場にいるイスラム教徒の子供らしい集団を目撃しました。子供を確かめながら、あなたはその子供の一団に近づき、その子供たちに免疫投与をする機会が訪れました。

そこで、  
あなたは、どうすべきでしょうか。

あなた行動についての倫理的な問題は何でしょうか。

あなたの行動に対する、利点および欠点はなんでしょうか。

### 事例研究 2

数年前、他の州の別の町で、あなたは高等学校での知り合いの John Doe 氏と一緒に仕事をしていました。学生時代、彼はいつも問題を起こしていたように思えました。盗みの話、暴行の話、性的な脱線行為の噂もありましたが、不思議にも何の証拠もありませんでした。

しかしながら、あなたが ABC 財産管理 (証券) 会社で一緒に働いている時、John は顧客からの小切手を偽造し、自分自身のために流用したことにより逮捕されました。彼はお金を戻したため、会社は告発せずに、彼は解雇されました。彼に対する正式な告発がなかったために、その問題はやがて、二人が別々の道を歩み出すに従い、時間と共に忘れ去られてしまいました。後に、あなたは彼が幼児ポルノ組織に関係があったという噂を聞きましたが、これもまた、公式な記録に残されることはありませんでした。それから何年もたった現在、John が今やあなたの主なライバルと同じように大変目立った、成功したビジネスマンとなっている町に、あなたが引っ越しをしました。あなた方は二人とも、同じロータリークラブに所属しています。そして、John はクラブ会計と青少年交換委員長の職責を期待されていました。



これらポジションでは、彼はクラブ基金の会計の責任者となるであろうし、あるいは、海外からの青少年交換学生に親しく接する事になるだろう。

そこで、  
あなたは、どうすべきでしょうか。

あなたの行動についての倫理的な問題は何でしょうか。

あなたの行動に対する、利点および欠点はなんでしょうか。

### 事例研究 3

あなたはクラブの青少年交換委員長であり、Margaret と France をホストしています。来たる 9 月にやってくる交換学生のための必須の地区主催のオリエンテーションにおいて、地区ガバナーはすべての交換学生が 4 月の地区大会に出席するように計画を立てるように要請しました。また、ガバナーは青少年交換学生が金曜日から日曜日まで開催される地区大会のすべてに出席するように要請しました。そして、ガバナーは例外は認められないという事を述べました。

年度が始まり、Margaret は学校の活動に大変積極的に参加し、個人的に沢山の友人もできました。さらに、ホストファミリーの同い年の娘 Anne も Margaret と姉妹のようになりました。二人は、それぞれ学校が認めた違う行事に出席する一方で、しばしばダブルデートをし、お互いの夢と考えを共有していました。

Anne はこう説明します。Margaret にとって、学校時代の最も興味のある場面は、ダンス・パーティーであり、大変特別な時間であるのだと。また、Margaret の多くの友達も、彼女がこのイベントに必ず参加して、アメリカの十代の経験を十分満喫すべきだと言っています。

3 月の終わり頃、ホストファミリーは Anne と Margaret が上級生のダンス・パーティーに参加するために、沢山のお金を使って、フォーマルガウンを購入し、準備をしていました。

4 月の初め、青少年交換委員長としてあなたが、そのホストファミリーに電話をして、来たる地区大会の詳細について説明します。その時、あなたはダンス・パーティーの日と地区大会の日付がかち合っている事が分かりました。このことをホストファミリーの両親に説明した時、彼らは大変困惑して、Margaret と娘の Anne にとってどちらがより大切かを質問してきました。

そこで、  
あなたは、どうすべきでしょうか。

あなたの行動についての倫理的な問題は何でしょうか。

あなたの行動に対しての、利点および欠点はなんでしょうか。

あなたの行動に対する、利点および欠点はなんでしょうか。

## 事例研究 4

ロータリーには選挙運動をしないルールがあります。あなたの友達 Joe は地区ガバナーに立候補するために面談を受けた 3 名の候補者の一人です。彼は素晴らしい地区ガバナーになるだろうし、また彼がどれくらいその地位を欲しがっているかをあなたは知っています。あなたは、指名委員会委員の一人から電話がありました。彼女の話では、Joe を選ぶよう電話で頼まれたとのことでした。

あなたは Joe が選ばれて欲しいと思う一方で、その電話は規則に違反している事に気が付きました。

そこで、  
あなたは、どうすべきでしょうか。

あなたが行動するにあたっての倫理的な問題は何でしょうか。

あなたの行動に対しての利点および欠点は何でしょうか。

Joe がその電話があったことを知っていたことが分かったとき、あなたの行動は変わりますか。

## コースのまとめ

個人として、倫理を創造する組織として、管理組織や協会として、倫理的な行動をするために、ロータリーにおける倫理はどのように対処しなければならないか？

ロータリアンによる倫理的な宣約は、とりわけ、その行為が財政的、社会的、あるいは感情的なコストを負わせる場合には、正しい事をするという強い願望に注意を向ける必要があります。ほとんどすべてのロータリアンが倫理的である、いやそうあるべきだと信じています。しかし、不幸なことに、その行為が一貫して自己像（ロータリーのイメージ）と一致しない実例が多くあります。多くの礼儀正しいロータリアンが倫理的な価値観を宣約してくれてはいますが、時折、良心に従う信念が欠落することがある為、すっかりこれらの価値観を汚しています。

ロータリアンは、倫理の原理というものは考慮すべき単なる言葉や要因ではなく、意思決定の基本原則であることを理解する必要があります。

倫理にはコストがかかります。ロータリアンは彼らが欲しいものか、そうなりたいものかの間で選択するとき、毎回そのコストを支払うことになります。

ロータリアンにとって倫理の真の価値は自分を成長させ、自分を犠牲にし、奉仕し、そして価値のある慈善行為を行う事なのです。

## ロータリー倫理訓（道德律）

1915年

事業を営むにあたって心得とするべき規範には、我々共有の人間性に対する思いやり、という韻律がなければならぬ。事業上の取引、願望、交渉にあたっては常に社会の一員として、最高の義務感に思いをいたすことが先決である。事業上の如何なる立場に置かれても、如何なる責任を負わされても、私の関心事は、私が、その責任を果たし義務を遂行することによって、人類の理想と成果を、自分がそれに取り組む前より少しでも引上げることが出来たかどうかにかかっている。

かかる観点よりして、ロータリー国際連合が、事業取引の道德規範として提唱する基本原則は、以下に示す通りである。

〔第1〕 価値ある職業の意義に目覚めよう。職業は社会に奉仕する絶好の機会として与えられたものだ。

〔第2〕 自己革新に努め、能力を高め、奉仕の輪を拡げ、それによって私が信奉するロータリーの基本理念、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」、ということを実証しよう。

〔第3〕 私は事業の人である。従って成功への野心もある。然しそれより先に、私が道徳的人間たることを自覚しよう。従って最高の正義と道德に基づかぬ成功は望むところではない。

〔第4〕 収入を得るために商品、労力、智能を提供するが、それに関わる全当事者が、ひとしくそれによって潤う場合にのみ、適法にして且つ道徳的なりと心得よう。

〔第5〕 自ら携わる職業の水準を高めるため全力を捧げ、仲間の人達が、私のやり方を手本にすることが賢明であり、また利益をもたらし、幸福につながる道だと覚る様に仕事を進めよう。

〔第6〕 事業を営む場合には、同業者と同等又はそれに優る完全なサービスを提供しよう。若しそれに自信が持てなければ、採算上厳しい限度を越えても、それを上廻るサービスを心掛けよう。

〔第7〕 専門職務又は事業に携わる者にとって、最大の資産は友人であり、友情の故に得られた便益は何れも皆極めて道徳的にして且つ正当なものと理解しよう。

〔第8〕 真の友人とは、互いに何等求める所のないものである。されば利益のために友情の絆を濫用することは、ロータリーの精神に反するのみか、この道德律を冒瀆するものである。

〔第9〕 現実の社会秩序に照らして、明らかに自分以外の人には与えられない様な、ある種の機会に不当に乗じて個人的成功を収めることは、適法且つ道徳的とは認められない。また物質的成功を得るために、世人が道徳的に問題ありとして避ける様なことに、断じて私は手を染めない。

〔第10〕 人間社会の他の人々に対して負う義務以上のものを私は同僚ロータリアンに対して負うものではない。何となれば、ロータリーの真髓は競争ではなく協力の中にある。ロータリーの様な組織に於て偏狭な党派の存在は断じて許されない。またロータリアンは、人権が単にロータリークラブに限られたものとは思わず、広く深く全人類それ自体に存するもの、と断言して憚らないからである。この高い理想の故にこそ、ロータリーはすべての組織に属するすべての人々を啓蒙すべく存在するのである。

〔第11〕 結論的に言えば、この黄金律の普遍性を信じよう — “すべて人にせられんと思うことは人にも亦その如くせよ”

そして我々は、最善の人間共存社会とは、この地球上の天然資源に対してすべての人々に平等に門が開かれることだ、と主張してやまないのである。

## 大連クラブのロータリー宣言

1936年

1. 須(すべか)らく事業の人たるに先立ちて道義の人たるべし。蓋し事業の経営に全力を傾倒するは因って世を益せんがためなり。故に吾人は道義を無視して所謂(いわゆる)事業の成功を獲んとする者に与せず。
2. 成否を曰うに先立ち退いて義務を尽くさんことを思い進んで奉仕を完うせんことを念(ねが)う。自らを利するに先立ちて他を益せんことを願う。最も能く奉仕する者最も多く満たさるべきことを吾人は疑わず。
3. 或いは特殊な関係を以て機会を壟断(ろうだん)し、或いは世人の潔しとせざるに乗じて巨利を博す。これ吾人の最も忌む所なり。吾人の精神に反してその信条を紊(みだる)は利のために義を失うより甚だしきは無し。
4. 義を以て集まり、信を以て結び、切磋し、琢磨し、相扶け相益す。これ吾人団結の本旨なり。然れども党を以て厚くすることなく、他を以て拒むことなく、私を以て党する者にあらざるなり。
5. 徒爾(いたずら)なる角逐(かくちく)と鬭争とは世に行われるべからず。協力以って博愛平等の理想を実現せざるべからず、然り我が同志はこの大義を世界に敷かむがために活躍す、吾がロータリーの崇高なる使命茲に在り。その存在の意義又茲に在す。

(満州大連クラブの古沢丈作氏が「ロータリーの綱領」と「職業倫理訓」の真髓を表現したものの。)

## ロータリアンの職業宣言

(Declaration for Rotarians in Business and Professions)

1989年

1989年の規定審議会は次の職業宣言を採択しました。事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私は以下の要請に応えんとするものである。

- 1) 職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。
- 2) 職業の倫理的模範、国の法律、地域社会の道徳基準に対し、名実ともに忠実であれ。
- 3) 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的基準を推進すべく全力を尽くせ。
- 4) 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上関係を持つすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。
- 5) 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
- 6) 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。
- 7) 広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うに当たっては、正直専一なるべし。
- 8) 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与うることなかれ。

# 「ロータリアンの行動規範」

(Rotarian Code of Conduct)

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリーの会合、行事および活動においてハラスメントのない環境を維持し、いかなるハラスメントの疑いも報告し、またハラスメントを報告する個人に対する報復が起きないように保証する。

(2019 年 1 月 RI 理事会改訂)

## ロータリーの目的

(OBJECT OF ROTARY)

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること  
(RI 定款第4条、標準ロータリークラブ定款第5条)。

## 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

国際ロータリーの使命  
(Mission of Rotary International)

国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高潔性を推進し、事業と専門職務および地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することである

国際ロータリーの標語  
(MOTTO OF ROTARY INTERNATIONAL)

「超我の奉仕」 (Service Above Self)

「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」  
(One Profits Most Who Serves Best)

Rotary's new vision statement  
ビジョン声明 (Vision Statement)  
2017年6月理事会

私たちロータリアンは、  
世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、  
持続可能な良い変化を生むために、  
人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。

Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change—across the globe, in our communities, and in ourselves.

## 第2章 効果的なファシリテーション・ガイド

### 目次

---

はじめに	192
あなたの役割を担うための準備	
ファシリテーターの役割	192
包括的研修を成功させるには	196
非言語のコミュニケーションについて	198
研修セミナーにおいて	
効果的な質問の方法	201
フリップチャートの利用	204
オーバーヘッド・プロジェクターの利用	205
液晶(LCD)プロジェクターの利用	206
研修活動	208
迷惑な行動に対する対処方法	209

## はじめに

本冊子はファシリテーターとしての役割と大人の学習者に対する対処法の概要を提供しています。

## □ファシリテーターの役割

ファシリテーションは会議やディスカッションの問題をより分かり易くするためのプロセスです。

ファシリテーターは、ディスカッションを行うチームが効果的に機能し、高い質のアイデア交換ができるように、ディスカッションの内容を決定し、導き、監視する中立な立場の人です。

あなたが真に成功するトレーナーとなるためには、参加者に対してポジティブなイメージを持っていなければなりません。

課題に関して参加者が関心を示すか、あるいは彼らが今まで学んだことに固守し維持しようとするかどうかは、参加者がトレーナーの能力、信頼性、情熱を理解するかどうかにかかります。

言い換えれば、言葉を伝える人がその言葉と同じくらい重要なのだということです。トレーナーは行動を鼓舞しや決意を奮い立たせ、受身の態度の人やしらけた（無感動な）人を元気づけることができます。

ファシリテーションとは“お手伝いする”役割です。

### 求められる技能

- ・聴くこと。

ファシリテーターは、すべての参加者の発言に耳を傾け、積極的に聴く力を持っていなければなりません。

- ・質問すること。

ファシリテーターは、巧みに質問ができなければなりません。リーダーは巧みな質問をしながら導いていきます。—— すなわち、参加者の関心を高め、発言を促すために、言葉遣いを換え、また言い回しを変えながら質問をすることが必要です。



- ・共有すること。  
ファシリテーターは、参加者が感想や意見を積極的に述べたいと思えるような雰囲気を作り出す必要があります。
- ・問題解決に努力すること。  
問題が提起されたとき、ファシリテーターは否定的な面に焦点を当てるのではなく、当事者やそのグループ全体が解決策を見出せるような方向に話し合いを進める必要があります。
- ・意見の対立解消に努力すること。  
参加者の間で意見が分かれるのを抑え込むべきではありません。むしろ、これは予想されるべきでことあり、建設的に対処すべきです。  
参加者は多様なバックグラウンドがあり、また様々な意見を持っていることを認識しておく必要があります。
- ・参加型の討論形式を採用すること。  
ファシリテーターは、参加者全員が討論に参加できるように努力すべきです。
- ・他人に寛容であること。  
ファシリテーターは、常にオープン・マインドで、中立の立場を保つべきです。また参加者の意見や提案を批判すべきではありません。
- ・共感すること。  
ファシリテーターは、様々な視点からその問題を見つめることができる力を持つべきです。
- ・導くこと。  
ファシリテーターは参加者の関心を集中させ、議論が本題から逸れないよう進めなければなりません。
- ・時間管理をする。  
ファシリテーターは、すべての項目を均等に網羅しなければなりません。

次ページ以降の「ファシリテーションの基本」と「大人の学習者の特色」は Thomas Justice と W.Jamieson 著による”ファシリテーションの手帳”から引用したものです。ファシリテーターの役割を思い起こすために、セッションの始まる前に、著者の指摘しているこれらの事項を良く復習してください。

## ファシリテーションの基本

- ✓ 注意深く参加者の意見を聴くこと。良い聞き手としての模範を示すことが必要です。参加者の意見を言い換えてみたり、発言された内容を反復すること。
- ✓ 参加者をしっかり見つめ、グループやその参加者一人ひとりの信頼関係を保つこと。
- ✓ 参加者の経験や知識を信頼し、討論に集中すること。
- ✓ 参加者を名前と呼ぶこと。(名前と呼ぶか、苗字かはその国の文化による)
- ✓ 注意深く、その一瞬に集中すること。
- ✓ 討論が終り、その討論の達成感を得るためには、情報を整理し、関連付けてまとめること。
- ✓ 提案されたすべての意見を尊重し保証すること。参加者の提案が攻撃に晒させることがあってはいけません。
- ✓ あくまでもファシリテーター（進行役）であり、自分が俳優や芸能人でないことを自覚すること。  
あなたが参加者の話に興味深く聞くべきで、自分が関心をもたれる対象となるものではありません。
- ✓ 参加者全員に発言を促し、様々な観点の意見を尊重し、その多様性を認めること。発言した人やしなかった人を十分認識し、バランスのとれた議論参加を促すこと。
- ✓ ガイド役であり、グループのリーダーではないことを自覚すること。
- ✓ セッションの討論結果をよく理解し、その結論に至るアプローチに柔軟な態度であること。

## 大人の学習者の特色

ファシリテーターにとって、人間がどのように学習するかを知ることは重要なことです。学習とは次のことを含んでいます。

- ・ 情報を知らせる
- ・ 情報を処理加工する
- ・ 理解や見識を得る
- ・ 学習したことを記憶する

大人の学習者の特徴を理解することによって、ファシリテーターは重大な役割を遂行することができます。大人の教育の目的は、彼らの学びを支援することであり、知ってほしいことを彼らに教育することではありません。RIの研修会におけるリーダーの指導方法はファシリテーションによる指導が基本であり、決して（学校教育のように）教えることではありません。

大人の学習者を研修するとき、特に考慮すべき事柄は

- ・ 大人の学習者は通常、自発的です。
- ・ トレーナーは学校のインストラクターと言うよりむしろファシリテーターとしての役割を果たします。
- ・ 学習者は各自のニーズや独自の学習スタイルを持っています。
- ・ 学習に没頭する風潮を持っています。
- ・ 学習の過程で過去の経験を利用しようとします。
- ・ 学習により、学習者の環境（境遇）との関連性を持つようとします。

中国の諺ー

私は聞いて、忘れる。

私は見て、記憶する。

私は行動して、理解する。

(私たちはどのように学習するか)

私たちは学習する：

- ✓ 味覚を感じて (1%)
- ✓ 触覚を通じて (1.5%)
- ✓ 臭覚を通じて (3.5%)
- ✓ 聴覚を通じて (11%)
- ✓ 視覚を通じて (83%)

私たちは記憶している：

- ✓ 読むことによって (10%)
- ✓ 聞くことによって (20%)
- ✓ 見ることによって (30%)
- ✓ 見ること聴くことによって (50%)
- ✓ 話すことによって (80%)
- ✓ 行動しながら話すことによって (90%)

## □包括的研修を成功させるためには

ファシリテーターとして、すべての参加者のために文化習俗的な、また言語的な配慮を心がけることはあなたの責務です。

次の指針に自ら従い、参加者にもこれらの指針に従ってもらいようにします。

- ・ ゆっくり明瞭に話すこと。

あなたは、参加者の母国語でない言語で話しているかもしれません。大声を出す必要はありませんが、参加者全員に理解させるために、ゆっくり、はっきり話すことが必要です。文章の終りに少し間を置くことで、聞く人によく聞き取れる時間や、何を言っているかを理解する時間を与えることを心がけましょう。

- ・ 視覚補助機材を活用する。

参加者によっては話し言葉で理解するよりも、言葉を書いた方がよい場合があります。地方のなまりが（アクセント）ある場合はこのようになり易い傾向があります。要点や質問はオーバーヘッド・プロジェクター（OHP）や模造紙（フリップチャート）を使用しましょう。

- ・ 口語的な言い回し（俗語）は避ける。

話し言葉や慣用句などの代わりに、客観的な描写や解説をしましょう。

あなたがどれくらい慣用句や口語的な言い回しを使ったかどうか気付かないかもしれませんから、あなたは言葉遣いには細心の注意を払わなければなりません。

- ・ 否定的な言葉や質問は避ける。

まだ起こっていないことに対して、あなたの言っていることが正しいという意味で、参加者は肯定的な返答をするかもしれません。

（たとえば、「今日は会議に出席されましたか」と尋ねる代わりに、「まだ会議に出席されていませんですね」と聞くようにする。）

- ・ 言い直すこと。

自分の言ったことが正しく参加者に伝わらなかった場合は、言い回しを換えて言い直すこと。

- ・ 重要な情報は終わりに伝える。

重要な内容は話しの終わりに持ってくると、理解度が高まります。

- ・ 具体例を示すこと。

母国語でない参加者にとって、理論的な概念や話を自分自身の具体的な境遇に関連づけることによって、より理解しやすくなります。

- ・ 話しの腰を折ることは避ける。

発言している人が話しを終える前に、その人の話しの腰を折ることや応答することは、文化習俗によっては、大変失礼だと思われる可能性があると思われます。

- ・ すぐに応答しないこと。

ある文化習俗では、すぐさま応答するよりも、物静かに、発言を熟考することが立派であるとみなされている。

- ・ 冗談（ジョーク）は言わない。

セッションを始めるにあたって、緊張を和らげるために冗談から始めようとするかもしれませんが。（大体は、あなた自身の緊張を和らげるためですが！）しかし、ユーモアは文化習俗によりかなり違います。ある人たちはユーモアによって侮辱されたと感じることもある事実をよく考えて、注意しなければなりません。

ある文化習俗では自発的に行動しにくい傾向があります。彼らは注意深く、決定によって考えられるすべての可能な影響を考慮します。他の人事についての人前での友好的な冗談のつもりが、友情や人間関係に重大な問題を引き起こすことになりかねません。

- ・ 性別に対する敏感さ（神経質な問題）

あるR I 地域会員増強コーディネーターは、未だにほとんどのロータリー・クラブが女性会員のいない地域の出身かもしれません。しかし、トレーナーとして、すべての文化の違いに対して中立を保ち、また尊重しなければなりません。今日、ロータリーでは女性は会員としても、クラブ会長としても、ガバナーや地域のリーダーとしても活躍しています。

また、女性はローターアクトやインターアクトの会員でもあり、ロータリーの教育的人道的プログラムの参加者でもあります。そして、ロータリー・クラブによって提供された奉仕の受領者でもあります。性別を特定する言葉は避けましょう。

## □非言語のコミュニケーションについて

非言語の研究を長年行っている Albert Mehrabian によれば、人が認識する状況のうち7%は言語によるもので、残りの93%は非言語によるものであるとのことでした。その93%のうち38%は声の調子による情報合図で、55%が表情による合図でした。

普遍的な非言語のメッセージが存在しないことを知ることは重要なことです。文化習俗の違いで、ジェスチャーの表す意味がそれぞれ違ってきます。

非言語のメッセージには、いくつかの種類があります。

- ・ 体による表現。

身長、体型、性別、年齢、体格やその他の外見的な特徴などから、参加者に「ある種のメッセージ」を伝えられます。そのメッセージが、どのようなものかは受け手によって様々です。

- ・ 体の位置と動き。

討論が始まる前に、教室の前に立ち、入り口で挨拶することによって、トレーナーは、参加者に言葉ではない、管理者としてのメッセージを送ります。

また、トレーナーの動きで参加者を紛らわすことができます。たとえば、貴金属をいじくったり、紙やペンで弄んだり、たえず眼鏡を調整したり、髪の毛を触ったり、壁や演壇にもたれたりすることです。

オーバーヘッド・プロジェクターのスクリーン、ホワイトボード、フリップチャート（大型めくり用紙）を使う時、参加者に背を向けないようにします。視覚教材に注目させる場合は、参加者に対し45度の角度で行うようにします。いろいろなポイントを強調しようとジェスチャーを使うことは効果的ではありますが、一方、あまり多用すると参加者の関心をセッションの内容から逸らしてしまうことになりかねません。

- ・ コミュニケーションのために空間を利用する。

メッセージの送り手と受け手の間の空間がより狭くなると、コミュニケーションはより親密で強くなります。後退して、空間を広げると反対の効果が得られます。“クロストーク（私語やお喋り）”やコミュニケーションの流れはファシリテーターの立ち位置によって影響を受けます。すなわち、参加者の間に立ち、体でクロストーク（参加者の当意即妙なおしゃべり）を遮断します。

- ・ 視線。

ファシリテーターの側から見ると、ファシリテーターの視線によって発言者をコントロールし、部屋を動き回りながら、次の発言者をコントロールすることができます。

また、あなたの視線の使い方で、ディスカッションの参加者に対するあなたのイメージに強い影響を与えるかもしれません。

ある研究によると、話し手が 20.8%の時間しか参加者を見ている時間がなかったときは誠実ではないと判断される一方で、63.4%の時間、参加者を見て話したときは、誠実だと判断されています。

- ・ 声の質と特徴。

語調、抑揚、ペース、音量などは、すべて私たちが使う言葉に影響を与えます。これらを使い分けることができれば、タイミングよく、適切なメッセージを伝えることができます。

- ・ 沈黙。

沈黙も効果的なコミュニケーションとなります。ファシリテーターがセッションの始めに、ディスカッションのグループの前に立って、何も喋らずに沈黙することは、『今から始めます』というメッセージを伝えるという効果的な方法となります。

また、あなたが質問をした後、参加者に回答を準備する時間を与えるために、しばらく沈黙する手法を使うこともできます。

また、ある文化習俗では、参加者がその討論テーマについて知っている時、黙っていることが礼儀正しいということもあります。

- ・ 接触。

ファシリテーターという状況においては、入口で参加者と握手と挨拶を行えば、一言も発言しなくてもコミュニケーションとなることもあります。

- ・ 時間。

時間の概念については、文化習俗の違いや個人の多様な考え方によって捉え方が違ってきます。この点は、ファシリテーターとして注意すべき点です。

討論で答えを出すために十分な時間を取りたいと考える参加者もいます。

なぜなら、それが彼らの文化では期待を示すことになるからです。

- ・ 色。

色彩も非言語のコミュニケーションとなります。たとえば、赤、黄色、緑は信号の光の色ですが、これはほとんど世界共通の認識です。

ファシリテーターはフリップチャート（大型の模造紙）を使用するときは、色の使い方に考慮してみるのもよいでしょう。

- ・ 顔の表情。

顔の表情を使ったり、またそれを読み取ったりする技能はファシリテーターの

助けになります。頻繁に参加者の顔の表情を見ることによって、その人が話に同意していないことが分かったり、あるいは、言われたことを理解していないということが分かります。

また、ファシリテーターの顔の表情で、相手の話に興味や関心を示していることを伝える手段にも使われます。

- ・ 話しのペース。

早口で話す人は、参加者にフラストレーションを与えます。参加者はそのような話し手を不安な気持ちで眺める傾向があります。

参加者が話を理解できるように、ゆっくり話すことを心がけましょう。

(多くの参加者はメモを取っているでしょうし、ディスカッションに使っている言語が母国語でない人もいるかもしれません)



## □効果的な質問の方法

それぞれの研修会のために RI で作成されたリーダーのガイドブックは、ファシリテーション手法によるディスカッションに基づいており、そのセッションの鍵となる話題を取り扱っていくために質問をしながら、参加者を導いていきます。

参加者に質問することは次のような効果があります。：

- 系統だった分析を奨励する
- まだ議論されていない話題を紹介する
- 参加者の来歴や経験を呼び起こす
- 参加を促す
- 難しい概念を再検討する
- 議論の方向を変える

リーダーは一般的に、オープン・エンド質問（自由回答式質問）やオーバーヘッド・クエスチョン（全体へ向けての質問）によって指導していきます。

（その定義は下記参照）

しかしながら、グループを集中させ、活力を与えるため、あなたは質問を変更したいと思うことがあるでしょう。ファシリテーターは幅広い質問の方法で参加者に訊ねることができます。

- オープン・エンド質問（自由回答式質問）
- クローズド・エンド質問（選択型質問）
- オーバーヘッド質問（全体へ向けての質問）
- リレー質問
- 指示質問（個人向け質問）
- 逆質問
- 方向転換の質問

### **オープン・エンド質問（自由回答式質問）**

オープン・エンド質問（自由回答式質問）は“Y e s”や“N o”で答えることができません。この質問は思考を刺激し、討論をより促進することから、ファシリテーターはこのオープン・エンド質問を使うことで、より多くの参加者を討論に参加させるようにします。

### **クローズド・エンド質問（選択型質問）**

オープン・エンド質問と違って、クローズド・エンド質問は（“Y e s”か“N o”の）単語一つの応答を要求します。一般的に、グループの考え方を明らかにしようとしないうちや、アイデアの順位を付けて絞ろうとしないうちには、クローズド・エンド質問は避けた方がよいでしょう。

### **オーバーヘッド質問（全員への共通質問）**

グループ全体に討論を促進させるように話しかけると、オーバーヘッド質問によってグループを考えさせる方向に導いたり、また違った意見を引き出したることがよくあります。もし、討論が急に行き詰ったら、次のように質問し、討論を復活させることができます。

『このテーマの下で、考えられる話題として、他に何かあるでしょうか』  
あるいは『この状況を改善するために、何か他のご提案はありませんか』

### **リレー質問**

このリレー質問は、下記の例のように、グループに質問を返していきます。たとえば、『それは良い質問です。他の方はこの問題にどう対処しますか』

### **指示質問**

ある特定の人に訊ねるとき、指示質問は討論の口火を切り、会話の方向を変え、参加者から話を引き出します。しかし、このテクニックを乱用しないように注意しましょう。そうしないと、グループはあなたの質問を予想し、ディスカッションは質疑応答の時間となってしまいます。

他の参加者もまた答えを考えられるようにするために、ある特定の人に質問をする前に、質問を全員に対して一度行ってみましょう。

### 逆質問

この質問は、質問をした人が自分のなりの答えを持っていると感じられるときによく使われます。この方法は機転が必要です。もし、参加者が自分自身の意見を持っていることが明らかになった場合、追加してさらに、発言を引き出すのに役に立ちます。たとえ、質問者が明らかに答えを持ち合わせていないような場合でも、参加者を激励するために質問をそのまま相手に返してもよいでしょう。

一方、その話題にあなたの役割を奪うようなところまで強い見解を持ち、その話題について多く質問する傾向に陥ったグループには注意を払いましょう。

### 方向転換の質問

この技法は討論をより活発にし、同時に質問を前の議論に戻すことと関連があります。また、特別な知識を持つことで知られているメンバーに質問を方向転換する（振る）こともできます。

たとえば、ある参加者があなたに質問をします。そこで、あなたはその質問を次のように他の人に方向転換します。『ご質問有難うございます。〇〇さんはこの話題についてよくご存じなので、たぶん〇〇さんは質問に答えてくれると思います。』

## □フリップチャートの利用

ディスカッションの教室では、完全な手書きのフリップチャート（大型めくり用紙）を書く必要はありませんし、フリップチャートを使う達人になる必要はありません。いくつかの提案を掲載致します。

1. もし手書きが難しいのであれば、アルファベットの大文字を印刷します。
2. それぞれのフリップチャートに最低2種類の色を使うこと。ただし、3種類以上は必要ありません。大胆な暗い色を使います。たとえば、黒、紫、緑、青などを使い、チャートを見やすくします。より明るい色、たとえば、黄色やピンクを使うと、キー・コンセプト(鍵となる言葉)が強調されます。
3. フリップチャートの上の方をきちんと支え台に留めます。あなたのセッション中に落下する恐れがありますので、支え台の上にフリップチャートを持たせかけるだけにするのはやめましょう。
4. お手伝いを依頼しましょう。参加者にお願いし、フリップチャートに書き留めたり、壁にフリップチャートを貼ることを手伝って貰いましょう。これによって、あなたはファシリテーションに集中できます。一人の参加者にばかり負担を掛け過ぎることは避けて、別の参加者にもお手伝いを依頼しましょう。
5. 回答を繰り返して言うことで、あなたが選んだ参加者が書き留めやすくします。
6. そのセッションの議論を補足するために、フリップチャートを使います。まず最初に、リーダーの指示で、あるディスカッションの質問を書き、そして、セッション進行中に、参加者の意見を用紙に書き入れます。
7. もし、壁に掲示してあるフリップチャートに書き入れたいときは、そのページの下の方に、白紙の用紙を貼り付けて重ねましょう。これによって、壁にインクが染み出ることが防げます。

## □オーバーヘッド・プロジェクターの利用

### プロジェクターの位置：

- 部屋の大きさ、座席に配置、電源の位置、研修用具の位置を考慮して、プロジェクターやスクリーンの位置を決めましょう。
- 新しい OHP フィルムを取り出すためにプロジェクターの前を歩かなくてもよいように、あなたの資料・用具の位置を決めましょう。

### 実行項目：

- 特にプロジェクターのレンズやガラスプレートにほこりや指紋がないようにします。
- 部屋のセッティングをするときに、最初のスライドを映して、焦点やゆがみをチェックします。
- 青い縁取りが出ないように、レンズ・ヘッドがガラスプレートと平行であることを確認します。
- それぞれのプロジェクターは2つの電球があります。  
1つがダメになったときは、別の電球のスイッチを入れます。

## □液晶(LCD)プロジェクターの利用

プロジェクターの位置：

- ・ 部屋の大きさ、座席に配置、電源の位置、研修用具の位置を考慮して、プロジェクターやスクリーンの位置を決めましょう。
- ・ プロジェクターの前を歩かなくてもよいように、あなたの資料・用具の位置を決めましょう。

ディスカッションを支援するためのパワーポイントを作成する

グループ・ディスカッションのためにパワーポイントを利用するときと、プレゼンテーションのためにパワーポイントを利用するときとはかなり違ってきます。

ディスカッションにパワーポイントを利用するときは、いくつかのガイド・ライン(指針)を心に留めてください。

- ・ 1時間のディスカッションで、合計15枚以上のスライドを使うことは推奨できません。
- ・ 漫画や複雑な図表を使わないでください。スライドでディスカッションを促進するためのものであり、参加者の気を散らせたり、スクリーンを注目させるためではありません。  
特に、外国人の参加者がいる場合、あるイメージがそのグループ全体に適切でない場合もあるかもしれません。
- ・ パワーポイントのプレゼンテーションに『ビルド』(スライドの構成状況)を含まないようにします。スライドの順番に、参加者はディスカッションの質問に答えないでしょう。

参加者が質問に答えたあとで、復習のためにスライドを利用すべきです。

- ・ 音や気持を紛らわす動画を使ってははいけません。あくまで、ディスカッションに集中すべきで、スクリーンに集中するものではありません。
- ・ タイトルの文字は44ポイントの大きさと、内容は32ポイントの大きさにすべきです。

すべてのスライドは、一定のフォントサイズで、同じ文字のスタイルを使ってください。スペリング、句読点や文法は注意深くチェックしてください。

これらの文字のサイズやスタイルのバラつきや間違いは、研修に対する集中心をそらしますし、あなたの信用にも関わることになります。

実行項目：

- セッションが始まる前に、常に装備品をチェックします。
- 電源をチェックします。コードに電源が来ていなかったら、他のコンセントを試します。
- (映像が映らない場合) あなたのコンピューターを再起動してみましょう。もしセッションが始まったなら、トラブルが起きていたとしても、セッションを進めましょう。このことであなたのセッションが混乱をきたすことのないようにしましょう。
- もし、状況をまだ回復することができなかったときは、オーバーヘッド・プロジェクターのスイッチを入れるか、パワーポイントの使用は諦め、フリップチャートに切り替えます。セッションはディスカッションをするためであり、画像を見るためではありません。

## □研修活動

様々な研修技法を使ってファシリテーションを実行する能力のある人は、劇的にグループ・ディスカッションの質を向上させます。

下記の一覧表は、学習体験に多様性を持たせるために、グループセッションに組み入れられている双方向の(対話式)研修技法となっています。

- ペアになって共有 (2人組でのアイデア共有)  
学習者は自分の隣の人の方を向いて、ペアとなって議論し、質問します。
- 行動計画  
学習者は学んだことについて考え、その適用性を評価し、どうしたら自分の状況の中でそれを実行できるかを記録する時間が与えられます。
- 行動項目  
自分の地区に戻った時、利用できるどんなアイデアを聞いたかをそれぞれの人に尋ねる。あるいは、ワークブックにアイデアや活動を記録するよう参加者にお願いします。
- 継続支援  
小さなメモに、参加者は次のことを記録します。：
  - 名前
  - 日中の電話番号 あるいは E-mail アドレス
  - 成し遂げたい事
  - 激励／支援したい事

振返りのために、参加者は日付を書き、2週間後の時間を設定します。参加者は情報を交換します。その日時に、メモで支援／激励提供を申し出てくれた人に、参加者は電話をするか、あるいはメールをします。

- グループを混合する  
(2、3グループを) 人数を確かめ分けて、新しいグループを作る。
- パーキング・ロット (駐車場)  
別のフリップチャートを使うか、ボードの隅を使って、あとで議論したり、もっと探求すべき事項をリストアップする。



## □ 迷惑な行動に対する対処方法

トレーナーとしてあなたは、下記に挙げる様々なシナリオに遭遇することでしょう。

### 隣の人とおしゃべり

トレーナーがグループとディスカッションを進めているときに、ある参加者が隣の人と小声でディスカッションを始めます。

#### 考えられる解決策：

- ・おしゃべりをしている参加者のそばに行く。
- ・何も言わずに、おしゃべりしている人に視線を送ることで注意を引く。
- ・もし、おしゃべりしている参加者が、この方法でも反応がなく、その人の行為で他の参加者が迷惑を被っているようであれば、あなたは他の参加者にどのようにしたらよいか、あるいはグループ全体へ質問したら良いかどうかを訊ねるとよいでしょう。

なぜなら、個人的に指名されない限り、グループ全体で意見を共有することについて恥ずかしいと感じる人もいるからです。

このことで失望したり、動揺をする人もいるかもしれませんが、あなたがその迷惑な参加者に、毅然とこの問題を SAA に報告するつもりであることやあるいは、セッションの後、SAA に来てもらう旨の事を言うことで、皆は少しは気が晴れるかもしれません。

- ・その人にまだ反応がないようならば、セッション終了後、あなたがその迷惑な参加者に近づき、熱心に討論に参加している周りの人達のことにもよく考えるように注意します。

### 知ったかぶりをする参加者

トレーナーが質問するたびに、一人の人がいつも最初に答えようとし、あたかも自分の地区が他の地区よりも優秀であるかのように思われるような答えを繰り返します。

#### 考えられる解決策：

- ・質問を（グループ全体に向けるのではなく、）他の人が次の質問に答えて貰えるように指名して質問する。
- ・会話を独占している参加者に向かってこう言います。

『はい、ありがとうございます。それでは、グループの中でまだ発言されていない方の意見もお伺いしましょう。』

### 講師きどりで何時までも話す参加者

参加者が自発的に質問に答え、まるで、自分が教室の皆を教えているような感じで、議論をコントロールするようになります。

#### 考えられる解決策：

- ・あなたがそれぞれの人に質問に答えてもらうように願う前に、あらかじめ発言の順番を決めてしまいます。  
つまり『まず、〇〇さん、次に〇〇さん、その次に〇〇さんをお願いします』という具合です。  
その方法は発言者が自分の次に2名の発言者が順番を待っているということが分かります。
- ・発言者の近くでU字型に歩き、発言者の視界を上手く遮り、他の参加者が見えないようにする。

### ロータリーの立場に反対する参加者

ある参加者が『ロータリーの立場』に反対し、自分の経験上、自分の考えの方が明らかに優れていると主張します。

#### 考えられる解決策：

- ・この参加者の発言を「皆さん、この見解に賛成でしょうか」と、グループ全体に質問を向けてみる。

### 無神経な発言や冗談

教室の他の人に不快な思いをさせるような少々無神経な発言を参加者がします。

#### 考えられる解決策：

- ・その参加者に対して人の立場を警告し、直ぐにセッションを続けます。
- ・グループの反応をよく観察します。  
すなわち、もし、発言が明らかにグループに対して攻撃的であれば、  
すぐに議論を中止し、ロータリーは多様な会員を持った世界的な組織で  
あり、アイデアを共有するときは皆がこのことを心に留めるべきである  
ことを参加者全員に再認識させます。

### トレーナーに対する要求

ある参加者が、トレーナーの情報の提供方法に次のように異議を唱えます。  
『今の説明では分かりません。こんな風に言って戴ければ、皆が理解できます』

考えられる解決策：

- ・最初にこう言われたら、次のように答えます。『ご提案有難うございます。  
それではもう一度、繰り返します』と。  
しばしば、私たちはゆっくり明瞭に話すことを忘れてしまいがちです。  
親切に便宜を図ることや、皆が理解していることをきちんと確認することは重要なことです。
- ・もし、ある参加者が個人的にあなたに要求しているのなら、グループ全体  
に対して次のように訊ねればよいでしょう。  
『皆さん、この考え方は理解しにくかったですでしょうか』あるいは  
『どなたか、〇〇さんに対して、これを説明して戴ける方はいらっしゃいますか』と訊ねます。

### ファシリテーターとしての資格を問う質問

ある参加者が、あなたはどのようにしてトレーナーとして選ばれたのか、そしてこの討論の話題についてあなたの実践的な経験を持っているのかを、あなたに訊ねます。

考えられる解決策：

- ・先制攻撃 — グループ全体の経験の蓄積の方がファシリテーター自身の個人的な経験よりもより勝っている旨を、セッションの初めにまず言って

おきます。

私はグループの仲間の答えは間違っていると思う

ある参加者はグループの仲間が発表した答えに異議を唱えます。

考えられる解決策：

- ・もしそれが事実問題である場合は、その問題に関して専門的な知識を持っている人がいるかどうかグループに尋ねる。
- ・もしそれが個人の意見である場合、様々な意見が存在するのは当然で、世界の慣習なども異なるものだということを認識してもらう。
- ・もし正しい答えが出てこない場合、もしあなたがそれを知っているなら、正しい答えを参加者に提供します。

退屈している参加者

目に見えて討論に全く関心を示さない参加者がいます。(たとえば、冊子をパラパラめくる、バッグの中をかき回している、モノを並べ替えている 等)

考えられる解決策：

- ・その参加者のそばに行きます。
- ・その参加者に向けて質問します。
- ・フリップチャートを使用している場合は、その参加者に意見を記録する役割を依頼します。

疲れている参加者

セッションの最中、明らかに、居眠りをしている参加者がいます。

考えられる解決方法：

- ・その参加者のそばに行きます。
- ・その参加者に向けて質問します。
- ・グループ全体に立ち上がってもらい、ストレッチ体操するよう指示します。

### 遅刻してきた参加者

セッション開始後、1～2分遅れて到着した参加者が、隣の人から自分が到着前に話された内容を聞き出そうとしています。

考えられる解決策：

- ・常に定刻どおり、セッションは始めること。
- ・お喋りをやめるように、その傍まで行きます。
- ・セッション終了後、遅刻者に対して、グループの妨げとならないよう、時間を守るよう注意します。

### 言語の問題

質問をするとき、参加者が反応しなかったり、質問の意味が分からない旨を意思表示しています。

考えられる解決策：

- ・なるべくゆっくりとハッキリと話すように、そして質問を繰り返すように心掛けます。
- ・その参加者を助けるため、質問をグループ全体に振ります。
- ・セッション終了後、彼らに言語の問題があるかどうか、そしてどのように対処して欲しいのかを訊ねます。  
(たとえば、彼らが他の参加者とペアを組む方法など)

### 早口で話しをする人

一人の参加者があまりにも早く喋るので、母国語でない参加者が理解するのが難しい状況になっています。

考えられる解決策：

- ・返答や質問を再度言ってもらおう。
- ・発言者に対して、ゆっくりと明確に話すように注意する。

議題から外れた質問をしたり、答えを述べたりするとき

ある参加者が、現在話し合っている議題に関係のない答えを述べます。

考えられる解決策：

- ・オープン・フォーラムの際述べてもらえるように、フリップチャートにその質問や返答を書き留めておくことを提案する。

いつまでも同じ問題に執拗に固守する場合。

あなたが次の話題に移ろうとしても、いつまでもその話題に固守する参加者がいます。

考えられる解決方法：

- ・グループがその話題に関心を示し、かつあなたがまだ十分に時間があると判断すれば、そのままディスカッションを続けてもよい。
- ・あるところで、後でまた意見を述べてもらうと言うことで、フリップ・チャートにその問題点を書き留めることを提案します。

装置の失敗

ドアで参加者の皆さんをお迎えし、教室の前に戻った時に、プロジェクターが動いていないことに気がつきました。

考えられる解決策：(オーバーヘッド・プロジェクターの場合)

- ・セッションが始まる前には、いつも装置を点検しましょう。
- ・電源をチェックします。コードに電源が来ていないときは、別のコンセントを試します。
- ・電球が切れていたら、スペアの電球に変えます。
- ・セッションが始まっていたら、視聴装置の使用を諦め、フリップチャートに変更します。落ち着きましょう。  
セッションはあくまでディスカッションのためであり、画像などを見るためではありません。

考えられる解決策：(液晶(LCD)プロジェクターの場合)

- ・セッションが始まる前には、いつも装置を点検しましょう。
- ・電源をチェックします。コードに電源が来ていないときは、別のコンセントを試します。
- ・コンピューターを再起動させます。もしセッションが始まっていたなら、この問題が起こっていても、セッションを開始します。このことで、あなたのセッションが大混乱に陥らならないようにしましょう。
- ・その状況をまだ解決できない状態であるなら、すばやくオーバーヘッド・プロジェクターに切り替えるか、あるいは視聴装置の使用を諦め、フリップチャートに変更します。落ち着きましょう。  
セッションはあくまでディスカッションのためであり、画像などを見るためではありません。

他の発言者の邪魔をする参加者

他の人が発言中に、繰り返し話を中断させる参加者がいます。

考えられる解決策：

- ・その発言者の前に行き、その人の視界をさえぎり、他の参加者が見えないようにする。
- ・「すみませんが、あなたが発言される前に、先に〇〇さんの発言を終えていただいてもいいでしょうか」。
- ・「多くの人の意見をいただき、ありがとうございました。さて、まだ意見を述べられていない方々から伺いたいと思います」と進める。

## グループの誰からも発言がない時

あなたが質問をしましたが、全く反応がありません。

考えられる解決策：

- ・少しの間、黙って辛抱強く待ちます。すぐ反応することが美德とされて  
いない文化習俗の人もいます。参加者に考える時間を与えましょう。
- ・質問を繰り返すか、違う言葉で言い換えましょう。
- ・答えを持っているように思えるが、ためらっている参加者がいたら、その  
参加者に直接に、次のような質問をします。
- ・「〇〇さん、ご意見を聞かせていただけますか」
- ・「〇〇さん。このテーマについて、〇〇さんの経験から考えを述べていただ  
けますか」

## 沢山のクロストークが起こった場合

同時に、クロストーク（当意即妙なおしゃべり）があちこちから数多く起こり  
ます。

考えられる解決策：

- ・ある程度のクロストーク（当意即妙なおしゃべり）は結構なことです。；  
なぜなら、クロストークはその話題についての参加者の熱意や興味を示し  
ています。
- ・もし、クロストークの声があまりにも大きくなったり、数名の参加者のみ  
だけが発言するようでしたら、あなたはその参加者の間に歩み寄り、体  
を使ってクロストークを遮断します。そして、
- ・『ごめんなさい。お話を続ける前に、今お話の点につきまして、他の人の  
ご意見を伺ってもよろしいですか』と話します。

## 答えを期待する参加者

参加者が議論に参加するのではなく、あなたに質問の答えを聞こうとします。



考えられる解決策：

- ・ファシリテーターの役割をもう一度認識してもらいます。あなたは控えめな態度でいきましょう。あなたは全ての質問に回答出来る必要はありませんが、教室でのディスカッションによって、全ての質問は答えが必ず見出されるという認識を持ち続けてください。
  - ・ある参加者があなたに特定の質問をしたとき、それに答えたいという衝動を我慢してください。“リレー質問”を利用して、グループの他の参加者に答えを尋ねるように心がけましょう。あるいは、“逆質問”を使って、質問をした人に逆に訊ねてもよいでしょう。
- (P 201の「効果的な質問の方法」を参照のこと)

## 間違った知識

多くの参加者はその論点となっていることに対して間違った知識を持っており、しかも自分たちは正しいと確信しています。

考えられる解決策：

- ・グループにその問題に関して、反対の意見を持っている人がいないかどうかを訊ねます。  
『今ご意見が出された点について、他の皆さんは賛成されますか』
- ・参考資料が利用できるのであれば、参加者にその情報を調べてみるよう求めます。

(翻訳：刀根莊兵衛)



## 第3章 R L I の準備と進め方

### 未会員地区でのR L I 地区セミナーの準備と進め方

1. R L I に関心のある地区はR L I 日本支部事務局に問い合わせ、国内の会員地区でのセミナー開催予定、日時や会場を確認する。
2. 会員地区でのセミナーに参加登録・出席する。
3. ガバナー（あるいはガバナーエレクト）と地区研修リーダーに相談の上、R L I 会員地区となるかどうか検討する。会員になることを希望する場合はR L I 地区代表委員を決定する。
4. 地区代表委員が事務手続きについて日本支部事務局からアドバイスを受ける。資料を受領する。ガバナー（あるいはガバナーエレクト）と日本支部長の署名が記入された文章をR L I 本部に提出する。本部負担金 100 米ドルを日本支部を通して納入。
5. 地区内で10～20名前後の経験豊かなロータリアンを選び、パートIのディスカッションリーダー候補者となってもらおう。
6. R L I 日本支部事務局からファシリテーター1～2名をリーダーとして派遣してもらおう。日本のファシリテーターは2011年12月現在で9名です。これは2008年5月31日～6月1日に東京でR L I 世界本部副委員長 Knut Johnsen 氏から指導を受けたロータリアンや2008年11月1日～2日に八戸でR L I 世界本部委員長 David Linett と副委員長 Frank Wargo 氏から指導を受けた方々です。
7. 地区でディスカッションリーダー養成セミナー開催。このセミナーを世界本部では Faculty Orientation と Faculty Training としています。参加者は終了後に資料をもらうことができます。実施したセミナーの問題点を検討し、パートI開催に活かす。
8. 地区でディスカッションリーダーの協力のもとにパートIから開催する。開催予定を前もって日本支部事務局に伝える。参加者募集案内を地区内各クラブに伝える。
9. 新たに地区でパートIIを開催する。2回目のパートIを同時開催してもよい。
10. 新たに地区でパートIIIを開催する。3回目のパートIと2回目のパートIIを同時開催してもよい。

（9、10の進め方は地区の事情に応じて内容を変更してもよい。しかし開催内容のプログラムや参加者数などを日本支部事務局に報告する。  
また、この間ロータリアンは他地区のセミナーに随時参加してよい。基本的にはパートI、IIとIIIのプログラム内容は同じである。）
11. パートI、II、IIIを基本とします。卒後コースの開催は地区に一任。

## 第4章 R L I 世界本部

R L I 世界本部は最初に R L I が誕生したアメリカ・ニュージャージー州内の地区が属する R I ゾーン 3 2 に事務局が置かれています。実際は The Rotary Leadership Institute とタイトルをつけて <http://www.rotaryleadershipinstitute.org> のなかに集約されています。そのホームページの内容は

1. RLI の簡明な定義
2. RLI の会員地区となる案内とその資料
3. RLI 会員地区への資料
4. RLI 組織
5. 最近の会報
6. RLI 本部とのコミュニケーション
7. 年間会費のオンラインによる納入方法
8. 最近のプログラム案内

いずれも英文のみです。第 1 章、第 2 章や第 3 章で説明されている内容は、ここでは省略します。

### 4. RLI 組織

2011年9月現在、世界で276の会員(地区)となっています。150カ国が属し、64支部ができています。

国際本部委員長 PRID David Linett

国際本部副委員長(事務総長) PDG Michael Rabasca

国際本部副委員長(研修担当) PDG Frank Wargo

国際本部副委員長(運営担当) PDG Knut Johnsen

国際本部副委員長(特別プロジェクト) PDG Tamton Mustapha

国際本部事務担当 PDG Ward Vuilemot

国際 RLI 副委員長(地域別) 16名

特別アドバイザー 4名

カリキュラム委員会、法務委員会などがあります。

世界における各支部も掲載されています。2011年12月現在75支部です。

備考：RLI 日本支部委員長は年次カリキュラム委員会に出席できます。日本の会員の意見を伝えることができます。

## 5. 最近の会報

毎月1回発行。印刷物もあります。ホームページから見ることも可能です。2011年5月号ではニューオリンズ国際大会 RLI 朝食会で日本支部長のPRID南園義一氏が功労者として表彰され、RID黒田正宏が代理として出席受領した記事が掲載されています。この表彰はRLIの発展に最も尽くした方として一年間で1名のみの功績賞です。最近のニュースでは2012年5月9日にバンコク国際大会RLI朝食会で元ロータリー財団委員長Bob Scott氏がポリオ撲滅キャンペーンを主にしたスピーチをすることになっています。

その他新しく会員になった地区などが紹介されています。日本の会員地区でのセミナー開催写真などをぜひ日本支部事務局に送って下さい。

また年度初めから前月までの国際RLIの財務報告も掲載されています。

## 6. RLI本部とのコミュニケーション

名前、電話番号、住所とメールアドレスそして質問事項を記入して送ることができます。

## 第5章 R L I 日本支部事務局

### RLI 日本支部役員名簿 2018—21 年度

2018 年 7 月 1 日現在

役 職		地区	氏 名	所属 RC	備 考
特別顧問		2770	田中 作次	八潮 RC	元 RI 会長
〃		2710	南園 義一	防府 RC	元 RI 理事
〃		2840	重田 政信	高崎北 RC	〃
〃		2690	渡辺 好政	児島 RC	〃
〃		2780	小沢 一彦	横須賀 RC	〃
〃		2830	黒田 正宏	八戸南 RC	〃
〃		2660	近藤 雅臣	千里 RC	〃
〃		2780	松宮 剛	茅ヶ崎湘南 RC	〃
〃		2760	斎藤 直美	豊田 RC	〃
〃		2800	石黒 慶一	鶴岡西 RC	RI 理事 (2017-19)
〃		2680	三木 明	姫路 RC	〃 (2018-20)
役員					
委員長		2770	北 清治	浦和東 RC	元 RI 理事
副委員長		2750	大槻 哲也	東京中央 RC	
事務局長		2750	猿渡 昌盛	東京武蔵府中 RC	
Cu 委員長		2650	刀根 荘兵衛	敦賀 RC	
FT 委員長		2770	中村 靖治	吉川 RC	元 RI 研修リーダー
FTZ1		2840	本田 博己	前橋 RC	2018RI 研修リーダー
FTZ2		2620	高野 孫左エ門	甲府 RC	〃
FTZ3		2720	木下 光一	大分城西 RC	〃
監事		2760	江崎 柳節	小牧 RC	元 RI 研修リーダー
監事		2580	松坂 順一	東京葛飾東 RC	

#### 地区代表委員

		地区	氏 名	所属 RC	備 考
地区代表委員	1	2510	酒井 正人	函館五稜郭 RC	
〃	2	2520	笹氣 光祚	仙台北 RC	
〃	3	2530	酒井 善盛	南相馬 RC	
〃	4	2550	中谷 研一	足利東 RC	
〃	5	2570	高柳 育行	本庄 RC	
〃	6	2590	藤林 豊明	横浜鶴見北 RC	
〃	7	2600	関 邦則	長野 RC	
〃	8	2610	柳生 好春	野々市 RC	
〃	9	2620	野口 英一	甲府 RC	
〃	10	2630	木村 静之	岐阜加納 RC	
〃	11	2640	岡本 浩	和歌山城南 RC	
〃	12	2650	富田 謙三	京都 RC	
〃	13	2700	古賀 英次	柳川 RC	
〃	14	2710	沖田 哲義	下関 RC	
〃	15	2720	永田 壮一	熊本城東 RC	
〃	16	2730	山下 皓三	鹿児島西 RC	
〃	17	2750	猿渡 昌盛	東京武蔵府中 RC	
〃	18	2760	村井 總一郎	豊橋 RC	
〃	19	2770	大塚 信郎	上尾 RC	
〃	20	2790	櫻木英一郎	千葉 RC	
〃	21	2830	山崎 淳一	五所川原 RC	
〃	22	2840	竹内 正幸	大田 RC	
〃	23	2580	吉田 健二	東京田無 RC	

## RLI 日本支部カリキュラム委員会名簿 2018—21 年度

役 職	地区	氏 各	所属 RC	備 考
委員長	2650	刀根 莊兵衛	敦賀 RC	
副委員長	2840	本田 博己	前橋 RC	
委員	2770	渡邊和良	浦和北 RC	
委員	2770	井原 實	さいたま新都心 RC	

## RLI 日本支部ファシリテーター委員会 2018—21 年度

役 職	地区	氏 名	所属 RC	備 考
アドバイザー	2710	南園 義一	防府 RC	元 RI 理事
〃	2830	黒田 正宏	八戸南 RC	〃
委員長	2770	中村 靖治	吉川 RC	元 RI 研修リーダー
副委員長 FTZ 1	2840	本田 博己	前橋 RC	2018RI 研修リーダー
〃 FTZ 2	2620	高野孫左エ門	甲府 RC	〃
〃 FTZ 3	2720	木下 光一	大分城西 RC	〃

## 地区代表ファシリテーター 2018—21 年度

	地区	氏 名	所属 RC	備 考
1	2510	渡邊 葉子	札幌西北 RC	
2	2520	菅原 裕典	仙台泉 RC	
3	2530	平井 義郎	福島中央 RC	
4	2550	竹田 真臣	宇都宮陽東 RC	
5	2570	坂本 元彦	富士見 RC	
6	2590	川野 正久	川崎北 RC	
7	2600	作田 永子	塩尻北 RC	
8	2610	里見 安那	富山大手町 RC	
9	2620	松村 友吉	焼津 RC	
10	2630	一		
11	2640	横山 素夫	富田林 RC	
12	2650	坂本 克也	京都八幡 RC	
13	2700	大塚 誠之	博多イブニング RC	
14	2710	沖田 哲義	下関 RC	
15	2720	中川 貴夫	人吉 RC	
16	2730	田村 智英	延岡 RC	
17	2750	前 國尚	東京成城新 RC	
18	2760	早川 和男	名古屋東山 RC	
		古田 嘉且	江南 RC	
19	2770	大塚 信郎	上尾 RC	
20	2790	海寶 勘一	千葉西 RC	
21	2830	源新 和彦	八戸北 RC	
22	2840	竹内 正幸	太田 RC	
23	2580	土井 岩生	御茶ノ水 RC	

## RLI 日本支部事務局機能職務分担 (2018-21 年度)

- ・ RLI を日本で普及するため、事務局機能をそれぞれ対等な立場で職務分担する、但し全責任は事務局長が負うものとする。また、全ての情報を共有する。

- ・ 事務局長 猿渡昌盛 ・ 渉外担当 井橋吉一 ・ 会計担当 岩淵 均
- ・ 広報担当 大塚信郎 ・ 総務担当 三國 明 ・ 委員 田中徳兵衛
- ・ 委員 渡邊和良 ・ 委員 井原 實 ・ 委員 浅水尚伸
- ・ 委員 大貫 等 ・ 委員 熊本誠司 ・ 委員 高田 修

### 事務局長

- 1 ・ RLI 日本支部における普及推進活動など全般について、正副委員長と連携を図る。また、事務局全般について調整する。

### 渉外 (情報連絡)

- 1 ・ 各地区からの DL 養成について、ファシリテーターと調整する。
- 2 ・ 各地区からの各種問い合わせ、資料請求などに対応する。
- 3 ・ カリキュラム特別委員会とカリキュラムの変更部分の翻訳日程など調整する。また、日本語に翻訳された内容の調整と国際委員会委員長の承認について、カリキュラム委員会と調整する。
- 4 ・ DL 研修用パワーポイントの作成などファシリテーターと調整する。

### 会計

- 1 ・ 本部負担金、支部負担金の管理運営。
- 2 ・ 負担金の納入依頼書の発行、本部への送金業務。
- 3 ・ 新規地区との同意書に関すること。  
新規希望地区ガバナー (エレクトでも可) と支部委員長との締結済み指定書類を本部事務局長に送付する。
- 4 ・ 実施地区合同実績表 (ロータリー年度を前期、後期に分け集計) を指定書類で本部へ報告する。

### 広報

- 1 ・ RLI ニュースレターの発行 (年 3 ~ 4 回)。
- 2 ・ ホームページの活用を研究する。

### 総務

- 1 ・ 日本支部総会開催の日程調整と資料の作成、案内文の発送。
- 2 ・ プログラム及びカリキュラムの資料の管理。CD・ROM の作成、また、要請地区へ資料の発送。
- 3 ・ 修了証書原本の保管と発行及び認定バッジの管理と有償配布 (@300 円)。
- 4 ・ 日本支部委員会組織に関する名簿作成と管理。
- 5 ・ RLI に関する概要説明書など関係する書類の管理、その他。



## 第6章 RLI 日本支部の会則

### 第1条 名称

この組織は、ロータリー・リーダーシップ研究会 (RLI) の東アジア地域・日本支部に属する組織で、RLI 日本支部と称する。

### 第2条 目的

RLI 日本支部は、国際ロータリーの多地区合同プログラムである。その目的は、RLI の理念に従って、リーダーシップの研修を通じて、ロータリーの活性化と発展を願い、1人1人のロータリアンのロータリーへの理解とモチベーションを高め、リーダーシップを涵養することである。

(Mission of RLI) The Rotary Leadership Institute is a grassroots, multidistrict leadership Development program whose mission is to strengthen Rotary clubs through quality leadership training.

### 第3条 構成

RLI 日本支部は、RLI の理念と活動に賛同し、RLI 活動に参加を表明した日本 (第1、第2、第3ゾーン) の各地区にて構成される。

### 第4条 資格

RLI 活動に参加を表明した地区は、当該地区ガバナーと RLI 日本支部委員長が同時に署名した同意書を、日本支部を通じて RLI 本部に提出し、RLI 国際本部の承認を得て、活動を開始する。

### 第5条 カリキュラム

RLI 日本支部を構成する各地区は、全てのロータリアンのロータリー活動に対するモチベーションを高め、クラブ活動を活性化するために、RLI が国際的な基準で策定したプログラム及びカリキュラムに従って、各種研修セミナー等の活動を行う。但し、各地区の地理的、文化的特異性は考慮するものとする。

### 第6条 カリキュラムの改訂

RLI のプログラム及びカリキュラムは、ロータリーの現状に従って、RLI 国際本部カリキュラム委員会にて改訂される。年1回、開催される RLI カリキュラム委員会には日本支部の代表が出席し、日本支部の意見を述べる事が出来る。

## 第7条 活動

RLI 日本支部を構成する各地区は、RLI の規定に従い、自主的に地区内の RLI 活動を行う。RLI 活動は、地区ガバナーの管理責任のもとに、地区研修リーダー、ガバナーエレクト、ガバナー補佐、クラブ会長、クラブ研修リーダー等のシニア・リーダーと連携して、地区やクラブの活性化のために積極的な活動を行う。

## 第8条 特別委員会

第1項 RLI 日本支部の運営及び活動において、特別に必要と認められたものには、特別委員会を設置し、運営することができる。

第2項 RLI 日本支部は、特別委員会として、次の委員会を設置する。

RLI 日本支部カリキュラム委員会

RLI 日本支部ファシリテーター委員会

第3項 第2項にあげた特別委員会の運営及び活動は必要に応じて各委員会の会則に定める。

## 第9条 国際役員及びリーダー

RLI は、国際本部に委員長ほか実行役員が任命され、全世界・各地区の総括的な管理を行っている。RLI には、国際ロータリー元会長及び元理事を特別顧問に置き、また、世界各地域や地区で、研修セミナーのためのディスカッション・リーダーを養成する、特別なトレーニング・チームを任命している。

## 第10条 役員

第1項 役員、役員会及び特別顧問

RLI 日本支部の役員は、RLI 日本支部委員長、RLI 日本支部副委員長、RLI 日本支部カリキュラム委員会委員長、RLI 日本支部ファシリテーター委員会委員長、RLI 日本支部ゾーンファシリテーター、事務局長、監事とし、役員会を構成する。

第2項 特別顧問

前条第9条に従い、国際ロータリー元理事を特別顧問に委嘱する。

第3項 委員及び、委員会

RLI 日本支部の委員は、第10条第1項に定める役員、及び、第11条第2項に定める地区代表委員とし、委員会を構成する。

## 第11条 役員を選出と任期

第1項 RLI 日本支部の役員選出における資格要件は下記のとおりとし任期は3年とする。ただし留任はこれを妨げない。

- 1) RLI 日本支部委員長は、国際ロータリー理事経験を有する者より選任され、総会の承認を得るものとする。
- 2) RLI 日本支部副委員長、事務局長、監事はガバナー経験者より選任され、総会の承認を得るものとする。
- 3) RLI 日本支部カリキュラム及びファシリテーター委員会委員長は、RLI 日本支部委員長が任命し、総会の承認を得るものとする。
- 4) RLI 日本支部ゾーンファシリテーターは、第3条（構成）に定めるゾーンごとに国際ロータリー研修リーダーの経験を有する者より若干名、RLI 日本支部委員長が任命し、総会の承認を得るものとする。

第2項 RLI 日本支部地区代表委員は、各地区ガバナーにより任命される。任期は1年とする。ただし留任はこれを妨げない。

第3項 欠員の補充は本条第1項の定めにより後任を選出する

#### 第12条 会議

RLI 日本支部の会議は、委員会、総会とし、総会は年1回開催し、委員会は適宜、開催する。必要がある時には、臨時に総会を開催する事が出来る。  
会議の議長は日本支部委員長とする。議事の司会・進行は委員長が務める。

#### 第13条 会議の議決

RLI 日本支部の会議は、議決権を持つ者の3分の2以上の賛成があれば、決議・承認されたものとする。  
RLI 支部委員会諸会議の議決権を有する者は、日本支部委員長以下各役員及び地区代表委員である。他の全てのロータリアンはオブザーバーとして参加し、意見を述べることが出来る。

#### 第14条 事務局と業務

RLI 日本支部に事務局を置く。事務局長は RLI との連絡事務を担当し、事務局長は、事務局員を任命して日本支部の事務を管理する。即ち、構成している各地区の RLI 活動の報告を受け、且つ、RLI 本部や各地区との連絡、報告、広報、会計その他の事務的処理を総括して担当する。

#### 第15条 業務分担

RLI 日本支部の事務局には、総務、会計、渉外（情報連絡）、広報（定期的なニュース・レターの発行等）、その他の業務を担当する係を置く。

## 第16条 経費

RLI 日本支部の構成地区は、毎年、RLI 本部に活動分担金（現在、年100ドル）を、日本支部事務局を通じて指定銀行に納入するものとする。

また、全ての構成地区は、毎年、RLI 日本支部の事務運営・連絡・広報に関する諸経費として、毎年、承認された所定の金額を RLI 日本支部事務局に納入するものとする。

## 第17条 決算

RLI 日本支部運営に関する諸経費は、毎年6月末に決算し、監査を受けて、RLI 日本支部委員会にて承認し、総会にて報告する。

## 第18条 改正

RLI 活動・または日本支部運営に関する提案、また会則改正案は、その都度、役員会及び委員会にて検討の後、年1回の総会に於いて承認を受けるものとする。

臨時の場合は RLI 日本支部委員長または役員会にて決定することが出来るものとし、後日、日本支部総会にて承認を受けるものとする。

この会則の改正は、RLI 日本支部の総会において、議決権を有する者の3分の2以上の賛成があれば、改正する事が出来る。

## 第19条

RLI 日本支部の運営、活動に関する細則は、別に定める。

## 第20条

この会則は、2018年7月1日を以って有効とする。

## RLI 日本支部ファシリテーター委員会 運営細則

### 第1条 目的

RLI 日本支部会則第7条（活動）に則り、加盟地区が RLI の規定に従い自主的に地区内の RLI 活動を行えるように助言補佐する。また、新規に RLI 日本支部に加盟を検討する地区に対し、適切な RLI 開催準備を行えるように指導助言する。

### 第2条 構成

- 1・RLI 日本支部ファシリテーター委員会委員を以って構成する。
- 2・ゾーンファシリテーターは、各担当ゾーンの地区代表ファシリテーターと連携を密にすること。

### 第3条 会議

日本国内における RLI の普及、充実発展のために必要に応じ随時開催するものとする。また、地区代表ファシリテーターと連絡調整会議を行うものとする。

### 第4条 研修

- 1・RLI 日本支部加盟地区の規定カリキュラム修了者を対象に、希望者にファシリテーター養成講習を行う。
- 2・地区代表ファシリテーターと研究会、研修会を行うものとする。
- 3・その他必要に応じて行うものとする。

### 第5条 任務

- 1・委員長は、アドバイザーの助言を受け、副委員長と協調し合い運営全般の責務を負うものとする。
- 2・副委員長は委員長を補佐し、担当ゾーンの責務を担うものとする。
- 3・RLI 日本支部カリキュラム委員会から提供されたカリキュラム内容に従って研修を行うこと。また、内容変更の必要性のあるものについては、カリキュラム委員会と調整を図ること。
- 4・RLI 世界本部へファシリテーター資格認証の申請を行う。
- 5・加盟地区の規定カリキュラム修了者への終了証とバッジの授与について助言する。
- 6・地区代表ファシリテーターの要請による、ディスカッションリーダーの研修指導と地区内 RLI 運営に関する相談に応じること。
- 7・その他必要な事項。

### 第6条 費用負担

- 1・諸会議、研修会等の参加諸費用は基本的には参加者負担とする。
- 2・RLI 日本支部ファシリテーター委員会委員に要請する地区研修等の旅費は実費を要請

地区が負担するものとする。

## 第7条 会計

本委員会の会計は、RLI日本支部委員会からの補助金と参加者負担費用を以って充てる。会計は適切に処理され、日本支部委員会に決算報告書を提出し総会の承認を受ける。

## 第8条 補足

本細則の語句は、他に明言がない限り次の意味を持つものとする。

1. ファシリテーター (F T : Facilitator) : RLI 世界本部より資格を授与された者。
2. ゾーンファシリテーター : RLI 日本支部の会則第3条 (構成) に則るゾーンから選出されたファシリテーター (F T Z : Facilitator elected from Zone)。
3. 地区代表ファシリテーター : RLI 日本ファシリテーター委員会と連携する地区代表ファシリテーター (F T D : Facilitator elected from District)。  
地区代表ファシリテーターは、ゾーンファシリテーター、ガバナー、地区代表委員と協力して地区における RLI の運営責任を担う。
4. ディスカッションリーダー (D L : Discussion Leader) : 各加盟地区の RLI におけるセッションの担当者の総称。この定義をふまえるかぎりにおいて、呼称は各加盟地区の慣例に委ねる。
5. ディスカッションリーダー研修会 : (D L D : Discussion Leader Workshop in the District) : ディスカッションリーダーの指導力強化のための研修会。  
ゾーンファシリテーターの助言指導の下に、加盟地区における RLI の各セッションをよりよく展開するための研修会。

## 第9条 改正

本運営細則はRLI日本支部委員会の会則に基づき改正されるものとする。

## 第10条 付則

この会則は、2018年7月1日を以って有効とする。

## 参考資料

### 加盟地区における RLI 委員会

#### 第1項 組織

委員会は、加盟地区の RLI 委員会として次のような組織構成を推奨する。この委員会構成を踏まえる限りにおいて、組織、呼称などは各加盟地区の実情と慣例に委ねる。

##### 1) RLI 委員長

加盟地区における RLI の会務を統括するのに最も適した者がこの任に就く。

##### 2) RLI 副委員長

RLI 委員長を補佐し、委員長に事故ある時には代行する。

##### 3) RLI 運営部門(事務局)

地区代表委員が本部門長の任に就き、RLI 開催運営に際しての事務的な事項を統括する。

##### 4) RLI ファカルティ(RLI Faculty/セッション担当部門)

地区代表ファシリテーターが本部門長の任に就き、RLI におけるすべてのセッションの有効な展開を図る。

##### 5) 会計

地区内で集金する受講費と地区より支給される補助金とを管理する。

##### 6) 書記

議事を記録し、諸文書を保管する。

##### 7) 監事

会計の監査を行う。

#### 第2項 修了者の認定

委員会は、RLI 日本支部会則第5条に則り、規定のカリキュラムの修了者に対し、RLI 日本支部委員長の名の下に修了証と徽章の授与をおこなう。

以上

R L I 研修セミナーテキスト (2018-2022 年度版)

翻訳・監修：R L I 日本支部

発行者：R L I 日本支部委員長 北 清治

初版発行：2018 年 10 月 1 日

第 2 版発行：2019 年 7 月 1 日

第 2 刷：2019 年 8 月 1 日

事務局：第 2770 地区事務所

電話：048-827-0022